

# 資料編

資料 1 . 留萌市地域公共交通活性化協議会規約

資料 2 . 留萌市地域公共交通活性化協議会委員名簿

資料 3 . 留萌市地域公共交通活性化協議会開催経緯

資料 4 . 留萌市の概況と交通実態

## 留萌市地域公共交通活性化協議会規約

### (目的)

第1条 留萌市地域公共交通活性化協議会(以下「協議会」という。)は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号)第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通総合連携計画(以下「連携計画」という。)の作成に関する協議及び連携計画の実施に係る連絡調整並びに地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図るために必要となる地域の実情に即した輸送サービスの実現に関する事項を協議するため設置する。

### (事務所)

第2条 協議会の事務所は、北海道留萌市幸町1丁目11番地留萌市役所内におく。

### (事業)

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事項を協議し、関係する事業を実施する。

- (1) 連携計画の策定及び変更に関すること
- (2) 連携計画の実施に係る連絡調整に関すること
- (3) 連携計画に位置づけられた事業の実施に関すること
- (4) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金に関すること
- (5) その他協議会の目的を達成するために必要なこと

### (組織)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

### (委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とし再任は妨げない。

- 2 欠員により新たになった委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員のうち行政機関の職員については、その職にある期間とする。

### (会長及び副会長)

第6条 協議会に次の役員をおく。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- 2 会長は、副市長をもって充てる。
- 3 副会長は、会長が指名する者をもって充てる。

- 4 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長不在のときは、会長の職務を代理する。

(協議会の運営)

第7条 協議会は、会長が必要に応じて召集し、会長が議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、開くことはできない。
- 3 協議会の議決方法は、出席委員の過半数で決する。ただし可否同数の場合は、会長の決するところによる。
- 4 委員は、都合により協議会を欠席する場合は、代理の者を出席させることができるとし、あらかじめ会長に代理の者の氏名等を報告することにより、その代理の者の出席をもって当該委員の出席とみなす。
- 5 協議会は、原則として公開とする。ただし、協議会を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認める協議については、非公開で行うものとする。
- 6 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、資料を提出させ、または協議会への出席を依頼し、助言等を求めることができる。
- 7 その他協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が整った事項については、協議会の委員はその協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

- 第9条 協議会に提案する事項について、協議または調整をするため、必要に応じ協議会の幹事会をおくことができる。
- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第10条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局をおく。

- 2 事務局は、留萌市市民生活部生活環境課におく。
- 3 事務局に事務局長、事務局員をおき、会長が定めた者をもって充てる。
- 4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第11条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金及びその他の経費をもって充てる。

(監査)

第12条 協議会に監査委員を2名おく。

- 2 監査委員は、会長が指名する者をもって充てる。
- 3 会長及び副会長は、監査委員を兼ねることはできない。
- 4 監査委員は、協議会の会計監査を行い、結果を協議会の会議においてに報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第13条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第14条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを清算する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成21年3月2日から施行する。
- 2 設置時の委員の任期は、第5条第1項の規定にかかわらず平成23年3月31日までとする。

別表（第4条関係）

区 分	団 体	委員
計画を策定 する市	留萌市	副市長及び留萌市長が指名する 者
道路管理者	留萌開発建設部	留萌開発建設部長が指名する者
	北海道土木現業所	土木現業所長が指名する者
公共交通事 業者	沿岸バス株式会社	代表又は代表が指名する者
	旭川ハイヤー協会留萌部会	
	交通労連沿岸バス労働組合	
公安委員会	北海道旭川方面留萌警察署	留萌警察署長が指名する者
学校関係	留萌市教育委員会	教育長が指名する者
	北海道立留萌高等学校	代表又は代表が指名する者
	北海道立千望高等学校	
	留萌市小中学校校長会	
	留萌市 PTA 連合会	
市民又は利 用者の代表	留萌市コミュニティーセンター連 絡協議会	代表又は代表が指名する者
	春日地区町内会連絡協議会	
	萌晴親交会	
	自由ヶ丘親交会	
	泉町親睦会	
	留萌市老人クラブ連合会	
	留萌市社会福祉協議会	
	留萌商工会議所	
	留萌商店街振興組合連合会	
	留萌市立病院	病院長が指名する者
運輸局	北海道運輸局旭川運輸支局	旭川運輸支局長が指名する者
北海道	北海道留萌支庁	留萌支庁長が指名する者

## 留萌市地域公共交通活性化協議会委員名簿

区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考
計画を策定 する市	留萌市	副市長	竹中 貢	会長
		市民生活部長	桜庭 俊郎	
		産業建設部長	中西 俊司	
		健康福祉部長	岩崎 智樹	
道路管理者	留萌開発建設部	道路1課長	堀田 伸之	
	北海道留萌土木現業所	企画調整室長	郷 康則	
公共交通事 業者	沿岸バス株式会社	留萌営業所長	西谷 恭治	
	旭川ハイヤー協会留萌部会	事務局長	寺本 康雄	副会長
	交通労連沿岸バス労働組合	執行委員長	上原 慎一郎	
公安委員会	旭川方面留萌警察署	交通課長	家塚 修三	
学校関係	留萌市教育委員会	教育部長	竹谷 隆	
	北海道留萌高等学校	教 頭	田村 二郎	
	北海道留萌千望高等学校	学校長	齋藤 眞幸	
	留萌市小中学校校長会	会 長	板谷 晋	
	留萌市 PTA 連合会	会 長	佐々木 敏	
住民、利用 者の代表	留萌市コミュニティセンター 連絡協議会	港北コミュニティセ ンター運営協議会会長	渡辺 勇	
	春日地区町内会連絡協議会	会 長	長屋 守	春日町春 北町内会
	萌晴親交会	会 長	珍田 亮子	
	自由ヶ丘親交会	会 長	松本 衆司	
	泉町親睦会	会 長	塚田 亮二	監査委員
	留萌市老人クラブ連合会	会 長	渡辺 正美	監査委員
	留萌市社会福祉協議会	副会長	夏井 房尾	
	留萌商工会議所	会 頭	沖田 周一	
	留萌市商店街振興組合連合会	理事長	石井 久夫	
留萌市立病院	事務部長	鈴木 鉄男		
国の機関	北海道運輸局旭川運輸支局	首席運輸企画専門官	藤崎 伸一	
		首席運輸企画専門官	辻沢 英隆	
道の機関	北海道留萌支庁地域振興部	地域政策課長	佐藤 靖史	

平成 22 年 2 月 9 日現在

## 留萌市地域公共交通活性化協議会経過概要

年 月 日	実 施 事 項 等
平成 21 年 3 月 2 日	委嘱状交付（委員 28 名） <b>第 1 回協議会（設立総会）</b> 地域公共交通活性化・再生総合事業について（説明） 議事 （1）留萌市地域公共交通活性化協議会規約等の制定について （2）副会長、監査委員の指名について （3）留萌市地域公共交通総合連携計画の内容について
7 月 13 日	<b>第 2 回協議会開催</b> ・これまでの経過の報告 ・議案第 1 号 平成 21 年度補正予算について（承認） ・議案第 2 号 留萌市地域公共交通総合連携計画策定業務委託について（承認） 留萌市地域公共交通総合連携計画策定業務委託企画提案評価実施要領 ・議案第 3 号 業者選定委員について（5 名の委員を選出） ・その他 ○今後のスケジュールを説明 仕様書
7 月 21 日	第 1 回業者選定評価委員会 ・総合連携計画策定業務委託企画提案評価実施要領、仕様書、提案様式について確認。 ・選考基準、その方法について協議。 ・対象業者の選定について協議。（案内業者を選定する。）
8 月 18 日	第 2 回業者選定評価委員会 プレゼンテーションを開催し、選定評価委員による評価を行い、最優秀提案者を選定した。
8 月 21 日	<b>第 3 回協議会</b> 報告事項 第 2 回協議会以降について 議事 （1）留萌市地域公共交通総合連携計画策定業務委託業者の決定について 1）最優秀提案者選定の報告（業者選定評価委員会委員長） 2）委託業者決定について 決定：パシフィックコンサルタンツ（株） 北海道支社（札幌市） 業務委託金額：4,935,000 円 3）留萌市地域公共交通総合連携計画策定業務の説明 （2）試験運行について
8 月 21 日	試験運行協議（事務局、委託業者等）
8 月 24 日	町内会との試験運行協議（公共交通空白町内会、市等）
10 月 8 日	市内路線バス乗降調査
10 月 22 日～11 月 30 日	留萌市における公共交通に関するアンケート調査
11 月 2 日～11 月 15 日	公共交通空白地域試験運行 春日町市立病院線、日東団地市立病院線にて実施 利用者アンケート調査、乗降者数カウント調査を実施
11 月 24 日	先進地（滝川市地域公共交通活性化協議会）視察
12 月 21 日	<b>第 4 回協議会</b> 報告事項 第 3 回協議会以降について 議事 （1）地域公共交通総合連携計画策定に伴う各種調査結果について （2）今後のスケジュール

<p>平成 22 年 2 月 9 日</p>	<p><b>第 5 回協議会</b>  報告事項 第 4 回協議会以降について  議事  ( 1 ) 留萌市地域公共交通総合連携計画(素案)について  ( 2 ) パブリックコメントについて  ( 3 ) 今後のスケジュール</p>
<p>3 月</p>	<p><b>第 6 回協議会(予定)</b>  報告事項 第 5 回協議会以降について  議事  ( 1 ) 留萌市地域公共交通総合連携計画について  ( 2 ) 平成 22 年度の計画事業について</p>

## 留萌市の概況と交通実態

# 目次

<b>第1章 現況交通実態</b> .....	<b>1</b>
1-1 留萌市の概況.....	1
(1) 位置と地勢.....	1
(2) 気象.....	2
(3) 留萌市の人口.....	3
(4) 中心市街地の状況.....	12
(5) 留萌市立病院の状況.....	17
1-2 留萌市の交通.....	21
(1) 主要道路と鉄軌道.....	21
(2) 自動車保有台数.....	22
(3) 公共交通の状況.....	23
(4) 公共交通利用者数の推移.....	30
<b>第2章 利用者のニーズと移動特性</b> .....	<b>32</b>
2-1 公共交通に関する市民アンケート調査.....	32
(1) 調査概要.....	32
(2) 調査結果.....	37
2-2 市内路線バス乗降実態調査.....	79
(1) 調査概要.....	79
(2) 調査結果.....	84
<b>第3章 試験運行による調査</b> .....	<b>101</b>
3-1 試験運行による調査概要.....	101
(1) 試験運行の概要.....	101
(2) 試験運行の周知・広報.....	103
3-2 試験運行の利用状況.....	108
3-3 試験運行アンケート調査.....	111
(1) 調査概要.....	111
(2) 調査結果.....	114
3-4 アンケート以外の試験運行に関する意見.....	127
<b>第4章 事業所等ヒアリング調査</b> .....	<b>129</b>
4-1 事業所等ヒアリング調査.....	129
(1) 調査概要.....	129
(2) ヒアリング内容および受領資料について.....	129
4-2 グループヒアリング調査.....	132

( 1 )	グループヒアリングの概要	132
( 2 )	グループヒアリングで出された主な意見	133
4-3	商店街関係者との意見交換	136
( 1 )	意見交換の概要	136
( 2 )	意見交換で出された主な意見	137
<b>第5章</b>	<b>他の自治体の取り組みに関する調査</b>	<b>139</b>
5-1	調査概要	139
( 1 )	調査目的	139
( 2 )	調査概要	139
5-2	滝川市の取り組みに関する調査	140
( 1 )	滝川市の取り組みに関する調査概要	140
( 2 )	調査結果	142
<b>第6章</b>	<b>留萌市における公共交通の課題</b>	<b>147</b>
( 1 )	留萌市の現況や市民のライフスタイルに対応する効率的な公共交通の運用	147
( 2 )	中心市街地の活性化に資する公共交通体系の検討	149
( 3 )	公共交通に関する情報の周知	150
( 4 )	高齢化の進行に対応する地域交通の実現	151
( 5 )	冬季における快適な地域交通の確保	152

## 第1章 現況交通実態

留萌市の交通実態について、地域の概況や交通網、公共交通の運行状況、利用者数等を整理し、現況を把握する。

留萌市の概況では、公共交通の在り方を検討していく上で重要な中心市街地および留萌市立病院の状況についても整理を行う。

また、福祉バス・スクールバス等を含めた市内バス路線の全般について、運行状況やこれまでの取り組み経緯を整理するとともに、地域別人口や世帯数等の分析を行い、公共交通の空白地域等、交通に関する課題を抽出する。

### 1 -1 留萌市の概況

#### (1) 位置と地勢

留萌市は、留萌支庁管内のほぼ南端に位置し、西に日本海を臨み、北を小平町、東を沼田町及び北竜町、南を増毛町にそれぞれ接している。

市の面積は 297.44km<sup>2</sup> で、市の中央を東西に走る留萌川の両翼に平原、丘陵が続き、南側には高度のある山並み、北部には低位な丘陵地が分布している。また、留萌市の居住地域の地形においては、山や坂が多く、道路の幅も狭い箇所が多い状況となっている。



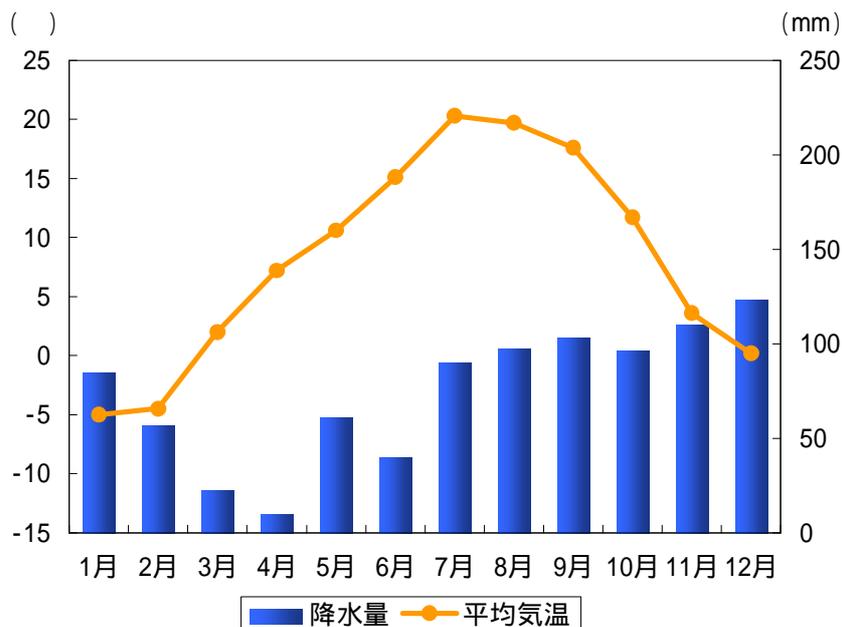
図 1 -1 留萌市の位置

(2) 気象

留萌市は、日本海式の気候に属し、対馬海流の影響から緯度の割には比較的温暖な気候となっている。冬季は北西の季節風が強く、日本海側特有の吹き上げる風による地吹雪が、視界不良や吹き溜まりによる交通障害の原因となっている。

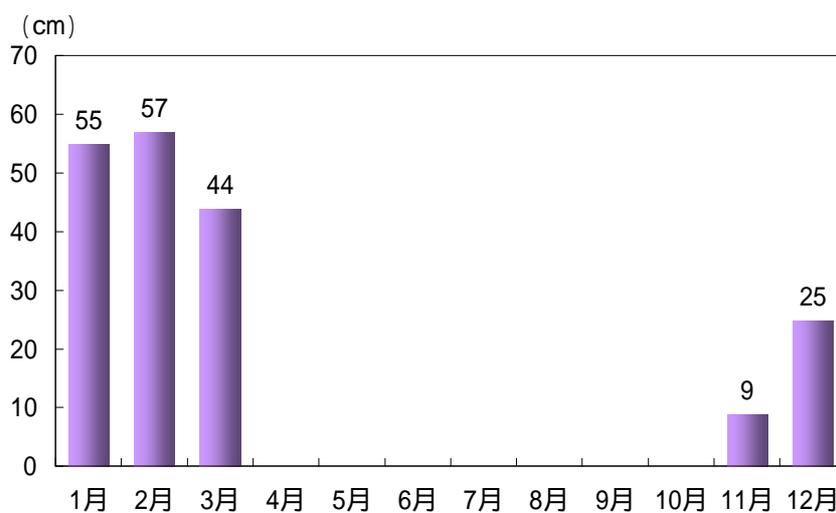
平成20年における気象の概況は下図の通りであり、月平均最高気温は23.9、月平均最低気温は-8.8、最深積雪は57cmとなっている。

積雪深が最も大きくなるのは2月で、積雪が確認される11月～4月の期間のうち、1月から2月にかけては積雪深が50cmを超えている。



資料：平成21年度留萌市統計書

図 1 -2 平成20年における留萌市の月平均気温と降水量



資料：平成21年度留萌市統計書

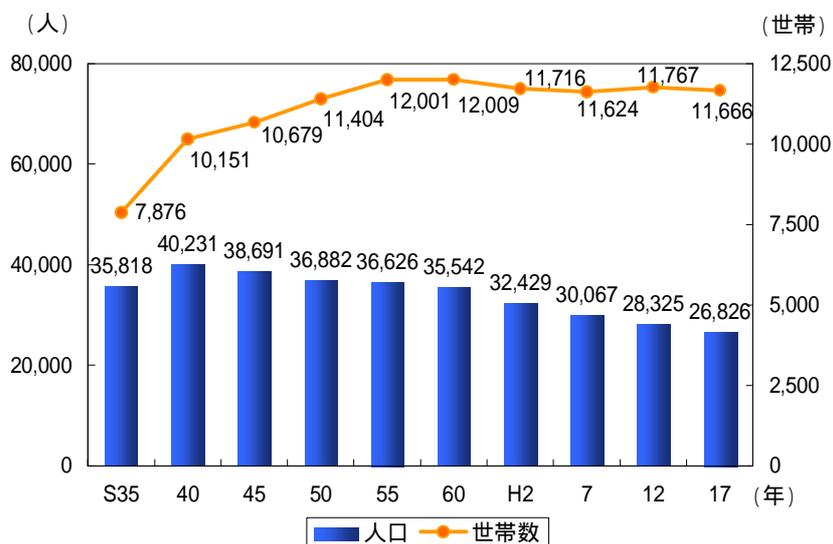
図 1 -3 平成20年における留萌市の月別最深積雪

### (3) 留萌市の人口

#### 人口と世帯数の推移

留萌市の人口は、昭和40年以降徐々に減少を続けており、平成12年には3万人を割り、平成17年現在において26,826人となっている。

一方、世帯数は増加傾向にあったが、昭和55年以降はほぼ横這いとなっており、平成17年現在において11,666世帯となっている。

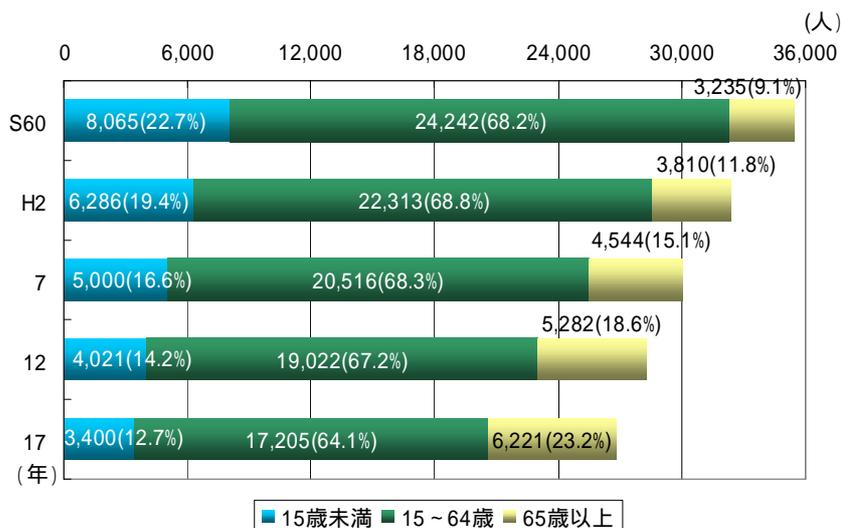


資料：国勢調査

図 1 -4 留萌市の人口と世帯数の推移

#### 年齢別人口構成比の推移

人口を年齢別にみると、15歳未満の比率が年々減少しているのに対し、平成17年には65歳以上の比率が全体の4分の1近くに達するなど、急速な少子高齢化の進行がうかがえる。



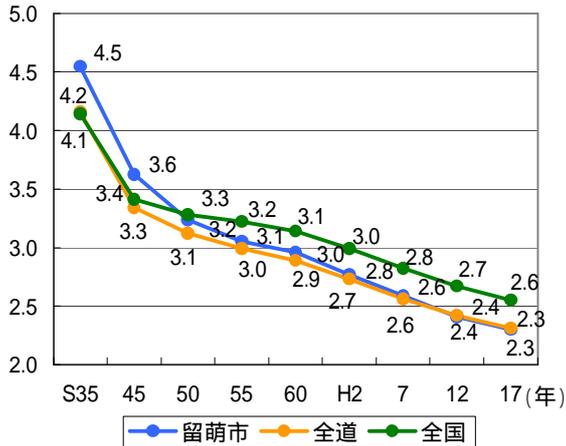
資料：国勢調査

図 1 -5 人口の年齢別構成比の推移 (国勢調査)

## 世帯の構成

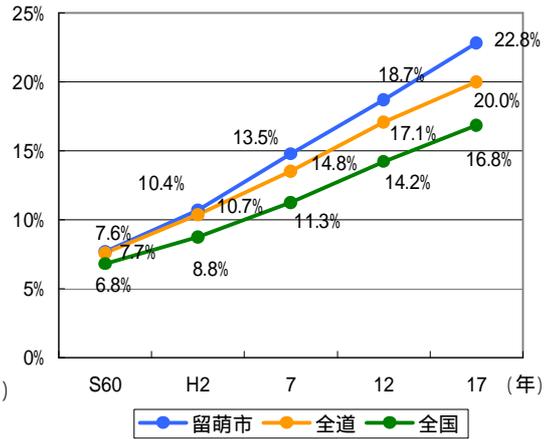
留萌市における1世帯当たりの人口は2.3人（平成17年現在）であり、全道平均と同じ値となっている。しかし、その推移をみると全国・全道の傾向を上回るペースで世帯当たり人口が減少しており、高齢者夫婦のみの世帯や単身高齢者の世帯の割合が全国・全道の平均を上回るペースで増加していることから、これら高齢者のみの世帯の増加が、1世帯当たり人員の減少の一因となっているものと推察される。

(人/世帯)



資料：国勢調査

図 1 -6 1世帯当たり人員の推移

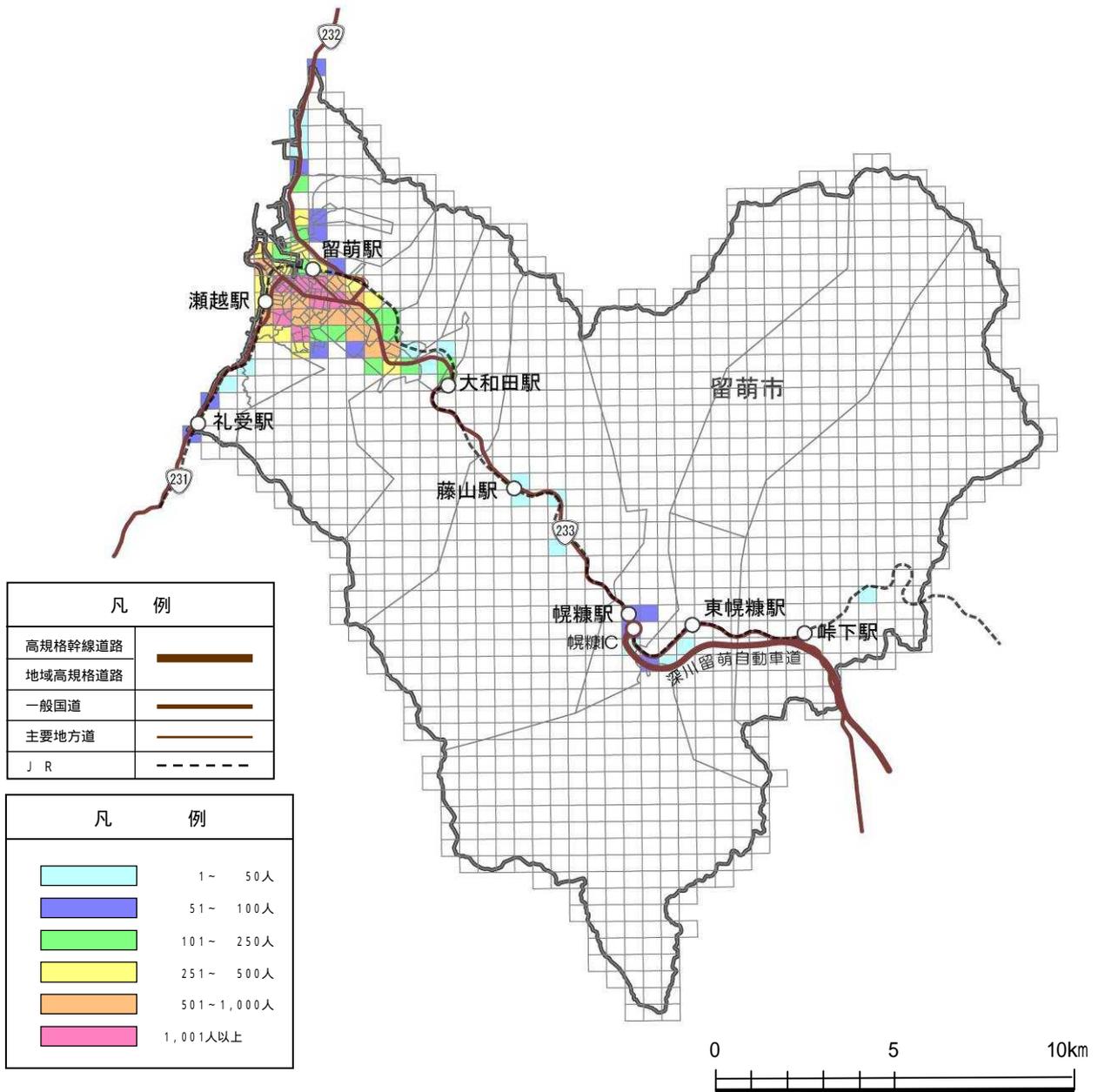


資料：国勢調査

図 1 -7 高齢者のみの世帯数の推移

### 人口の分布状況

留萌市の人口は、留萌駅、瀬越駅、及び大和田駅に囲まれた市街地を中心に分布しており、それ以外の地域では、概ね JR 駅に近い国道沿い（231 号、232 号、233 号）の分布となっている。



資料：国勢調査メッシュデータ（平成 17 年）

図 1 -8 留萌市内の人口分布状況

町丁・字等別には、複数の市営住宅が立地する沖見町の人口が最も多く、そこから国道 233 号に沿って分布する見晴町、千鳥町、緑ヶ丘町、南町、潮静といった町丁で人口が 1,000 人を越えている。

表 1 -1 町丁・字等別人口

地域名	人口	世帯数	地域名	人口	世帯数
大町	899	407	千鳥町	1,177	479
港町	472	210	元川町	241	118
本町	394	210	堀川町	391	168
瀬越町	151	61	緑ヶ丘町	1,099	280
明元町	341	162	南町	1,588	670
錦町	600	308	五十嵐町	928	408
沖見町	3,048	1,438	高砂町	487	180
寿町	604	297	東雲町	784	295
幸町	407	192	礼受町	184	77
宮園町	702	337	浜中町	145	59
見晴町	2,153	874	三泊町	182	78
栄町	535	233	塩見町	185	82
開運町	843	406	春日町	493	240
末広町	943	455	大和田町	323	145
花園町	634	299	平和台	681	272
旭町	726	375	潮静	1,182	443
泉町	354	156	大字留萌村	169	127
住之江町	897	362	樽真布町	26	10
船場町	17	6	幌糠町	209	80
元町	801	338	藤山町	157	63
野本町	674	266	合計	26,826	11,666

資料：国勢調査（平成 17 年）

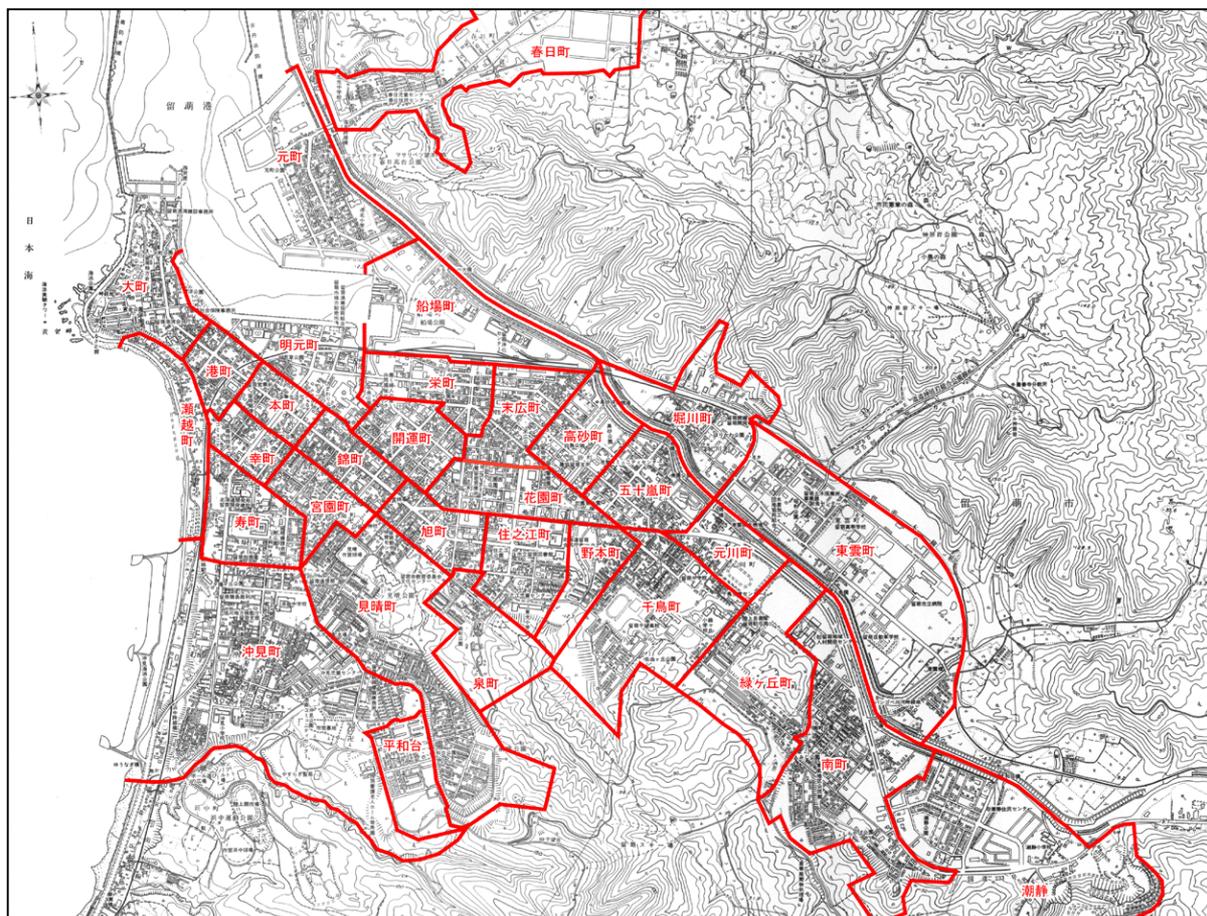
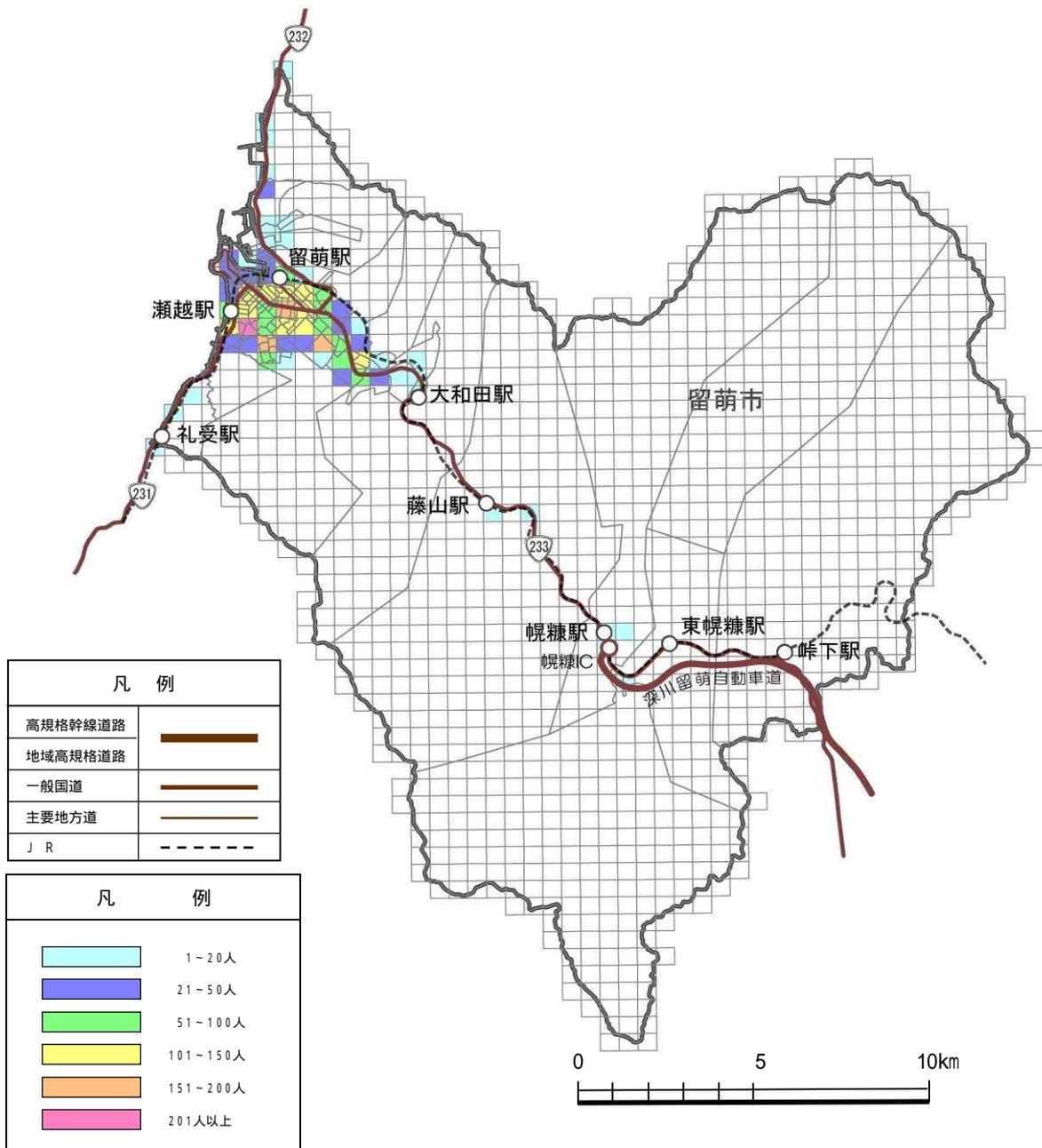


図 1 -9 留萌市街図

### 年少人口の分布状況

留萌市における 15 歳未満の年少人口は、概ね留萌駅、瀬越駅、及び大和田駅に囲まれた市街地内に分布しており、それ以外の地域には、JR 駅に近い国道沿いに 20 人以下の分布が点在する状況となっている。

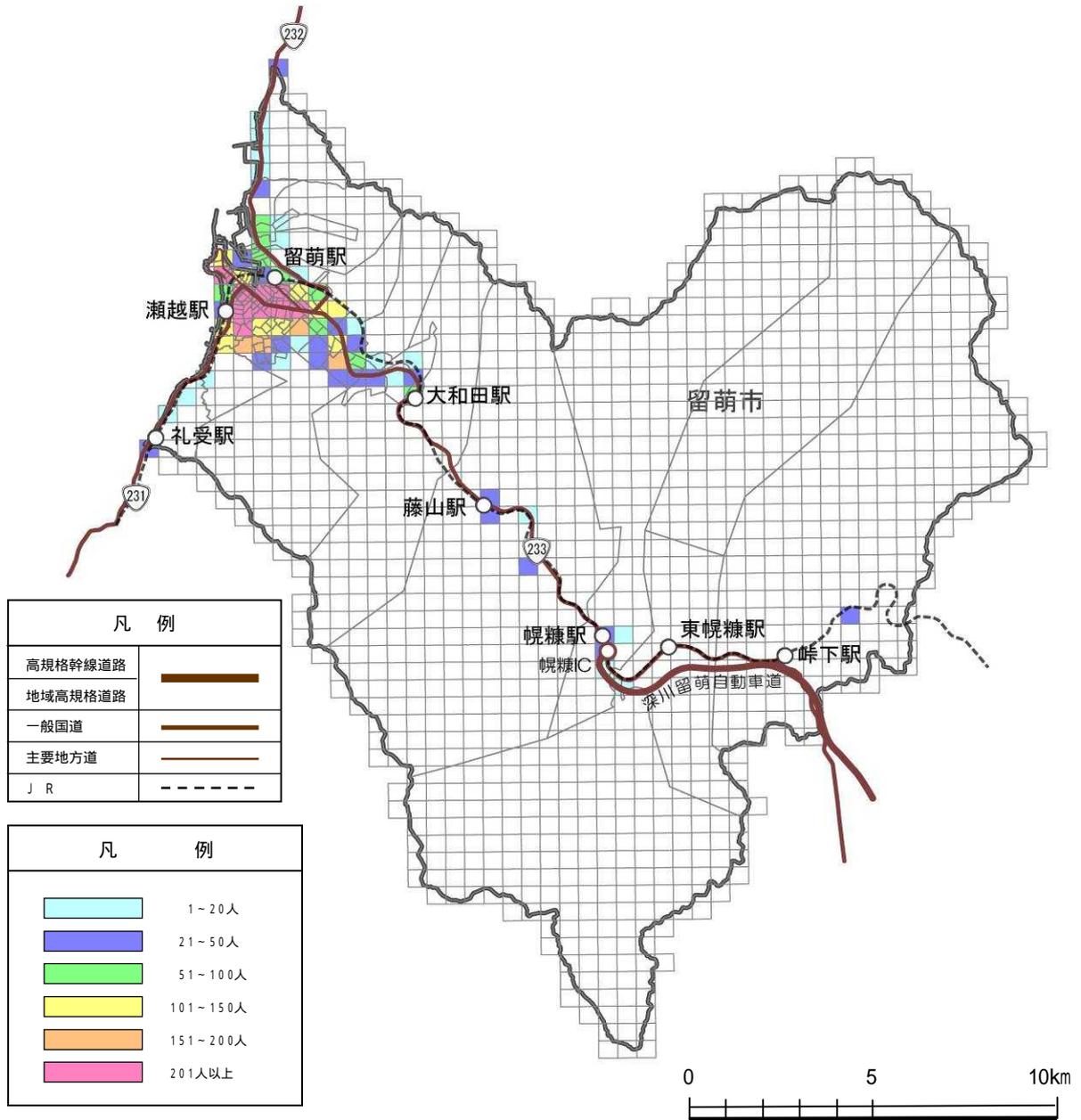


資料：国勢調査メッシュデータ（平成 17 年）

図 1 - 1 0 15 歳未満の人口の分布状況

### 高齢者人口の分布状況

65歳以上の高齢者人口は、年少人口と比較すると郊外の分布がやや多く、峠下地区では、JRや国道からやや離れた場所に21～50人の分布がみられる。

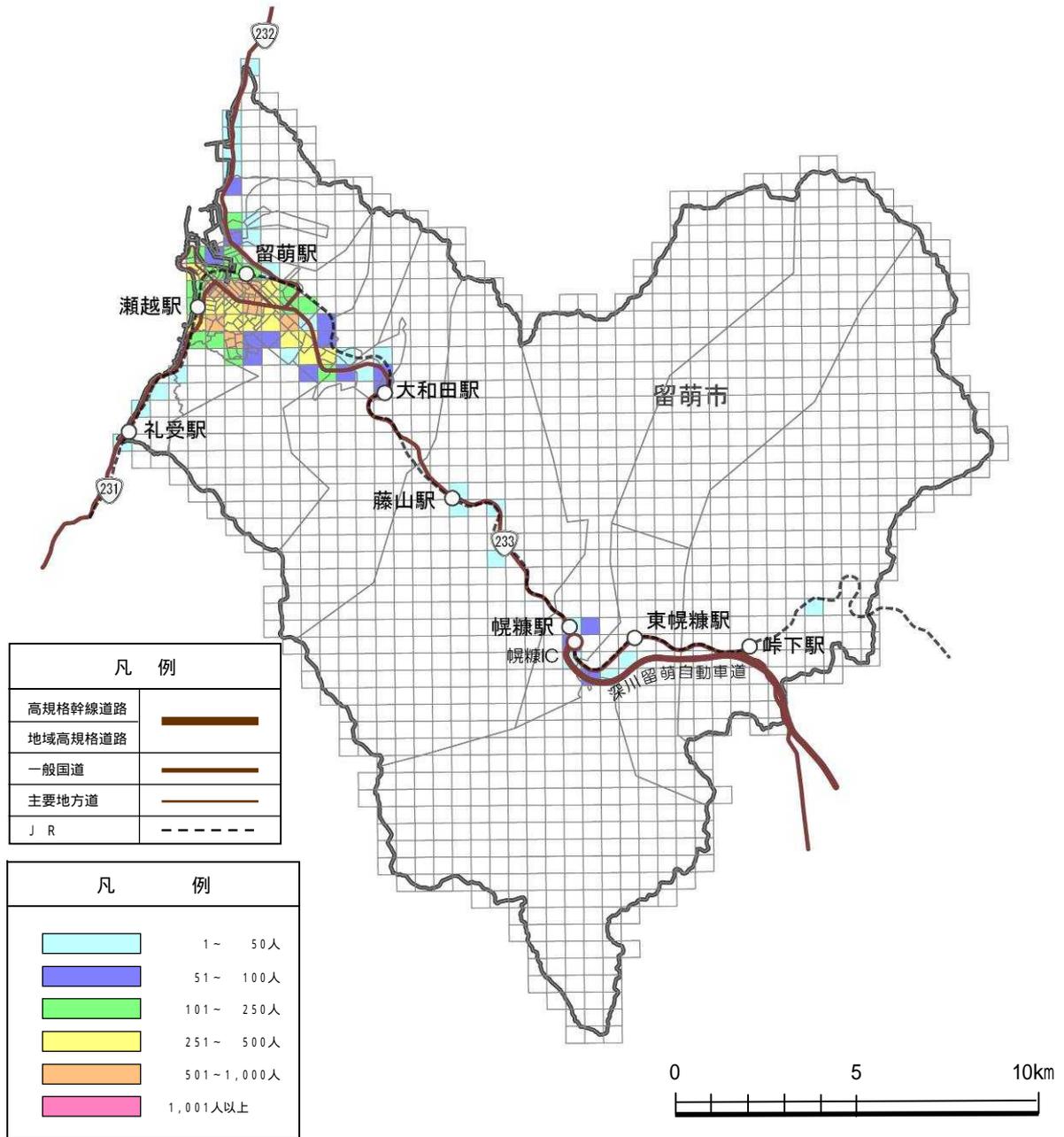


資料：国勢調査メッシュデータ（平成17年）

図 1 -1 1 65歳以上の人口の分布状況

### 就業者人口の分布状況

留萌市の就業者人口は、65歳以上の人口とほぼ同傾向の分布を示しているが、幌糠駅から東幌糠駅にかけての国道233号沿道への分布がみられる。



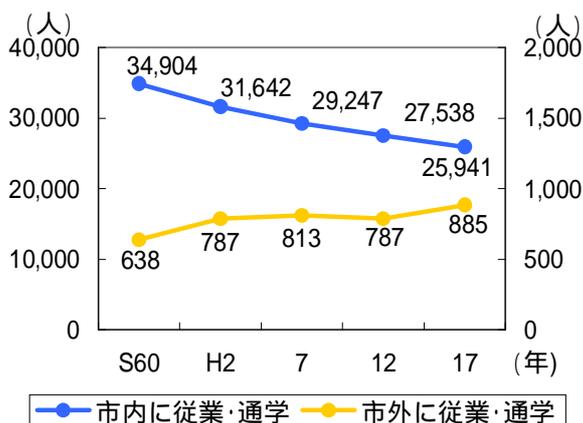
資料：国勢調査メッシュデータ（平成17年）

図 1 -1 2 就業者人口の分布状況

### 通勤・通学者の状況

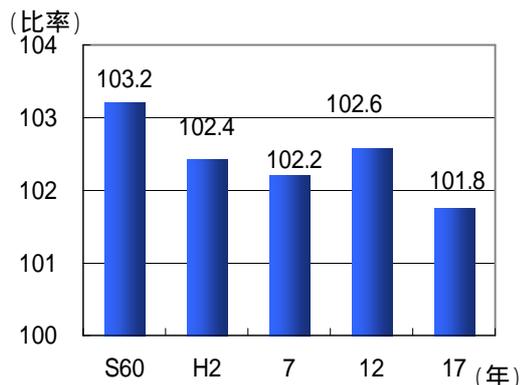
留萌市内に常住する人口のうち、市内に従業・通学している人口は年々減少傾向にある一方、留萌市外に従業・通学している人口は漸増傾向にある。

しかし、昼間人口比率は年々漸減傾向にあるものの100.0以上を保っており、留萌市が他市町村からの従業員・通学者が比較的多い、当該地方の中心都市として位置づけられていることがうかがえる。



資料：国勢調査

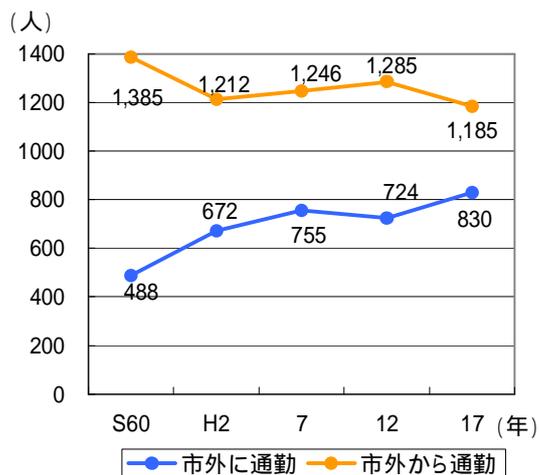
図 1 - 1 3 従業員・通学者数の推移



資料：国勢調査

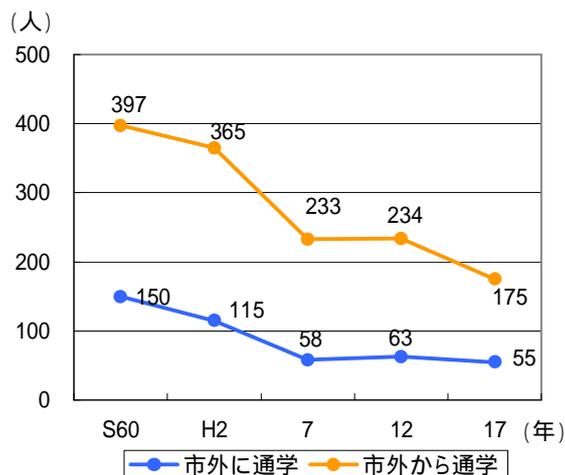
図 1 - 1 4 昼間人口比率の推移

留萌市内外別に従業・通学者数の推移をみると、従業員は市外への通勤が増加している一方で、市外から市内への通勤が減少している。通学者は市外からの通学は年々減少、市外への通学は減少後横這い傾向にあり、通学者自体の減少がうかがえる。



資料：国勢調査

図 1 - 1 5 従業員の通勤状況の推移



資料：国勢調査

図 1 - 1 6 通学者の通学状況の推移

留萌市における通勤・通学の状況を市町村別にみると、市と南で接する増毛町と、北で接する小平町への通勤・通学がそれぞれ突出している。

表 1 -2 市町村別流出入人口の状況

留萌市から通勤・通学		留萌市に通勤・通学	
増毛町	351	増毛町	529
小平町	249	小平町	412
羽幌町	31	札幌市	99
札幌市	30	旭川市	60
苫前町	23	深川市	38
旭川市	21	苫前町	36
深川市	14	滝川市	23
天塩町	12	沼田町	22
その他道内市町村	126	秩父別町	13
道外の市町村	27	羽幌町	11
		その他道内市町村	103
		道外の市町村	13

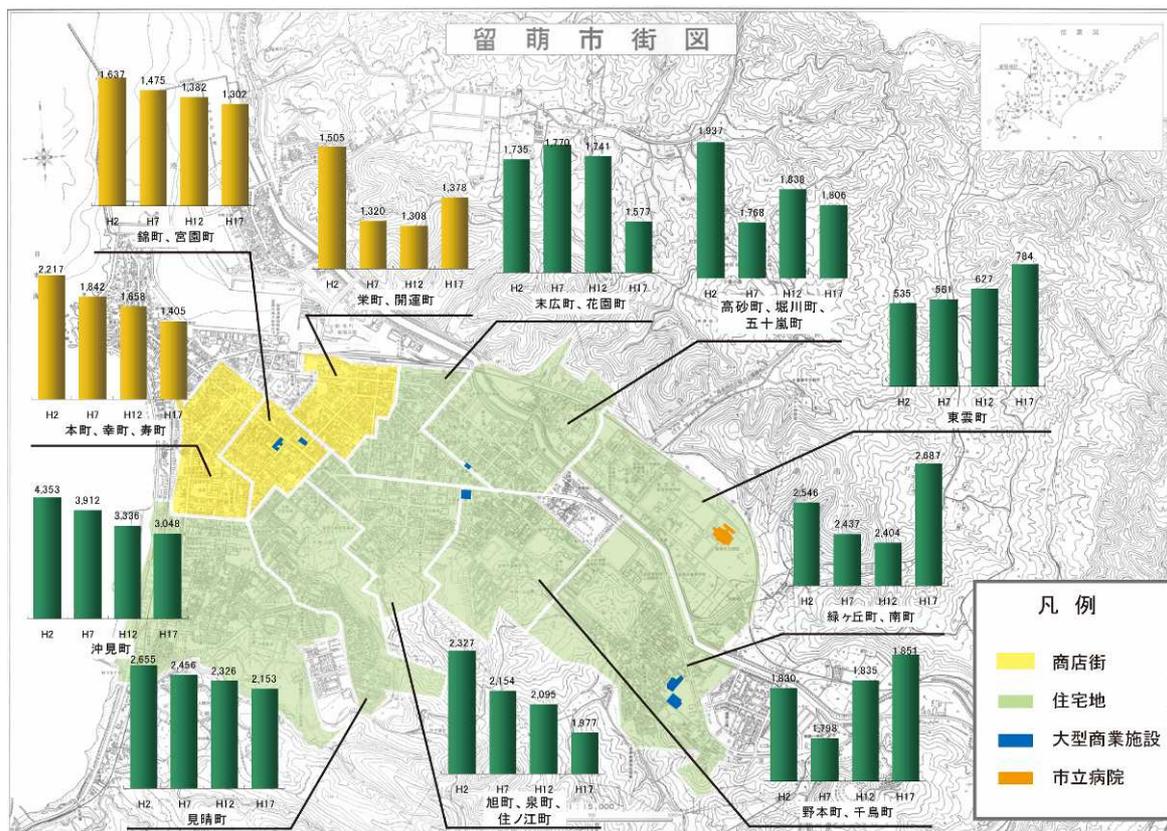
資料：国勢調査（平成 17 年）

#### (4) 中心市街地の状況

##### 中心市街地の人口

中心市街地の人口は、住宅地域では沖見町や旭町・泉町・住ノ江町地区等、市西部で減少傾向にあるのに対し、東雲町や野本町・千鳥町地区といった市東部では人口増がみられ、特に緑ヶ丘町・南町地区では、平成17年にそれまでの減少傾向から増加に転じている。

商業地域では、本町・幸町・寿町地区及び錦町・宮園町地区は漸減傾向にあり、栄町・開運町地区では平成7年以降、横這いから漸増となっている。



資料：国勢調査

図 1 -17 中心市街地人口の推移

### 小売業の状況

留萌市の小売業の店舗数は年々減少を続けており、従業者数も増減はあるもののほぼ減少傾向となっている。一方、1店舗あたりの従業者数と売場面積は共に増加傾向となっており、店舗の大型化が進行していることが伺える。

また、年間商品販売額は昭和63年以降増減を繰り返しているものの、平成9年をピークに減少に転じている。これを人口1人あたりでみると、平成9年までは1人あたり年間商品販売額は増加の一途を辿っているが、年間商品販売額のピークと同様、平成9年以降は多少の増減はあるものの、概ね減少傾向となっている。

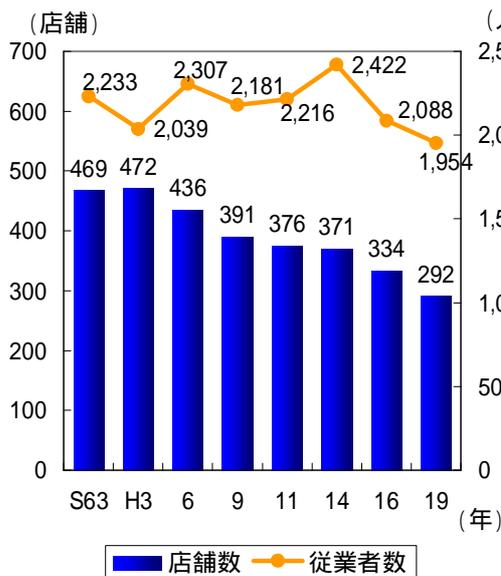


図 1 -1 8 店舗数及び従業者数の推移 (小売業)

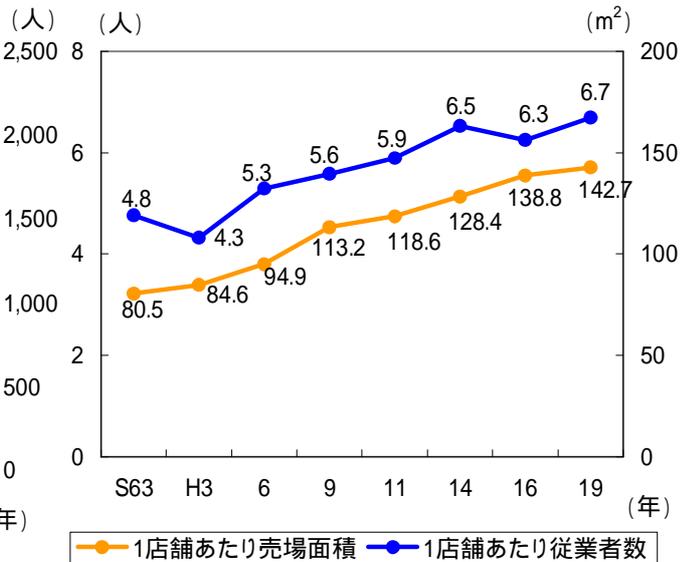


図 1 -1 9 1店舗あたり従業者数及び売場面積の推移 (小売業)

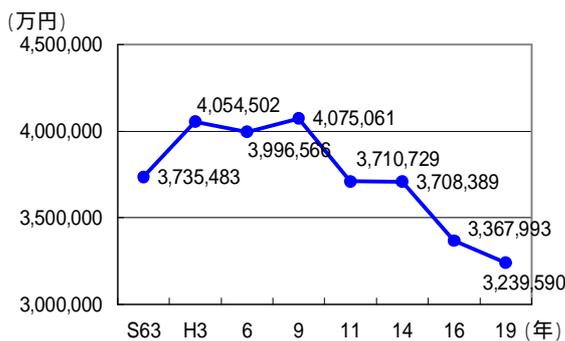


図 1 -2 0 年間商品販売額の推移 (小売業)

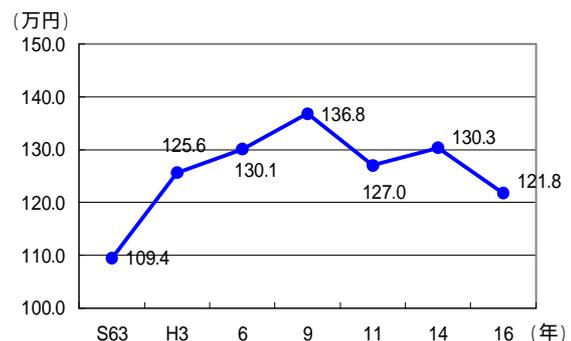


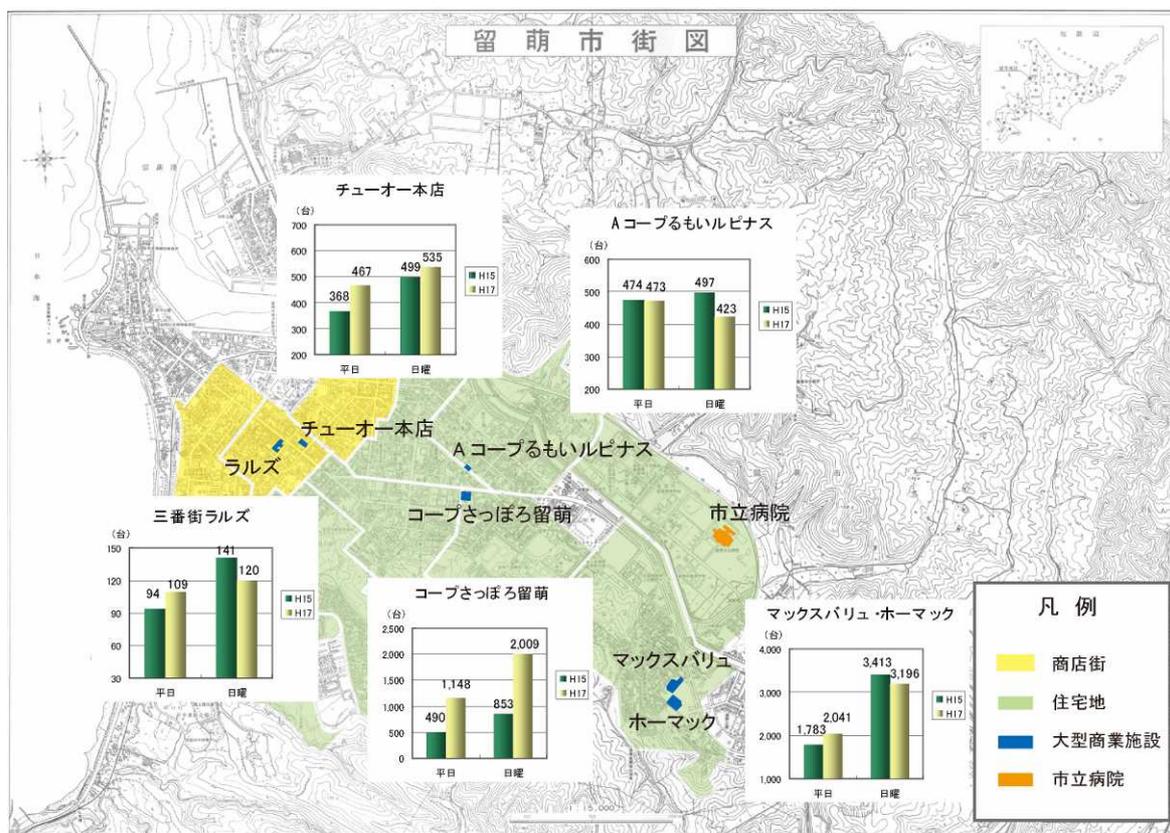
図 1 -2 1 人口1人あたり年間商品販売額の推移 (小売業)

資料：留萌市統計書、商業統計

## 大型店舗の状況

平成15年及び17年に、マックスバリュ・ホームマック、チューオー本店、コープさっぽろ留萌店、Aコープるもいルピナス店、及び三番街・ラルズを対象に、大型店等駐車場の利用状況調査が実施されており、コープさっぽろ留萌店やマックスバリュ・ホームマックといった郊外型の店舗で、平日と休日（日曜日）の自家用車の入庫車台数の差が大きいことがわかっている。

なお、コープさっぽろ留萌店は平成16年11月に現在の野本町へと移転しており、移転後の調査では、移転前より入庫車量が大幅に増加している。また、チューオー本店の入庫車台数の増加と、マックスバリュ・ホームマック及びAコープるもいルピナス店の減少は、それぞれコープさっぽろ留萌店の移転が影響しているものと推察される。



資料：商業地域歩行者通行量調査報告書（平成17年）

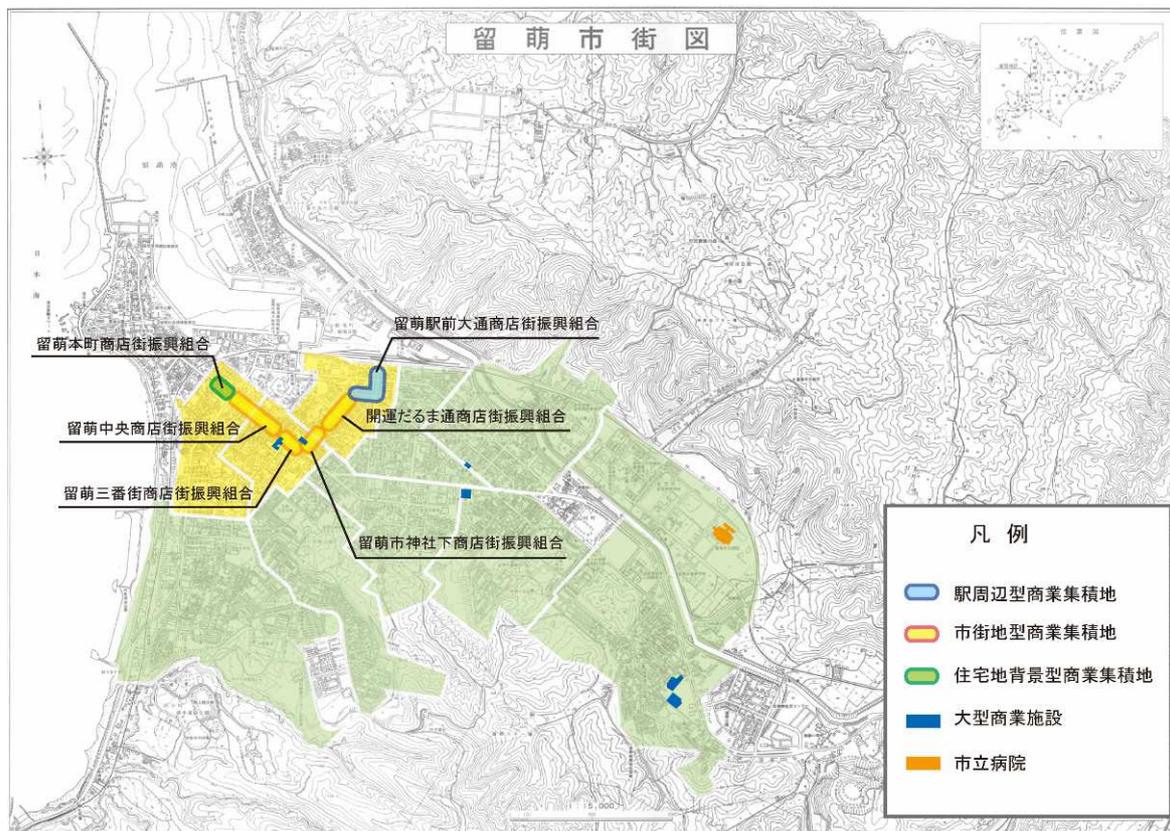
図 1 -2 2 大型店舗位置と自家用車入庫車台数の推移

### 商店街振興組合の動向

留萌市内には、留萌駅前（栄町）から開運町～錦町～本町に至る地域に、駅周辺型商業集積地に分類される留萌駅前大通商店街振興組合、住宅地背景型商業集積地に分類される留萌本町商店街振興組合、及び市街地型商業集積地に分類される留萌中央商店街振興組合、留萌市神社下商店街振興組合、開運だるま通商店街振興組合、留萌三番街商店街振興組合がそれぞれ分布している。

各商業集積地区の動向をみると、平成3年まで商業集積地の主翼を担っていた留萌中央商店街と留萌市神社下商店街の店舗数の減少が著しく、それに伴って従業者数と年間商品販売額も半減～10分の1程度にまで落ち込んでいる。他の商店街は、漸減もしくは横這いの推移となっている。1店舗あたりの傾向をみても、減少率はやや緩やかになるものの、ほぼ同様の傾向を辿っている。

また、留萌三番街商店街は、店舗数に対し従業者数、年間商品販売額が多く、ラルズ等大型店を有する立地特性がうかがえる。



資料：平成14年留萌市中心市街地活性化計画

図 1 -2 3 商店街振興組合の分布

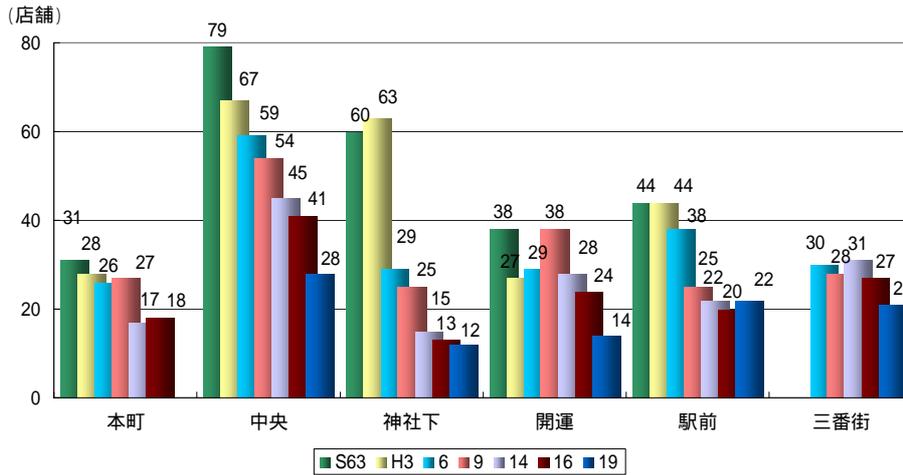


図 1 - 2 4 商業集積地区別店舗数の推移

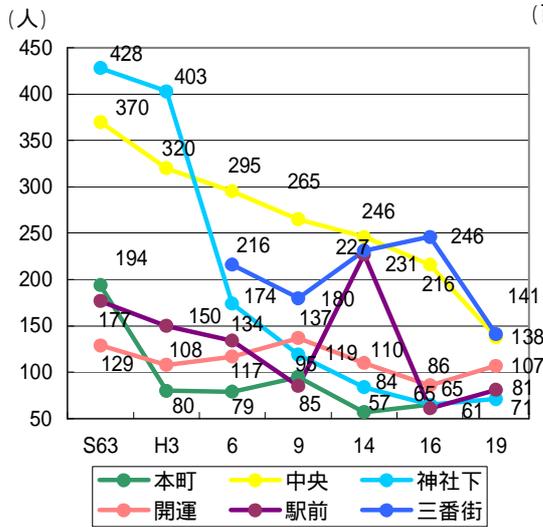


図 1 - 2 5 商業集積地区別従業員数の推移

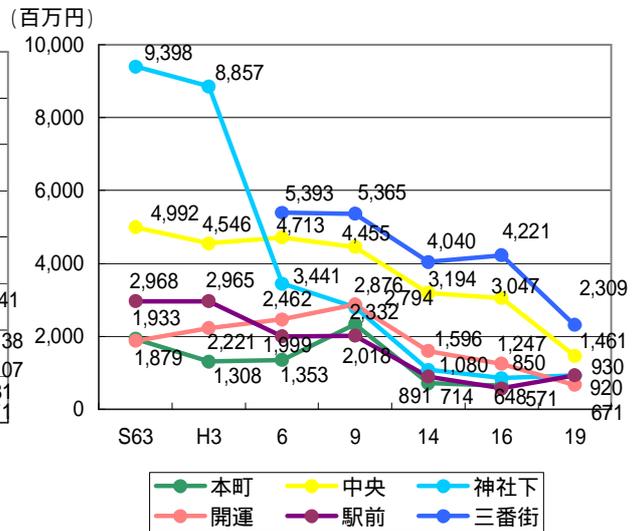


図 1 - 2 6 商業集積地区別年間商品販売額の推移

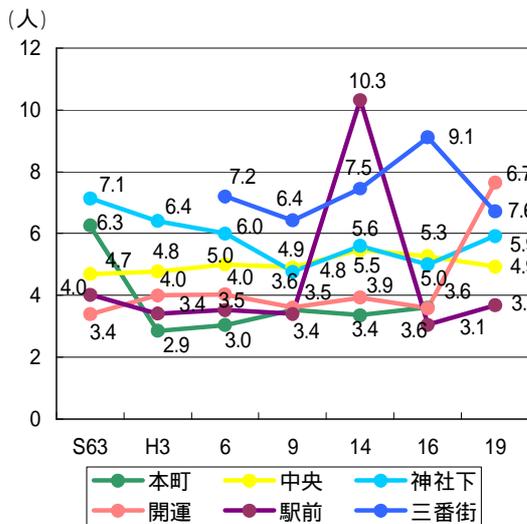


図 1 - 2 7 1店舗あたり従業員数の推移  
資料：商業統計

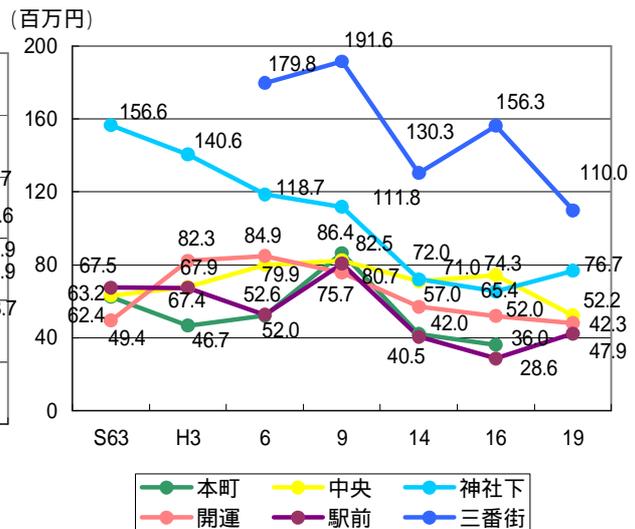


図 1 - 2 8 1店舗あたり年間商品販売額の推移

(5) 留萌市立病院の状況

病院の概要

留萌市立病院は、中心市街地の東端にあたる東雲町に位置し、敷地面積 47,064.54m<sup>2</sup>、鉄骨鉄筋コンクリート造による地上 6 階建の建造物であり、病床数 354 床を有し、診療科目は 18 科となっている。

自治体病院として、留萌市及び留萌管内の医療の中心的な役割を担っているものの、平成 16 年度の産婦人科を皮切りに、平成 20 年度までに固定医が減少しており、医師不足の深刻な状況が続いている。

なお、平成 21 年度には、循環器内科、脳神経外科および皮膚科が固定医体制に復帰しているが、循環器内科や脳神経外科の医師数は充足していない。

表 1 -3 留萌市立病院の概要

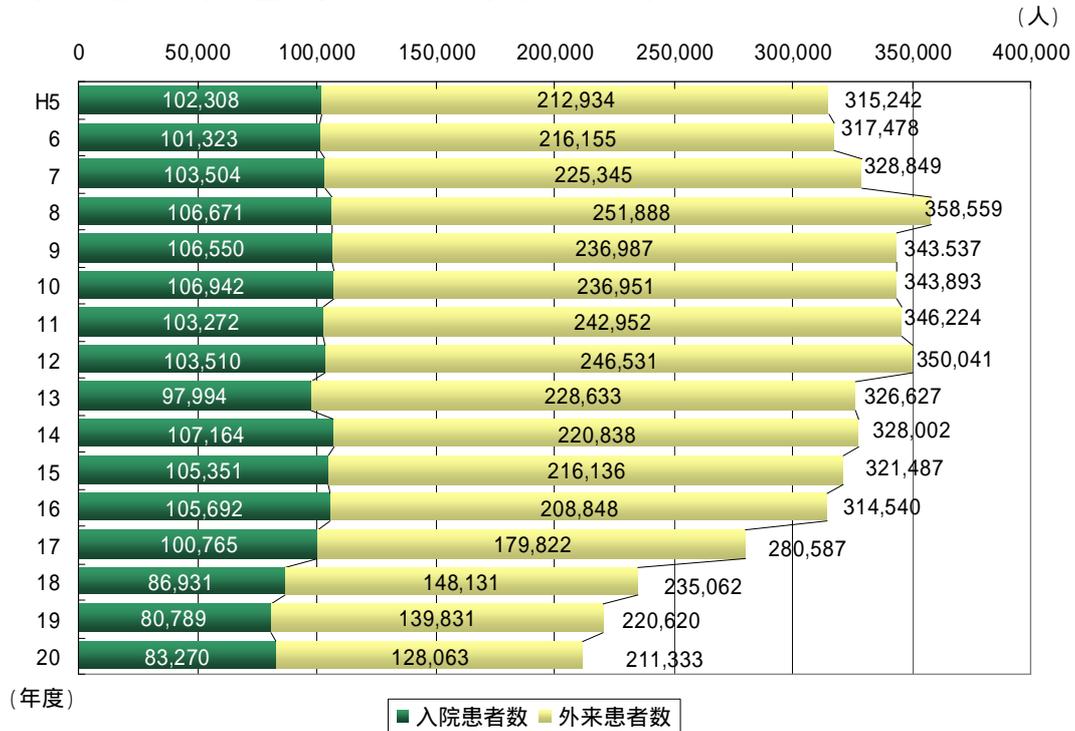
敷地面積	47,064.54 m <sup>2</sup>	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造 地上 6 階建棟屋 1 棟	
建築面積	本館	7,622.00 m <sup>2</sup>
	エネルギー棟	1,662.18 m <sup>2</sup>
	合計	9,284.18 m <sup>2</sup>
延床面積	22,146 m <sup>2</sup> (エネルギー棟含む)	
着工	平成 10 年 11 月	
建物竣工	平成 13 年 3 月	
病床数	一般病床	350 床
	感染症病床	4 床
診療科目	内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、神経精神科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、脳神経外科、麻酔科、形成外科、放射線科、病理診断科 計 18 科	

資料：平成 20 年度留萌市立病院年報

### 患者数及び病床利用率の推移

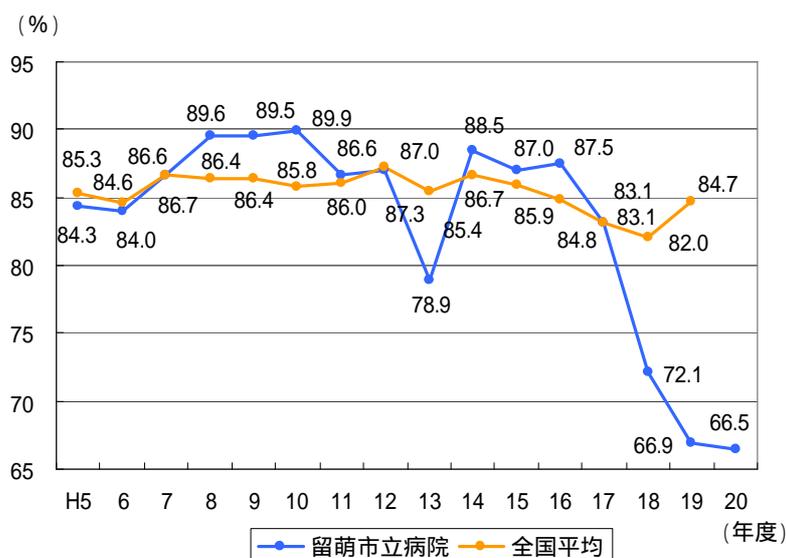
市立病院の患者数は、入院・外来共に平成 16 年度までは横這いから漸減傾向で推移しているが、平成 17 年度以降、外来患者の減少がみられる。病床利用率も、病院が移転した平成 13 年度を除いてほぼ全国平均並であったが、平成 17 年度以降に減少している。

これらの要因としては、平成 17 年度に皮膚科・耳鼻咽喉科が出張医体制となったほか、一部病棟が休止となったこと等が考えられる。



資料：平成 20 年度留萌市立病院年報

図 1 -2 9 入院及び外来患者数の推移



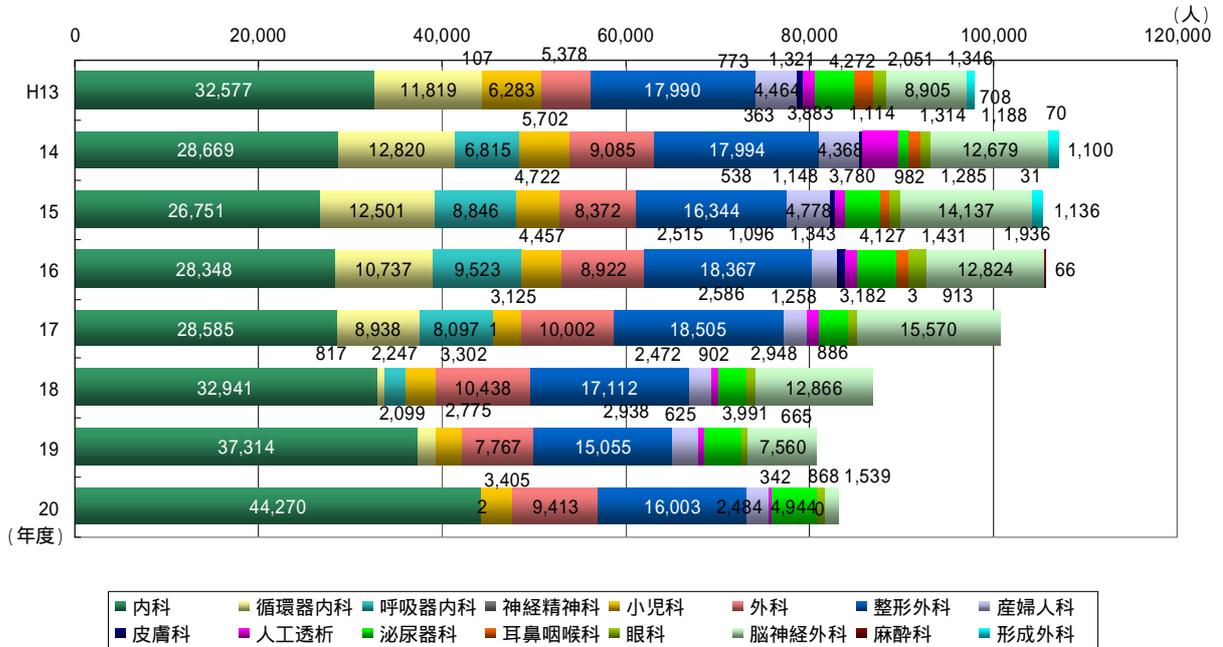
資料：平成 20 年度留萌市立病院年報

図 1 -3 0 病床利用率の推移

### 診療科別患者数の推移

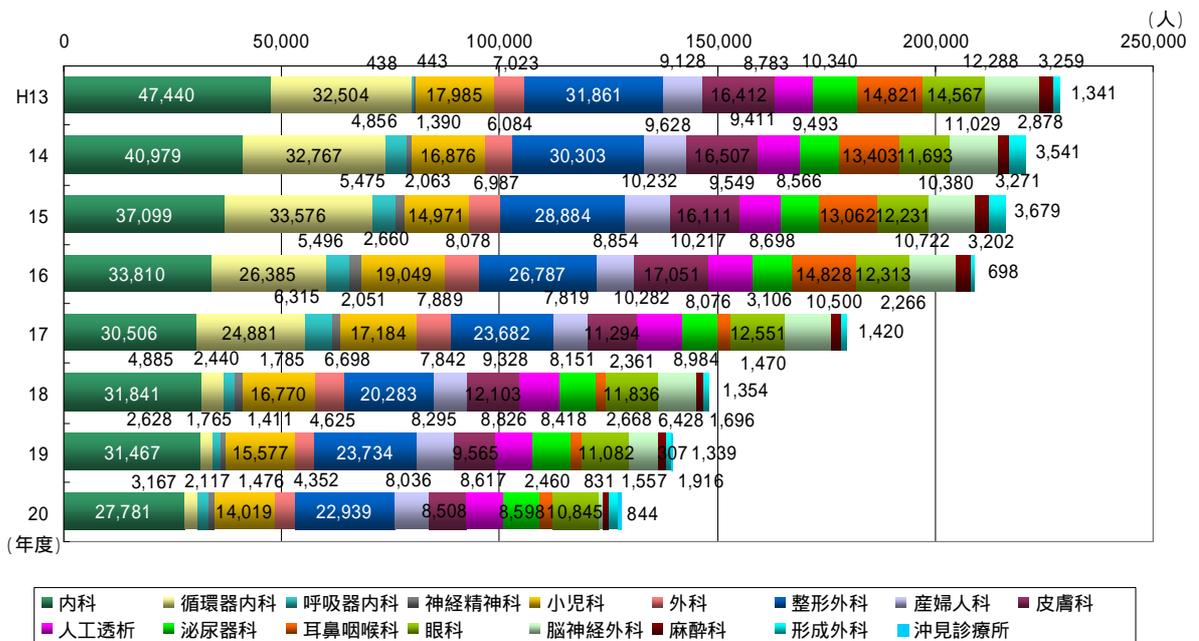
入院患者数の推移を診療科別にみると、循環器内科や呼吸器内科、脳神経外科等、固定医が減少した科における患者数の減少が大きい。

外来患者では、循環器科及び耳鼻咽喉科の患者数に同様の傾向がみられるが、概ね全科で緩やかな減少傾向となっている。



資料：平成 20 年度留萌市立病院年報

図 1-3 1 診療科別入院患者数の推移



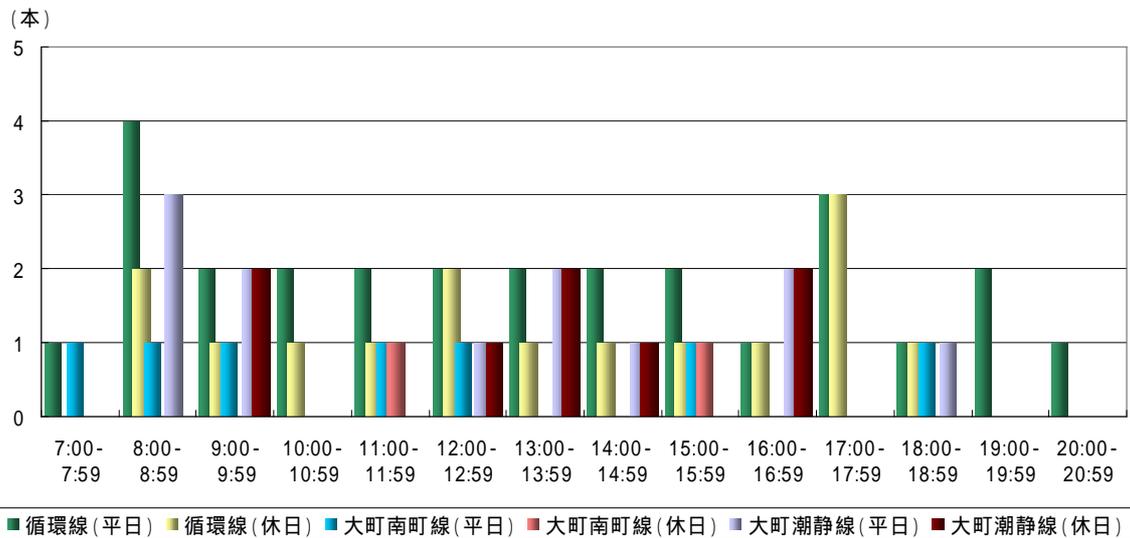
資料：平成 20 年度留萌市立病院年報

図 1-3 2 診療科別外来患者数の推移

### 病院前バス停降車状況

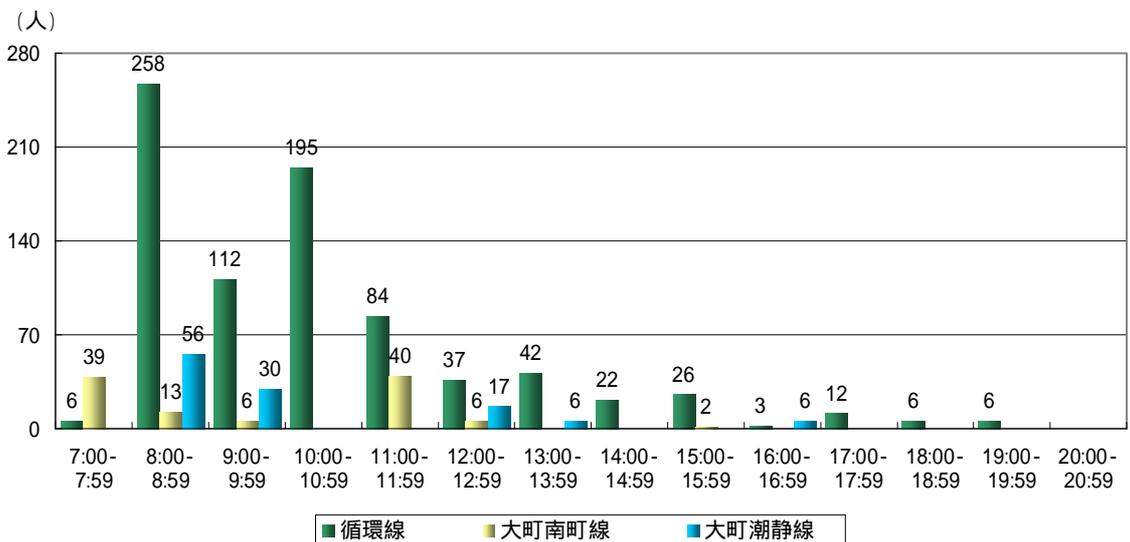
市立病院に近接するバス停を通過する路線は、循環線、大町南町線、大町潮静線があり、平日は1日合計46本、土日祭日は合計25本が運行している(平成21年8月現在)。

これらの路線における病院近接のバス停での降車状況をみると、市立病院の主な診療科における診察時間である8時台から11時台に利用が集中しており、調査期間中(平成21年8月)における18時以降の降車は、月に10人程度である。



資料：沿岸バス株式会社調査資料(平成21年8月)

図 1 -3 3 1日の時間帯別バス運行本数



資料：沿岸バス株式会社調査資料(平成21年8月)

図 1 -3 4 1ヶ月間の時間帯別の病院前バス停降車人数

## 1 -2 留萌市の交通

### (1) 主要道路と鉄軌道

留萌市の主要道路としては、市の西端、沿岸部を南北に走る国道 231 号及び 232 号、市の中央を北西から南東に横断する国道 233 号があげられる。

また、国道 231 号から 233 号に沿って JR 留萌線が運行している。

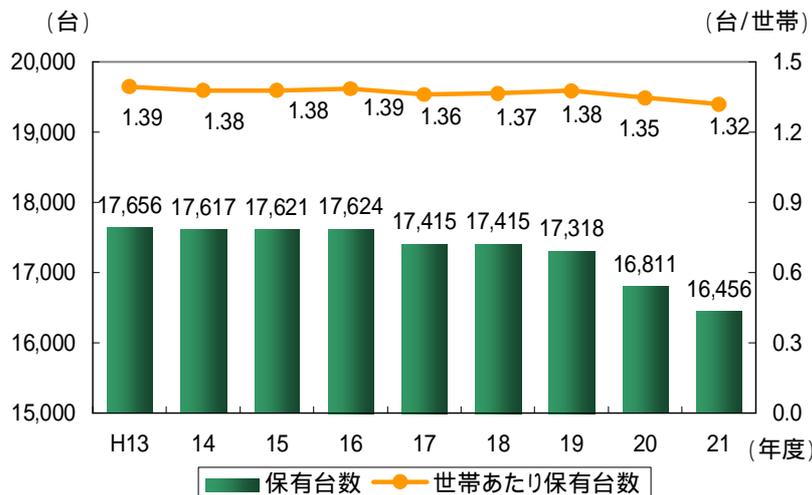


図 1 -3 5 留萌市の主要道路と鉄軌道

(2) 自動車保有台数

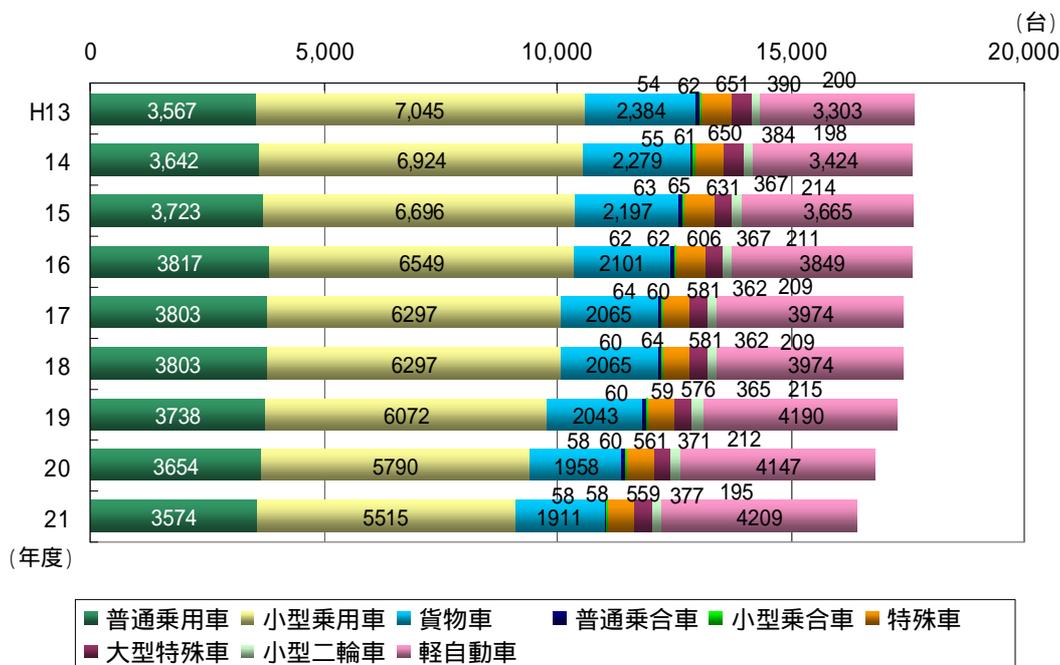
留萌市の自動車保有台数は、平成16年まで横這いに推移していたものの、平成17年以降は減少傾向となっている。1世帯あたりの自動車保有台数は1.32台/世帯（平成21年10月末現在）で、わずかずつではあるがこちらも平成17年以降、緩やかに減少している。

車種別には、全体に減少傾向が続く中、軽自動車の登録台数は増加の一途を辿っている。



資料：留萌市統計書（H13～17年） 北海道自動車統計（H18～）

図 1 -3 6 自動車保有台数の推移



資料：留萌市統計書（H13～17年） 北海道自動車統計（H18～）

図 1 -3 7 車種別登録台数の推移

(3) 公共交通の状況

JR留萌本線の運行状況

JR 留萌本線は、留萌～深川の区間では留萌発の列車が1日9本、深川発の列車が8本、留萌～増毛の区間では、留萌発の列車が1日6本、増毛発の列車が1日7本運行している(平日)。

表 1 -4 JR 留萌本線留萌駅発着状況(平成21年10月:平日)

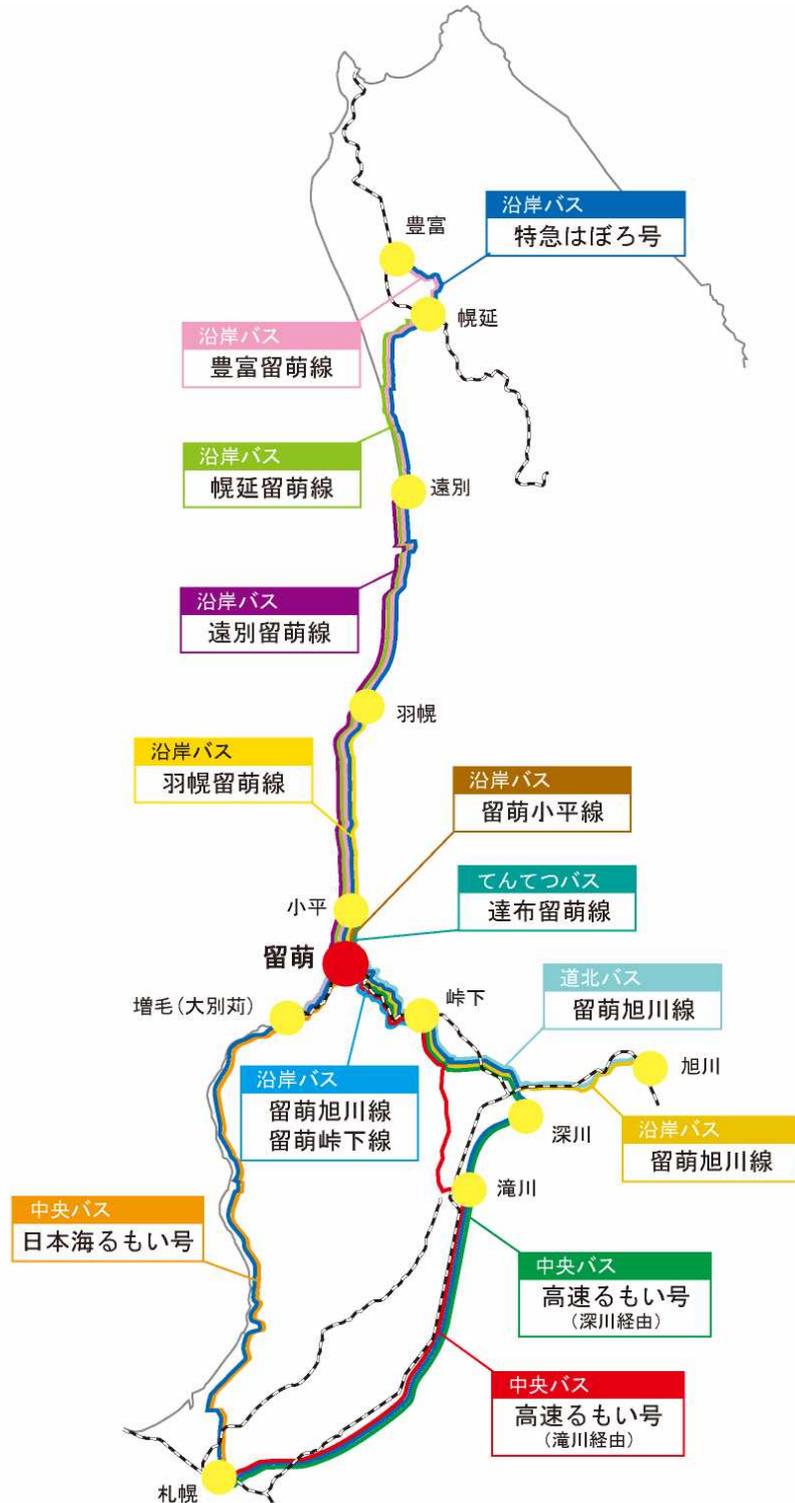
運行区間	留萌駅	発車時刻	到着時刻	運行本数
深川 留萌	着	〔深川駅〕 5:47 8:04 11:08 13:23 16:05 18:08 19:13 20:08	〔留萌駅〕 6:38 9:00 12:04 14:19 17:04 19:07 20:10 21:03	8本/日
留萌 深川	発	〔留萌駅〕 5:53 6:47 8:11 9:31 12:15 13:30 16:14 18:18 20:13	〔深川駅〕 6:47 7:49 9:09 10:26 13:11 14:28 17:13 19:13 21:08	9本/日
留萌 増毛	発	〔留萌駅〕 7:05 12:30 14:21 17:06 19:09 21:05	〔増毛駅〕 7:31 12:56 14:47 17:32 19:35 21:31	6本/日
増毛 留萌	着	〔増毛駅〕 6:21 7:45 13:04 15:48 17:52 19:48 21:41	〔留萌駅〕 6:46 8:10 13:29 16:13 18:17 20:12 21:29	7本/日

資料: JR時刻表

### 都市間バスの運行状況

留萌市と他の市町村を結ぶ都市間バスは、北海道中央バス株式会社、沿岸バス株式会社、道北バス株式会社、及びてんてつバス株式会社によって運行されており、重複する路線を含めて12路線、1日131本が運行している。

運行本数が最も多い路線は留萌と札幌を結ぶ便で、中央バスが1日13往復、沿岸バスが1日6往復の運行となっている。



資料：各バス会社資料

図 1 -3 8 JR 及び都市間バス運行路線

表 1 - 5 留萌市内発着都市間バスの運行状況 (平成 21 年 10 月)

路線名	運行区間	発車時刻	到着時刻	運行本数	運行会社
高速るもい号	留萌市 滝川市 札幌市	〔留萌駅前〕 8:30 10:30 12:30 15:00 18:30	〔札幌駅前〕 11:20 13:20 15:20 17:50 21:20	5 往復/日	中央バス
	札幌市 滝川市 留萌市	〔札幌駅前〕 7:20 11:20 13:50 16:05 19:35	〔留萌駅前〕 10:10 14:10 16:40 18:55 22:25		
	留萌市 深川市 札幌市	〔留萌駅前〕 6:30 7:30 9:30 11:30 13:30 16:30 17:30	〔札幌駅前〕 9:09 10:09 12:09 14:09 16:09 19:09 20:09	7 往復/日	
	札幌市 深川市 留萌市	〔札幌駅前〕 8:20 9:50 12:20 14:50 16:50 17:50 18:50	〔留萌駅前〕 10:59 12:29 14:59 17:29 19:29 20:29 21:29		
日本海 るもい号	留萌市 増毛町 石狩市 札幌市	〔留萌駅前〕 14:30	〔札幌駅前〕 17:33	1 往復/日	
	札幌市 石狩市 増毛町 留萌市	〔札幌駅前〕 9:10	〔留萌駅前〕 12:13		
特急は ぼろ号	豊富町 留萌市 札幌市	〔東橋〕 7:18 8:32 10:52 13:32 16:02 18:02 始発は羽幌発増毛経由	〔札幌駅前〕 10:10 10:45 13:05 15:45 18:05 20:15	6 往復/日	
	札幌市 留萌市 豊富町	〔札幌駅前〕 8:00 10:00 13:00 15:00 16:10 18:00	〔東橋〕 10:12 12:12 15:12 17:12 18:56 20:12 18:56 は増毛経由羽幌まで		
留萌 旭川線	留萌市 深川市 旭川市	〔留萌十字街〕 7:00 8:10 9:22 10:35 11:35 12:31 14:00 15:25 17:35 18:35	〔旭川駅前〕 9:10 10:10 11:22 12:45 13:45 14:31 16:10 17:35 19:45 20:45	10 往復/ 日 4 往復は 道北バス との共同 運行	
	旭川市 深川市 留萌市	〔旭川駅前〕 7:00 8:00 10:20 11:30 12:30 14:00 15:00 16:00 17:00 18:20	〔留萌十字街〕 9:10 10:10 12:20 13:40 14:30 16:10 17:10 18:10 18:58 20:30		
留萌 峠下線	留萌十字街 峠下 分岐点	〔留萌十字街〕 15:50	〔峠下分岐点〕 16:40	1 往復/日	沿岸バス
	峠下分岐点 留萌 十字街	〔峠下分岐点〕 7:30	〔留萌十字街〕 8:20		
留萌 別荘 (増毛) 線	留萌市 増毛町	〔留萌市立病院〕 7:20 8:20 9:50 10:50 12:20 13:50 15:20 16:20 17:50 19:20	〔大別荘〕 8:20 9:20 10:50 11:48 13:25 14:50 16:25 17:18 18:55 20:20	10 本/日	
	増毛町 留萌市	〔大別荘〕 7:10 7:30 8:00 8:30 9:30 11:00 12:45 13:45 15:00 16:35 18:15 19:10 2 便目留萌十字街着	〔留萌市立病院〕 8:10 8:10 9:05 9:35 10:35 12:00 13:45 14:45 16:00 17:35 19:15 20:10 2 便目は留萌十字街着	12 本/日	
豊富 留萌線	豊富町 幌延町 遠別町 羽幌町 留萌市	〔豊富駅〕 8:20 10:35 11:40 14:50 15:55	〔留萌十字街〕 12:11 14:26 15:31 18:41 19:46	5 往復/日	
	留萌市 羽幌町 遠別町 幌延町 豊富町	〔留萌十字街〕 6:20 9:05 10:05 13:25 15:25	〔豊富駅〕 10:11 12:56 13:56 17:16 19:16		
幌延 留萌線	幌延町 遠別町 羽幌町 留萌市	〔幌延駅〕 6:30 7:05 7:50	〔留萌十字街〕 9:20 10:27 11:12	3 往復/日	
	留萌市 羽幌町 遠別町 幌延町	〔留萌十字街〕 14:20 16:20 18:58	〔幌延駅〕 17:41 19:41 21:44		

資料：各バス会社資料

表 1 -6 留萌市内発着都市間バスの運行状況（平成 21 年 10 月）続き

路線名	運行区間	発車時刻	到着時刻	運行本数	運行会社
遠別 留萌線	遠別町 羽幌町 留萌市	〔遠別〕 6:20 11:00 14:20	〔留萌十字街〕 8:48 13:28 17:44	3 往復/日	沿岸バス
	留萌市 羽幌町 遠別町	〔留萌十字街〕 8:00 11:10 17:40	〔遠別〕 10:27 13:37 20:07		
羽幌 留萌線	羽幌町 留萌市	〔羽幌ターミナル〕 6:35 19:42	〔留萌十字街〕 8:18 21:21	2 往復/日	
	留萌市 羽幌町	〔留萌十字街〕 6:45 12:10 20:15	〔羽幌ターミナル〕 8:15 13:40 21:45		
留萌 小平線	小平町 留萌市	〔ゆったりかん前〕 6:55 7:48 8:17 9:10 13:07	〔留萌十字街〕 7:37 8:33 8:59 9:52 13:49	5 本/日	
	留萌市 小平町	〔留萌十字街〕 7:30 16:10 18:20	〔ゆったりかん前〕 8:12 16:55 19:02	3 本/日	
達布 留萌線	留萌市 小平町	〔留萌神社下〕 8:15 12:10 14:30 15:50 18:30	〔達布学校前〕 9:18 13:15 15:35 16:55 19:22	5 本/日	てんてつ バス
	小平町 留萌市	〔達布学校前〕 7:00 8:00 10:00 13:40	〔留萌神社下〕 8:05 9:05 11:05 14:43	4 本/日	

資料：各バス会社資料

留萌市内バスの運行状況

留萌市内を循環するバスは、沿岸バス株式会社により運行されており、8路線 51 本/日が走っている。

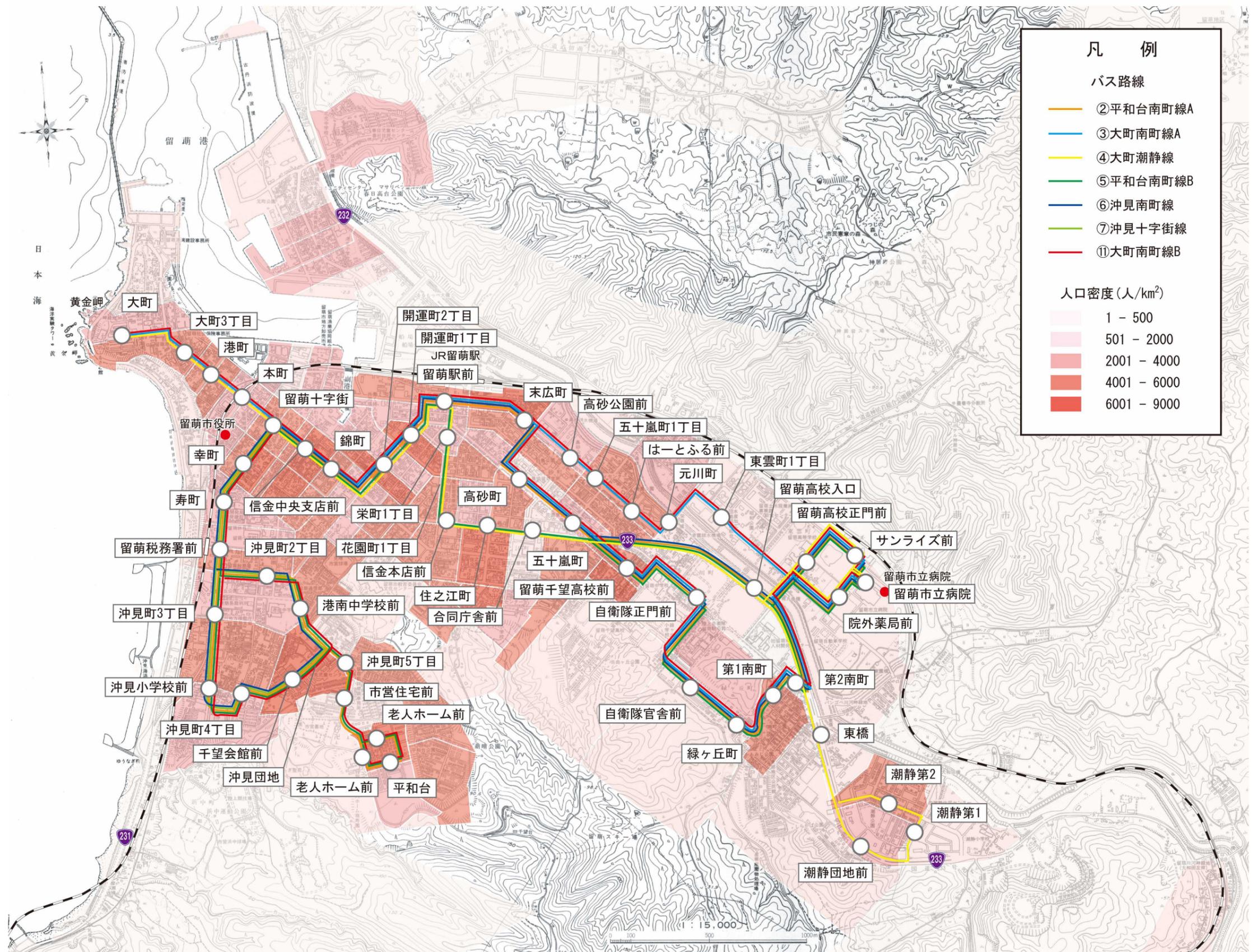
運行本数が多いのは、循環線と呼ばれる平和台南町線及び沖見南町線で、その中でも多いのは、沖見南町線の留萌高校先廻りの1日 11 本となっている。

また、ほとんどの路線バスが市立病院を経由する運行となっている。

表 1 -7 留萌市内のバスの運行状況（平成 21 年 11 月）

番号	路線名	発車時刻	到着時刻	運行本数
2	平和台南町線	留萌高校先廻り 〔沖見団地〕 7:50 8:57 12:01 17:01	〔沖見団地〕 8:55 10:04 13:08 18:07	4本/日
		自衛隊先廻り 〔沖見団地〕 14:17 16:23	〔沖見団地〕 15:24 17:30	2本/日
3	大町南町線 (直行・はーとふる経由)	〔大町〕 8:57 10:47 11:50 15:23	〔大町〕 9:46 11:36 12:39 16:12	4本/日
4	大町潮静線 (合同庁舎前・東橋経由)	〔大町〕 7:52 9:04 12:31 13:30 16:05 17:40	〔潮静第2〕 8:23 9:35 13:02 14:01 16:36 18:11	6往復/日
		〔潮静第2〕 8:02 8:27 9:39 13:06 14:05 16:40	〔大町〕 8:35 9:00 10:12 13:39 14:38 17:13	
5	平和台南町線 (合同庁舎経由)	留萌高校先廻り 〔沖見団地〕 7:36 18:09 〔留萌十字街〕 7:27	〔沖見団地〕 8:50 19:23 〔沖見団地〕 7:34	3本/日
		自衛隊先廻り 〔沖見団地〕 18:29	〔沖見団地〕 19:43	1本/日
6	沖見南町線	留萌高校先廻り 〔沖見団地〕 10:08 11:06 13:12 14:10 15:08 16:06 19:27 〔留萌十字街〕 6:46	〔沖見団地〕 7:48 11:02 11:59 14:06 15:04 16:59 20:19 〔沖見団地〕 6:54	8本/日
		自衛隊先廻り 〔沖見団地〕 7:34 8:32 9:30 10:28 11:26 12:24 13:22 15:28 17:34 19:47 〔留萌十字街〕 7:22	〔沖見団地〕 8:28 9:26 10:24 11:22 12:20 13:18 14:15 16:21 18:27 20:39 〔沖見団地〕 7:30	11本/日
7	沖見十字街線	留萌高校先廻り 〔沖見団地〕 8:52 20:21	〔留萌十字街〕 8:58 20:27	2本/日
		自衛隊先廻り 〔沖見団地〕 20:41	〔留萌十字街〕 20:47	1本/日
10	大町南町線 (はーとふる・平和台経由)	〔大町〕 7:28	〔大町〕 8:37	1本/日
11	大町南町線 (平和台・はーとふる経由)	〔大町〕 7:10 17:33	〔大町〕 8:19 18:42	2本/日

資料：沿岸バス(株)時刻表



資料：沿岸バス提供資料

図 1 - 3 9 留萌市内のバス路線

### スクールバス・過疎医療バスの運行状況

留萌市においては、小学校の統廃合や糠幌中学校の廃校に伴い、遠隔地からの通学となる児童・生徒を支援するため、市の教育委員会の所有するスクールバスを2台運行している。また、遠距離通学している児童・生徒を対象に、通学費（定期券）の補助を行っている。

また、過疎地域における通院を支援する「はーとふる過疎医療バス」を社会福祉協議会に委託して運営しており、中糠幌地区や峠下地区の住民を対象に、病院への送迎を行っている。平成19年における平均利用者数は1日に2~3人となっており、平成19年度以降、週2回の運行を週1回とし、隔週で週2回の運行に縮小している。

表 1 -8 スクールバスの運行状況

#### スクールバス(1)

利用対象	藤山町 潮静小学校、留萌中学校に通学する児童・生徒
車両規模	8人乗り
利用者	潮静小児童：6名 留萌中学校生徒：1名
運行回数	1日2~3回（部活動等により下校時間が異なるため）

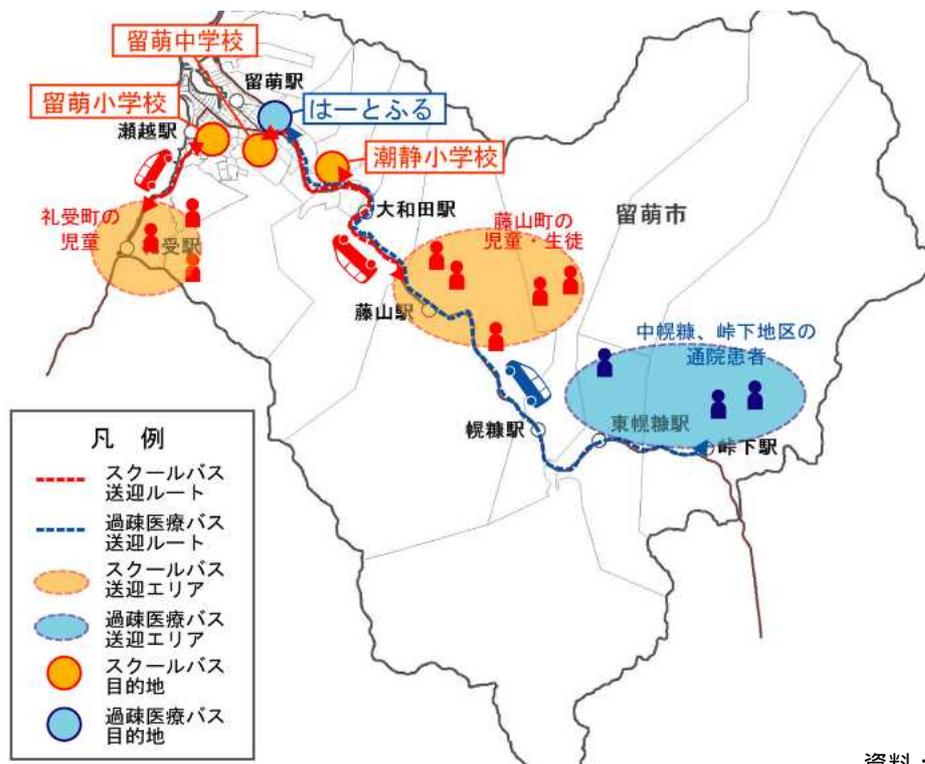
#### スクールバス(2)

利用対象	礼受町 留萌小学校に通学する児童
車両規模	10人乗り
利用者	4名
運行回数	1日3回（学年により下校時間が異なるため）

#### 過疎医療バス

利用対象	峠下町、中幌地区
車両規模	5人乗り（車椅子乗降可能）
運営主体	社会福祉協議会へ委託
運行回数	週1回（隔週で火・金曜日）2回
利用実績（H19）	144日 延べ利用者数229人

資料：留萌市提供資料



資料：留萌市

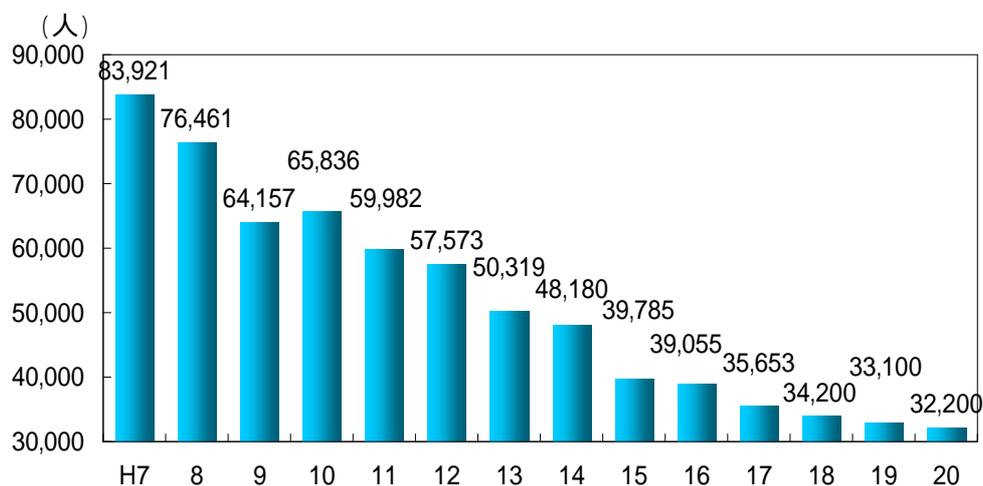
図 1 -4 0 スクールバス及び過疎医療バスの運行ルート

#### (4) 公共交通利用者数の推移

留萌市における公共交通の利用者数は、JR、バスともに年々減少を続けており、タクシーの輸送人員数も同様の傾向を示している。

バスの路線別には、利用者数が概ね横這いか漸減傾向の路線が多い中、市内を走る路線における大幅な利用者減が続いている。

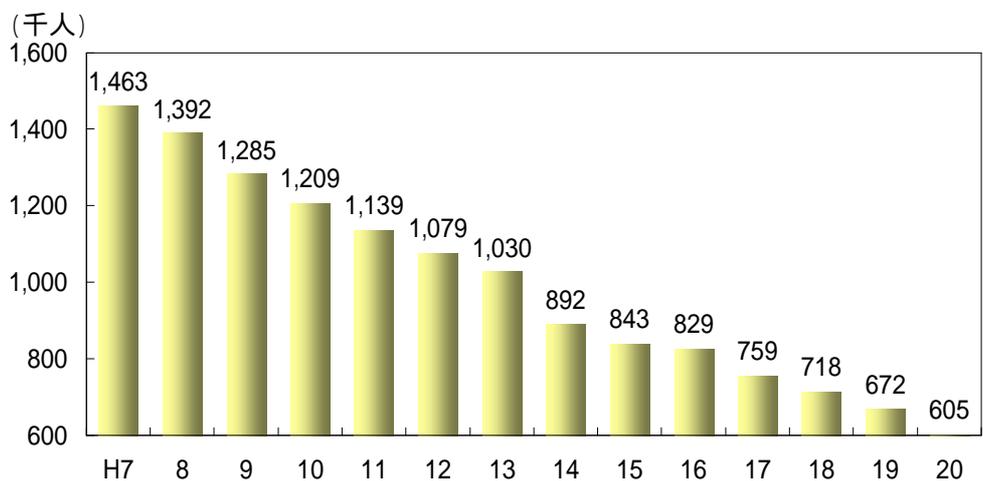
JR留萌駅の乗客数の推移



資料：H21 留萌市統計書（各年末現在）

図 1 -4 1 JR 留萌駅延べ乗客数の推移

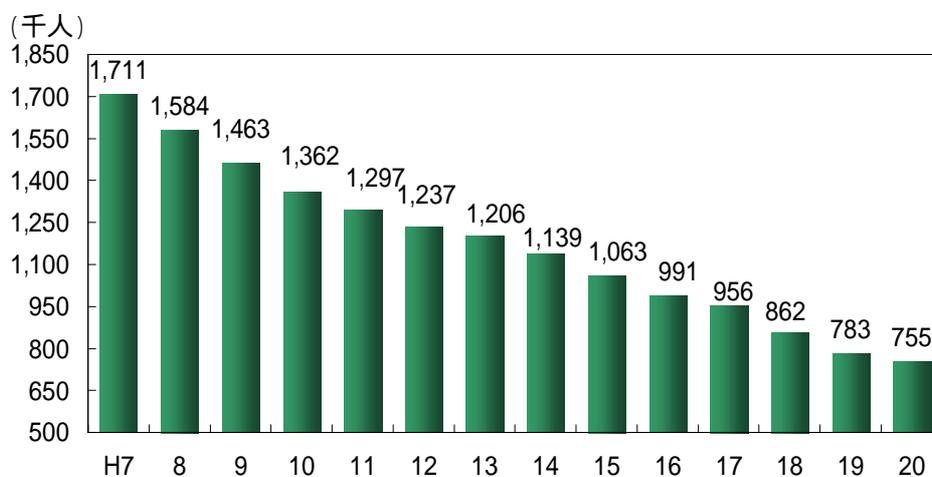
民営乗用車輸送人員数の推移



資料：H21 留萌市統計書（各年末現在）

図 1 -4 2 民営乗用車輸送人員数の推移

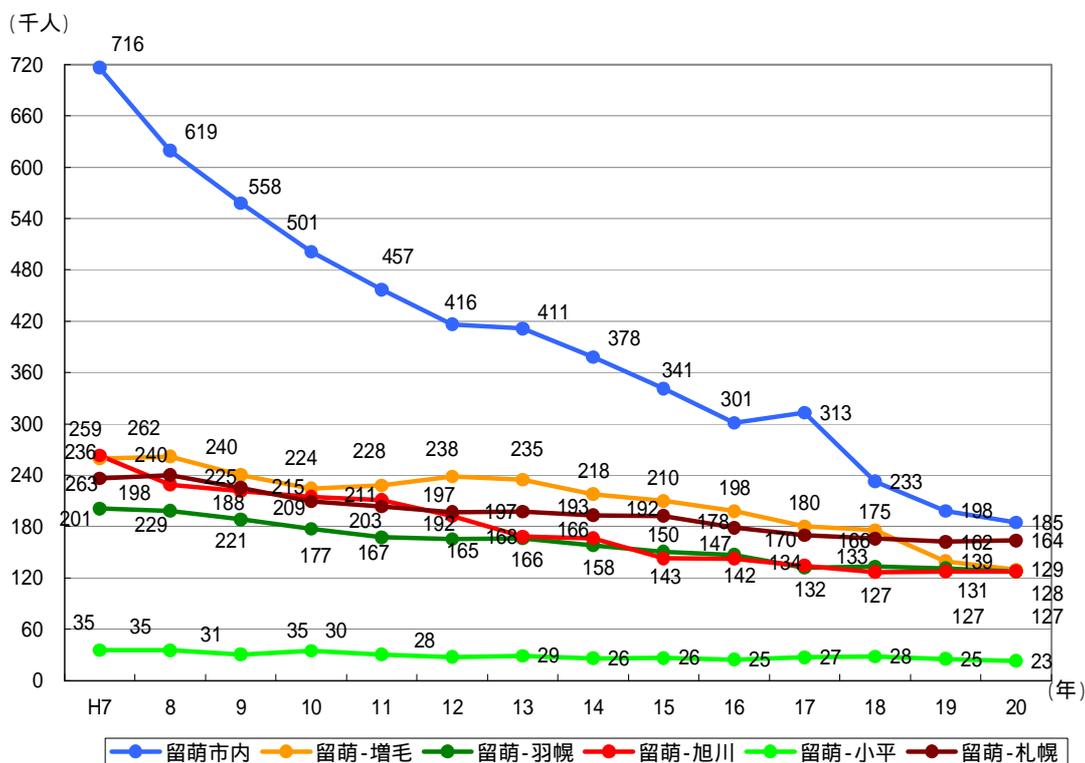
### バス乗客人員の推移



資料：H21 留萌市統計書（各年末現在）

図 1 -4 3 バス乗客人員の推移

### バス路線別乗客人員の推移



資料：H21 留萌市統計書（各年末現在）

図 1 -4 4 バス路線別乗客人員の推移

## 第2章 利用者のニーズと移動特性

### 2-1 公共交通に関する市民アンケート調査

#### (1) 調査概要

##### 調査概要

市民の移動実態と公共交通ニーズを把握するため、留萌市内に居住する住民を対象とした公共交通に関する市民アンケートを実施した。

調査は、郵送配布・郵送回収により行い、配布票数は2,500票とした。

配布の際は、調査協力をお願い文、アンケート票、返信用封筒を同封した。

##### アンケート調査票

留萌市における公共交通に関する市民アンケート調査票を、次頁に示す。

##### アンケートの回収状況

有効回答票数は、725世帯(外出状況を把握した個人回答数1,313人)の回収となり、回収率は29.0%だった。

表 2-1 アンケートの回収状況

世帯回答数	725世帯
個人回答数(主な外出状況)	1,313人
必要標本数	378人
1世帯当たりの平均家族回答数	1.81人
配布票数	2,500世帯
回収率( $\frac{\text{世帯回答数}}{\text{配布票数}} \times 100$ )	29.0%

【参考：市民アンケートの必要標本数】

母集団の大きさ N (留萌市15歳以上人口)	23,426
要求精度 e	0.05
信頼率 a	0.95
母比率 P	0.5
係数 k	1.96
標本の大きさ n	378

標本の大きさ算定式

$$n = \frac{N}{\left(\frac{e}{k}\right)^2 \frac{N-1}{P(1-P)} + 1}$$

要求精度: 実際のデータとアンケート調査データとの値の誤差の許容範囲

例) 実際の利用者が、仮に満足度50%の回答だとすると、要求精度0.05の場合、47.5%～52.5%を許容範囲とみなし、アンケート結果がこの範囲なら正しい結果であると仮定する。

信頼率: アンケート調査が、実際のデータを正しく反映する確率

例) 信頼率95%の場合、100回かりにアンケート調査を行ったならば、そのうち95回は、正しい結果を得ることが出来ると仮定する。

母比率: 最も重要と考えられる設問の回答割合の予測。この値が分からない場合は、0.5で設定しておけば、最も多いサンプル数で計算される。

## 留萌市における公共交通に関するアンケート調査

### ～アンケートご協力をお願い～

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

留萌市は高齢化が進む中で、地域の生活を支えるため、公共交通による移動手段の確保が必要となっています。しかし、路線バス利用者は減少し、路線バス維持確保に向けた市内バス路線の見直しが必要となっており、公共交通の利便性向上を図る地域公共交通体系の整備が急務となっています。

つきましては、留萌市の住民の皆様へ、日常の移動実態と公共交通へのニーズなどに関するアンケート調査をお願いし、地域内の公共交通について検討するための基礎資料とさせていただきますと考えております。

何卒、趣旨をご理解頂き、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

なお、回答されたアンケート調査票は、返信用封筒に入れて、平成 21 年 11 月 2 日 (月) までにポストへご投函してください。

※この調査でお答え頂いた内容は、すべて統計的に処理し、個人情報につきましては調査目的以外に利用することはありません。

敬具

平成 21 年 10 月

#### ～アンケートの回答にあたって～

- ・アンケートは、現在同居されているご家族の中で、バスなどの公共交通を比較的多く利用される方にご記入をお願いいたします。
- ・バスなどの公共交通を利用されている方がいない場合には、ご家族の中でどなたかが代表してご記入をお願いいたします。
- ・質問 4 は、高校生以上の同居されている方全員についてご記入をお願いいたします。

#### ●調査実施機関

留萌市地域公共交通活性化協議会事務局（市民生活部生活環境課協働推進係） 担当：佐賀  
〒077-8061 留萌市幸町 1 丁目 11 番地  
TEL：0164(42)1806 内線 124 FAX：0164(42)9277

#### ●アンケート調査の内容について、ご不明な点などがありましたら下記にお問い合わせください。

パシフィックコンサルタンツ株式会社 北海道支社 担当：板橋、明石  
〒060-0807 北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2 番地 6 NSS・ニューステージ札幌  
TEL：011(700)5225 FAX：011(708)6582

図 2 - 1 公共交通に関する市民アンケート調査票 (1/3)

**留萌市における公共交通に関するアンケート調査票**

※以下の質問に直接ご記入ください。ご回答にあたっては、是非ご家族の皆様とお話し合いの上、ご記入ください。

質問1 あなたの職業について、当てはまる番号に○をつけてください。

- ご職業： 1. 会社員    2. 自営業    3. 農業・漁業    4. 大学・短大・専門学生    5. 高校生  
6. パート・アルバイト    7. 専業主婦・主夫    8. 無職    9. その他 ( )

質問2 あなたのご住所をご記入してください。

ご住所：留萌市 \_\_\_\_\_ 記入例  ご住所：留萌市〇〇町〇丁目

質問3 ご自宅から最も近いバス停名と、ご自宅からバス停までの徒歩時間と距離をお教えてください。

最寄のバス停名： \_\_\_\_\_ →ご自宅からバス停までの徒歩時間と距離：約 \_\_\_\_\_分、約 \_\_\_\_\_メートル

質問4 ご自身や同居されているご家族の日常の外出状況について「記入例」を参考に記入ください。  
(ご自身を含めて高校生以上の方についてお答えください。記入欄が足りない場合は、余白やこの用紙をコピーしてご記入ください。)

家族番号	性別	年齢	運転免許 (車、バイク等) の有無	自由に 使える車、 バイク	日常生活における外出状況についてお答えください。				
					①最も多い外出目的 は何ですか？	②①の外出の主な目的 地はどこですか？ (行き先名を記入)	③①の目的で、週に何 日くらい外出します か？また、外出時間帯 を教えてください	④主な移動手段は？	⑤①の外出と合わせ て行う他の目的 は何ですか？
1 <b>記入例</b>	①.男性 ②.女性	1. 高校生 2. 19～64歳 ③. 65～74歳 4. 75歳以上	①. 持っている 2. 持っていない	1. 持っている ②. 持っていない	1. 通勤・通学 ②. 通院    3. 買物 4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	①. 留萌市 (留萌市立病院) 2. 旭川市 ( ) 3. 深川市 ( ) 4. その他 ( )	1. ほぼ毎日 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 ④. 月に1～2日 5. その他 ( ) ・外出時間帯 ( )時～( )時	1. 自家用車 (自分で運転) 2. 自家用車 (同乗・送迎) ③. 路線バス    4. J R 5. タクシー    6. バイク 7. 自転車    8. 徒歩 9. その他 ( )	1. ①の目的のみ 2. 通勤・通学 3. 通院    ④. 買物 5. 公共施設 (市役所、図書館等) 6. 娯楽・レジャー 7. その他 ( )
	1. 男性 2. 女性	1. 高校生 2. 19～64歳 3. 65～74歳 4. 75歳以上	1. 持っている 2. 持っていない	1. 持っている 2. 持っていない	1. 通勤・通学    3. 買物 2. 通院    4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	1. 留萌市 ( ) 2. 旭川市 ( ) 3. 深川市 ( ) 4. その他 ( )	1. ほぼ毎日 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. その他 ( ) ・外出時間帯 ( )時～( )時	1. 自家用車 (自分で運転) 2. 自家用車 (同乗・送迎) 3. 路線バス    4. J R 5. タクシー    6. バイク 7. 自転車    8. 徒歩 9. その他 ( )	1. ①の目的のみ 2. 通勤・通学 3. 通院    4. 買物 5. 公共施設 (市役所、図書館等) 6. 娯楽・レジャー 7. その他 ( )
	1. 男性 2. 女性	1. 高校生 2. 19～64歳 3. 65～74歳 4. 75歳以上	1. 持っている 2. 持っていない	1. 持っている 2. 持っていない	1. 通勤・通学    3. 買物 2. 通院    4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	1. 留萌市 ( ) 2. 旭川市 ( ) 3. 深川市 ( ) 4. その他 ( )	1. ほぼ毎日 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. その他 ( ) ・外出時間帯 ( )時～( )時	1. 自家用車 (自分で運転) 2. 自家用車 (同乗・送迎) 3. 路線バス    4. J R 5. タクシー    6. バイク 7. 自転車    8. 徒歩 9. その他 ( )	1. ①の目的のみ 2. 通勤・通学 3. 通院    4. 買物 5. 公共施設 (市役所、図書館等) 6. 娯楽・レジャー 7. その他 ( )
	1. 男性 2. 女性	1. 高校生 2. 19～64歳 3. 65～74歳 4. 75歳以上	1. 持っている 2. 持っていない	1. 持っている 2. 持っていない	1. 通勤・通学    3. 買物 2. 通院    4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	1. 留萌市 ( ) 2. 旭川市 ( ) 3. 深川市 ( ) 4. その他 ( )	1. ほぼ毎日 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. その他 ( ) ・外出時間帯 ( )時～( )時	1. 自家用車 (自分で運転) 2. 自家用車 (同乗・送迎) 3. 路線バス    4. J R 5. タクシー    6. バイク 7. 自転車    8. 徒歩 9. その他 ( )	1. ①の目的のみ 2. 通勤・通学 3. 通院    4. 買物 5. 公共施設 (市役所、図書館等) 6. 娯楽・レジャー 7. その他 ( )

質問5 ご自身やご家族がバス交通サービスに対して希望することはありますか？ 希望する順番に、枠の中から1位から3位までひとつずつ選んで番号を記入してください。

1. バス路線を変更して、自宅近くを通るようにしてほしい
2. バスの運行本数を増やしてほしい
3. バスの始発や終発などの運行時間を変えてほしい
4. バスの運賃を安くしてほしい
5. バスのステップを低くして、乗降しやすいようにしてほしい
6. バス停留所や待合室の設備を改善してほしい
7. バスが遅れることがあるので改善してほしい
8. バスの時刻案内や運行情報をもっと提供してほしい
9. 現状で特に不便はない
10. その他 ( )

第1位  
第2位  
第3位

裏面へ続きます

図 2 -2 公共交通に関する市民アンケート調査票 (2/3)

**質問6** (質問5で「9. 現状で特に不便はない」を選択された方のみご回答ください。)  
 現状で特に不便はないとされた理由として、あてはまるものひとつに○をしてください。その他の場合は( )に具体的な内容を記入してください。

1. 主にマイカーを利用しているため                      2. 主に家族や知人の車に同乗させてもらっているため  
 3. 主にタクシーを利用しているため                      4. 現在のバスの路線数、運行本数、運賃等について現状で十分満足しているため  
 5. その他( )

**質問7** ご自身やご家族、地域にとってバス交通を必要だと感じることはありますか？ 最大2つまで選び、選んだものに理由を記入してください。

1. ご自身やご家族にとって必要である → (理由) → **質問8へお進みください**  
 2. 地域にとって必要である → (理由) → **質問9へお進みください**  
 3. 地域にとって必要でない → (理由) → **質問10へお進みください**

**質問8** (質問7で「ご自身やご家族にとって必要である」を選択された方のみご回答ください。)  
 現在利用しているバス以外に新たなバスなどの公共交通があれば利用したいと最も思っている方の番号を質問4の回答欄の家族番号から選び、該当する利用目的と行先、利用したい日や希望時間を「記入例」を参考に記入してください。

家族番号	① 利用目的は何ですか？	② ①の外出の主な目的地はどこですか？ (行き先地域名と施設名を記入)	③ ①の目的で、週に何日くらい外出しますか？	④ ご利用になりたい時間は何時ですか？
<b>記入例</b>  <b>2</b>	1. 通勤・通学 2. 通院 ③ 買物 4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	① 留萌市 <u>昆陽町</u> (行き先施設名: <u>留萌市中央公民館</u> ) 2. 旭川市 ( ) (行き先施設名: ) 3. 深川市 ( ) (行き先施設名: ) 4. その他 <u>市・町</u> (行き先施設名: )	1. ほぼ毎日 2. 週に3~4日 ③ 週に1~2日 4. 月に1~2日 5. その他 ( )	1. 行く時 ご自宅を <u>9時30分</u> 頃出発 2. 帰るとき 訪問先を <u>12時00分</u> 頃出発
	1. 通勤・通学 2. 通院 3. 買物 4. 公共施設 (市役所、図書館等) 5. 娯楽・レジャー 6. その他 ( )	1. 留萌市 ( ) (行き先施設名: ) 2. 旭川市 ( ) (行き先施設名: ) 3. 深川市 ( ) (行き先施設名: ) 4. その他 <u>市・町</u> (行き先施設名: )	1. ほぼ毎日 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に1~2日 5. その他 ( )	1. 行く時 ご自宅を <u>時</u> 分頃出発 2. 帰るとき 訪問先を <u>時</u> 分頃出発

**質問9** どのような公共交通があったらいいと思いますか？ それぞれの特徴を考慮して、最も良いと思うものをひとつだけ選んでください。また、選んだものに対して、ご利用1回につきお支払い可能な運賃に○をつけて下さい。

1. 公共交通が不便な地域と病院や中心市街を結ぶバス路線 →  
 【特徴】 公共交通が不便な地域に住む方は、病院や中心市街までバスで行くことができます。  
 2. 中心市街の交通ターミナルを商業施設と複合化し、そこから利用が多い病院などを高い頻度で結ぶ巡回バス →  
 【特徴】 中心市街の交通ターミナルで買物などができるように利便性を高め、そこから病院などへ巡回バスで行くことができます。  
 3. 自宅から目的地まで直接行くことができる乗合型のタクシーのようなバス →  
 【特徴】 自宅から直接目的地まで行くことができますが、他の方との乗合なので、その分時間がかかったり、到着時間が多少変動します。事前の電話予約も必要となります。  
 4. 鉄道駅などの交通ターミナルと留萌市の観光資源を巡る巡回バス →  
 【特徴】 留萌市来訪者に対する留萌市観光のアピールにつながります。  
 5. その他 ( ) →

→  
 ご利用1回につき  
 お支払い可能な運賃  
 1. 100円  
 2. 200円  
 3. 300円  
 4. 400円  
 5. 500円  
 6. ( )円程度

**質問10** 留萌市の公共交通についてのご意見、ご要望等をご自由にお書き下さい。

.....

.....

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。  
 返信用封筒に入れて、平成21年11月2日(月)までにポストに投函してください。

図 2 -3 公共交通に関する市民アンケート調査票 (3/3)

## ゾーン設定について

アンケート結果の集計に際しては、留萌市を 21 のゾーンに区分した上で、適宜集計を行った。設定したゾーン区分を以下に示す。

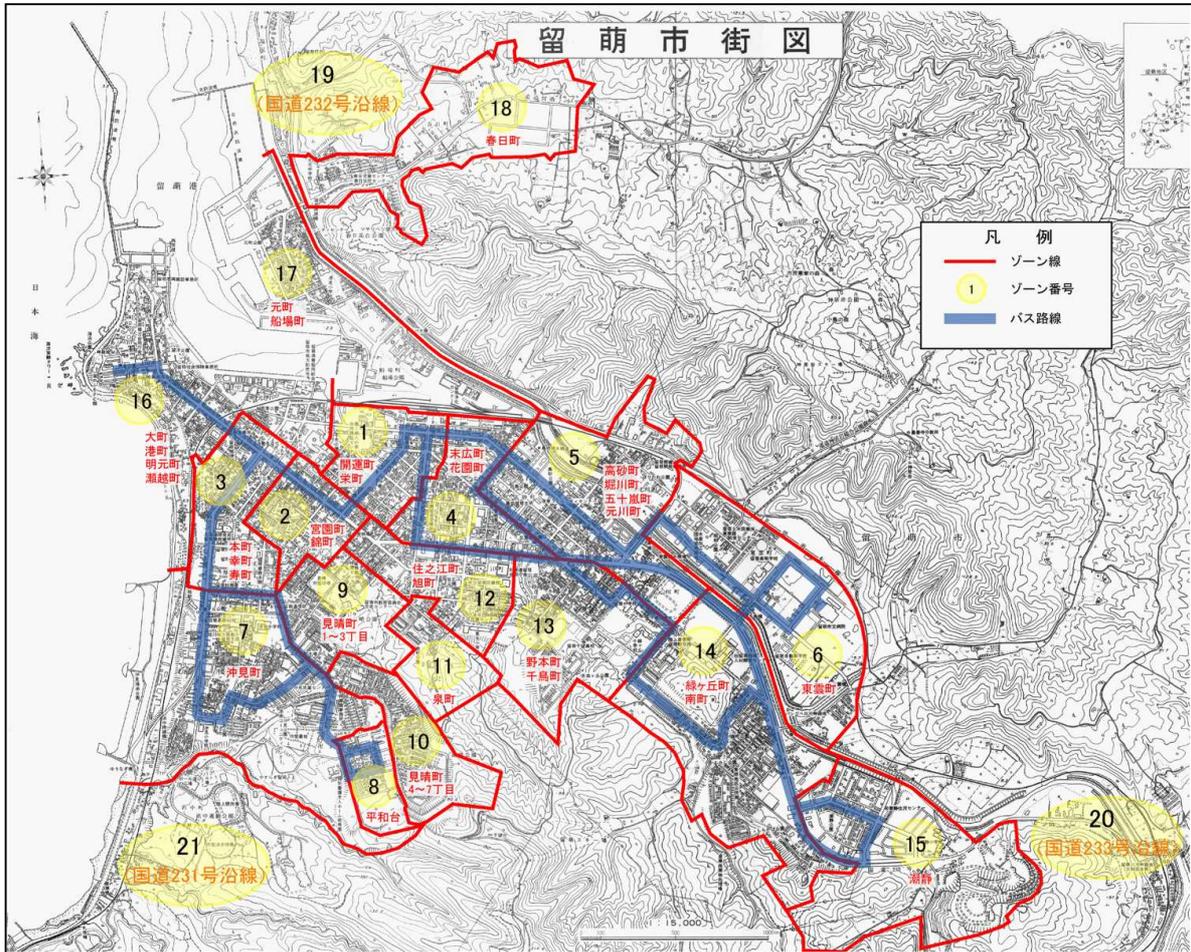


図 2 -4 ゾーン区分

(2) 調査結果

回答者の属性

a. 回答者の居住地と職業

居住地では、沖見町が最も多く 133 件となっており、次いで見晴町が 72 件、南町が 51 件となっている。

回答者の職業は、無職が 35.6%と最も多く、次いで会社員(32.8%)、専業主婦・主夫となっている。

表 2-2 居住地別回答数

	回答数	全世帯数	世帯数に対する 回答世帯の比率
沖見町	133	1,438	9.2%
見晴町	72	874	8.2%
南町	51	670	7.6%
宮園町	39	337	11.6%
千鳥町	28	479	5.8%
錦町	25	308	8.1%
東雲町	23	295	7.8%
潮静	23	443	5.2%
旭町	21	375	5.6%
大町	19	407	4.7%
末広町	18	455	4.0%
五十嵐町	18	408	4.4%
住之江町	17	362	4.7%
幸町	16	192	8.3%
高砂町	15	180	8.3%
元町	15	338	4.4%
花園町	15	299	5.0%
港町	15	210	7.1%
開運町	15	406	3.7%
春日町	14	240	5.8%
緑ヶ丘町	13	280	4.6%
平和台	12	272	4.4%
寿町	12	297	4.0%
泉町	11	156	7.1%
栄町	10	233	4.3%
野本町	10	266	3.8%
三泊町	8	78	10.3%
塩見町	7	82	8.5%
本町	6	210	2.9%
堀川町	6	168	3.6%
浜中町	6	59	10.2%
大和田	6	145	4.1%
明元町	5	162	3.1%
幌糠町	5	80	6.3%
藤山町	2	63	3.2%
瀬越町	2	61	3.3%
元川町	2	118	1.7%
礼受町	1	77	1.3%
船場町	1	6	16.7%
大字留萌村	0	127	0.0%
樽真布町	0	10	0.0%
居住地不明	8		
合計	725	11,666	6.2%

表 2-3 ゾーン別回答数

ゾーン	回答数	構成比
1 開運町,栄町	25	3.4%
2 宮園町,錦町	64	8.8%
3 本町,幸町,寿町	34	4.7%
4 末広町,花園町	33	4.6%
5 高砂町,堀川町,五十嵐町,元川町	41	5.7%
6 東雲町	23	3.2%
7 沖見町	133	18.3%
8 平和台	12	1.7%
9 見晴町1~3丁目	42	5.8%
10 見晴町4~7丁目	28	3.9%
見晴町(丁目不明)	2	0.3%
11 泉町	11	1.5%
12 住之江町,旭町	38	5.2%
13 千鳥町,野本町	38	5.2%
14 緑ヶ丘町,南町	64	8.8%
15 潮静	23	3.2%
16 大町,港町,明元町,瀬越町	41	5.7%
17 元町,船場町	16	2.2%
18 春日町	14	1.9%
19 他 国道232号沿線(北側)	15	2.1%
20 他 国道233号沿線(東側)	13	1.8%
21 他 国道233号沿線(南側)	7	1.0%
不明	8	1.1%
合計	725	100.0%

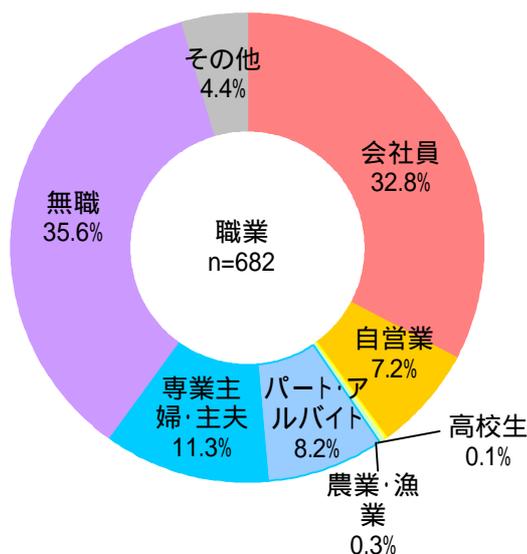


図 2-5 職業

設問ごとに不明な回答数(無回答など)が異なるため、集計している回答数が異なる。



c. 自宅からバス停までの距離

自宅からバス停までの距離は100～299m内の住民が多く、300m以内の距離にバス停がある住民が半数以上である。

また、500m以上の遠方にバス停がある住民は18.7%となっている。

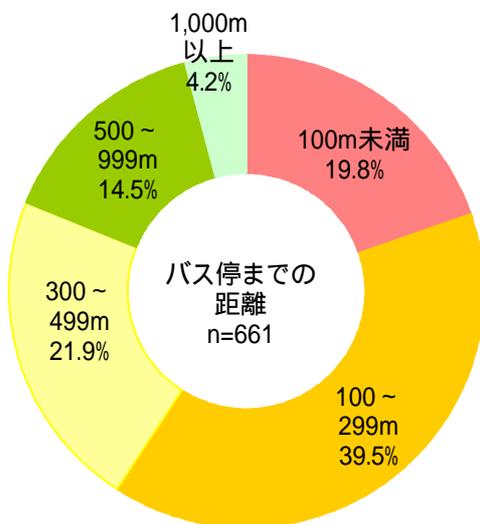


図 2 -6 バス停までの距離

● 居住地別の自宅からバス停までの距離

居住地別（ゾーン別）に自宅から最寄バス停までの距離についてみると、開運町や栄町、本町、幸町、大町など、中心市街周辺の居住者は、近距離の回答割合が高い。

一方で、「見晴町4～7丁目」、「泉町」、「住之江町、旭町」、「千鳥町、野本町」、「春日町」等の居住者は、他の地域と比較して、最寄バス停までの距離が「300m以上」である割合が高くなっている。

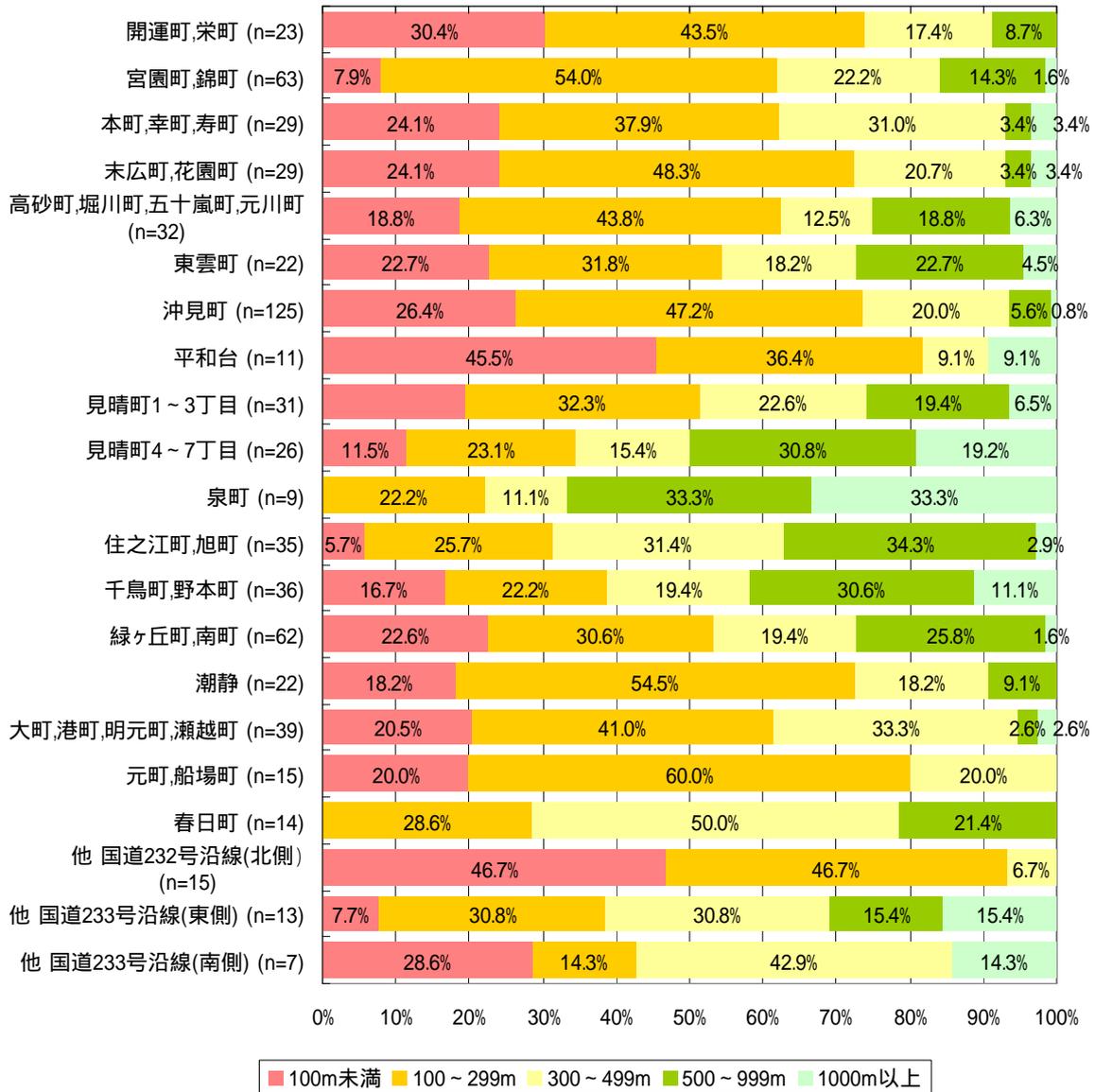


図 2 -7 ゾーン別のバス停までの距離

外出状況（回答世帯の高校生以上の家族の回答も含む）

a. 属性

回答者の家族を含めた属性では、性別は「女性」が54.4%と半数よりやや多く、年齢層は「19～64歳」が56.2%となっている。

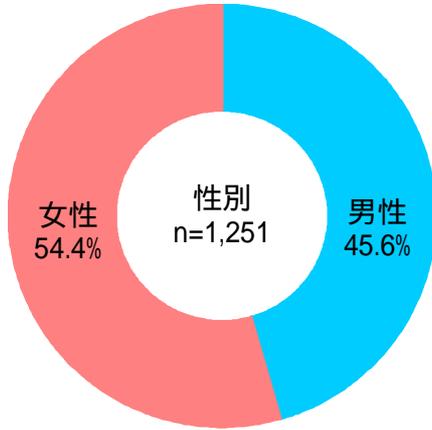


図 2 -8 性別

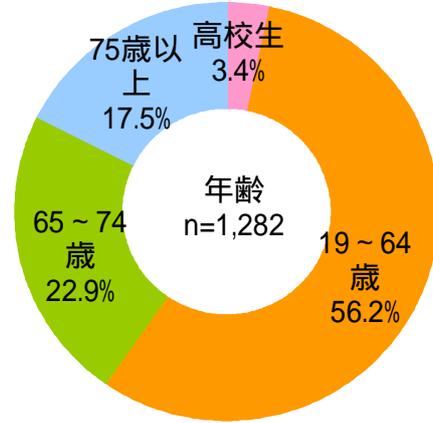


図 2 -9 年齢層

b. 運転免許と車・バイクの保有状況

回答者とその家族のうち、運転免許は65.7%が持っており、自由に使える車・バイクは56.5%が持っている状況となっている。

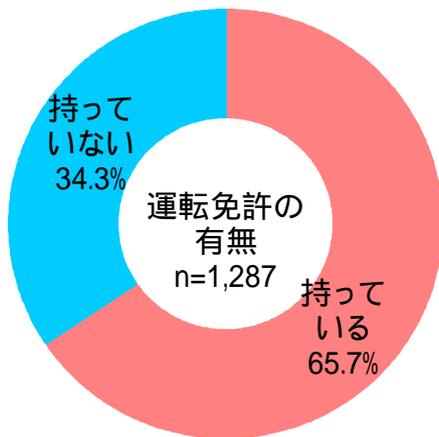


図 2 -10 運転免許の有無

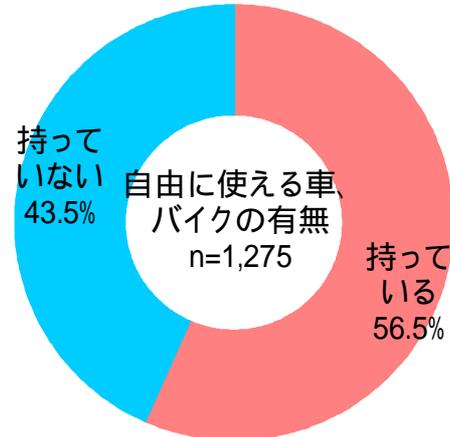


図 2 -11 自由に使える車・バイクの有無

- 年齢層別の運転免許の保有状況

年齢層別に運転免許の保有状況についてみると、19～64歳で運転免許を「持っている」人は86.0%となっている。

年齢が高くなるにつれて運転免許の保有率は下がるが、75歳以上でも28.9%の人が運転免許を「持っている」状況となっている。

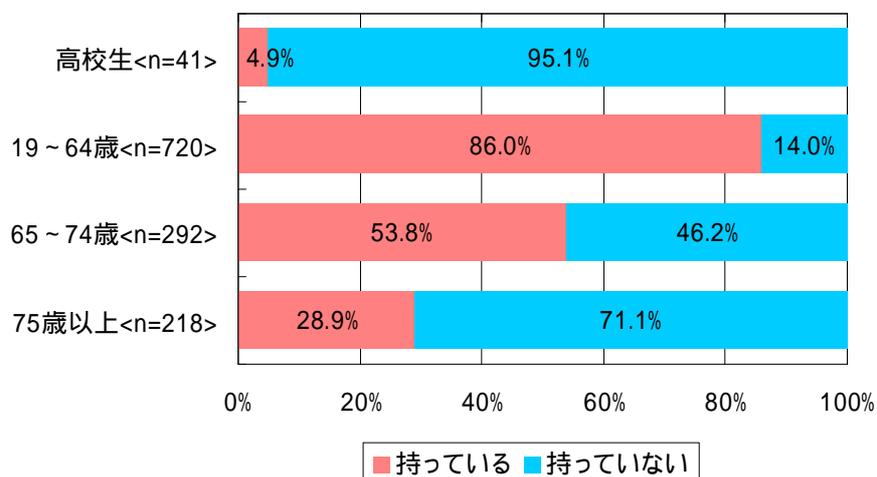


図 2 -1 2 年齢層別の運転免許の有無

- 年齢層別の車・バイクの保有状況

年齢層別に自由に使える車・バイクの保有状況についてみると、「持っている」の回答は19～64歳が74.2%で、年齢が高くなるにつれて減少し、75歳以上では27.8%となっている。

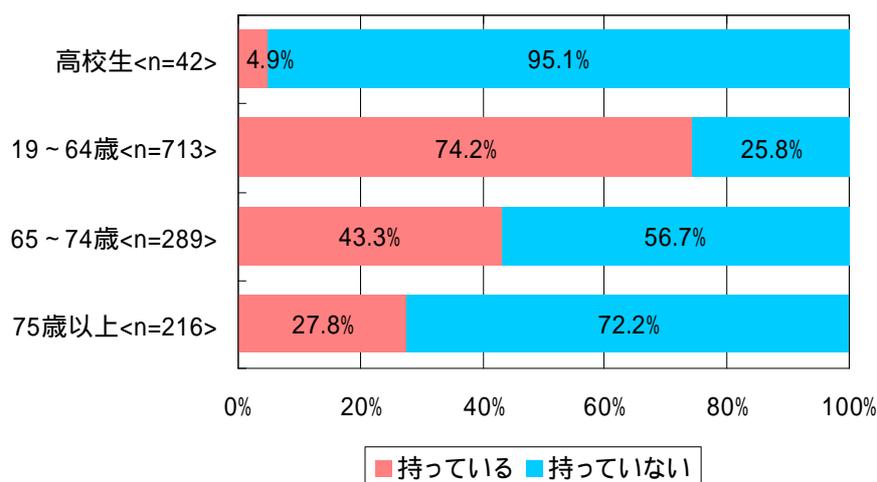


図 2 -1 3 年齢層別の自由に使える車・バイクの有無

c. 日常生活における外出状況

外出目的は「通勤・通学」が 39.3%、「買物」が 31.2%と多く、「通院」は 19.6%であった。また、主な外出目的地は「留萌市立病院」が最も多く、次いで「勤務先」や「生協」・「スーパー」の商業施設となっている。

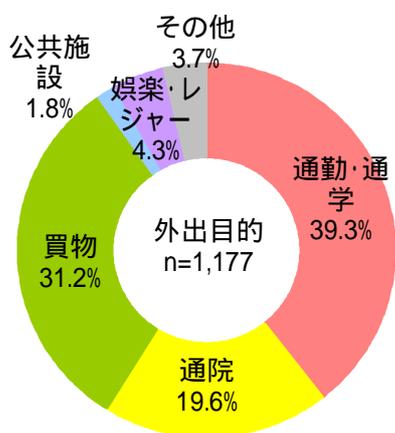


図 2 -1 4 外出目的

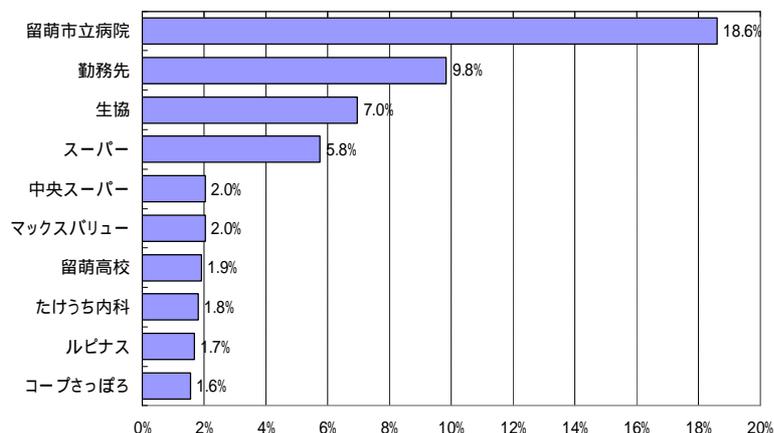


図 2 -1 5 外出の主な目的地

● 年齢層別の外出目的

年齢層別に主な外出目的をみると、年齢が上がるとともに「通院」の割合が増加している。

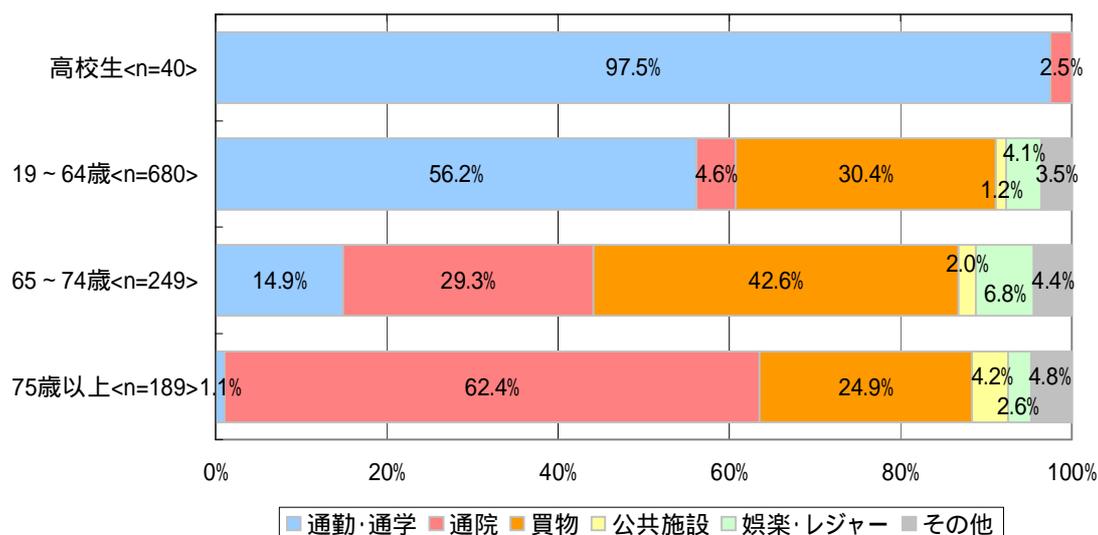


図 2 -1 6 年齢層別の外出目的

d. 外出頻度

外出頻度は「ほぼ毎日」が40.0%と最も多く、順に「週に1~2日」の19.8%、「週に3~4日」の18.2%となっている。

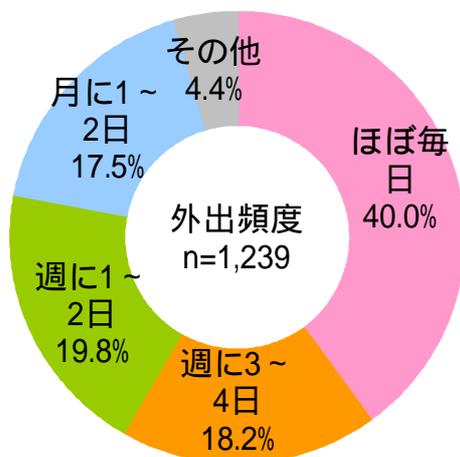


図 2 -1 7 外出頻度

● 外出目的別の外出頻度

外出目的別に外出頻度をみると、「通院」では「月に1~2日」とする回答が約6割と多くなっている。

「買物」の頻度は、「週に3~4日」が46.6%と半数近くを占めており、「公共施設」、「娯楽・レジャー」では、「週に1~2日」の頻度の割合が高くなっている。

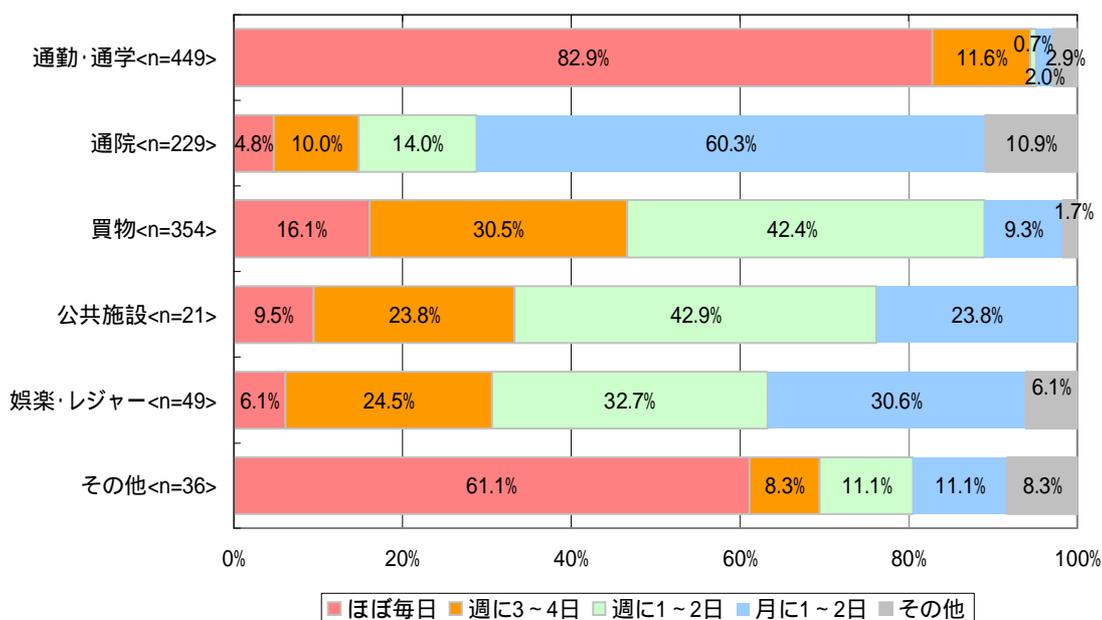


図 2 -1 8 外出目的別の外出頻度

e. 外出時間帯

外出時間帯では、「行き」は午前中の8～10時が多く、「帰り」は昼の12時と15～18時が多くなっており、帰りの時間帯は比較的分散している。

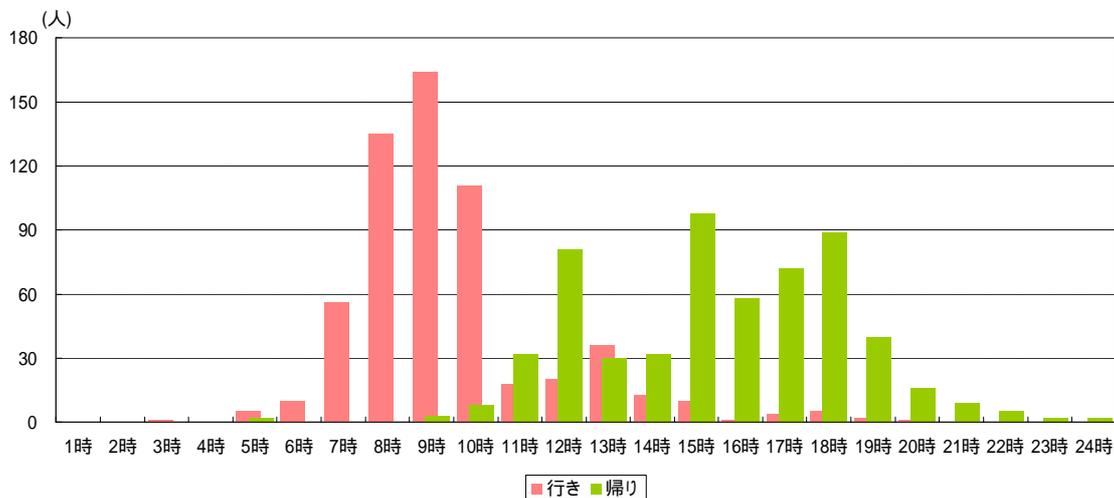


図 2 -1 9 外出時間帯

● 外出目的別の外出時間帯

外出目的別に外出時間帯をみると、行きの時間帯では、「通勤・通学」が8時台、「通院」が9時台、「買物」では10時台がそれぞれピークとなっている。

また、帰りの時間帯では、「買物」や「通院」のピークが12時台となっている。「通勤・通学」では、18時台をピークとして、17～19時台に集中している。

「公共施設」や「娯楽・レジャー」は、行きと帰りの時間帯が分散している傾向となっている。

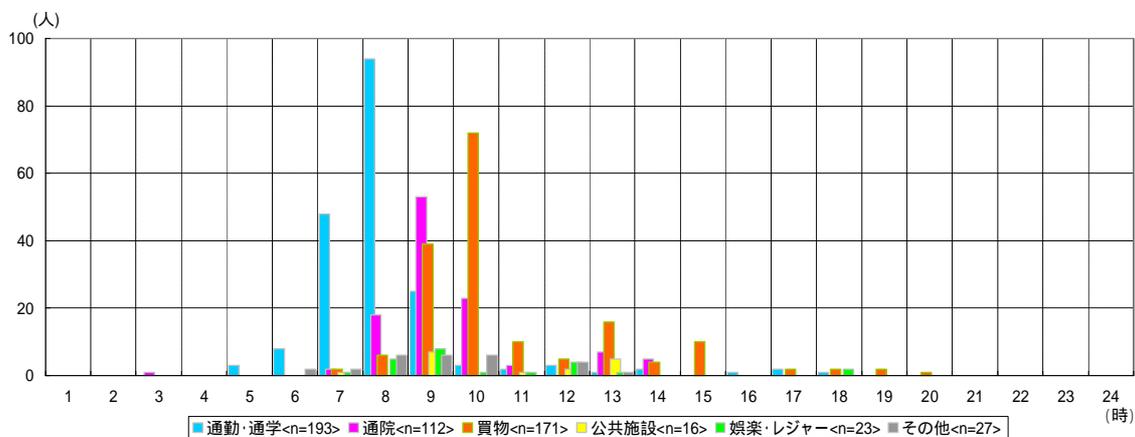


図 2 -2 0 外出目的別の外出時間帯（行き）

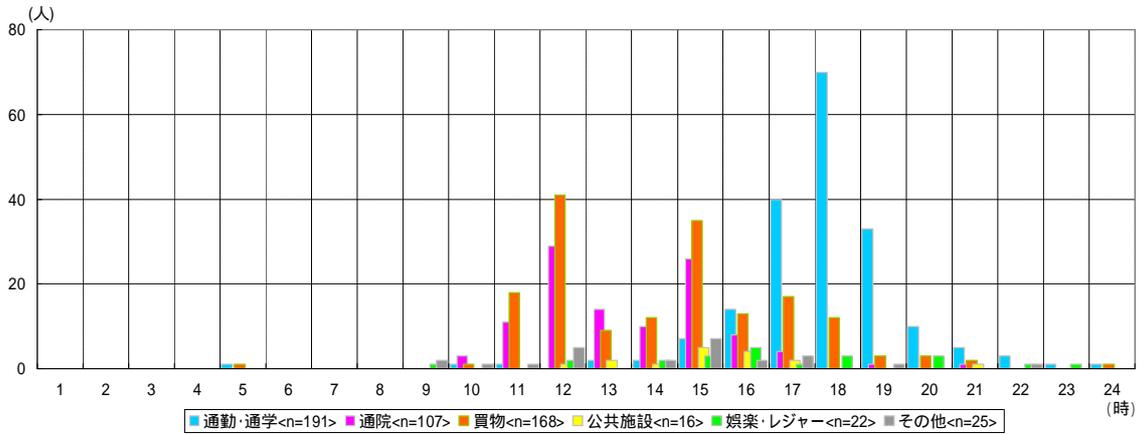


図 2 -2 1 外出目的別の外出時間帯（帰り）

f. 主な交通手段

外出する際の主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が 54.4%と多く、「路線バス」は 13.7%と 2 番目に多い交通手段となっている。次いで「自家用車（同乗・送迎）」が 11.7%、「徒歩」が 10.1%となっている。

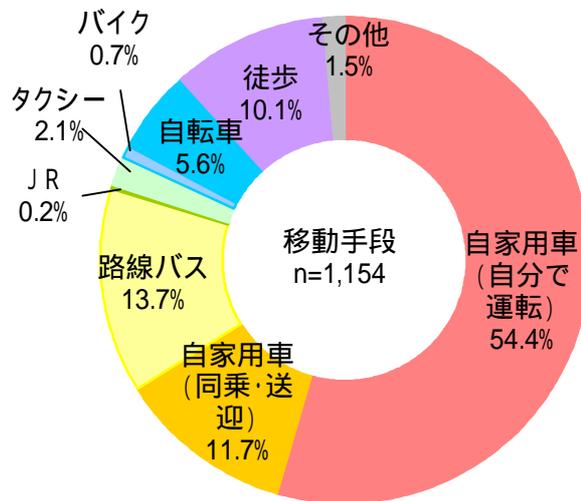


図 2 -2 2 主な交通手段

● 年齢層別の交通手段

年齢層別の主な交通手段をみると、高校生や高齢者の路線バスの利用割合が比較的高くなっている。

高校生は自転車での移動が最も多くなっている。

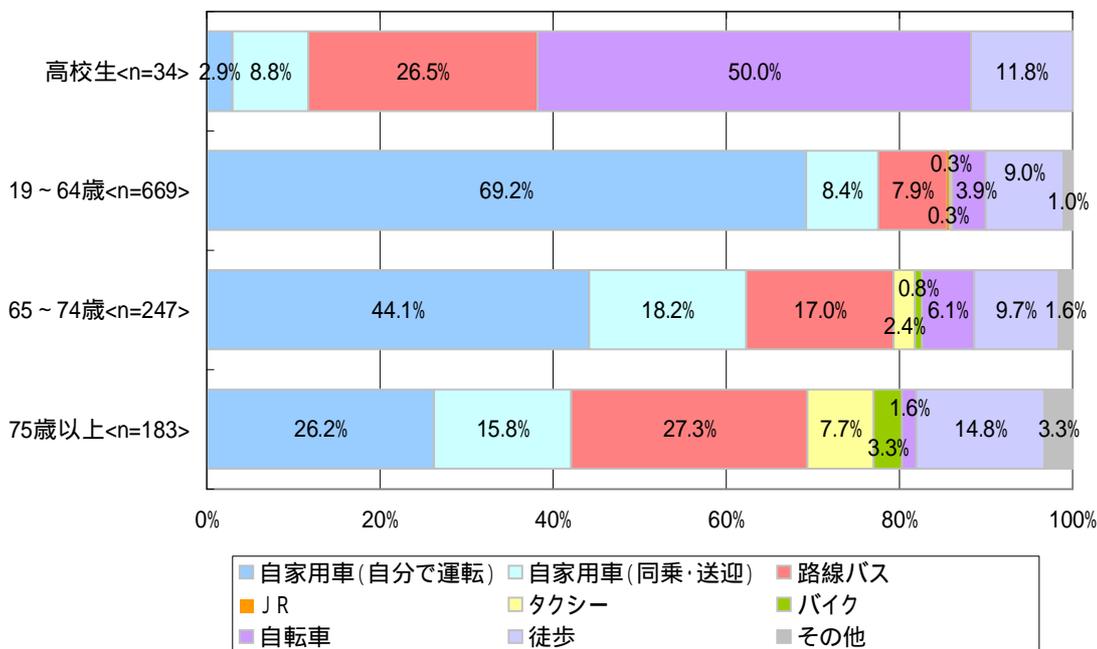


図 2 -2 3 年齢層別の主な交通手段

● 運転免許の有無別の交通手段

運転免許の有無別の主な交通手段では、運転免許がある回答者は「自家用車（自分で運転）」が8割近くを占めている。

運転免許がない人の交通手段は、「路線バス」が34.2%と最も多くなっている。

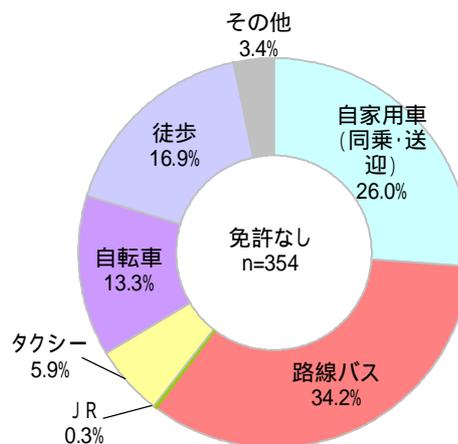
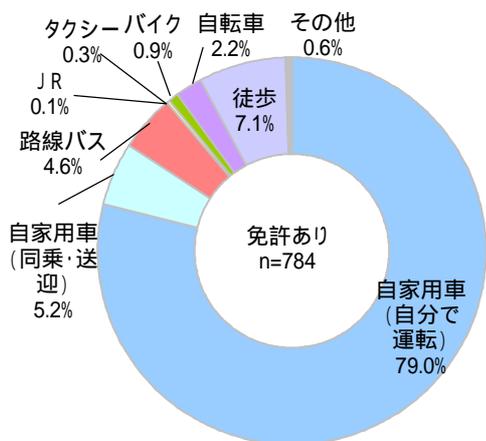


図 2 -2 4 運転免許がある人の交通手段

図 2 -2 5 運転免許がない人の交通手段

● 外出目的別の交通手段

外出目的別に主な交通手段をみると、「通勤・通学」及び「娯楽・レジャー」では「自家用車（自分で運転）」が7割前後と高くなっている。

「通院」の交通手段としては、「路線バス」が37.8%と最も高くなっている。

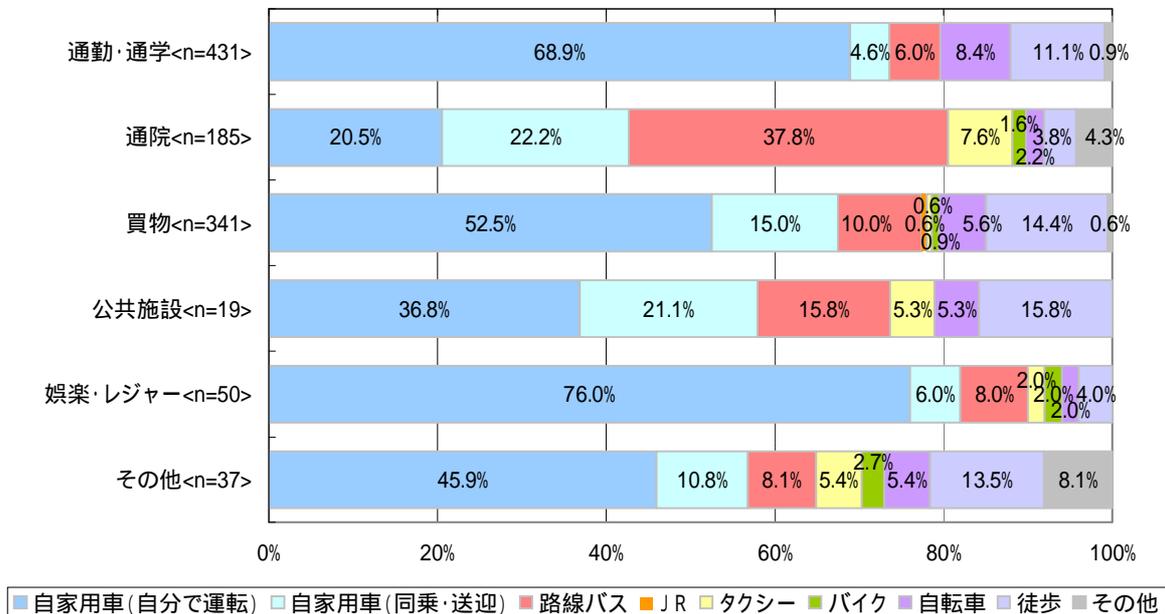


図 2 -2 6 外出目的別主な交通手段

g. 最も多い外出目的とあわせて行う他の目的

最も多い外出目的と合わせて行う他の目的としては、あわせて行う目的がない「の目的のみ」の回答者が43.8%で最も多かったが、次いで「買物」が31.7%と多くなっている。

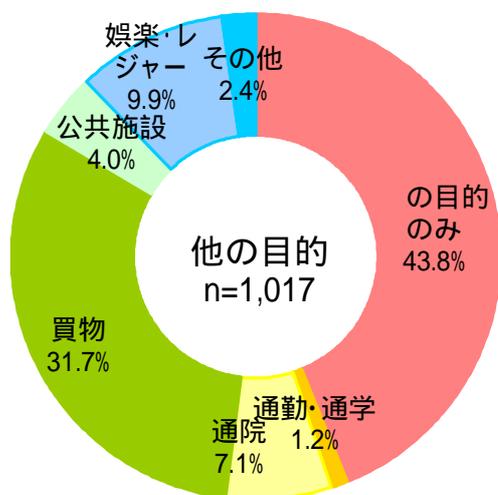


図 2 -2 7 最も多い外出目的と合わせて行う他の目的

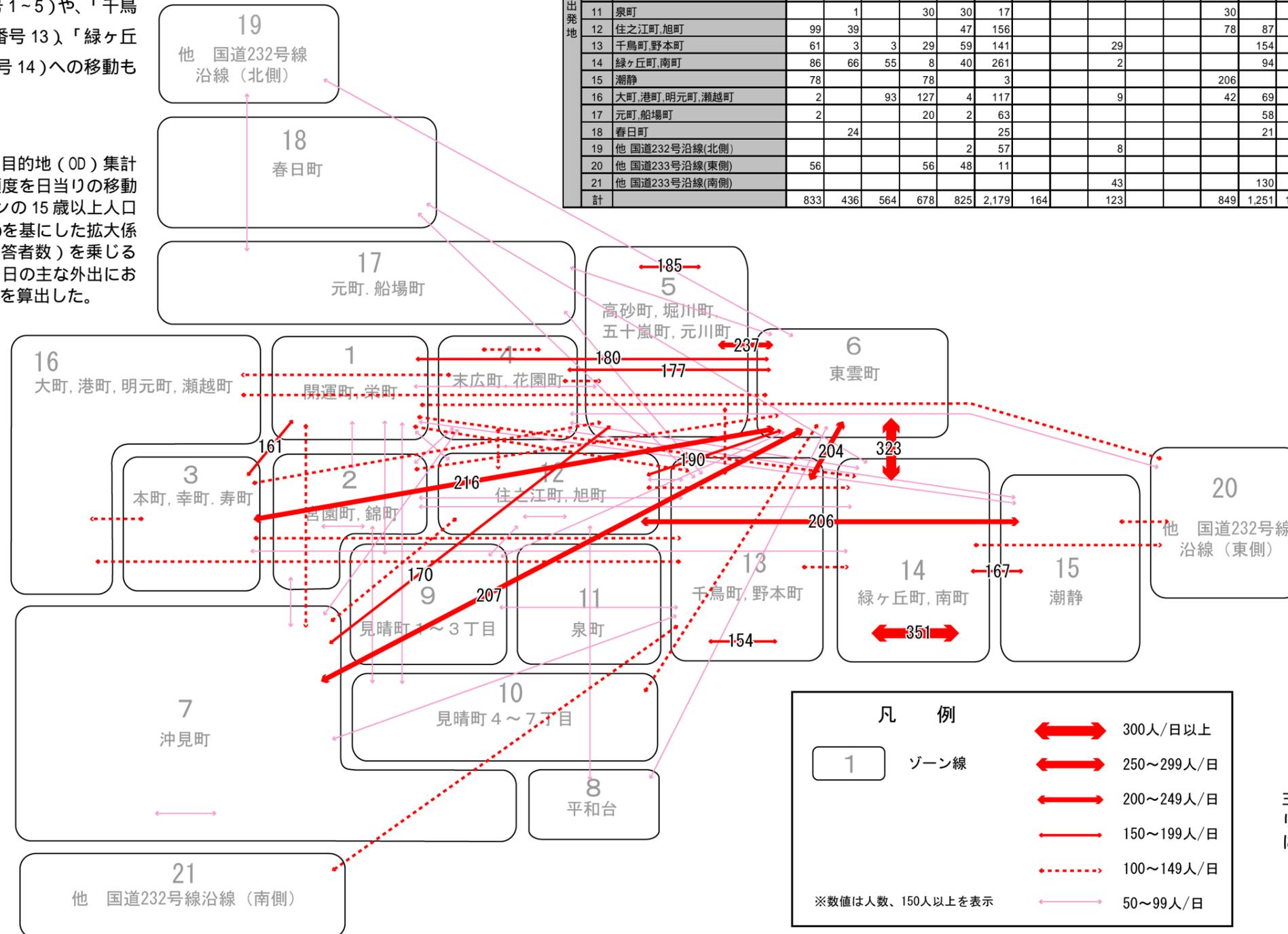
表 2 -5 市民の主な外出のゾーン間OD表(人/日)

ゾーン	目的地																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	計
1 開運町,栄町	3	45	63		63	134			32				45	27		32				63		507
2 宮園町,錦町	26	79		23	34	115	45					92	24				34					472
3 本町,幸町,寿町	98		43		20	180						8	123	8		39	39					558
4 未広町,花園町	2	32	42	127	39	177						129	39	42								629
5 高砂町,堀川町,五十嵐町,元川町	29	2	124	83	185	213	41					83			41		21					822
6 東雲町	46	28	36		24	34						34	63	62			23					350
7 沖見町	118	14	36	70	129	207	57					149	75	39	23	23	28					968
8 平和台		16	8		38	66						77	19			10						234
9 見晴町1~3丁目	34	30	14	27	14	61	21					96	56	26		7				14		400
10 見晴町4~7丁目	93	57	47		47	141						43	47		47	47						569
11 泉町		1		30	30	17						30										108
12 住之江町,旭町	99	39			47	156						78	87	106								612
13 千鳥町,野本町	61	3	3	29	59	141							154	46		59		29				613
14 緑ヶ丘町,南町	86	66	55	8	40	261			2			94	351	39			39			39		1,080
15 潮静	78			78		3						206		128							128	621
16 大町,港町,明元町,瀬越町	2		93	127	4	117			9			42	69	9					42			514
17 元町,船場町	2			20	2	63						58	20		39	20						224
18 春日町		24				25						21	15									85
19 他 国道232号線沿線(北側)					2	57			8				38		2	75						182
20 他 国道233号線沿線(東側)	56			56	48	11							65			11						247
21 他 国道233号線沿線(南側)									43				130									173
計	833	436	564	678	825	2,179	164		123			849	1,251	1,053	62	299	277	89	42	244		9,968

h. 市民の主な外出状況

留萌市民の、1日の主な外出におけるゾーン間の移動状況についてみると、留萌高等学校や留萌市立病院が立地する東雲町(ゾーン番号6)への外出が21.8%と多くみられる。また、中心市街地周辺(ゾーン番号1~5)や、「千鳥町・野本町」(ゾーン番号13)、「緑ヶ丘町・南町」(ゾーン番号14)への移動も多くなっている。

**算出方法**  
ゾーン毎の出発地・目的地(OD)集計結果は、各ODの移動頻度を日当りの移動回数に換算し、各ゾーンの15歳以上人口(平成17年国勢調査)を基にした拡大係数(15歳以上人口/回答者数)を乗じることにより、市民の1日の主な外出におけるゾーン間移動者数を算出した。



主な外出の「行き」の状況を示しており、「帰り」や「主な外出以外の移動」については含んでいない。

図 2 -2 8 市民の1日の主な外出先のトリップ

表 2 - 6 路線バスによる市民の主な外出のゾーン間OD表(人/日)

ゾーン	目的地																					計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
1 開運町, 栄町																							30
2 宮園町, 錦町						28						2											31
3 本町, 幸町, 寿町						27							4										57
4 末広町, 花園町						57																	48
5 高砂町, 堀川町, 五十嵐町, 元川町						48																	12
6 東雲町			12																				64
7 沖見町	16	5	9		6	64						17	22									8	
8 平和台		15															8						27
9 見晴町1~3丁目																							27
10 見晴町4~7丁目			13	27					47														2
11 泉町																							10
12 住之江町, 旭町									3														1
13 千鳥町, 野本町	1	1		14		17																	5
14 緑ヶ丘町, 南町	5	5	5		5	12						1											9
15 潮静																							2
16 大町, 港町, 明元町, 瀬越町					27	8																	25
17 元町, 船場町									2														21
18 春日町			6			10																	1
19 他 国道232号沿線(北側)									1			4											56
20 他 国道233号沿線(東側)					1	6																	56
21 他 国道233号沿線(南側)																							22
計	22	45	53	42	18	323						5		17	67	47		35					674

路線バスによる市民の主な外出状況

路線バスによる市民の1日の主な外出状況についてみると、「東雲町」(ゾーン番号6)への外出が最も多く、バスにおける外出の約半数となる47.9%が集中している。

算出方法

各ゾーンの15歳以上人口(平成17年国勢調査)とアンケート結果による路線バス利用率を用いて、ゾーン毎の路線バス利用者数を算定した。

そして、路線バス利用者の日当りの移動回数に、拡大係数(路線バス利用者数/路線バスを主な外出手段とする回答者数)を乗じることにより、市民の1日の主な外出における路線バスのゾーン間移動者数を算出した。

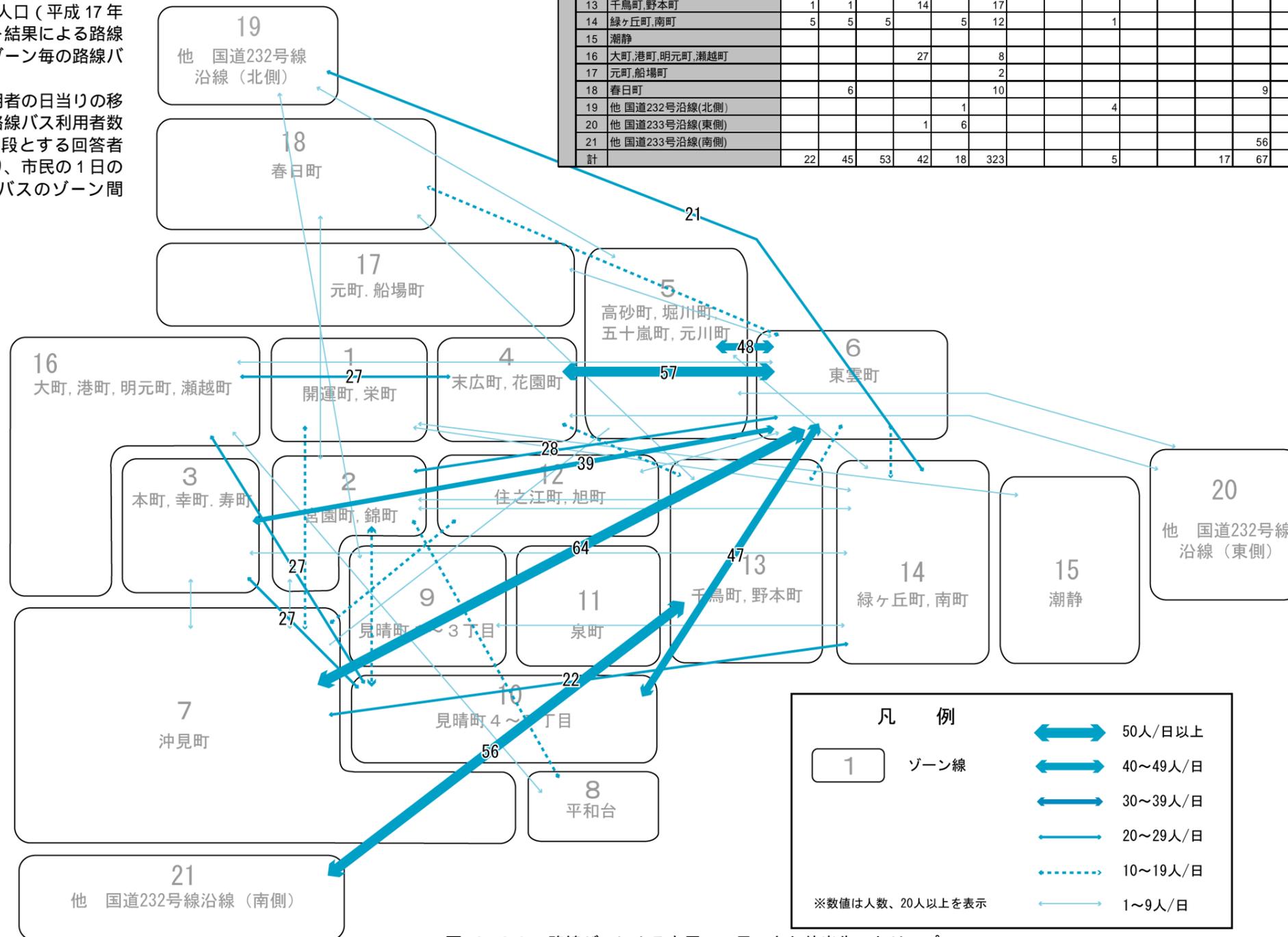


図 2 - 2 9 路線バスによる市民の1日の主な外出先のトリップ

## バスの交通サービスに対する希望

バスの交通サービスに対する希望では、主な交通手段が「自家用車」である回答者が多いこともあり、「現状で特に不便はない」が最も多くなっている。

希望する内容で最も多いものは、「バスの運行本数を増やして欲しい」とする回答となっている。

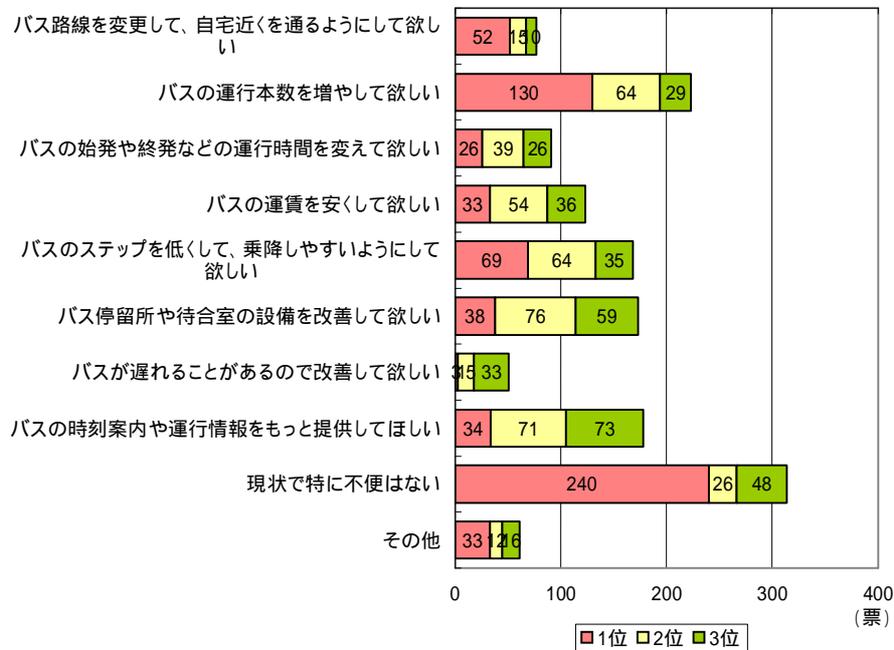


図 2 -3 0 バスの交通サービスに対する希望

それぞれの希望するバス交通サービスについて、1位と回答した場合を3点、2位を2点、3位を1点として、加重平均点で評価した結果を以下に示す。

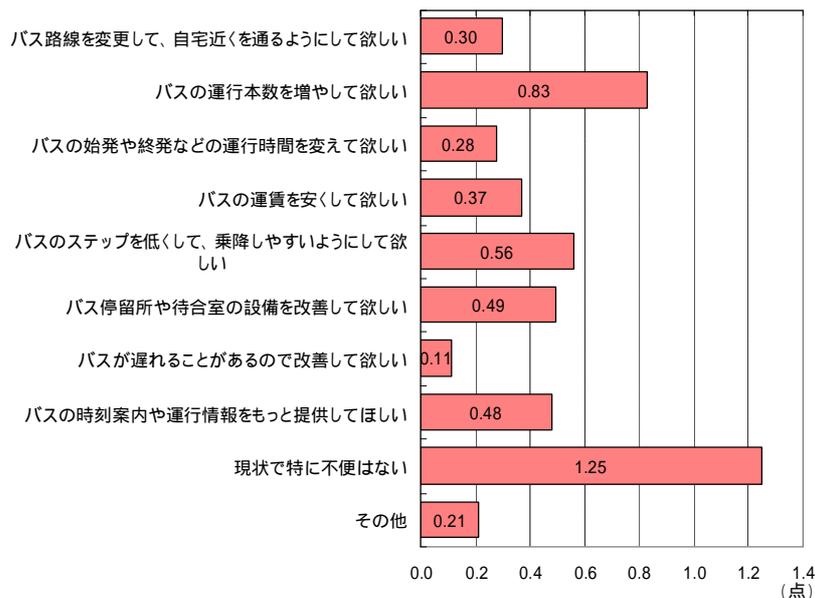
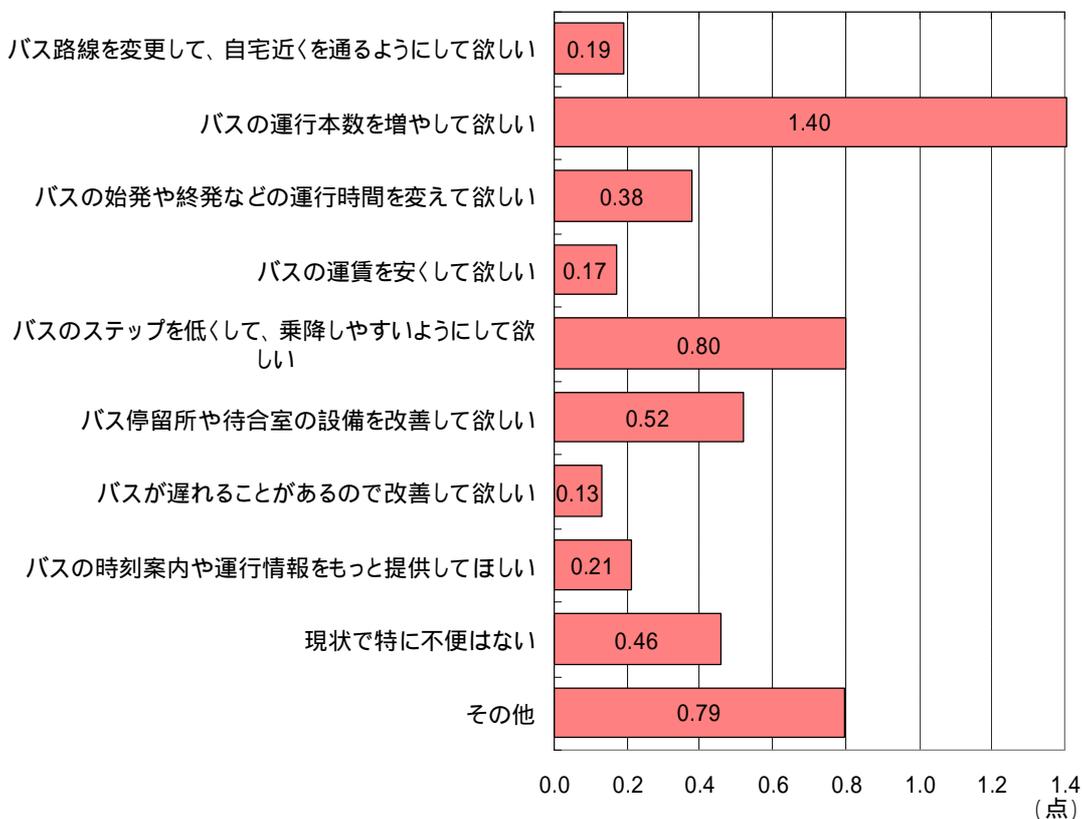


図 2 -3 1 バス交通サービスに対する希望（加重平均点）

● 路線バス利用者の交通サービスに対する希望

路線バスを主な交通手段として利用する回答者のバス交通サービスへの希望内容を見ると、「バスの運行本数を増やして欲しい」が1.40点と高い要望となった。

次いで高いのは「バスのステップを低くして、乗降しやすいようにして欲しい」の0.80点である。



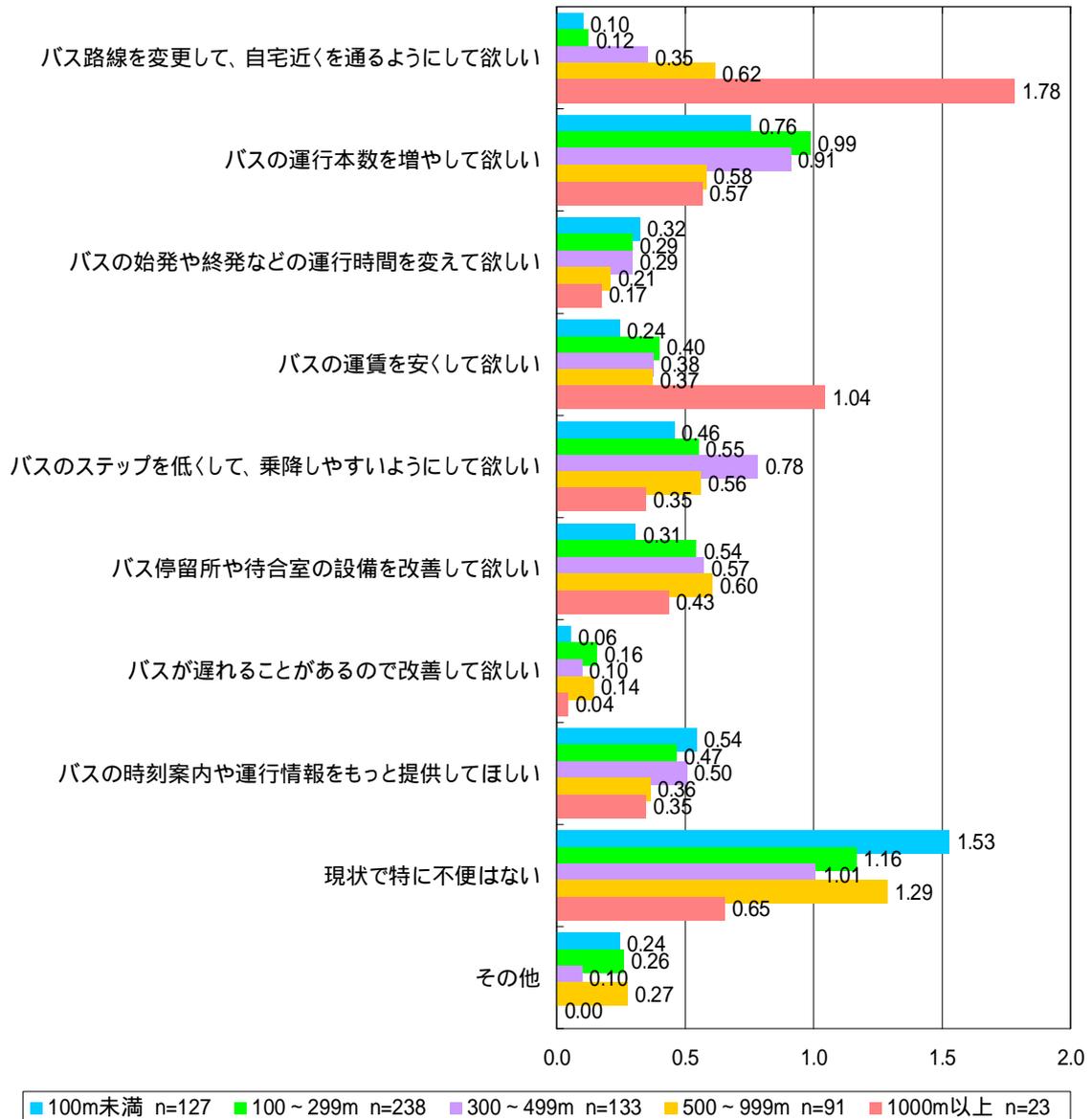
1位：3点、2位：2点、3位：1点とした平均点数

図 2 -3 2 路線バス利用者のバス交通サービスに対する希望（加重平均点）

● 自宅からバス停までの距離別のバス交通サービスに対する希望

自宅からバス停までの距離が1 km 以上の人では、「バス路線を変更して、自宅近くを通るようにしてほしい」、「バスの運賃を安くしてほしい」とする希望が高くなっている。

また、バス停までの距離が1 km 未満の人では、「現状で特に不便はない」との回答が高い結果となっている。



1位：3点、2位：2点、3位：1点とした平均点数

図 2 -3 3 バス停までの距離別バス交通サービスに対する希望（加重平均点）

● バス交通サービスについて「現状で特に不便はない」理由

現状で特に不便は無い理由として「主にマイカーを利用しているため」が73.0%と最も多い。

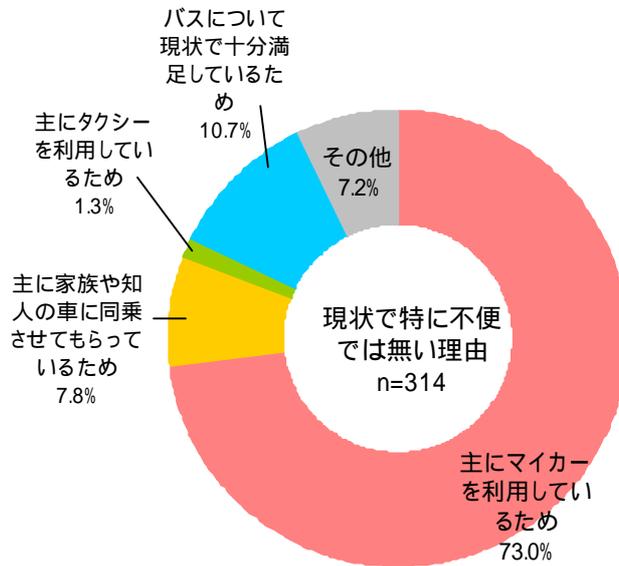


図 2 -3 4 現状で特に不便では無い理由

バス交通の必要性

回答者や家族、地域にとってのバス交通の必要性については、「地域にとって必要である」が73.1%と最も多い。また、「ご自身やご家族にとって必要である」も51.9%と半数以上となっており、市民の多くは路線バスの必要性を感じている。

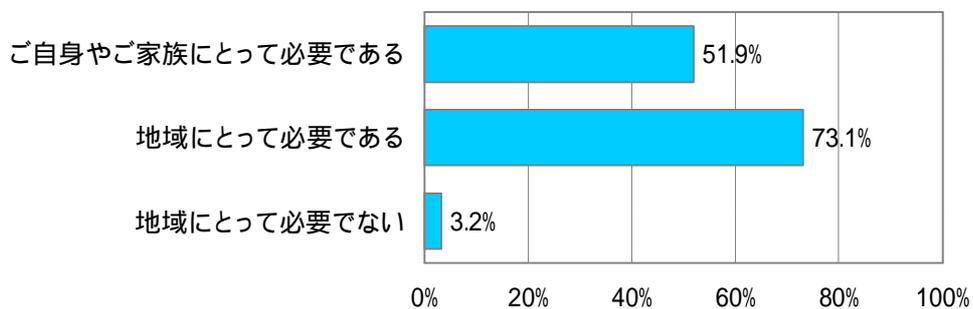


図 2 -3 5 バス交通の必要性（複数回答可）

新たなバスなどの公共交通の利用について

a. 新たなバスなどの公共交通の利用目的

新たなバスなどの公共交通の利用目的としては、「通院」とする回答が最も多く34.3%となっており、次いで「買物」が31.9%と両回答で全体の6割以上を占めている。

新たな公共交通による外出の目的地の希望としては、「留萌市立病院」が29.2%と最も多く、次いで「中央スーパー」が9.6%となっている。

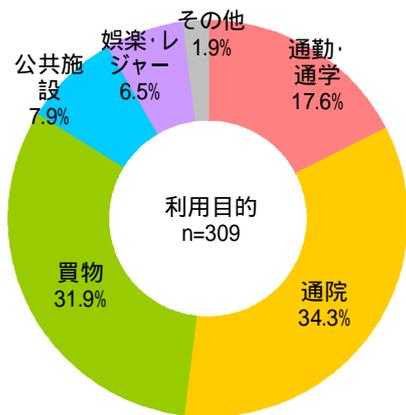


図 2 -3 6 新たなバスなどの公共交通の利用目的

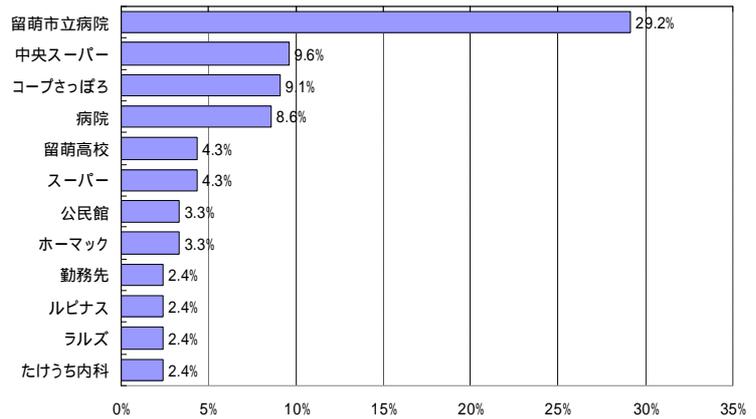


図 2 -3 7 新たなバスなどの公共交通による外出時の主な目的地

● 年齢層別の新たなバスなどの公共交通の利用目的

年齢層別に新たなバスなどの公共交通の利用目的をみると、高校生を除いて、「通院」と「買物」が最も多く、特に65～74歳はそれぞれが40～45%とその比率は高い。

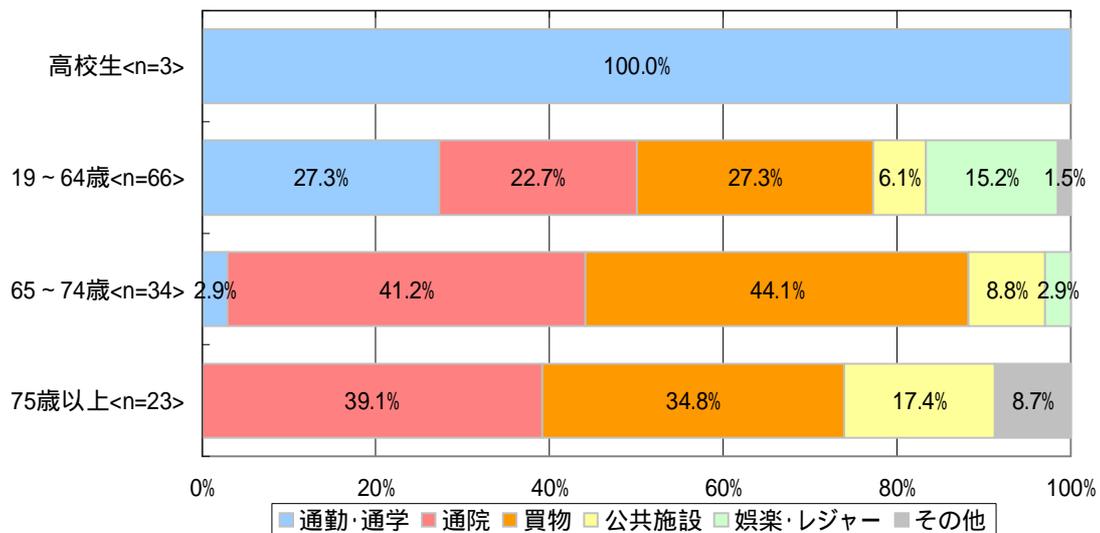


図 2 -3 8 年齢層別の新たなバスなどの公共交通の利用目的

b. 新たなバスなどの公共交通を利用した場合の外出頻度

新たなバスなどの公共交通を利用した場合の外出頻度は、「月に1~2日」が31.1%と最も多く、次いで「週に1~2日」が28.2%と続いている。

また、利用したい時間帯としては、「行き」は9時台が最も多く、午前中の出発を希望する回答が8割を超えている。「帰り」の希望時間帯は、12時台が最も多く、次いで11時台となっており、午前中に訪問先から帰宅する時間帯での利用の希望が多くなっている。

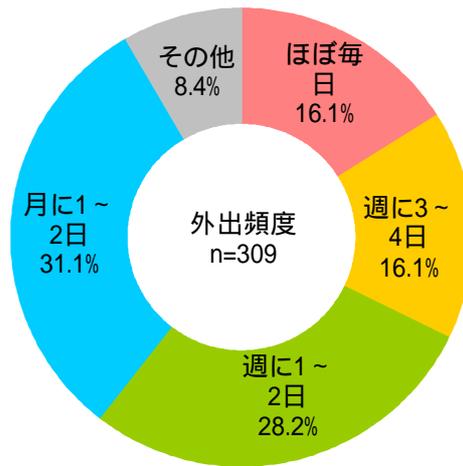


図 2 -3 9 新たなバスなどの公共交通を利用した場合の外出頻度

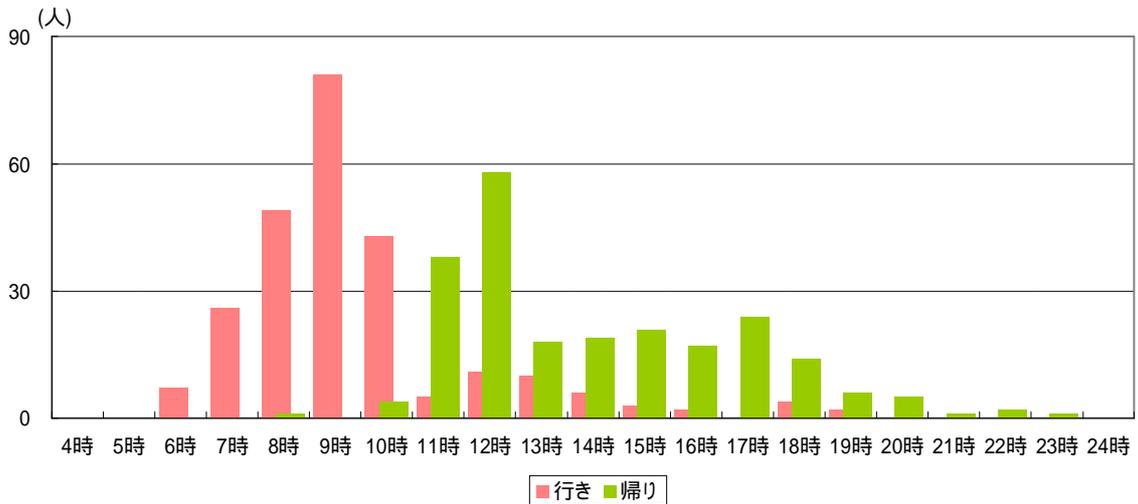


図 2 -4 0 新たなバスなどの公共交通を利用したい時間

- 新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用頻度

新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用頻度では、「通勤・通学」での利用頻度が高く、「ほぼ毎日」の回答が60.5%となっている。

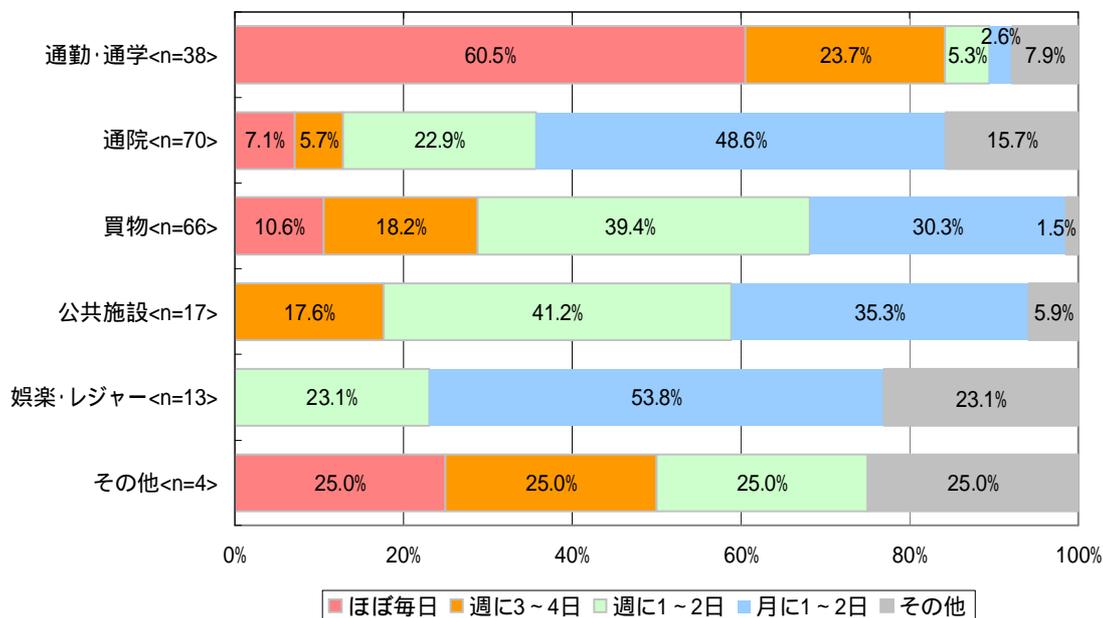


図 2 -4 1 新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用頻度

- 新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用したい時間帯

新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用したい時間帯では、行きでは、7~10時台での希望が多く、帰りでは11、12時台での希望が多くなっている。

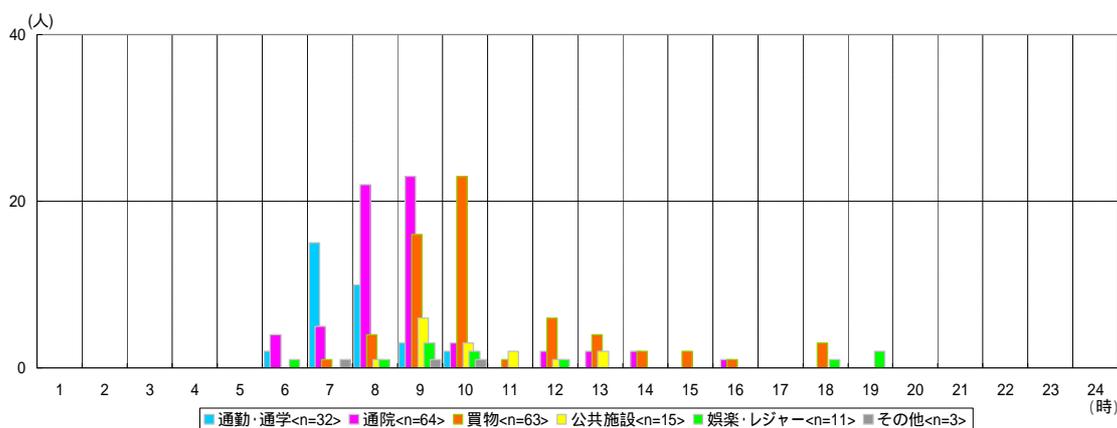


図 2 -4 2 新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用したい時間帯（行き）

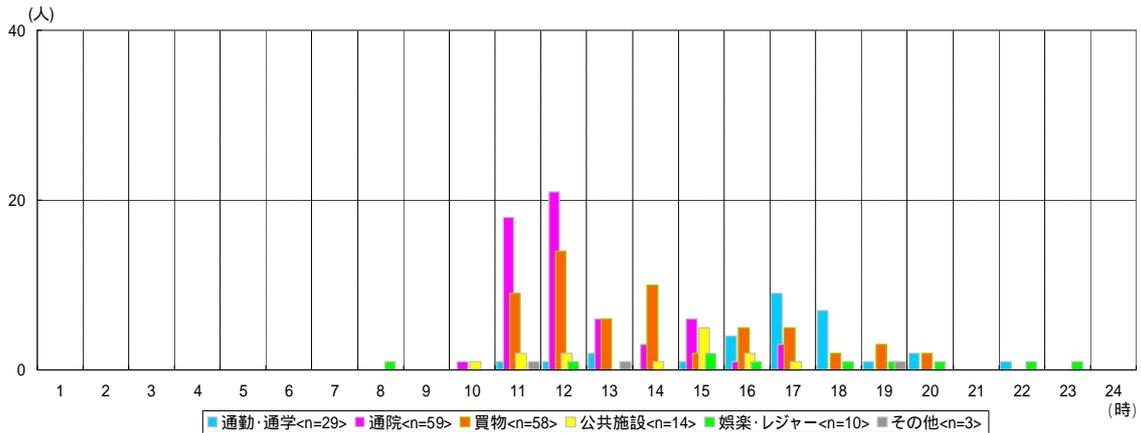


図 2 -4 3 新たなバスなどの公共交通の利用目的別の利用したい時間帯（帰り）

### 希望する公共交通

どのような公共交通があったらいいと思いますかという質問に対し、「公共交通が不便な地域と病院や中心市街を結ぶバス路線」を希望する回答が 44.4%と高くなっている。

次いで「中心市街の交通ターミナルを商業施設と複合化し、そこから利用が多い病院などを高頻度で結ぶ巡回バス」が 31.7%となっている。

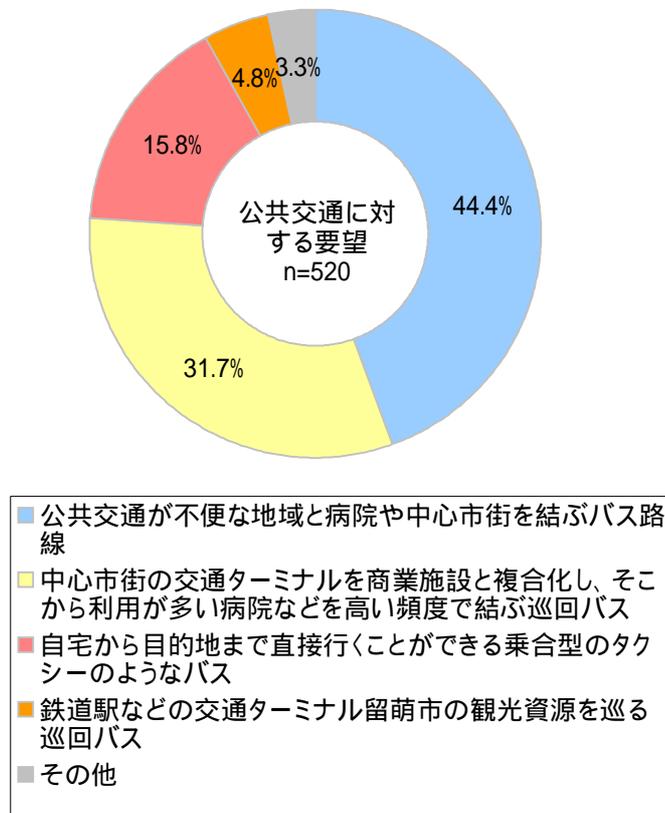


図 2 -4 4 希望する公共交通

- 希望する公共交通の支払可能な運賃

希望する公共交通ごとに支払可能な運賃についてみると、いずれにおいても 200 円の回答が最も多くなっている。

また、「自宅から目的地まで直接行くことができる乗合型のタクシーのようなバス」は、300 円以上とする回答が約 6 割となっている。

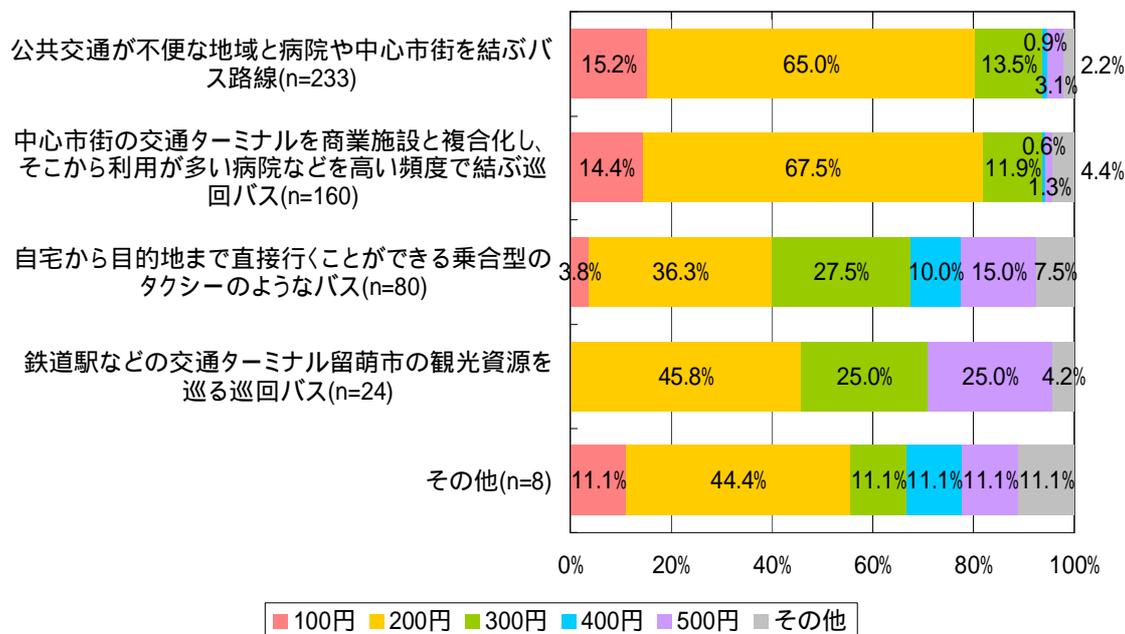


図 2 -4 5 希望する公共交通別の支払可能な運賃

● 自宅からバス停までの距離別の希望する公共交通

自宅からバス停までの距離別に希望する公共交通をみると、バス停までの距離が1 km 未満の回答者は、「公共交通が不便な地域と病院や中心市街地を結ぶバス路線」と「中心市街地の交通ターミナルを商業施設と複合化し、そこから利用が多い病院などを高い頻度で結ぶ循環バス」を要望する回答が多い。

1 km 以上の回答者は、「自宅から目的地まで直接行くことができる乗合型のタクシーのようなバス」を希望する回答が半数となっている。

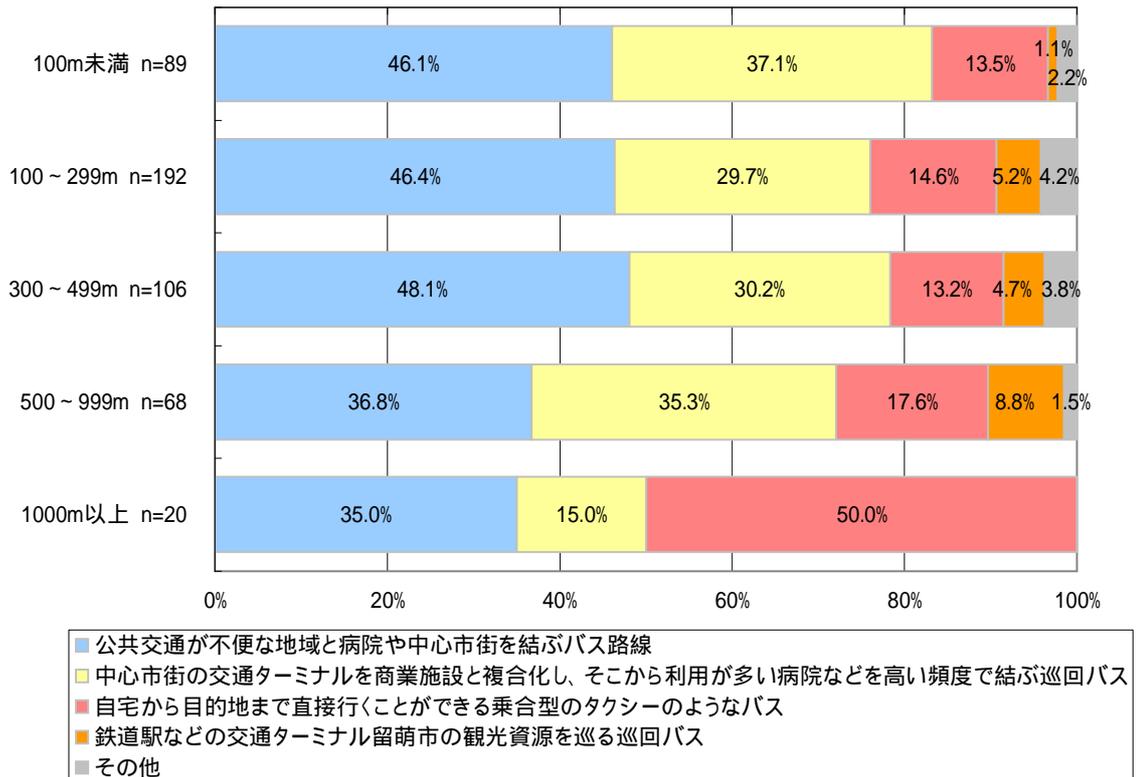


図 2 -4 6 自宅からバス停までの距離別の希望する公共交通

● 年齢層別の希望する公共交通

年齢層別に希望する公共交通をみると、65～74歳は「公共交通が不便な地域と病院や中心市街地を結ぶバス路線」を要望する回答が半数を超えているが、年齢別による回答傾向に大きな差はみられない。

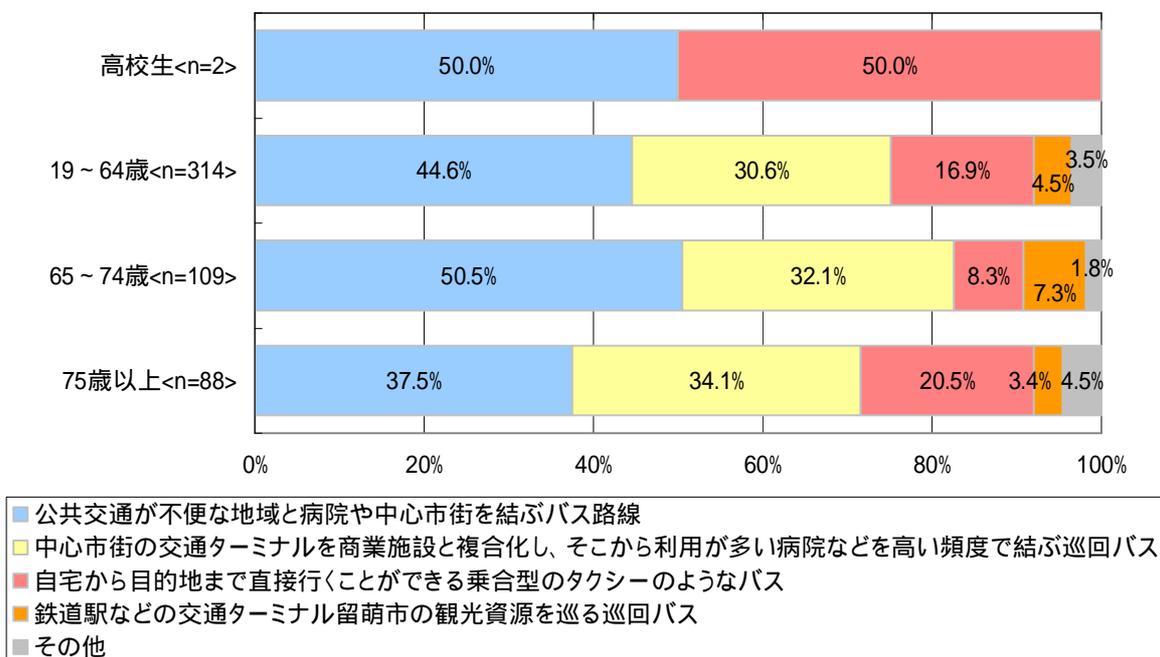


図 2 -4 7 年齢別望む公共交通

### 公共交通空白地域における特性について

公共交通空白地域（春日町、見晴町 4～7 丁目、泉町、千鳥町）における移動特性及び公共交通ニーズを把握するため、居住地域別に分けて集計した結果を示す。

#### a. 公共交通空白地域における回答者の年齢

アンケート結果による合計（回答者全体）と比較して、春日町の回答者は 65 歳以上の高齢者の割合が高く、見晴町 4～7 丁目は、比較的生産年齢人口の回答者の割合が高い。

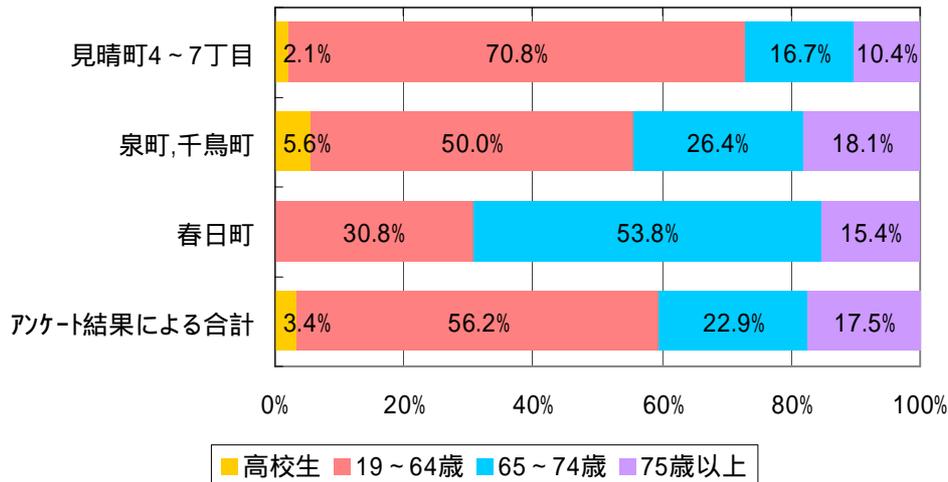


図 2 -4 8 公共交通空白地域における回答者の年齢

#### b. 公共交通空白地域における交通手段

交通手段についてみると、アンケート結果による合計（回答者全体）と比較して、見晴町 4～7 丁目、泉町・千鳥町、春日町のいずれの地域についても、路線バスの割合が高い結果であった。

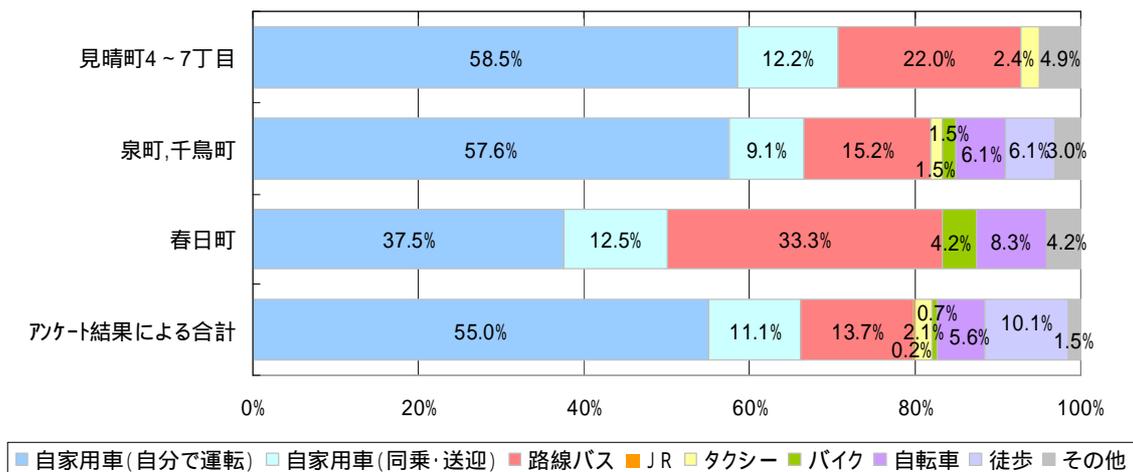


図 2 -4 9 公共交通空白地域における交通手段

c. 公共交通空白地域におけるバス交通サービスへの希望

バス交通サービスへの希望として、見晴町4～7丁目は「バス路線を変更して、自宅近くを通れるようにしてほしい」が1.65点と最も多く、アンケート結果による合計(回答全体)との差が明確に表れている。

また、春日町も「バス路線を変更して、自宅近くを通れるようにしてほしい」が1.46点と最も多いが、「バスの運行本数を増やして欲しい」も1.31点と、運行本数増加へのニーズも高い傾向が見られる。

「現状で特に不便はない」とする回答もみられるが、自家用車を主な交通手段としている回答者の回答も含んでいる点に留意する必要がある。

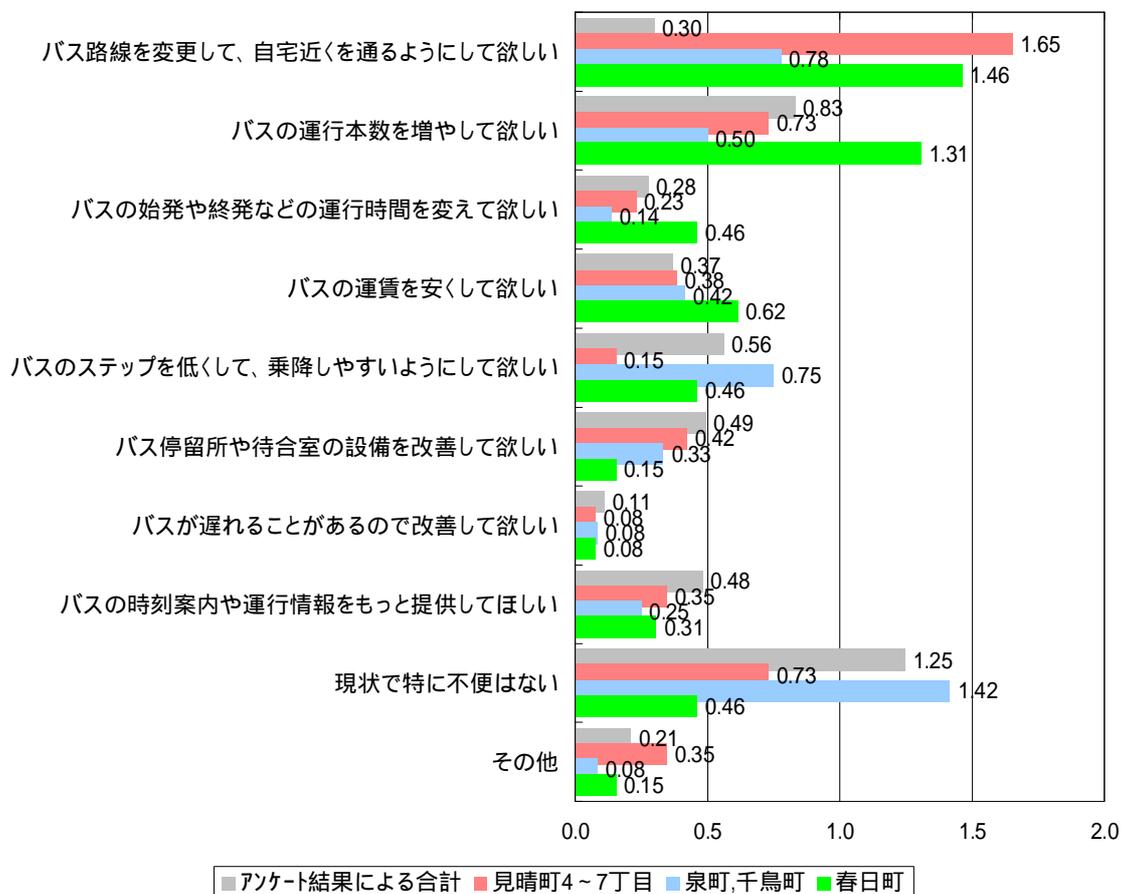


図 2 -5 0 公共交通空白地域におけるバス交通サービスへの希望  
(1位3点、2位2点、3位1点とした加重平均点)

● 公共交通空白地域で路線バスを利用する市民のバス交通サービスへの希望

公共交通空白地域の回答者について、路線バスを主な交通手段としている回答者のバス交通サービスへの希望についてみると、「バス路線を変更して、自宅近くを通るようにしてほしい」、「バスの運行本数を増やしてほしい」、「バスのステップを低くして、乗降しやすいようにしてほしい」といった希望が多くなっている。

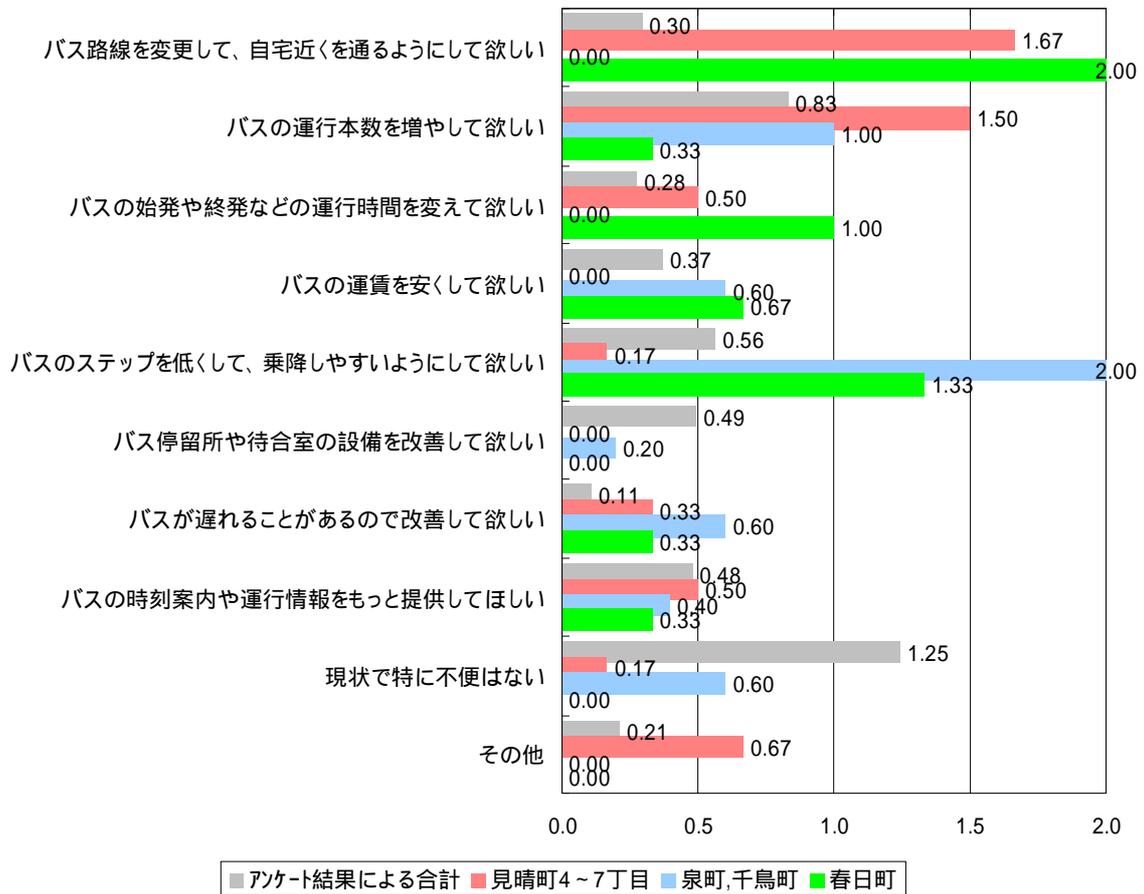


図 2 -5 1 公共交通空白地域で路線バスを利用する市民のバス交通サービスへの希望  
(1位3点、2位2点、3位1点とした加重平均点)

d. 公共交通空白地域におけるバスの必要性

バスの必要性について、春日町では、すべての回答者がバスは必要であると感じており、アンケート結果による合計（回答者全体）と比較して「ご自身やご家族にとって必要である」と回答する割合が高くなっている。

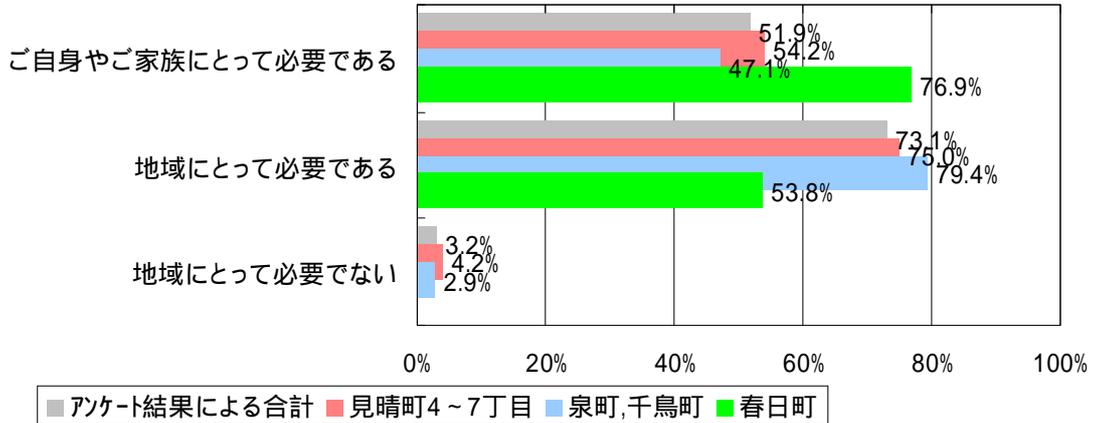


図 2 -5 2 公共交通空白地域におけるバスの必要性

e. 公共交通空白地域市民の希望する公共交通

見晴町 4～7 丁目、泉町・千鳥町、春日町のいずれの地域においても、アンケート結果による合計（回答者全体）と比較して、「公共交通が不便な地域と病院や中心市街を結ぶバス路線」へのニーズが高い傾向がみられる。

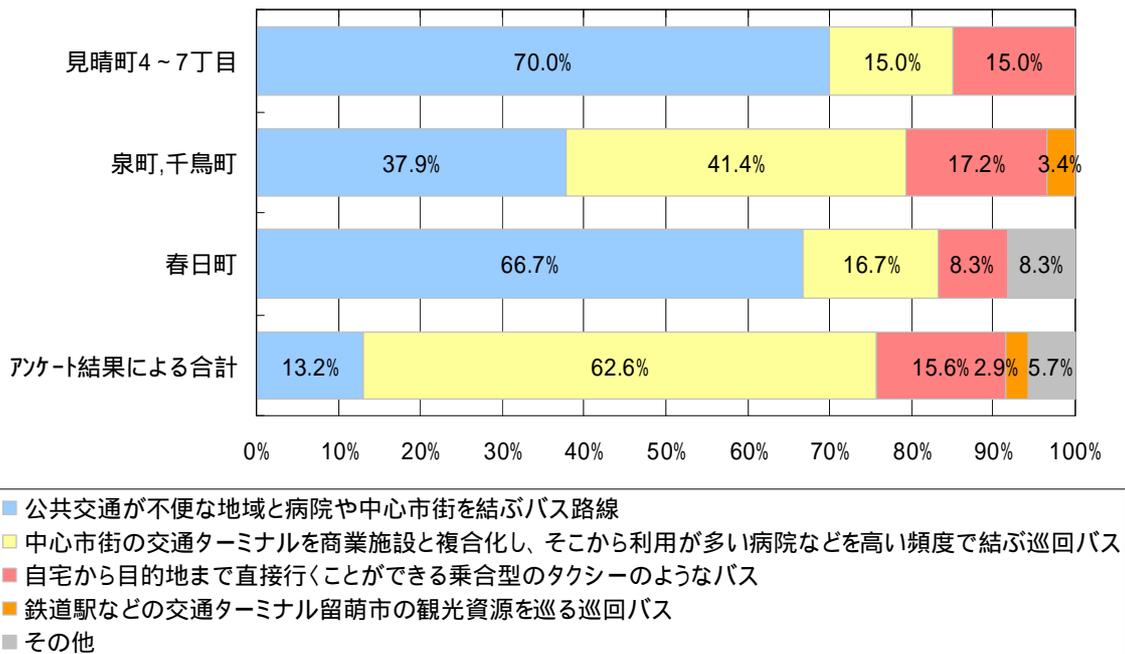


図 2 -5 3 公共交通空白地域市民の希望する公共交通

### 留萌市の公共交通についての意見

留萌市の公共交通についての自由意見について、意見の内容の分類を行った。その結果、「運行時間の変更・増便の要望」が23.4%と最も多く、次いで「運行路線の見直し」、「バスの小型化」の順に意見が多くなっている。

また、料金や運行体系といった「運行システムの改善」、「情報提供の改善」や「乗合型タクシーの導入」、高齢者にやさしい「バス車両の改善」、特に冬期の「バス待ち環境の改善」および「定時性の確保」、「中心市街地の活性化との連携」など、様々な意見があった。

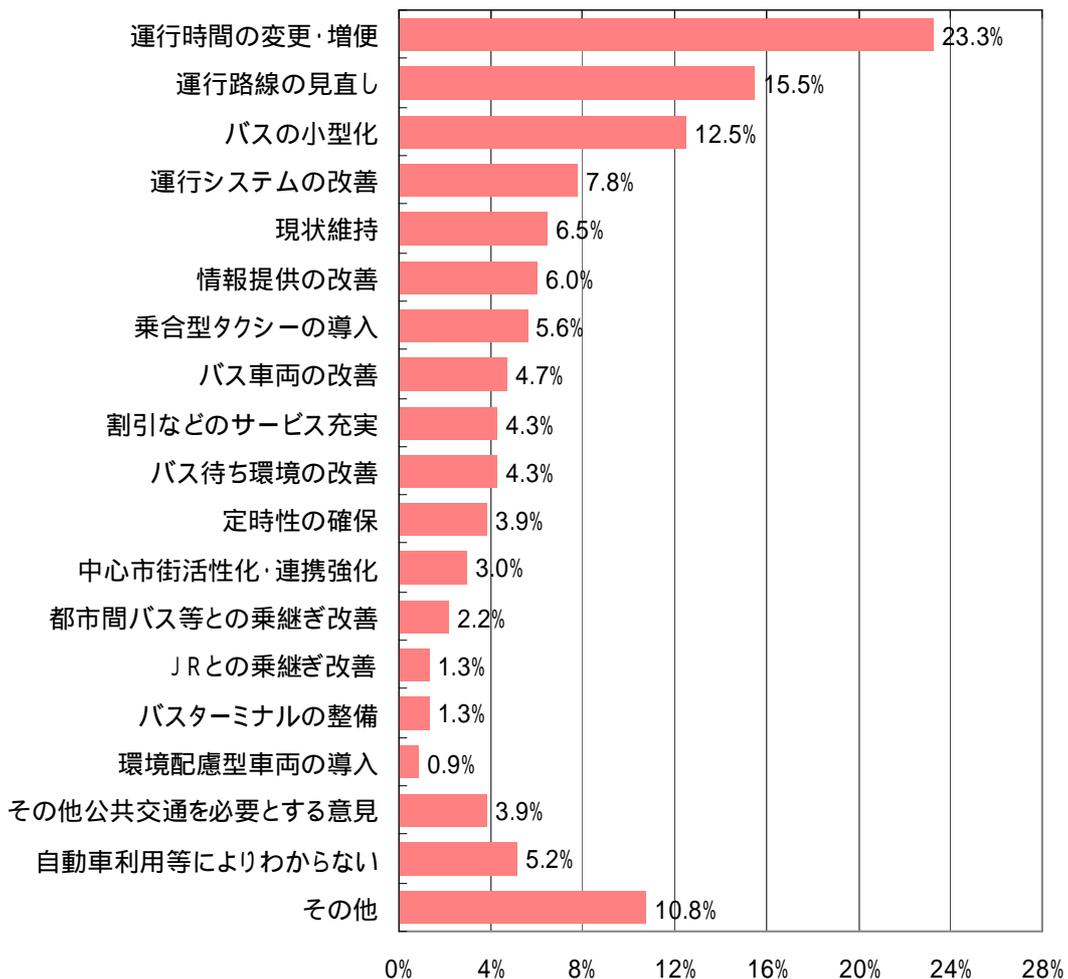


図 2 -5 4 留萌市の公共交通についての意見

次頁以降にアンケートで回答いただいた自由意見を全て掲載する。

表 2 -7 自由意見 (1/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
見晴町	男性	65～74歳	見晴町(5丁目～6丁目)は、沖見町まで歩かなければなりません。高齢化が進み、歩くのも足・腰が悪くなり、バス停まで歩くのも大変であります。出来れば大型バスではなく中型又は小型(ワゴン車)で巡回する事を望みます。	乗合型タクシーの導入
見晴町		19～64歳	高齢化が進み、車が無い人には今の大型バスでなくてもマイクロバスみたいのが運行してくれたら助かるのでは？	バスの小型化
春日町	女性	75歳以上	春日町～市内を利用。市内乗換えで210円なので、乗継ぎ券があると良いと思います。年金が少ないので、割引券でも札幌のようにあれば良いと思います。	都市間バス等との乗継ぎ改善
浜中町	男性	19～64歳	時間帯により小型のマイクロバスにするなど使い分けられると良い(投資が無理?)。家に閉じこもりがちな老人を買物に連れ出してやれるような、あるいは息抜きさせてやれるような配慮が欲しい。この町はいずれ『老人スラム』になるのだから(自分を含めてです!)	バスの小型化
宮園町	男性	19～64歳	免許が無いので、遠くのスーパーや施設へは日曜日しか行く事が出来ません。留萌に来てからバスは利用した事がありません。バスは分かりづらいので、タクシーを利用してしまいます。バスの本数が増え、詳しい時刻表と詳しい路線表を配布して頂けると利用したいと思います。タクシーだと、いつでも自宅から行けて便利ですが運賃がかかりますので、バスが便利になればぜひ利用したいです。問9のも良いのですが、事前の予約というのは不便です。主婦はその日その時で動いていますので。	運行時間の変更・増便 情報提供の改善
大町	男性	75歳以上	誠に申し訳ありませんが、現在の交通手段は自家用車を100%利用しており、その為、他の交通手段を全く必要としない状況にあります。したがって現状の市内の交通機関の状況も余り理解しておりませんので、正直な処、回答できないのが現状です。	自動車利用等により わからない
沖見町	男性	19～64歳	バスを小型にしてみたら良いと思います。高校生が利用する冬や雨の日などは、通常のバスで良いと思いますが。	バスの小型化
見晴町	女性	19～64歳	現在、バスの便が減り大変不便です。土・日になると月曜日から金曜日まで運行していたものが運休になっていたり…。確かに利用客は減っていると思いますが、バスが小型でも1時間3本位の目安で走らせて欲しいです。	運行時間の変更・増便
見晴町	女性	19～64歳	先月、他県に行きましたが、バスが小型のバスで、中心ターミナルより各方面に多数行先があり、1時間に1本位のバスもあります。又、市内のバスは4ルートの方面行があって、最後にはターミナルへ集合するようになっていて、間違ってもまた戻って来るので、これはお年寄りにはとても親切だと思いました。	運行路線の見直し 運行時間の変更・増便
見晴町	男性	65～74歳	見晴町(6丁目奥)から市街・病院を利用できるバスの運行。	運行路線の見直し
潮静	男性	19～64歳	バスの便数が極めて少ない為、利用したいと思わない。中心街で一杯飲もうと思っても、タクシー代を考慮すれば、それほど頻繁には利用できない。せめて午後10時ぐらいまで公共交通機関が利用できれば有難い。	運行時間の変更・増便
藤山町	女性	65～74歳	札幌行き中央バスがありますが、当地区には停まりません。その為、他のバスで留萌まで出て乗ります。札幌からの帰りも、留萌の駅前よりバスで戻るという事で、時間の無駄とバス代がかかります。藤山駅前に中央バス(札幌行き帰り)が停まってくれたら利用者もいます。どうか検討頂きたいです。	都市間バス等との乗継ぎ改善
住之江町	女性	19～64歳	通院に多く利用している別居の者の話では、ステップなどがあったり車内が移動しづらい為、バス利用が遠のいているようです。利用者も決して多くなく大変なのかもしれませんが、その辺りの充実を望みたいです。	バス車両の改善
沖見町	女性	19～64歳	混み合う時間帯以外では、大きなバスは必要ないのではないかと思います。もっと小さいサイズのバスを走らせたなら良いのに。その方が効率が良いです。ECOなんて言って。	バスの小型化
元町	男性	65～74歳	平成13年に留萌市立病院が開院して間もなく、当時の市議会議員が中心となり小平から留萌市立病院の直通運行を実現したが、我々元町1・2丁目の住民は、井原水産前の路線運行を希望したら「そのようにする」との返事であったが実現せず、詐欺にあった様に感じる。検討した様子もない。この時は、実現すると言う事で署名したのである。最近、春日町・元町経由のバスを留萌市立病院直通運行にする話があるが、平成13年時の問題が実現していれば手直して済むはずである。留萌市は長期計画が全て甘い。	運行路線の見直し
千鳥町	男性	65～74歳	近くにバス停が無いのが不便。近くにあれば利用したい。	運行路線の見直し

表 2 -8 自由意見 (2/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
沖見町	女性	75歳以上	市内バスの中にトイレがあれば良い。年寄りにはとても助かる。	バス車両の改善
大町	男性	65～74歳	高齢者(75歳以上)に対する割引(50%OFF)制度。	割引などのサービス充実
開運町	女性	19～64歳	通学以外は少し小型にすると、雪で狭い時など良いかなと思います。乗っている人は、いつも少ないので。	バスの小型化
見晴町	女性	65～74歳	沖見団地から合同庁舎回りが不便です。春～秋まで天候の良い日は自転車でしたが、これからはバス利用となります。健康の駅を利用する時、バスの本数がありませんので増やして下さい。よろしくをお願いします。	運行時間の変更・増便
沖見町	女性	19～64歳	以前、バスを利用しようと思った時バス時刻がまばらで、例えば10時、12時、16時のように使いづらいという印象を受けた覚えがあります。また、バス停の時刻表を見ただけでは、どこを通ってどこに行くのか全く分からなかったのが、市内の簡略な地図のような物に矢印を引っ張る程度でも良いので、表示して欲しいです。急な坂がある街なので、公共交通機関は必要です。利用者は少ないかもしれませんが、使いやすいバスにして頂くようお願いします。	運行時間の変更・増便 情報提供の改善
浜中町	男性	65～74歳	老人は買物や病院に行く時、交通手段としてバスを利用します。老人が使いやすいバスになれば良いと思います。	その他公共交通を必要とする意見
緑ヶ丘町		19～64歳	マイカー所有者が多い町ではあるが、町の高齢化を考えると安全性と安さ、便利性を考えなくてはならないと思う。	その他公共交通を必要とする意見
緑ヶ丘町	女性	19～64歳	冬の除雪の悪さと違法駐車をなくす事、又違法な路上での雪捨て行為を注意喚起する事で、ロスタイムは減るのではないですか。行政の為の公共交通機関ではありません。私達税金を納めている市民の為のものです。高速バスは、なぜ元川町から乗れないのでしょうか？(沿岸バス)なぜ外注するのですか？	定時性の確保 都市間バス等との乗継ぎ改善
見晴町	男性	19～64歳	JRとバスが機能的に結びつく様な、効率の良い公共交通体系とすべき。	JRとの乗継ぎ改善
花園町	男性	19～64歳	人口が減少傾向なのに、市立病院や学校が遠い。(そもそもの原因として、もっと中心を考えた町づくりが必要だったと思う。)バスの回数や収支を考えると、タクシーの一定料金化の方が良いのでは。(市や国が補助的な形で。)	中心市街との連携強化
高砂町	男性	65～74歳	私のところは家内と二人ですし、自家用車もあるので、バスにはほとんど乗りません。もう少し高齢になると、バスのお世話になると思います。	その他
沖見町	女性	19～64歳	冬のバス停の除雪をもっとしっかりして欲しい。冬はバスに乗る事が多いので、ぜひお願いします。	バス待ち環境の改善
大町	男性	65～74歳	1週間の中で曜日と時間を定めてもらい、それに合わせてみんなが買物等の予定を立てられれば、待ち時間など無くて便利だと思います。ぜひ検討願います。	乗合型タクシーの導入
沖見町	男性	19～64歳	車や免許の無い人の為、また、通院者の為に巡回バスは無くさないようにして下さい。	その他
沖見町	女性	75歳以上	9時9分～12時13分までの間に1本、運行あれば良いと思います。お客さんが乗ってなくて大変だとは思いますが。	運行時間の変更・増便
沖見町	男性	19～64歳	もし公共での対処が間に合わないのであれば、高齢(60～70歳ぐらい)の年金受給者等を対象に、乗合のドライバーとしてボランティア、歩合制などとして雇ってみては？二種免許保有者で自家用車使用が合法であれば、申請等を取って賃金・燃料代を支払い、車両の管理はドライバーに任せる。	運行システム改善提案
潮静	女性	19～64歳	バイオディーゼル車など、環境への取り組みもみられ、地域の事など考えようとする姿勢が良いと思います。	環境配慮型車両の導入
末広町	男性	19～64歳	歩行者が横断歩道を渡りきるまでの信号の時間が短く感じます。高齢者など、ちょっと危険な感じがします。道内どこも感じますが、ゆとりの無い運転をする人が多いです。公共交通機関を運転する人にも、そのような人がいるので考えて欲しい。例えば、ほとんどのバスの運転手は信号が青に変わる前に(まだ信号は赤なのに)横断歩道に突っ込んでいます。しっかり教育して欲しいです。	その他
花園町	男性	19～64歳	高齢者に優しい公共交通の実現。特に沖見町、見晴町、元町、春日町、大和田町などの交通の不便な地域を重視。	運行路線の見直し 割引などのサービス充実
見晴町	男性	19～64歳	見晴町のツルハドラック西店かシオセ電気の辺りにバスターミナルを作って欲しい。朝(7時40分)・昼・晩でも良い。今のままではバスターミナルが遠すぎる。あと、土日、『しまむら』や『パリュウ』の方に行ける様にして欲しい。バス時間などを広報るものに載せて欲しい。	運行路線の見直し バス待ち環境の改善

表 2 -9 自由意見 (3/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
南町	男性	65～74歳	南町から出発の場合は、発車時刻に合わせますから良いのですが(旭川から到着も利用できる為)、沖見町から帰る時がうまく合わず、また、冬期の寒さもあり少々不便を感じます。しかし、人口が減る一方なので、止むを得ずと感じています。ステップを低くして、乗降りが楽になると助かります。	バス車両の改善 バス待ち環境の改善
南町	男性	75歳以上	大型バスだと大きな通りしか行けないので、小型バスを利用すると路地にも入れ、ルートも広がると思います。同じ所に何本も通っているような気がする。	バスの小型化 運行路線の見直し
潮静		75歳以上	(出来たら(いつも無駄だと思っています))潮静方面はいつも空席なので、バスを小型化(20人乗り位)しても良いのではと思います。(冬期のみ使用しています。)	バスの小型化
南町	男性	65～74歳	車の持っていない人、運転できない人が住みやすい町にして欲しい。南町から買物に出たくとも、行く時はバス時間で乗りますが、帰りはバスを待っているのが辛いです。(冬は特に)	バス待ち環境の改善
南町	女性	65～74歳	通学、通勤時間帯以外は、もっと小型のバスで良いのではないかな。	バスの小型化
千鳥町	男性	75歳以上	路線バス、図書館、公民館、ふるさと館へのバスの便を多くして欲しい。	運行時間の変更・増便
元町	女性	19～64歳	市立病院へ行くのも不便ですが、帰り直接帰って来る便が少なく、1回街へ出なくてはならない事もあるので、直接帰って来られるようになれば良いかと思えます。	運行路線の見直し
沖見町	男性	75歳以上	大和田～礼受町までが不便なので、巡回して欲しい。	運行路線の見直し
旭町	男性	65～74歳	市立病院などへ行く場合、問題になるのは病院などの予約時間などで、現在は待ち時間が長いとか、早い時間に出なければならず不便。あまり用事がない所まで周るので不必要と考える。	運行路線の見直し 運行時間の変更・増便
潮静	男性	19～64歳	基点から4方向に向けて循環バスを運行し、乗継ぎで沖見～駅～病院と運行するなど、市内全部をワンウェイで周るのは不経済ではないか。乗合いタクシーは制度化して欲しい。	乗合型タクシーの導入 運行路線の見直し
千鳥町	女性	75歳以上	はーとふる、公民館、病院などへ行きやすい公共交通にして欲しい。	運行路線の見直し
沖見町	女性	19～64歳	バスの小型化(乗客の少ない時間帯に。)	バスの小型化
沖見町	男性	19～64歳	時刻表通りに来ることがありません。これから冬になると、待っている時間は寒いです。時間通りに来て欲しいです。	定時性の確保
寿町	女性	19～64歳	冬は歩いて職場へ行きますが、安く利用できる時間帯があれば、バスを利用したいです。	割引などのサービス 充実
宮園町	女性	75歳以上	バス利用者も少なくなっているのだから、要望することは無理だと思います。今は、家族の知人の世話になっています。市立病院経由が多いから仕方が無いでしょう。	その他
末広町	男性	19～64歳	留萌市と札幌市を結ぶバスの最終の時間を、もう少し遅くして欲しい。特に札幌 留萌！夜19:30発は早すぎるので、もう1本遅いの欲しいです。(電車もないので)	都市間バス等との乗継ぎ改善
沖見町	女性	75歳以上	バスが早く来たり、遅れて来ることがありますので、出来れば時間通りに来て頂きたいです。何かある場合は仕方がありませんが、なるべく時間通りお願いします。	定時性の確保
沖見町	女性	65～74歳	土日、祝日のバスの本数が少ないので普段と同じようにして欲しい。	運行時間の変更・増便
寿町	男性	75歳以上	市立病院からシャトルバスの運行はあるのですか？	情報提供の改善
沖見町	女性	19～64歳	JRの利用者＝車が無いのでバスの利用者である可能性が高いと思います。現在は、バスとJRの接続が悪い時間帯があります。バスが遅れるのは仕方がない。しかし、時間より早く行ってしまう事があるので、やめて欲しい。朝は深川行列車に間に合うように留萌駅に到着しているが、帰宅時は深川からの列車が留萌駅に到着する時刻に自宅まで帰るバスがないと、タクシーに乗ったり、30分以上待ったりして実際に不便な思いをしている。	JRとの乗継ぎ改善
潮静	男性	19～64歳	目的地に行く時にバスの時間が合わないのだから、1日の本数を増やせば利用する回数は増えると思います。あと、多客時は大きいバスで、少人数の利用する時間帯は小型のバスを運行する等、考えて頂きたいです。	運行時間の変更・増便 バスの小型化
花園町	女性	75歳以上	この40日間、病人の付き添いの為に花園町から毎日バスで往復しておりますが、そのたびに思う事は、バスを利用して乗る人が1人とか2人とか・・・と、とても少ないので、こんなんではバスの運行が中止になるのではないかと、いつも不安な気持ちになります。常々、車を持たない年配者や利用の必要とされる方の為に、バスの運行が長く続く事を希望いたします。	現状維持

表 2 -1 0 自由意見 (4/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
見晴町	男性	65～74歳	バスを定員30名ほどのものに変えたら、運行経費は安くなるのでは？週1～2度でも良いので、市の公共施設を繋ぐ路線があっても良いのでは。	バスの小型化 運行路線の見直し
沖見町	男性	65～74歳	バスの便数(土日など)を減らすのではなく、通学便以外はバスを小型化してはどうでしょうか。	バスの小型化
見晴町			見晴町6丁目の待合所をぜひ作って下さい。	JRとの乗継ぎ改善
大町	女性	75歳以上	運転手さんがとても親切で、バスは大好きです。本数も運賃も今まで通りで満足です。このままずっと続けて欲しいです。	現状維持
南町	男性	19～64歳	市内バス料金で乗れるように。又、バスの本数を増やして欲しい。	運行時間の変更・増便
沖見町	女性	19～64歳	学校単位で利用したい時(郊外学習等)、丁度良い時間が無かったりするの で、「1人以上だと時間指定ができる」のような事ができると便利なのですが。	運行システムの改善
幸町	男性	65～74歳	増毛、旭川方面への最終時間が早いと思うので、もう一時間くらい遅い便があれば良いのではないのでしょうか。	運行時間の変更・増便
南町	男性	19～64歳	高校生の活動時間帯をよく把握して、増毛、小平方面への交通の便を良くして欲しい。	都市間バス等との乗継ぎ改善
南町	男性	19～64歳	留萌の街は道路がくねくね入り混じっているから、路線を考えるにしても大変だと思います。バスを小型化して、道幅の狭い所にも入れる小回りのきく車両にしたら良いのではないかと。街が空洞化して、郊外に広がりすぎてますから。	バスの小型化
泉町	男性	19～64歳	20年以上留萌に住んでいるが、市内バスを利用したことがない。	その他
浜中町	女性	19～64歳	土曜・日曜日は路線が少ない。週末に関係なく運行して欲しい。	運行時間の変更・増便
本町	女性	65～74歳	人口が少ないし、マイカーをみんな持っています。バスは、学生が使用する時間帯に多い方が良いと思います。病気の方もバスに乗れる状態の人は良いと思いますが、重病の方は困ると思います。	運行時間の変更・増便
見晴町	女性	19～64歳	通勤・買物など、バス路線が少ない為(日東団地)、夏は沖見団地まで徒歩で行き、雨降りや冬などはほとんどハイヤーで行きます。高齢の人達のほとんどが「バスが通れば良いのに」と話しているのを聞きますので、是非お願いしたいと思います。	運行路線の見直し
高砂町	男性	19～64歳	高齢化だけではなく、人口そのものの減少も同時に進むことが予想されているので、高齢者の配慮ばかりでなく、一人ひとりが時間・場所に縛られない移動手段を保障していく事が街の活性化に繋がるのではないかと思います。または視点を変えて、人口が増加するような行政レベルでの取り組みを促していく事も必要かと思えます。(自然エネルギー施設の建設補助などで産業を誘致して、従業員を中心とした人口増加を図って交通需要を促し、その結果増えた税収の一部を各種のインフラ(できれば自然エネルギー施設 EV タクシーの導入補助などでも良いと思います。)整備に当てて、更に交通を充実させるなど。)	その他
末広町	男性	65～74歳	交通弱者にとって大切な足として不可欠と思っています。市役所、図書館、公民館、いずれにしても現状は行くのに不便ですね。	運行路線の見直し
沖見町	女性	19～64歳	全てのバスが現在の大型バスじゃなくても良いのじゃないかと。病院に行く人の為には、マイクロバスのようなものにして、こまめに走らせるとか。学生の利用の多い時間(朝や夕方)は、今の大型とか。今は、時間によっては1時間に2本という時もあるので不便。	バスの小型化 運行時間の変更・増便
塩見町	男性	19～64歳	バス路線、時間帯、本数について全く知らないので、意見はありません。	わからない
塩見町	男性	19～64歳	私の住む塩見町は、留萌市外の為、小平町、羽幌町を運行する路線バスを利用しています。その為、本数も少なく仕事に行くのに不便を感じています。特に、この10/1から高校生がもっとも多く乗る時間帯の路線が高校休校と共にバスも運休となり、支障をきたしています。朝の時間帯は通勤の為もあるので、運休などして欲しくありません。時間も絶えず遅れます。改善して欲しいです。	運行路線の見直し 定時性の確保
開運町	男性	75歳以上	市役所は75歳以上の人に無料のバスを発行する事を要望します。	割引などのサービス 充実
宮園町	女性	75歳以上	タクシー割引券があると、子供に迷惑をかけず病院も一人で済ませる事ができる。自分で何事もするようにすると、脳の活性化にも繋がると思えます。	割引などのサービス 充実
開運町	男性	65～74歳	今のところ、不便を感じていません。	現状維持

表 2 -1 1 自由意見 (5/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
旭町	女性	75歳以上	留萌市立病院が町から離れていて、バスで行きたいがバスの本数も少ない。都合の良い時間にもバスが無いので、タクシーを使います。往復3000円かかります。一人暮らしで年金生活なので大変です。バスの本数を多くして下さい。夏は良いが冬は大変です。	運行時間の変更・増便
元町	男性	75歳以上	冬になると特に交通が不便になります。もう少し回数が多くあると便利かなぁ…と思います。留萌市立病院から市街地へ出る午前中のバスや小平方面のバスが不足です。	運行時間の変更・増便
開運町	女性	65～74歳	私はまだ60代後半ですが、これから病院などへ行く機会が多くなると思います。市内巡回バスは必要になると思いますので、なるべく沢山の時間帯で乗れるようになって欲しいです。	運行時間の変更・増便
沖見町	男性	65～74歳	Co2削減の為、市が中心になり通勤など公共の乗り物をアピールしてはどうか！	その他
栄町	男性	75歳以上	留萌市役所に行く時も、バス停から200～300mも離れているので不便。中央公民館やスポーツセンターに通うのに、バス路線から外れているので、いつも何とかならないものか…と思う。市内の路線バスも、2～3人しか乗っていないのをよく見かけますが、これではバス会社も大変だと思う。	運行路線の見直し
東雲町	男性	19～64歳	運賃は、高齢者の為無料を望む。若者が高齢者を支えた方が良いと思います。	割引などのサービス充実
堀川町	男性	19～64歳	70歳以上を対象とした乗合型タクシー(マイクロバス10人乗りの乗合型)があれば、バスはいらない。	乗合型タクシーの導入
錦町	女性	65～74歳	乗合バスの複合ターミナル(全ての会社が乗入れる)があると、利便性があると思われれます。	バスターミナルの整備
堀川町	女性	75歳以上	何年も同じ場所だけ通っている事が不服でした。私達老人の1人暮らしは歩行も思う様にはなりませんので、町内にはお店も無く大変不自由な生活です。楽しい映画、実演なども遠いし、結局家庭に籠もりがちになります。いろいろと設備他大変とは理解できますが、1日午前・午後の二回程でも運行できるようにお骨折り下さい。今までは夫婦共に運転できましたが、一昨年、夫が他界。私も83歳。バス停までも遠いし、お店も無い、銀行もプライベートの関係で依頼も出来ません。このチャンスを与えて下さった事に感謝し、お願い申し上げます。	運行路線の見直し
沖見町	男性	19～64歳	土日の本数が極端に少ないので、増やして欲しい。日中(土日以外)余り人が乗っていない時間帯もあるので、その辺も考慮して欲しい。お年寄りの方がバスに乗る時、大変そうなのを何回も見たし、手を差し延べた時もあったりしたので、ステップを低くして欲しい。札幌の様な、おでかけバスがあると便利だと思います。低いステップの小型バスで商業施設と連携して、バス停の近くに病院があるので、そこから病院にも行けます。しかも100円です。路線バスより利用の多い曜日・時間帯があります。	運行時間の変更・増便 バス車両の改善 中心市街等との連携強化 バスの小型化
花園町	女性	19～64歳	質問9のは面白いと思います。高齢者の方は時間も暇もあるわけですし、もしかしたら話し相手が欲しいかも…。乗り合せている短時間に、楽しみが見つかるかもしれません。集金仕事をしている方の中には、高齢者の方の家に集金に行くと、郵便局までお金を下ろしに車に乗せて下さいとか頼まれると言っていました。は試験的にしてみたらいかがでしょう。まずは、高齢者宅などに口頭と広告でお知らせしてみてもどうでしょう。	乗合型タクシーの導入
見晴町	男性	19～64歳	今のような多人数が乗車できる大きなバスはいらないと思う。マイクロバス程度の大きさにして、その分、本数を増やしてはどうか？	バスの小型化 運行時間の変更・増便
沖見町	男性	19～64歳	バスを小型化し(10人程度)、自由乗り降りとする。東南アジアなどで一般的な『ミニバス』方式を真似すべし。	乗合型タクシーの導入
潮静	男性	19～64歳	これからはバスはいらないと思う。見る限りでは全然乗っていないし、無駄が多いと思う。雇用は厳しいけど、廃止した方が全然良い！	その他
港町	男性	75歳以上	日常、バスを利用する事がありますが、乗客がいないので増便及び運賃値上げは無理と思います。	その他
瀬越町	女性	19～64歳	留萌市立病院から帰宅するのに、昼(夕方)のバスの本数が少ない。(大町行)	運行時間の変更・増便
栄町	男性	19～64歳	バスよりもタクシーを使っている市民が多いと思う。タクシーを安価にして欲しい。高校生用にはスクールバスを運行させるべき。人口密度が低い地域での市内バスは効率が悪い。老人には、バスを待つ事やステップを上り下りするのは大変なので、バスは使わない。10分以上は待てない。	運行時間の変更・増便 定時性の確保 バス車両の改善

表 2 -1 2 自由意見 (6/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
五十嵐町	男性	75歳以上	はとふるを通るバスの回数が少なく、土日連休なので、もっと考えて欲しいです。	運行時間の変更・増便
千鳥町	男性	19～64歳	普段から車を利用しているので、公共交通機関の移動は行ってない。要望などは特にありません。	自動車利用等によりわからない
沖見町	女性	65～74歳	留萌市立病院に通っていた時は、バスが行った後1時間も待つ時があります。その時大変です。	運行時間の変更・増便
宮園町	男性	75歳以上	8月の土曜日、留萌市立病院に見舞いに行き、帰りのバスに乗るべく待っていましたが、到着したバスに乗ろうとしたら「このバスは病院前で終了です」と言われ、後のバスの時間を問いましたところ「分かりません」との事、不親切に驚きました。運転手の教育をしっかりと頼みます。	情報提供の改善
沖見町	男性	19～64歳	休日などの市内路線バスは乗客が見られないので、小型はバスを運行されては？	バスの小型化
野本町	男性	75歳以上	マイカーを運転できるうちは何ら心配なし。高齢で車も駄目、歩くのも駄目となった時の事が心配です。食料品は、配達してくれる店が多くなった。市街地へは余り用がない。病院へが最も大切、必要となる。	その他公共交通を必要とする意見
野本町	女性	19～64歳	市内バス乗客数の少ない時間帯は、小型マイクロバス等を走らせたならエコになるのでは？マイクロバスを質問9-3の様に利用したら、近くにバス停が無い方達が助かると思う。	乗合型タクシーの導入
錦町	男性		土・日・祭日の朝も7時～7時30分くらいの時間帯のバスがなく、部活動などに不便。	運行時間の変更・増便
宮園町	男性	75歳以上	現状を維持して欲しい。	現状維持
錦町	女性	75歳以上	足腰が痛いので、ベンチがあると私は助かります。	バス待ち環境の改善
錦町	女性	65～74歳	市内バスに乗っている人が少なく、大変な運営ではないかと思います。	その他
錦町	男性	65～74歳	土日、学校などに行く事があった時、バスが無くて困った。	運行時間の変更・増便
沖見町	男性	19～64歳	バスは小型でも良いのではないかと。電気バス、バイオバスの可能性はないか？	バスの小型化 環境配慮型車両の導入
見晴町	女性	65～74歳	市内バスは乗客が少ないのに、よく運行していると思う。ホームック方面に行くバスの回数が少なく、乗場も不明確なのが残念です。留萌市の少ない人口と街の構成から見て、これ以上バス会社に負担は掛けられないでしょう。自宅がバス停には中途半端な所なので、あまりバスには依存していません。これ以上細かく運行するのを望むのは無理と思います。	運行時間の変更・増便 情報提供の改善
宮園町	女性	19～64歳	旭川や札幌に行くバスが、冬期間は便利で助かっています。でも、バスは異常に遅れるので(吹雪で)、やっぱりJR だったりもします。でも減多に乗らないので、文句は言えませんが…。あってくれればと有難いですね。	定時性の確保
沖見町	男性	75歳以上	中央公民館へは行きたくてもバス路線が無い。文化センターでの催物が多いが、行きたくても行けない。	運行路線の見直し
沖見町	男性	19～64歳	最近のダイヤ改正で、使用しづらくなりました。	運行時間の変更・増便
住之江町	男性	65～74歳	運行ダイヤが多過ぎるのではないかと。高齢者の時代に合った巡回バス(公共施設、市内観光等)。	運行路線の見直し
五十嵐町	男性	75歳以上	夏は自動車、冬はバスが多い。	その他
旭町	男性	75歳以上	停留所が自宅に近いほど良いが、公共交通といえば、それは無理な事です。市民がどれだけ公共交通を利用するか、という事です。自家用車やタクシーを利用して、便利さに満足している現在は、このままで良い。	現状維持
沖見町	女性	19～64歳	土・日・祝日のバスの本数が少ないので、買物に行っても歩いて来なければならぬ。特に冬は困っているので、何とかならないか。	運行時間の変更・増便
沖見町	男性	19～64歳	家には学生、高齢者が居ないし、自分達には車があるのでバスには乗らない。以前、高齢者が居た時は、病院に行くのに自分の車やタクシーを使った。	自動車利用等によりわからない
沖見町	女性	75歳以上	冬期間、積雪で乗車の際に足元が不安に思う箇所があるので、対処して欲しい。	バス待ち環境の改善
見晴町	男性	19～64歳	日東団地にもバスの便があると良いと思います。	運行路線の見直し
浜中町	男性	75歳以上	浜中町にはポストが1箇所も無いので、利用する場合、沖見郵便局まで行かねばならないので困る。私達は車で行くしか方法が無いので困る。	運行路線の見直し

表 2 -1 3 自由意見 (7/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
沖見町	男性	19～64歳	留萌市内の国道南側地域への幹線道路整備など、道路整備が遅れている地域の道路を整備し、市内一円をスムーズに巡回できるバス路線などを整備して欲しい。突っ込んで引き返すだけの道路では、災害時などの不安もある。それが、高齢者も安心して過ごせる街づくりに繋がると思う。	運行路線の見直し 運行システムの改善
平和台	女性	19～64歳	今の平和台南町線では、朝9:07から12:11まで乗るバスが無いので、午前中出かけるのにとっても不便を感じています。全ての人が車で移動できるわけではないので、乗車客が少なくても運行本数を増やして欲しい。	運行時間の変更・増便
南町	男性	65～74歳	市街地から外れている団地(見晴町、沖見町、南町など)に、1路線もバス路線はありません。住民が最も住居を構えている団地などにバス路線が無いのは、全く不思議です。だから、みんな自家用車を持って中心街へ、あるいは大型店へ出るので。バスを利用するにも路線が無いのでは、どうしようもありません。	運行路線の見直し
南町	男性	19～64歳	今のところ、マイカーがあるので必要なし。	その他
緑ヶ丘町	女性	19～64歳	転入手続きの時、市役所でバスの時刻表とバスの路線図を配布してみたいかがでしょうか。子供と乗りたくても、時刻表などがどこで手に入るのか分かりません。	情報提供の改善
旭町	女性	19～64歳	学生や高齢者、病院を利用する人にとって利便性が高いものになると良いと思う。	その他公共交通を必要とする意見
沖見町	男性	19～64歳	留萌市内は、市役所、市立病院、保険センター、支庁、税務署などの役所や商業施設が分散しており、交通機関を利用しなければならない状況です。	その他公共交通を必要とする意見
千鳥町	女性	19～64歳	車を小型にしても良いのでは？1台ずつでも、時間に合わせて車を変えるのはどうでしょう？	バスの小型化
高砂町	男性	19～64歳	何の為のアンケートかと思うようなアンケートです。このアンケートで何がどうなるの？経費の無駄使いでは？留萌市の公共交通は何もならないでしょ。全部民間の交通でしょ。それよりは、市の職員を減らした方が留萌市の為になるのではないかな。民間と市の職員の能力を比べてみた方が良いと思います。	その他
潮静	男性	19～64歳	宴会の時など、18時30分までに中心街に着く様なバス時間があれば良い。(潮静なら、17時40分ころ出発で中心街へ18時20分ころ着く様な。)	運行時間の変更・増便
五十嵐町	男性	19～64歳	主要路線が決まって、途中タクシーの様に手を上げたら停まってくれるバス。	乗合型タクシーの導入
寿町	男性	19～64歳	バス利用の多い時間帯に運行便を増やして欲しい。(高校通学時、通院時間等)	運行時間の変更・増便
花園町	男性	65～74歳	全く乗客のいないバスを時々見かけます。時間帯によっては「小さな車」つまり「マイクロバス」から「ワゴン車」の使用を考えても良いかも？	バスの小型化
沖見町	男性	19～64歳	何十年も利用した事が無いので良く分からないが、簡単に利用できるようにすべし。誰も乗っていないのに、大型バスは不要である。10～20人程度のマイクロバスを巡回させる。車椅子専用のバスを巡回させるなど、改善すべきでは。料金を均一にして、お釣りのいらぬ様に100円単位とする。旅行していても、バスで不安なのは料金の支払い方法。いくらになるのか、小銭で足りるか、千円が無く一万円しか無いなどである。その為、料金の均一、釣銭の出ないよう100円単位でバスの車体に看板を出す。	バスの小型化 割引などのサービス 充実 情報提供の改善
塩見町	女性	75歳以上	乗る時、ステップが低いと助かります。土・日・祭日運休があって不便です。	運行時間の変更・増便 バス車両の改善
千鳥町	男性	19～64歳	自家用車を持ち、今は何不自由もない経済状況の人(家庭)は不要と考えがちだと思うが、貧困に喘ぎ、高齢に達した人々は、安価(或いは無料)の公共交通機関に頼らざるを得ない。不自由な人々にとって、役に立つのが公共交通の本質ではないか？	その他公共交通を必要とする意見
沖見町	男性	65～74歳	留萌市内の公共交通が最も重要な点は、冬期の除雪です。道幅が狭いので、車の交差が大変。それで遅れる。外の市町村に比べて除雪がお粗末である。	定時性の確保
見晴町	男性	19～64歳	予算が無いという理由で、解決する事は問題がある。市民が住みやすい町にすべきである。財政という前に、市民の心を掴んで欲しい。実現は難しいが…努力すべきであると思いますが…。	その他
沖見町	男性	19～64歳	高校生が帰る時、丁度良い時間のバスがない	運行時間の変更・増便
南町	男性	19～64歳	土、日、祭日、市内なのに早朝(8時)前に勤務先に到着できない。遅刻する。	運行時間の変更・増便

表 2 -1 4 自由意見 (8/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
元町	男性	65～74歳	現行の公共交通については、運行(本数)など路線数、運賃などは現状で良いと思う。	その他
港町	男性	75歳以上	旧中心街の空洞化を防ぐ意欲がある事を前提にして、ドーナツを巡る環状線と市の東西(南北)を結ぶバス路線の運行が可能となるように、交通路の整備が急がれる。環状線は左・右回りの小型バスを最低20分間隔、東から西、南～北のバスも小型バスで30分間隔で運行して欲しい。	運行路線の見直し 運行システムの改善
幸町	女性	75歳以上	高齢(85歳)になりましたけれど、おかげさまで足・腰が痛くなく歩事が出来ます。その為、市立病院へ行くときのみ利用しており、今のところ、あまり乗る事はありませんので喜んでおります。	その他
見晴町	女性	19～64歳	病院から帰りがお昼の時間帯にぶつかった場合、バスの本数が少なく不便を感じます。	運行時間の変更・増便
南町	女性	19～64歳	私もそうですが、高齢化が進み、バス停まで行くのが大変。雪道になるともっと大変です。自宅前まで乗り合いタクシーの様なバス(小型)があると、多くの人が利用されると思います。バスのステップが低いと乗降りしやすく、もっと良いですね。実現すると良いですね。	乗合型タクシーの導入 バス車両の改善
南町	女性	65～74歳	留萌市中央公民館への公共交通の便が皆無で、とても不便を感じています。	運行路線の見直し
東雲町	女性	19～64歳	最近バスを利用する事が無くなったので何もありませんが、バスの運賃は、どこの場所でも210円は少し損をする事がある。もう少し考えて欲しいです。	運行システムの改善
開運町	男性	75歳以上	市内バスは利便性と路線削減を考えれば、バスの小型化が必要であると思う。どのバスを見ても、いつも乗客が少ない為。	バスの小型化
開運町	女性	65～74歳	高齢であったり、体の不自由な方達の利用しやすいよう改善して欲しい。	その他
			病院帰りにバスに乗ります。バスの時間が減っているのが困ります。バス時間を増やして欲しいです。バスのステップが高いと大変です。膝が痛いので、低いのにして欲しいです。	運行時間の変更・増便 バス車両の改善
千鳥町	男性	75歳以上	一案ですが、小型のバスで公共交通に切替えて回数を増やす等の検討をしてみても？そうすれば実効が挙がる結果が期待できるのでは？現在の状態では、時間帯にもよるが、空車又は2～3人しか乗っていない時もあり淋しい。	バスの小型化運行システムの改善
泉町	男性	75歳以上	特に冬期間の排雪について、行政に働きかけて欲しい。	バス待ち環境の改善
元町	男性	65～74歳	路線バスを利用している高齢者などは、使用する路線経由などのバス正面の案内板又乗降口など、もっと分かりやすく表示したり、案内放送してもらえると良いのではないかと考えております。	情報提供の改善
錦町	女性	75歳以上	不便を感じておりません。自営業の為、外出をする事はできません。	その他
幌糠町	男性	19～64歳	出来るものであれば、幌糠の街の中を通過型で良いので運行して欲しい。午前の早い時間、午後の6時頃の時間が望ましい。国道まで出て、死亡事故にあった人もいる。	運行路線の見直し
本町	男性	19～64歳	高齢者でも乗りやすい、車高の低いバスを導入して欲しい。一回一回お金を出さないで良い、プリペイドカード等利用できれば良い。停留所付近の除雪をきちんとして欲しい(事故の元となる)。	バス車両の改善 バス待ち環境の改善 運行システムの改善
住之江町	女性	19～64歳	バスの運転手でもタクシーの運転手でもそうですが、客とっていない。乗せてやっているという態度に見える場合がある。バスの中の時計の時間は合わせておいたら・・・という感じ。要するに、仕事を大事にしていない。	その他
花園町	男性	75歳以上	勿論、公共交通を必要とするのは、高齢者とノーマイカーの市民である。だから、限りなくマイカーの人に近づくように、空白地区を減らし、交通網の密な運行をお願いしたい。	運行路線の見直し
寿町	女性	65～74歳	(知人の声です。)留萌市立病院が東雲町に移ってから、見晴町方面のバス路線の変更により、とても不便になったそうです。また潮静方面も人口の増加に伴い、利用できる市内の巡回バスを増やして欲しいとの声をよく聞きます。寿町3丁目も税務署前しかなくなったのは、不便を感じる事の一つになりました。	運行路線の見直し 運行時間の変更・増便
沖見町	女性	75歳以上	出掛けるごとに乗車させて頂きまして、感謝しております。どうもありがとうございます。今後も、どうぞ宜しくお願い致します。	現状維持
幸町	男性	19～64歳	札幌へのバス、札幌からのバスの運行時間で、最終便をもっと遅くして欲しい。	運行時間の変更・増便
沖見町	女性	75歳以上	運転が雑過ぎる。	その他

表 2 -1 5 自由意見 (9/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
			外出が出来ない為、バス利用がありません。(主に家族の車に同乗。)	自動車利用等によりわからない
沖見町	男性	19～64歳	ほとんど利用しない為、お役に立てず申し訳ありません。	自動車利用等によりわからない
五十嵐町	男性	19～64歳	バスに乗ったことが無いので分かりません。	自動車利用等によりわからない
末広町	女性	65～74歳	バスの乗客はいつも少ないと思って、外から見ていますが…。それでも、車が運転できなくなった場合は使用したいと思います。無くさないようお願いします。	現状維持
潮静	男性	65～74歳	市内バスにも時間割や行き先等を、バスに積んでいて欲しい。乗ってから知らされても最終的に歩く事が多い。	情報提供の改善
平和台	男性	75歳以上	現在、自家用車があるので公共交通は使いませんが、高齢になって車が運転出来なくなった時の事を考えますと、その時はどうか、どうなるのか、現在では特に意見や要望などはありません。	自動車利用等によりわからない
沖見町	男性	19～64歳	路線経路図などをもっと分かりやすくして欲しい。	情報提供の改善
幸町	男性	65～74歳	市内バスをもう少し増やして欲しい。はーとふる前で停まるバスが少ない。	運行時間の変更・増便
沖見町	女性	19～64歳	泥棒を捕まえてから縄を探すようなもので、留萌市立病院を作ってから住民の意見を聞くのでは遅いと思う。一部の地権者など少数の意見だけで場所などが決められたように思える。住民の要望がどこにあるのかを、しっかり把握して欲しい。	その他
開運町	女性	65～74歳	中心市街商店街が、賑やかになるようにして欲しい。道の駅を作って欲しい。砂川みたいにトイレ施設に商店街を入れ、バスが停まるようにして欲しい。	中心市街活性化・連携強化 バスターミナルの整備
高砂町	男性	19～64歳	公共交通は必要だと思うが、都市計画上での位置付けによっても使い方が変わるのでは?道路の整備が行き届いていないのに、バスの本数などの問題より、市内を循環できるような道路作りを願う。見晴通りの計画を先送りせず、市民の利便性を考えて欲しい。	その他公共交通を必要とする意見
宮園町	女性	19～64歳	市内バスは1社しかないせいで、価格も高く、サービス、運転態度など最悪です。私は車を持っていない為、たいていの所は歩いて行きます。市内バスがもっと安かったら、生協辺りまでは乗っても良いと思っている。とにかく、留萌の街は全てにおいて不親切だと思う。とても住みづらい。	運行システムの改善
平和台	男性	19～64歳	人口と利用者数を比較しても、これ以上本数を増やす事と運賃を安くする事は、まず無理でしょう。札幌のようなバスサービスを留萌市に求める事は無理。現状を維持する事で良いのでは。	現状維持
東雲町	男性	19～64歳	複数のバス会社があるが、総合的な案内がない(?)のか、よく分からず。路線や時間、料金についてもよく分からず利用できずにいる。市内線は時間がかかるので、車での通勤を言われた。(目的地まで4km強:車10分だが、バスでは1時間)どのように利用したら良いか。悩んでしまう。都会へ行く時は便利そうなので、利用したい。引越してきたばかりなので、よく分からない状況。	情報提供の改善 運行システムの改善
旭町	女性	75歳以上	5～6年前から乗った事が無いので、分からないことばかりです。でも、無くなったら困ると思います。	その他公共交通を必要とする意見
宮園町	男性	75歳以上	留萌市内を運行しているバスについては、現状特に不満はありません。	現状維持
沖見町	女性	19～64歳	地域にバスは必要だと思いますが、利用する人が少なくなっています。手軽にタクシーを利用する人もいると思いますが、経済的にタクシー利用が困難な人もいると思います。市内バスですが、距離別に運賃を変えたら良いと思います(タクシーよりは安く)。今は利用していませんが、いずれは利用する歳になると思います。	運行システムの改善
平和台	女性	19～64歳	平和台発の時間が午前9時～午後12時まで1本しかないもので、平和台経由で良いので検討して欲しい。年寄りも多い地域なので、本数増加をして欲しいです。	運行時間の変更・増便
宮園町		75歳以上	現在はあまりバスを利用しておりませんが、これから歳をとれば病院や遠方の買物等に利用する予定ですので、是非この運行本数だけはお願い致します。	運行時間の変更・増便
平和台	女性	19～64歳	平和台の方に住んでいるのですが、午前と午後にもう1便ずつ増やして欲しいです。午前10時30分頃と午後1時頃の便があれば良いと思っています。	運行時間の変更・増便
宮園町	男性	65～74歳	都市間バスは非常に助かっております。料金がもう少し安ければ有り難く思います。JRの列車、深川～留萌間の時間が短縮されて、バス料金並みになれば有り難いです。	その他

表 2 -1 6 自由意見 (10/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
見晴町	男性	65～74歳	11月2日から2週間試験運行が始まりますが、萌晴会館前発8:30では市立病院の受付時間に間に合いません。始発7:30になりませんか。または市立病院の予約時間を9:00以降にしてもらえませんかでしょうか。	運行時間の変更・増便
寿町	男性	65～74歳	利用運賃については、現行で良い。	現状維持
東雲町	男性	75歳以上	今は自家用車で目的地へ行っているが、高齢者であり近く車をやめようかと考えているところなので、もっとバス時間をつめて欲しい。	運行時間の変更・増便
南町	女性	75歳以上	私は1人暮らしの90歳を過ぎた年寄りですから、バスがあるのは有難いです。雪が降るようになりましたら、あまり遅れないでもらいたいです。	定時性の確保
南町	女性	19～64歳	冬など自転車が乗れない期間にバスに乗りたいと思っても、どこからどこまで行けるのか、運賃がいくらかなどの情報が全く無く、乗らないままになってしまった。ある程度の情報が手元があれば利用したい。また巡回バスを距離に関係なく、同一料金であると乗りやすいかも。	情報提供の改善 運行システムの改善
沖見町	男性	65～74歳	道路計画や道路整備をして(平和台、日東団地等を)巡回できるように。また、中型バス等に入れ替えをし利便性を計る。	バスの小型化
緑ヶ丘町	女性	19～64歳	留萌はシャッターが閉まっているお店が目立つなど、ちょっと錆びれている感じがあるので地域復興にバスが貢献できれば、…と思います。とりあえず、お年寄りに優しい公共交通になって欲しいですね。自分達若者は、マイカーなどいくらでも移動手段はあるけど、免許持っていない方も多いですもんね、特にお年寄り。年金生活で大変だと思うので運賃も安くして欲しいですね。(私はもっぱら自転車移動なので、今の運賃は知りませんが…。)	中心市街活性化・連携強化 割引などのサービス 充実
三泊町	男性	19～64歳	問9のを選んだ最大の理由は、老人の場合なるべく自宅に近い所で乗車でき、また学生の高校通学も同じだが、この場合人数が多いので車輛の大きさや時間帯を考慮して実行すれば、父兄がマイカーでの送迎も減らせると思う。	運行路線の見直し
野本町	女性	19～64歳	問9ですが、1日乗り放題(区間を決めて)やバスを定期的に利用する人に、優しい便利な乗り物とし位置づける必要があるのでは？ 車椅子が乗車できるリフトバスはあるんですか？	割引などのサービス 充実 バス車両の改善
幸町	女性	19～64歳	増毛など近間でも、病院から一度町に降りたらまた新たに料金がかかるので、市内に降りずに帰る人も多いので市にお金落ちない。	運行システムの改善
見晴町	男性	75歳以上	留萌市の見晴通り布施案が凍結されたようだが、また十年遅れるのかと失望した。留萌交通経路を機能的に大きく変えるものだけに、当局には強行の姿勢が欲しかった。リーダーシップである生活安全路となり、バス路線、その運行も効率的となるのに、中心商店街振興の妨げにもなるという反対意見は時代錯誤であり、エゴである。ここ20年、中心商店街(開運町から錦町(国道231))にかけての側面に大規模商業センターとか広大な市営駐車場などの建築運動をしたことあるとか、聞いた事がない。少なくとも案が出た時、商店街振興会は動くべきだった。動きから新しいアイデアが生まれるはずだったのに。	中心市街活性化・連携強化
沖見町	女性	65～74歳	市内バスは、日中乗っている人も少ないので、だんだんと本数が少なくなるのは仕方が無いと思いますが、高齢者が多くなるので今より本数が減らないように願っています。バス代も今より安くは無理と思いますが、これ以上高くないように願っています。	現状維持
宮園町	女性	19～64歳	バスの汚れが目立ちます。乗りたいとは思えません。留萌のタクシーは最悪なので、利用するとしたらバスにします。なので、もう少し綺麗にして欲しいです。	バス車両の改善
沖見町	女性	19～64歳	大変申し訳なく思いますが、今は車で自由に動いているので実感として答えが出てきません。しかし、この先10年先の事を思えば、質問9の～のような商業施設や交通機関が備われば、安心して市内で生活していくことができるのではないかと思います。	乗合型タクシーの導入 中心市街活性化・連携強化 バスターミナルの整備
栄町	男性	65～74歳	自家用車利用ですので、ほとんど路線バスは利用しておりません。年に数回、旭川や札幌へ出向く事があります。バスの方が良いと考える時利用します。	自動車利用等により わからない
野本町		65～74歳	今のところ、皆さん現役でマイカーを持っていますので、70歳以上の方でも特に不便はありません。	現状維持
沖見町	男性	65～74歳	まもなく車の運転もできなくなると思います。路線バスは必要です。	その他公共交通を必要とする意見

表 2 - 1 7 自由意見 (11/12)

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
沖見町	男性	75 歳以上	バスで通院中だが、予約時間に適当な時間帯がなく 1 時間も前に出たり、帰りも時間を合わせるのに 1 時間も待たなくてはならない。公民館なども通る路線も考えて欲しい。冬期間、待合室を作って欲しい。時間だけでも守って欲しい。	運行時間の変更・増便 運行路線の見直し バス待ち環境の改善 定時性の確保
沖見町	男性	19～64 歳	仕事の始まる時間帯のバスがないので、車を使う事となる。	運行時間の変更・増便
五十嵐町	男性	75 歳以上	留萌市立病院専用バスは 1 時間 1 回で待合室がありません。五十嵐町バス停です。冬の吹雪の日などは大変なので、ハイヤーで行きます。	バス待ち環境の改善
沖見町	女性	75 歳以上	高齢者の為、 の様なバスが便利かと思えます。	乗合型タクシーの導入
沖見町	男性	19～64 歳	他地域の話ですが、コースが決まっていて自由に乗り降りできるようにして欲しい。	運行システムの改善
寿町	男性	19～64 歳	バスの出る時間が少なく、買物に行っても帰って来れない。	運行時間の変更・増便
南町	男性	19～64 歳	路線バスを小型化し、便数を増やす。(一部地域、乗り合い性にする。) 店の補助を得て、店前に停まる。	運行時間の変更・増便 乗合型タクシーの導入 バスの小型化 中心市街活性化・連携強化
五十嵐町	男性	19～64 歳	普段、バスや列車などは余り利用していないので、特に不便など感じた事はありません。	自動車利用等によりわからない
東雲町	男性	19～64 歳	路線バスに乗った事はない。	自動車利用等によりわからない
錦町	女性	75 歳以上	市内に住んでいますがバス停までは遠いので、いつもタクシーを利用しています。バスを利用する事は余りありません。	自動車利用等によりわからない
見晴町	男性	19～64 歳	市財政が悪化している中で、新たな公共交通、複合商業施設、3ヶ月しかない観光巡回バスなどに投資できる状況なのか、市職員のレベルを疑う。むしろ現行の運行本数内で、いかに効率的に沿岸バスに運行してもらうかを考えるべきである。せっかく街おこしに頑張っている人達がいるのに、水を差さないで下さい。	運行システムの改善
泉町	女性	19～64 歳	現在はバス停が近くになく、路線も違う為使用する事はありませんが、1 年前までは毎日、通勤・買物で市内バスを利用していました。その時に思ったのは、土・日曜でも休みではない仕事なのに、学生が休みの為、朝・夕の本数が少なく大変困りました。利用しているのは学生だけではないのです。それともう一つ、先輩の方にも分かり易い様に、行き先や路線等を表示して欲しいです。できれば、泉町・住之江町方面にも路線を引いて欲しいと思えます。	運行時間の変更・増便 情報提供の改善 運行路線の見直し
見晴町		19～64 歳	公民館とホームマックの近くに停留所があれば、と思えます。	運行路線の見直し
高砂町	男性	19～64 歳	問 9 の 件のについて、公共交通週に 1 回か又は月に 1、2 回程度。	運行システムの改善
末広町	男性	19～64 歳	通学や通勤時以外の時は、バスを小型にして経費を節減すべき。	バスの小型化
東雲町	男性	19～64 歳	公共交通機関を使用する機会(特に市内路線バス)がほとんど無く、移動手段に不便を感じる事が少ないが、小型のバスで小回りのきく路線作りをすれば、利用客(利用機会)が増えるのでは?その際に用いる車輛は、民間企業の送迎車輛を運転手込みで所有する企業の都合にあわせて運用してはどうか?送迎ドライバーの雇用確保にも繋がると思う。(車輛の空き時間を利用。)	バスの小型化 運行システムの改善
住之江町	男性	19～64 歳	通勤・通学時の車輛(バス)は大きなもので良いが、日中は小さめのコミュニティー乗車にした方が良いと思う。住民が少なくなっている現状とこの先の人口によると思うが。	バスの小型化
東雲町	男性	19～64 歳	市内を普段見ていると、バスを利用している人が少ないとつくづく感じます(自分を含め)。おそらく、このアンケートは具体的な参考にならないと思います。人口減=バス利用者減の体質は変える事ができないと思いますので。	その他
千鳥町	男性	75 歳以上	77 歳に発病し、以降留萌市立病院の予約制で月 2～3 回通院しておりますが、質問 9 の 乗合型のタクシーのようなバスを留萌市立病院専用コースで運用して頂ければ幸いです。開業医院は市内に点在しておりますので、一般バスで支障ないものと思料。	乗合型タクシーの導入
泉町	男性	19～64 歳	利用者の利便を良く考えた形の公共交通網などが必要であると思う。	運行路線の見直し
南町	女性	19～64 歳	土曜、日曜も平日と同じ時間を希望。仕事がある場合、いつも利用する時刻が無いので、タクシーを利用しなければならない。時刻表が変更になっているのに、時刻を書いている看板の時間が変更になっていない。運転手の態度の良い悪いの差があり過ぎる。	運行時間の変更・増便 情報提供の改善

表 2 - 1 8 自由意見 ( 12/12 )

居住地	性別	年齢	自由意見	キーワード
千鳥町	男性	65～74歳	現在、大型バスを運行しているが、バスを見ていると利用者が少ないので(乗降者)マイクロバスあたりが良いと思う。燃料、車の購入、管理費の節約、時間帯によっては大型を運行(利用者の多い時間。)今の留萌の現状(財政)では、質問9は無理と考えられる。特にターミナルでの買物施設建設は無理。現在の運行では土・日・祭日は運休になっている。買物などができない。本数が少なくても、あれば便利だと思う。	バスの小型化 運行時間の変更・増便
春日町		65～74歳	時代が変化しても、最低限の病院や買物だけができるよう願っています。	現状維持
見晴町	女性	19～64歳	自宅から目的地に行くのに、タクシーよりは楽だと思いますが、歩くことによって運動になる(車椅子の方は別)。	その他
幌糠町	男性	75歳以上	列車、バス共に利用できるので、不便とあまり思わない。	現状維持
千鳥町	男性	75歳以上	路線バスがある事は大変助かります。運賃などは、どの程度でバス運行を維持できるのかによって成り立つと思いますので、無くなることだけは避けて頂きたいと希望するところです。ご苦労ですが、宜しくお願いします。	現状維持
元町	男性	19～64歳	私は元町に住んでいますが、バスの本数が少なく路線が悪い。バスを利用した場合は街は近いのですが、バス路線が遠回りする為、徒歩、自転車、自家用車を利用した方が早く街に行ける。	運行路線の見直し
元町	男性	75歳以上	たけうち内科に通院しているので、元町バス停からバスを利用しております。バス停から病院まで距離があり、歩くのは辛いものがあります。外出は病院への通院が多いのに、交通機関が悪いので、転出の事も頭に置いております。	運行路線の見直し
元町	男性	19～64歳	高齢化社会を向かえ、老人、子供の不便な地域にとっては大事な事と考えられます。料金を安く、停留所も多くあれば利用者が多いと思いますが、バス会社の採算がうまくいくかの問題があると思われれます。補助金などの活用が可能でしょうか?	運行路線の見直し 運行システムの改善
沖見町	女性	65～74歳	過疎による人口減の為、バス社会も大変だと思います。行政サイドで何らかの助け(補助)が必要だと思う。	その他
旭町	女性	高校生	留高生の多くは、自転車通学をしています。冬期間は自家用車で学校まで送ってもらう生徒が多く、自動車とバスが登校時間帯に集中するので朝は渋滞です。私も夏場は自転車ですが、冬はなるべく歩くようにしています。持ち物が多い時は、家族に送ってもらうこともあります。朝はとても学校前の道が混みあうので、できれば自家用車は使わない方が良いと思っています。バスの定期券がもう少し安くなるとバスを利用する生徒が増えるのではないかと思います。冬場の朝の通学時は本当にすごいです。橋の上まで車が並び、通学のバスが右折・左折できないこともあります。	運行システムの改善 割引などのサービス 充実

## 2 -2 市内路線バス乗降実態調査

### (1) 調査概要

#### 調査目的

留萌市地域公共交通総合連携計画の策定に向けた現況交通実態を示す基礎資料として活用するため、留萌市内における路線バス（沿岸バス(株)運行の留萌市内線）の利用状況を把握することを目的とする。

#### 調査内容

調査は、調査員による『乗降調査』と、バス乗務員の方に協力していただく『乗降者数カウント調査』の2つの調査を実施した。

#### a. 乗降調査

乗降調査は、調査員が対象路線の調査区間内にバス車両に乗り込み、利用客が乗車する際に乗降調査票と筆記用具を手渡し、乗降実態を記入してもらい、車内に設置する回収箱で回収した。

調査票に記載する設問は、以下に示すとおりである。

- ・乗降バス停（OD）
- ・年齢
- ・バス利用目的
- ・居住地
- ・バス発車時刻
- ・バス停までの距離

#### b. 乗降者数カウント調査

乗降者数カウント調査は、対象路線においてバス乗務員の方が停留所ごとの乗降者数を乗降者数カウント調査票に記入する。

#### 調査日時

乗降調査：平成21年10月8日（木） 循環線始発便（6：56発）～最終便（20：41発）とする。（調査対象の便の詳細は、後述する）

乗降者カウント調査：平成21年10月8日（木） 調査対象は、留萌市内線全ての便とする。

### 乗降調査イメージ

調査員がバス車両に乗り込み、乗車時に乗降調査シートと筆記用具を手渡し、乗降実態を記入してもらう。乗降者総数は、バス乗務員の協力による「乗降者数カウント調査」を行い把握する。

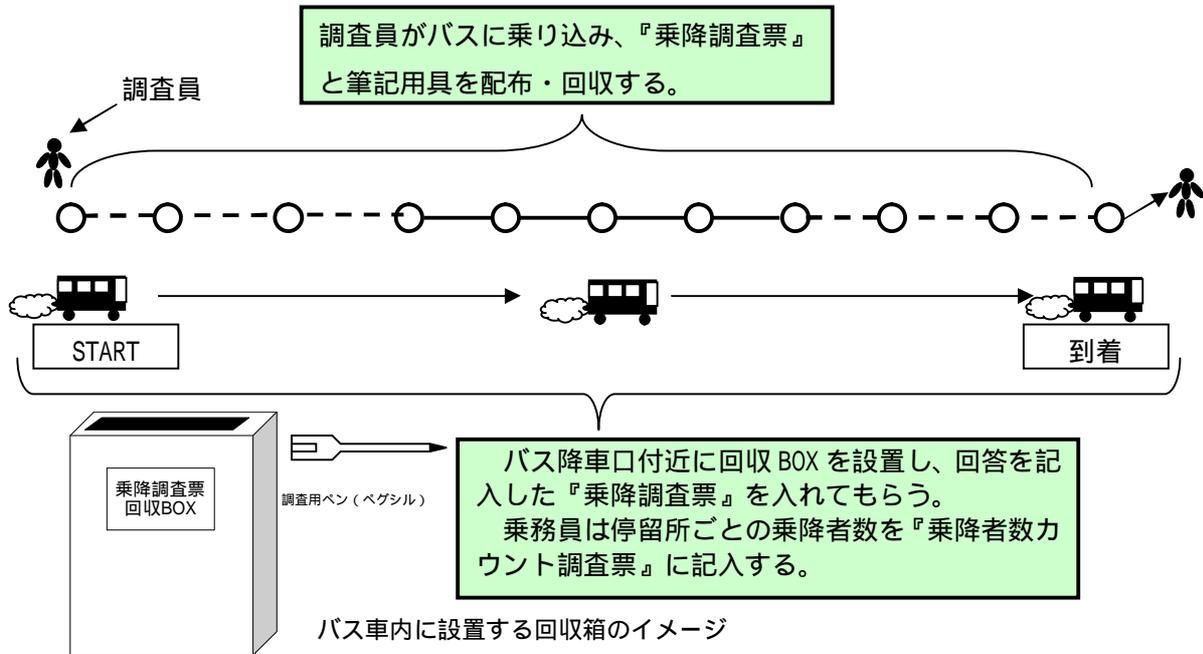


図 2 -5 5 調査実施のイメージ



写真 2 -1 乗降調査の調査票回収BOX設置状況



写真 2 -2 バス車内での乗降調査状況





## 対象路線の調査範囲

「乗降調査」の調査対象の路線は、留萌市内を運行している路線バスのうち、下図の赤枠で示した便を対象とする。乗務員による「乗降者数カウント調査」の調査対象は留萌市内線の全便とする。

### 沿岸バス 留萌市内線

【平日ダイヤ】平成21年4月1日改正  
 〒077-0041  
 北海道留萌市洞元町4丁目23番地 TEL:0164-42-1700  
 ウェブサイト http://www.engan-bus.co.jp/

■平成21年4月1日より留萌市内線は全便、留萌高校正門前・留萌市立病院に乗り入れます。  
 ■市内内各一区間の運賃は大人210円、小児110円です。なお、【4】大町湖静線の湖静駅前・湖静第1・湖静第2は均一運賃区間外となります。

### 留萌市立病院

留萌市東雲町2丁目16番  
 TEL:0164-49-1011(代表)  
 【沖見診療所】  
 留萌市沖見町2丁目133番地  
 TEL:0164-43-1119

#### 留萌線 留萌高校先回り

路線番号	沖見園地発	平和台	信金中央支店前	留萌駅前①	合同庁舎前	五十嵐町	留萌高校正門前	留萌市立病院	留萌駅前②	留萌十字街③	沖見園地着
【6】	6:54	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6:46 6:54
【6】	6:56	—	7:02 7:07	—	7:10 7:13 7:16	7:19 7:27 7:30	7:31 7:32	—	7:35 7:40 7:41	7:46	7:46
【5】	7:36 7:45	7:54 7:59 8:05	—	8:08 8:11 8:15	8:24 8:28 8:29	—	8:30 8:36 8:41	8:42 8:55	—	—	8:55
【2】	7:50 7:59	8:08 8:13	—	8:16 8:19 8:22	8:25 8:33 8:37	8:38 8:39	—	8:42 8:47 8:48	8:55	—	8:55
【7】	8:52	—	—	8:58 留萌十字街③ 終着	—	—	—	—	—	—	8:52
【3】	9:57 9:07	9:16 9:21	—	9:24 9:27 9:30	9:33 9:41 9:45	9:46 9:47	—	9:50 9:55 9:56 10:04	—	—	10:04
【6】	10:36	—	10:14 10:19	—	10:22 10:23 10:28 10:31	10:38 10:43 10:44 10:45	—	10:49 10:52 10:54 11:02	—	—	11:02
【1】	11:06	—	11:12 11:17	—	11:20 11:23 11:26 11:29	11:37 11:41 11:42 11:43	—	11:46 11:51 11:52 11:59	—	—	11:59
【2】	12:01 12:11	12:20 12:25	—	12:28 12:31 12:34 12:37	12:45 12:48 12:50 12:51	—	12:54 12:59 13:00 13:08	—	—	—	13:08
【6】	13:12	—	13:10 13:23	—	13:26 13:29 13:32 13:36 13:41	13:47 13:49 13:49	—	13:52 13:57 13:58 14:06	—	—	14:06
【6】	14:10	—	14:16 14:21	—	14:24 14:27 14:30 14:33 14:41	14:45 14:48 14:49	—	14:50 14:55 14:56 15:04	—	—	15:04
【6】	15:18	—	15:14 15:19	—	15:22 15:23 15:28 15:31	15:38 15:43 15:44 15:45	—	15:49 15:53 15:54 16:02	—	—	16:02
【6】	16:36	—	16:12 16:17	—	16:20 16:23 16:26 16:29 16:37	16:41 16:42 16:43	—	16:46 16:51 16:52 16:59	—	—	16:59
【2】	17:01 17:11	17:20 17:25	—	17:28 17:31 17:34 17:37	17:45 17:48 17:50 17:51	—	17:54 17:59 18:00 18:07	—	—	—	18:07
【3】	18:30 18:19	18:28 18:33 18:39	—	18:42 18:45 18:48 18:56 19:00 19:01	—	19:03 19:09 19:14 19:15 19:23	—	—	—	—	19:23
【6】	19:27	—	19:33 19:38	—	19:41 19:44 19:47 19:50 19:56 20:00 20:01 20:02	—	20:05 20:10 20:11 20:19	—	—	—	20:19
【7】	20:21	—	—	20:27 留萌十字街③ 終着	—	—	—	—	—	—	20:21

#### 留萌線 自衛隊先回り

路線番号	沖見園地発	平和台	信金中央支店前	留萌駅前①	合同庁舎前	五十嵐町	留萌高校正門前	留萌市立病院	留萌駅前②	留萌十字街③	沖見園地着
【6】	7:54	—	7:50 7:54	—	7:58 7:58 7:59 7:54 7:57 8:00 8:08 8:11	—	8:14 8:18 8:20 8:27	—	—	—	8:27
【6】	9:32	—	9:30 9:43	—	9:46 9:47 9:48 9:52 9:55 9:58 9:08 9:09	—	9:12 9:17 9:18 9:26	—	—	—	9:26
【6】	9:30	—	9:36 9:41	—	9:44 9:45 9:46 9:50 9:53 9:56 10:04 10:07	—	10:10 10:15 10:16 10:24	—	—	—	10:24
【6】	10:28	—	10:34 10:39	—	10:42 10:43 10:44 10:48 10:51 10:54 11:02 11:05	—	11:08 11:13 11:14 11:22	—	—	—	11:22
【6】	11:26	—	11:32 11:37	—	11:40 11:41 11:42 11:46 11:49 11:52 12:03 12:06	—	12:06 12:11 12:12 12:20	—	—	—	12:20
【6】	12:24	—	12:30 12:35	—	12:38 12:39 12:40 12:44 12:47 12:50 12:53 12:59	—	13:04 13:09 13:10 13:18	—	—	—	13:18
【6】	13:22	—	13:28 13:33	—	13:36 13:37 13:38 13:42 13:45 13:48 13:56 13:59	—	14:02 14:07 14:08 14:16	—	—	—	14:16
【2】	14:17 14:27	14:38 14:43	—	14:44 14:45 14:46 14:50 14:53 14:56 15:04 15:07	—	15:10 15:15 15:16 15:24	—	—	—	—	15:24
【6】	15:28	—	15:34 15:39	—	15:42 15:43 15:44 15:48 15:51 15:54 16:02 16:05	—	16:08 16:13 16:14 16:21	—	—	—	16:21
【2】	16:23 16:33	16:42 16:47	—	16:50 16:51 16:52 16:56 16:59 17:07 17:10 17:13	—	17:16 17:21 17:22 17:30	—	—	—	—	17:30
【6】	17:34	—	17:40 17:45	—	17:48 17:49 17:50 17:54 17:58 17:59 18:07 18:11	—	18:14 18:19 18:20 18:27	—	—	—	18:27
【5】	18:29 18:39	18:48 18:53 18:59	—	19:01 19:02 19:06 19:09 19:12 19:20	—	19:23 19:29 19:34 19:35 19:43	—	—	—	—	19:43
【6】	19:47	—	19:53 19:58	—	20:01 20:02 20:03 20:07 20:10 20:13 20:19 20:22	—	20:25 20:30 20:31 20:39	—	—	—	20:39
【7】	20:41	—	—	20:47 留萌十字街③ 終着	—	—	—	—	—	—	20:41

#### 【3】大町南町線【運行はとる線】

路線番号	大町発	信金中央支店前	留萌駅前①	五十嵐町	留萌千歳高校前	自衛隊正門前	はとふる前	留萌高校正門前	留萌市立病院	はとふる前	第2南町	自衛隊正門前	留萌千歳高校前	五十嵐町	留萌駅前②	信金中央支店前	留萌十字街③	大町着
【3】	8:57	9:00 9:06	—	—	—	—	—	9:07 9:13 9:16	—	9:24 9:28 9:29 9:30 9:32 9:37 9:38 9:40	—	—	—	—	—	—	—	9:40
【3】	10:47	10:50 10:55 10:57 10:58 10:59 11:03	—	—	—	—	—	11:06 11:12 11:18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11:20 11:26 11:30
【3】	11:50	11:53 11:58 12:00 12:01 12:02 12:06	—	—	—	—	—	12:09 12:15 12:21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12:25 12:30 12:31 12:38
【3】	15:23	15:26 15:31	—	—	—	—	—	15:33 15:39 15:42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15:58 16:03 16:04 16:12

#### 【10】大町南町線【はとふる・平和台線】

路線番号	大町発	沖見園地	平和台	信金中央支店前	留萌駅前①	五十嵐町	留萌千歳高校前	自衛隊正門前	第2南町	留萌高校正門前	留萌市立病院	はとふる前	信金中央支店前	留萌十字街③	沖見園地	平和台	留萌十字街③	大町着
【10】	7:28	—	—	7:31 7:36 7:38 7:40 7:41 7:49 7:51	7:54 8:00 8:04 8:09 8:10 8:17 8:21 8:29 8:37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8:37
【11】	7:35 7:46 7:48 7:57 8:02 8:06 8:06 8:07 8:15 8:17 8:20 8:26 8:30 8:35	—	—	8:24 8:25 8:26 8:30 8:31 8:34 8:35 8:36 8:37 8:38 8:39 8:40 8:41 8:42 8:43 8:44 8:45 8:46 8:47 8:48 8:49 8:50 8:51 8:52 8:53 8:54 8:55 8:56 8:57 8:58 8:59 9:00 9:01 9:02 9:03 9:04 9:05 9:06 9:07 9:08 9:09 9:10 9:11 9:12 9:13 9:14 9:15 9:16 9:17 9:18 9:19 9:20 9:21 9:22 9:23 9:24 9:25 9:26 9:27 9:28 9:29 9:30 9:31 9:32 9:33 9:34 9:35 9:36 9:37 9:38 9:39 9:40 9:41 9:42 9:43 9:44 9:45 9:46 9:47 9:48 9:49 9:50 9:51 9:52 9:53 9:54 9:55 9:56 9:57 9:58 9:59 10:00 10:01 10:02 10:03 10:04 10:05 10:06 10:07 10:08 10:09 10:10 10:11 10:12 10:13 10:14 10:15 10:16 10:17 10:18 10:19 10:20 10:21 10:22 10:23 10:24 10:25 10:26 10:27 10:28 10:29 10:30 10:31 10:32 10:33 10:34 10:35 10:36 10:37 10:38 10:39 10:40 10:41 10:42 10:43 10:44 10:45 10:46 10:47 10:48 10:49 10:50 10:51 10:52 10:53 10:54 10:55 10:56 10:57 10:58 10:59 11:00 11:01 11:02 11:03 11:04 11:05 11:06 11:07 11:08 11:09 11:10 11:11 11:12 11:13 11:14 11:15 11:16 11:17 11:18 11:19 11:20 11:21 11:22 11:23 11:24 11:25 11:26 11:27 11:28 11:29 11:30 11:31 11:32 11:33 11:34 11:35 11:36 11:37 11:38 11:39 11:40 11:41 11:42 11:43 11:44 11:45 11:46 11:47 11:48 11:49 11:50 11:51 11:52 11:53 11:54 11:55 11:56 11:57 11:58 11:59 12:00 12:01 12:02 12:03 12:04 12:05 12:06 12:07 12:08 12:09 12:10 12:11 12:12 12:13 12:14 12:15 12:16 12:17 12:18 12:19 12:20 12:21 12:22 12:23 12:24 12:25 12:26 12:27 12:28 12:29 12:30 12:31 12:32 12:33 12:34 12:35 12:36 12:37 12:38 12:39 12:40 12:41 12:42 12:43 12:44 12:45 12:46 12:47 12:48 12:49 12:50 12:51 12:52 12:53 12:54 12:55 12:56 12:57 12:58 12:59 13:00 13:01 13:02 13:03 13:04 13:05 13:06 13:07 13:08 13:09 13:10 13:11 13:12 13:13 13:14 13:15 13:16 13:17 13:18 13:19 13:20 13:21 13:22 13:23 13:24 13:25 13:26 13:27 13:28 13:29 13:30 13:31 13:32 13:33 13:34 13:35 13:36 13:37 13:38 13:39 13:40 13:41 13:42 13:43 13:44 13:45 13:46 13:47 13:48 13:49 13:50 13:51 13:52 13:53 13:54 13:55 13:56 13:57 13:58 13:59 14:00 14:01 14:02 14:03 14:04 14:05 14:06 14:07 14:08 14:09 14:10 14:11 14:12 14:13 14:14 14:15 14:16 14:17 14:18 14:19 14:20 14:21 14:22 14:23 14:24 14:25 14:26 14:27 14:28 14:29 14:30 14:31 14:32 14:33 14:34 14:35 14:36 14:37 14:38 14:39 14:40 14:41 14:42 14:43 14:44 14:45 14:46 14:47 14:48 14:49 14:50 14:51 14:52 14:53 14:54 14:55 14:56 14:57 14:58 14:59 15:00 15:01 15:02 15:03 15:04 15:05 15:06 15:07 15:08 15:09 15:10 15:11 15:12 15:13 15:14 15:15 15:16 15:17 15:18 15:19 15:20 15:21 15:22 15:23 15:24 15:25 15:26 15:27 15:28 15:29 15:30 15:31 15:32 15:33 15:34 15:35 15:36 15:37 15:38 15:39 15:40 15:41 15:42 15:43 15:44 15:45 15:46 15:47 15:48 15:49 15:50 15:51 15:52 15:53 15:54 15:55 15:56 15:57 15:58 15:59 16:00 16:01 16:02 16:03 16:04 16:05 16:06 16:07 16:08 16:09 16:10 16:11 16:12 16:13 16:14 16:15 16:16 16:17 16:18 16:19 16:20 16:21 16:22 16:23 16:24 16:25 16:26 16:27 16:28 16:29 16:30 16:31 16:32 16:33 16:34 16:35 16:36 16:37 16:38 16:39 16:40 16:41 16:42 16:43 16:44 16:45 16:46 16:47 16:48 16:49 16:50 16:51 16:52 16:53 16:54 16:55 16:56 16:57 16:58 16:59 17:00 17:01 17:02 17:03 17:04 17:05 17:06 17:07 17:08 17:09 17:10 17:11 17:12 17:13 17:14 17:15 17:16 17:17 17:18 17:19 17:20 17:21 17:22 17:23 17:24 17:25 17:26 17:27 17:28 17:29 17:30 17:31 17:32 17:33 17:34 17:35 17:36 17:37 17:38 17:39 17:40 17:41 17:42 17:43 17:44 17:45 17:46 17:47 17:48 17:49 17:50 17:51 17:52 17:53 17:54 17:55 17:56 17:57 17:58 17:59 18:00 18:01 18:02 18:03 18:04 18:05 18:06 18:07 18:08 18:09 18:10 18:11 18:12 18:13 18:14 18:15 18:16 18:17 18:18 18:19 18:20 18:21 18:22 18:23 18:24 18:25 18:26 18:27 18:28 18:29 18:30 18:31 18:32 18:33 18:34 18:35 18:36 18:37 18:38 18:39 18:40 18:41 18:42 18:43 18:44 18:45 18:46 18:47 18:48 18:49 18:50 18:51 18:52 18:53 18:54 18:55 18:56 18:57 18:58 18:59 19:00 19:01 19:02 19:03 19:04 19:05 19:06 19:07 19:08 19:09 19:10 19:11 19:12 19:13 19:14 19:15 19:16 19:17 19:18 19:19 19:20 19:21 19:22 19:23 19:24 19:25 19:26 19:27 19:28 19:29 19:30 19:31 19:32 19:33 19:34 19:35 19:36 19:37 19:38 19:39 19:40 19:41 19:42 19:43 19:44 19:45 19:46 19:47 19:48 19:49 19:50 19:51 19:52 19:53 19:54 19:55 19:56 19:57 19:58 19:59 20:00 20:01 20:02 20:03 20:04 20:05 20:06 20:07 20:08 20:09 20:10 20:11 20:12 20:13 20:14 20:15 20:16 20:17 20:18 20:19 20:20 20:21 20:22 20:23 20:24 20:25 20:26 20:27 20:28 20:29 20:30 20:31 20:32 20:33 20:34 20:35 20:36 20:37 20:38 20:39 20:40 20:41 20:42 20:43 20:44 20:45 20:46 20:47 20:48 20:49 20:50 20:51 20:52 20:53 20:54 20:55 20:56 20:57 20:58 20:59 21:00 21:01 21:02 21:03 21:04 21:05 21:06 21:07 21:08 21:09 21:10 21:11 21:12 21:13 21:14 21:15 21:16 21:17 21:18 21:19 21:20 21:21 21:22 21:23 21:24 21:25 21:26 21:27 21:28 21:29 21:30 21:31 21:32 21:33 21:34 21:35 21:36 21:37 21:38 21:39 21:40 21:41 21:42 21:43 21:44 21:45 21:46 21:47 21:48 21:49 21:50 21:51 21:52 21:53 21:54 21:55 21:56 21:57 21:58 21:59 22:00 22:01 22:02 22:03 22:04 22:05 22:06 22:07 22:08 22:09 22:10 22:11 22:12 22:13 22:14 22:15 22:16 22:17 22:18 22:19 22:20 22:21 22:22 22:23 22:24 22:25 22:26 22:27 22:28 22:29 22:30 22:31 22:32 22:33 22:34 22:35 22:36 22:37 22:38 22:39 22:40 22:41 22:42 22:43 22:44 22:45 22:46 22:47 22:48 22:49 22:50 22:51 22:52 22:53 22:54 22:55 22:56 22:57 22:58 22:59 23:00 23:01 23:02 23:03 23:04 23:05 23:06 23:07 23:08 23:09 23:10 23:11 23:12 2														

## (2) 調査結果

### 乗降調査の結果

#### a. 路線バス利用者の居住地

路線バス（留萌市内線）利用者の居住地についてみると、「沖見町」が 22.8%と最も多く、順に「大町,港町,明元町,瀬越町」の 13.1%、「緑ヶ丘町,南町」の 9.7%、「見晴町」の 8.6%となった。泉町、春日町等の居住者の利用は見られなかった。

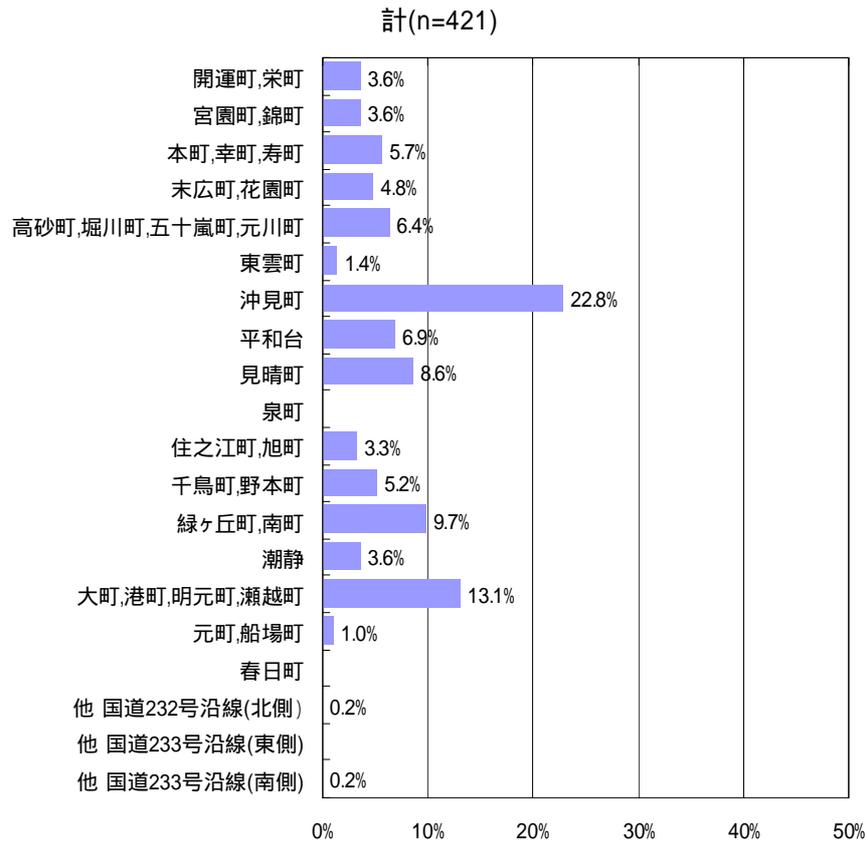


図 2 -5 9 留萌市内線利用者の居住地の構成割合

乗降調査の結果は、調査対象の便において、配布・回収できた調査票について集計しているため、バス利用者全員の結果ではない。

● 留萌市内線の路線別利用者の居住地構成比

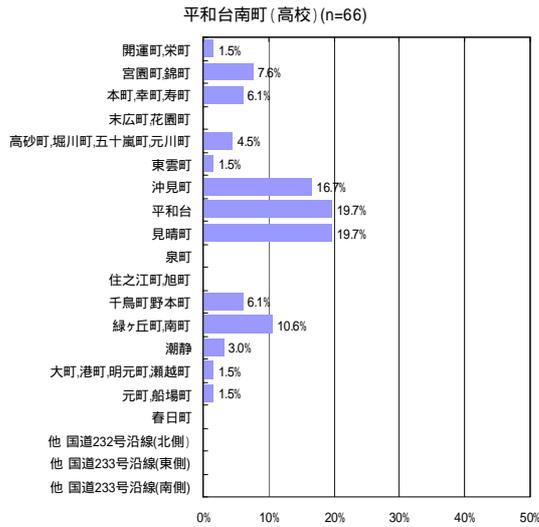


図 2 -6 0 平和台南町線(留萌高校先廻り)

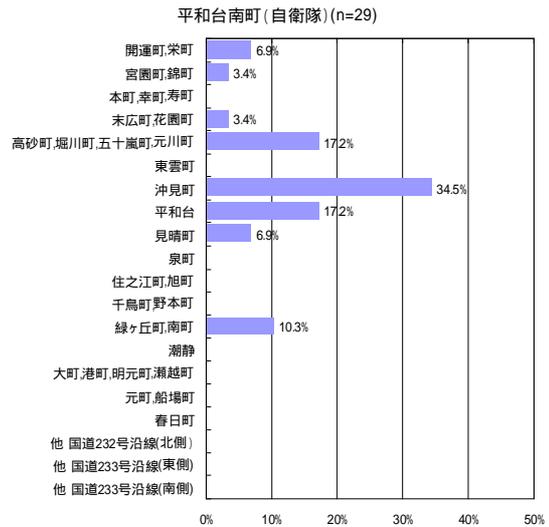


図 2 -6 1 平和台南町線(自衛隊先廻り)

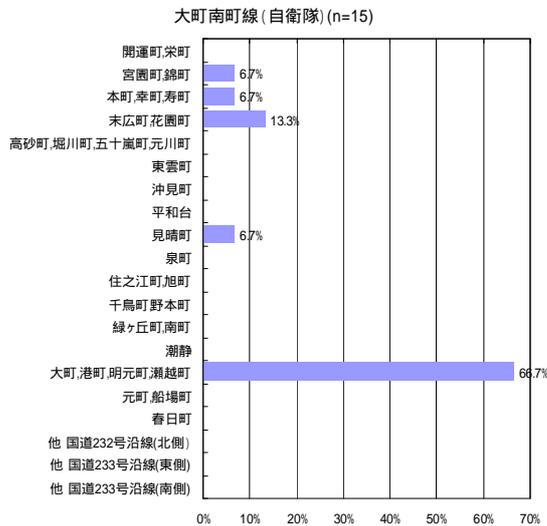


図 2 -6 2 大町南町線(自衛隊先廻り)

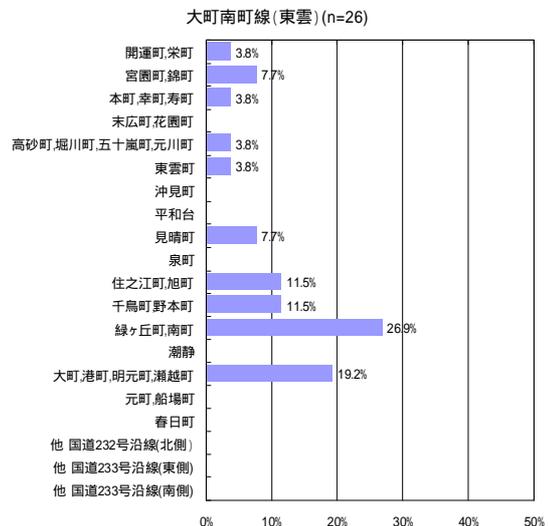


図 2 -6 3 大町南町線(東雲町先廻り)

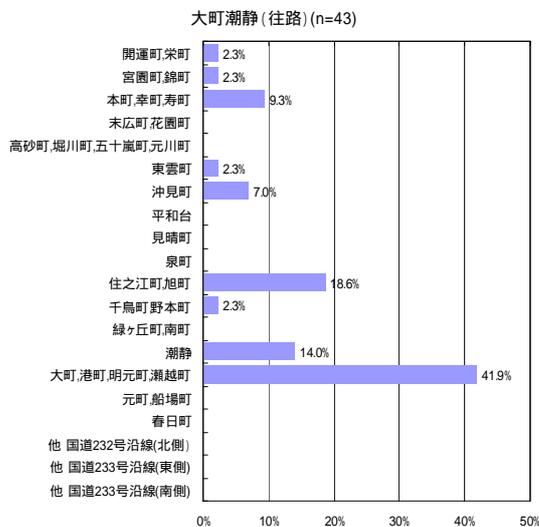


図 2 -6 4 大町潮静線(往路)

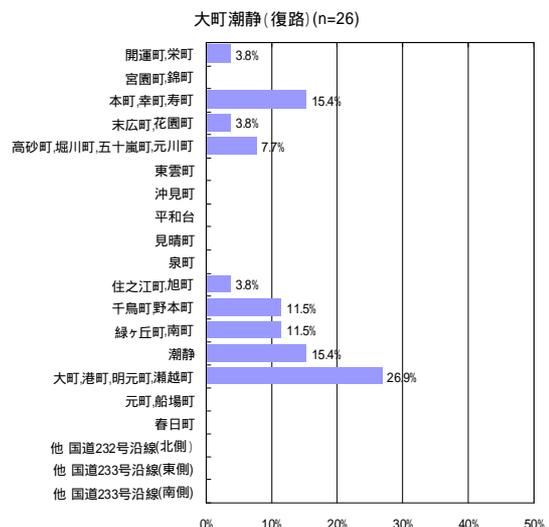


図 2 -6 5 大町潮静線(復路)

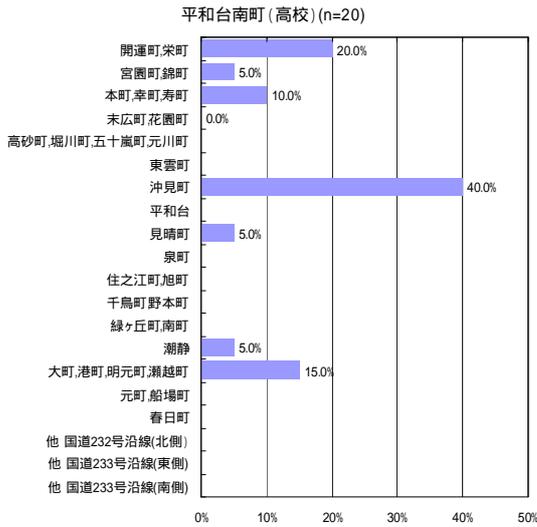


図 2 -6 6 平和台南町線(留萌高校先廻り)

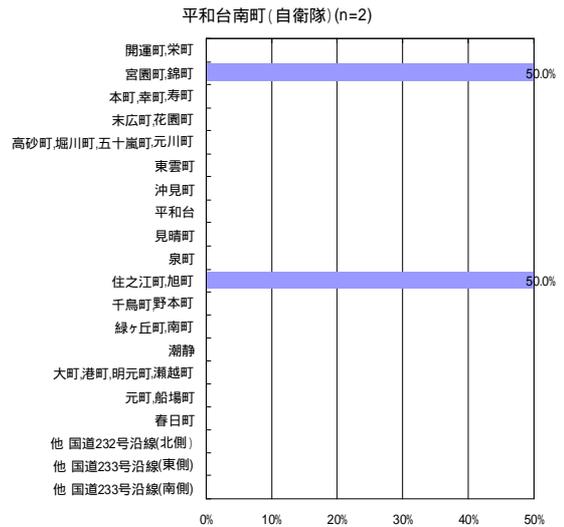


図 2 -6 7 平和台南町線(自衛隊先廻り)

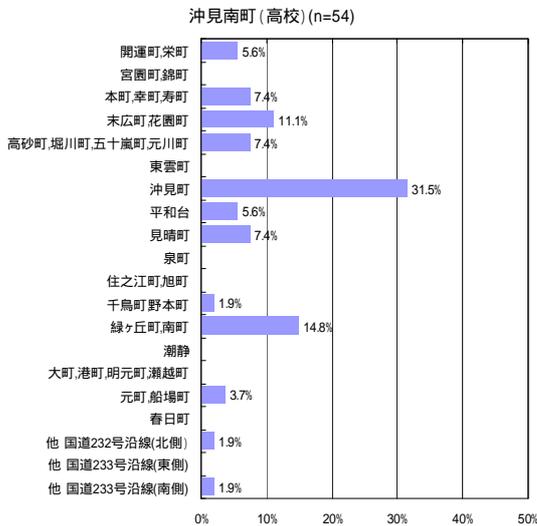


図 2 -6 8 沖見南町線(留萌高校先廻り)

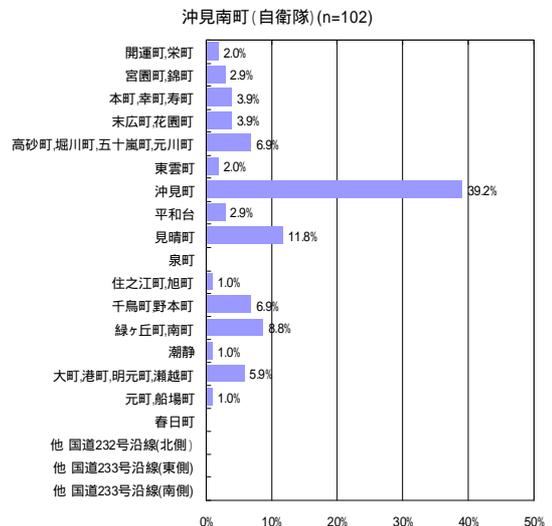


図 2 -6 9 沖見南町線(自衛隊先廻り)

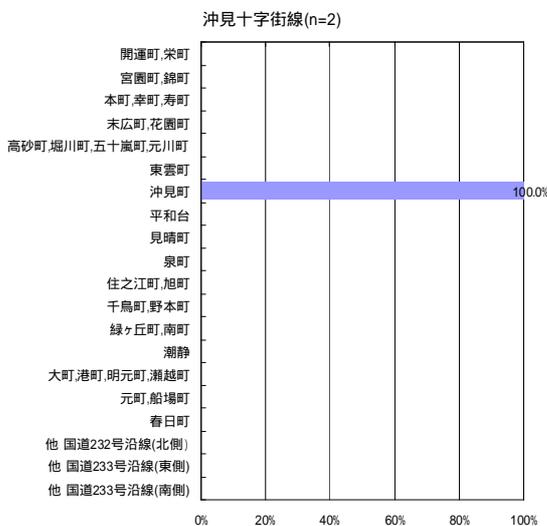


図 2 -7 0 沖見十字街線

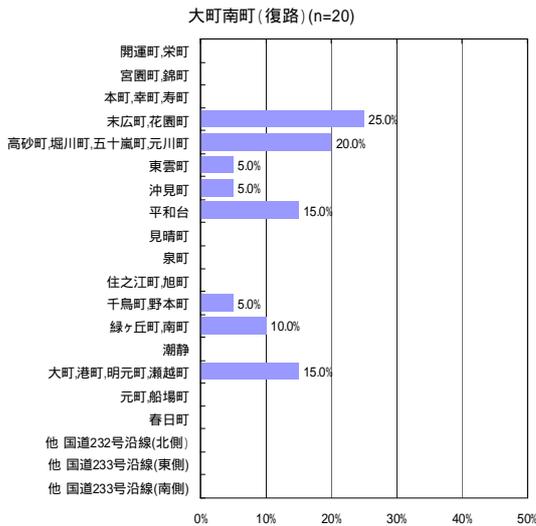


図 2 -7 1 大町南町線 (復路)

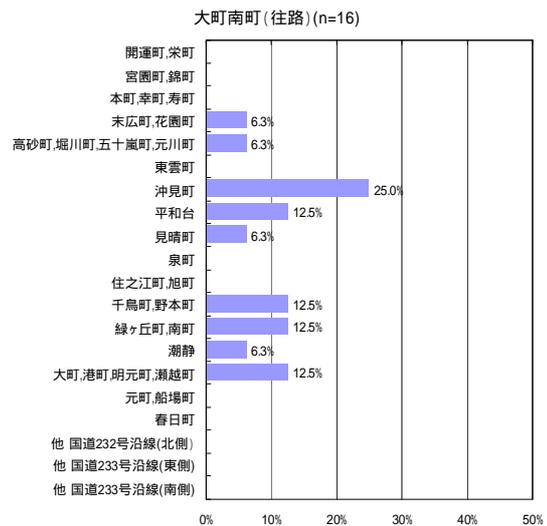


図 2 -7 2 大町南町線 (往路)

b. バス利用者の年齢層

路線毎に年齢層は異なるが、合計では「50～64歳」が26.0%と最も多く、65歳以上を含めると、50歳以上の回答者数は56.0%と半数以上となっている。

「50～64歳」に次いで多い年齢は「35～49歳」の18.0%である。

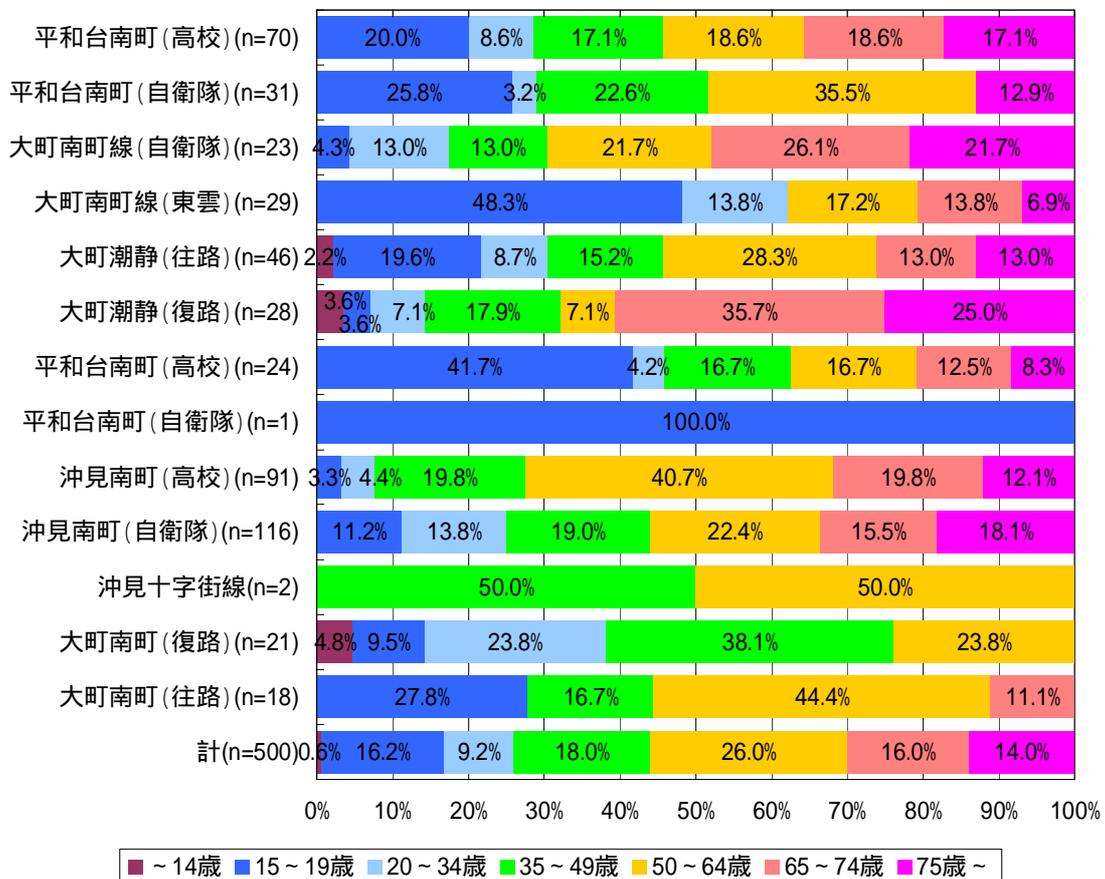


図 2 -7 3 バス利用者の年齢層

c. バスの利用目的

バスの利用目的についてみると、合計では「通勤」が25.4%と最も多く、順に「通院」の23.5%、「買物」の16.4%となっている。

路線別にみると、「沖見南町線」等では「通院」が多く、「大町南町線」では「通勤」目的の利用者が比較的多いなどの傾向がみられる。

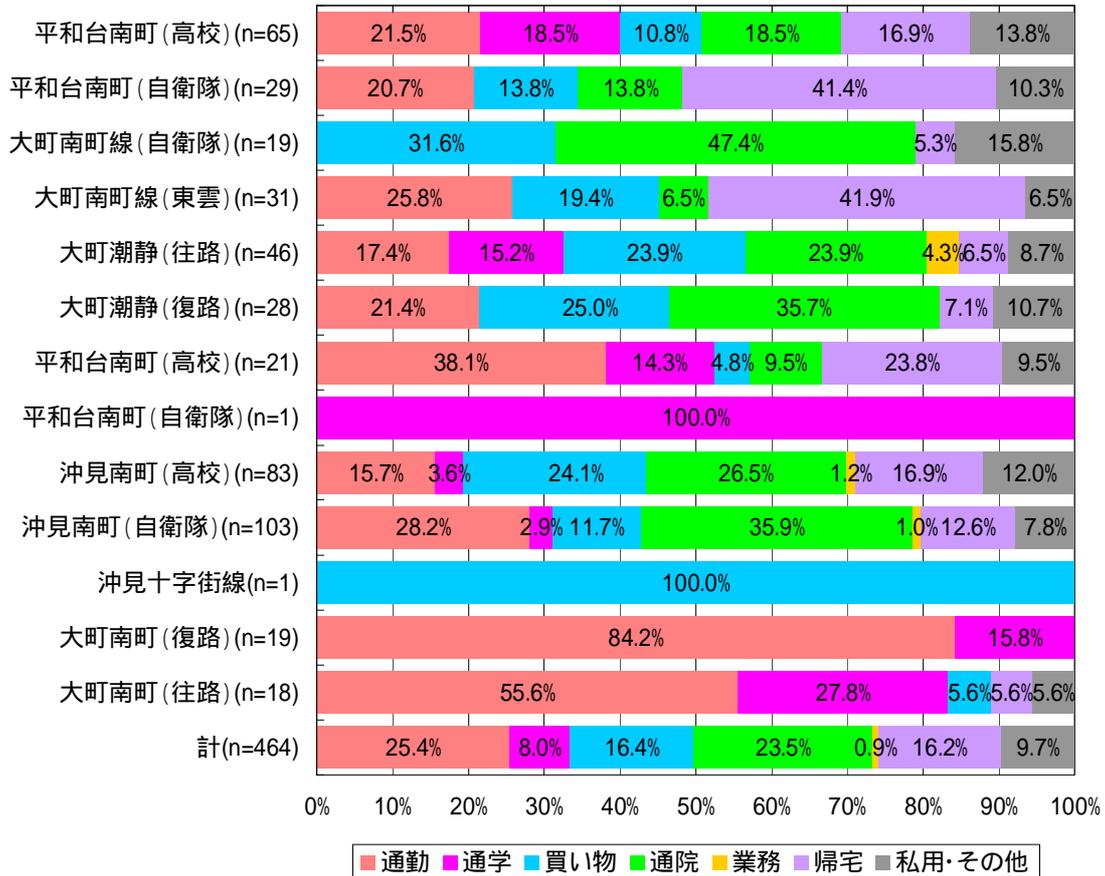


図 2 - 7 4 バスの利用目的



## 乗降者数カウント調査の結果

### a. バス利用者の年齢層

乗降者数カウント調査による留萌市内線の利用者の年齢層をみると、合計で「その他（高校生以上で高齢者ではない）」の46.6%が最も多く、次いで「高齢者」の35.6%となっている。

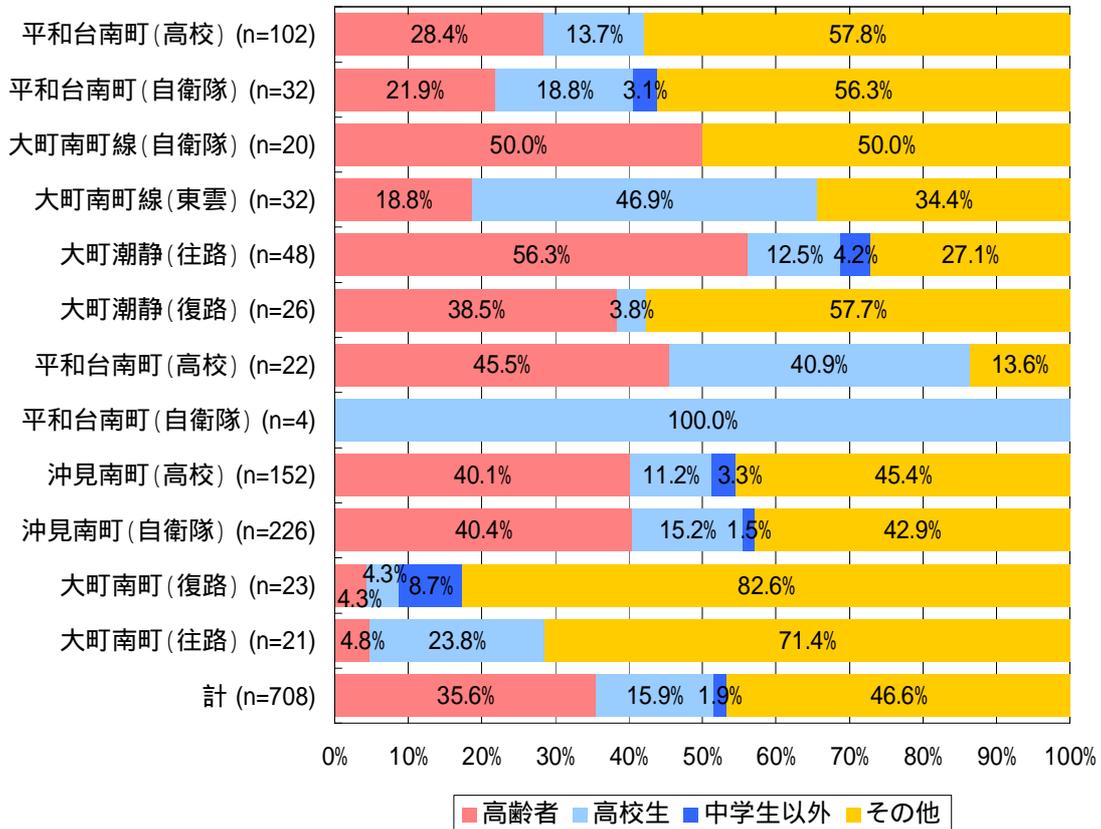


図 2 -7 5 バス利用者の年齢層（乗降者数カウント調査結果）

乗降者数カウント調査の結果は、留萌市内線全便についての乗務員の記録に基づくもので、調査当日の留萌市内線の利用者全員を対象としている。

b. 各バス停の乗降者数

調査当日の留萌市内線全便のバス停別の乗車人数および降車人数を以下の図に示す。

「留萌市立病院」が乗車人数、降車人数ともに最も多く、合計で1日に197人が利用している。

乗降者数は、留萌市立病院に次いで、「錦町」の116人、「開運町2丁目」の110人、「沖見町」の86人順に多くなっている。

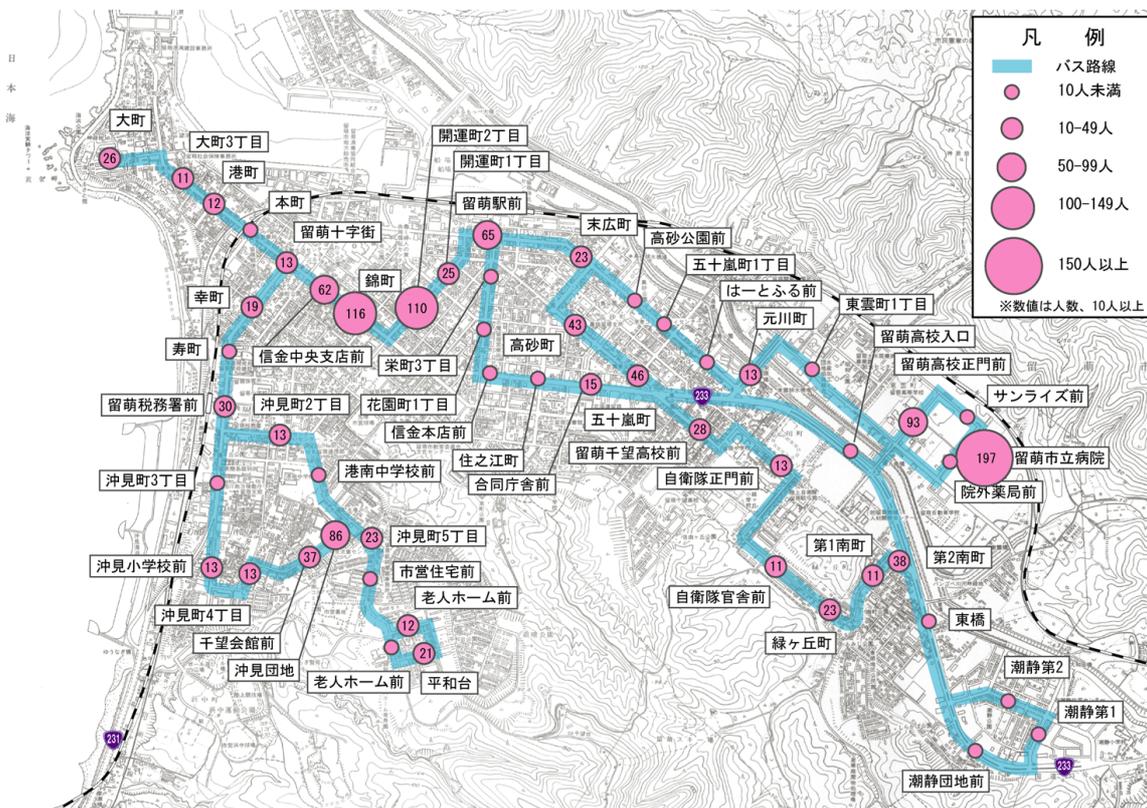


図 2 - 7 6 バス停別の乗降者数（乗車人数 + 降車人数）

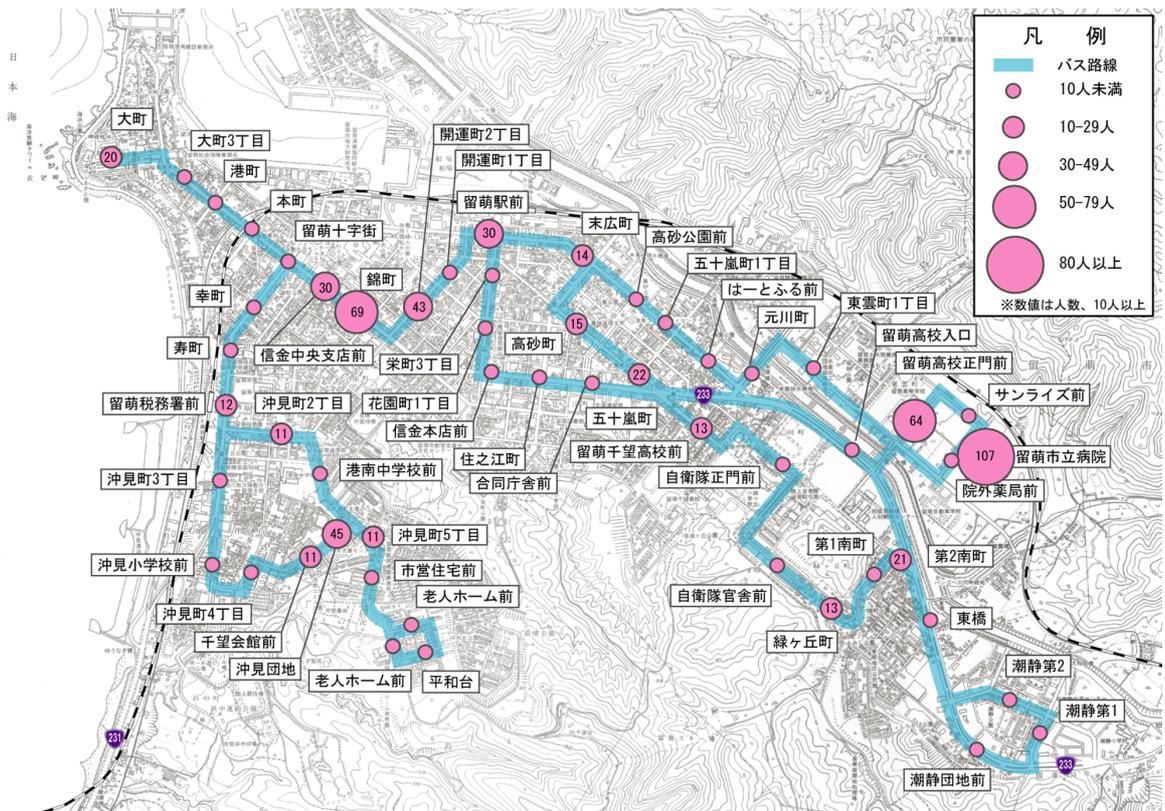


図 2 - 7 7 バス停別の乗車人数

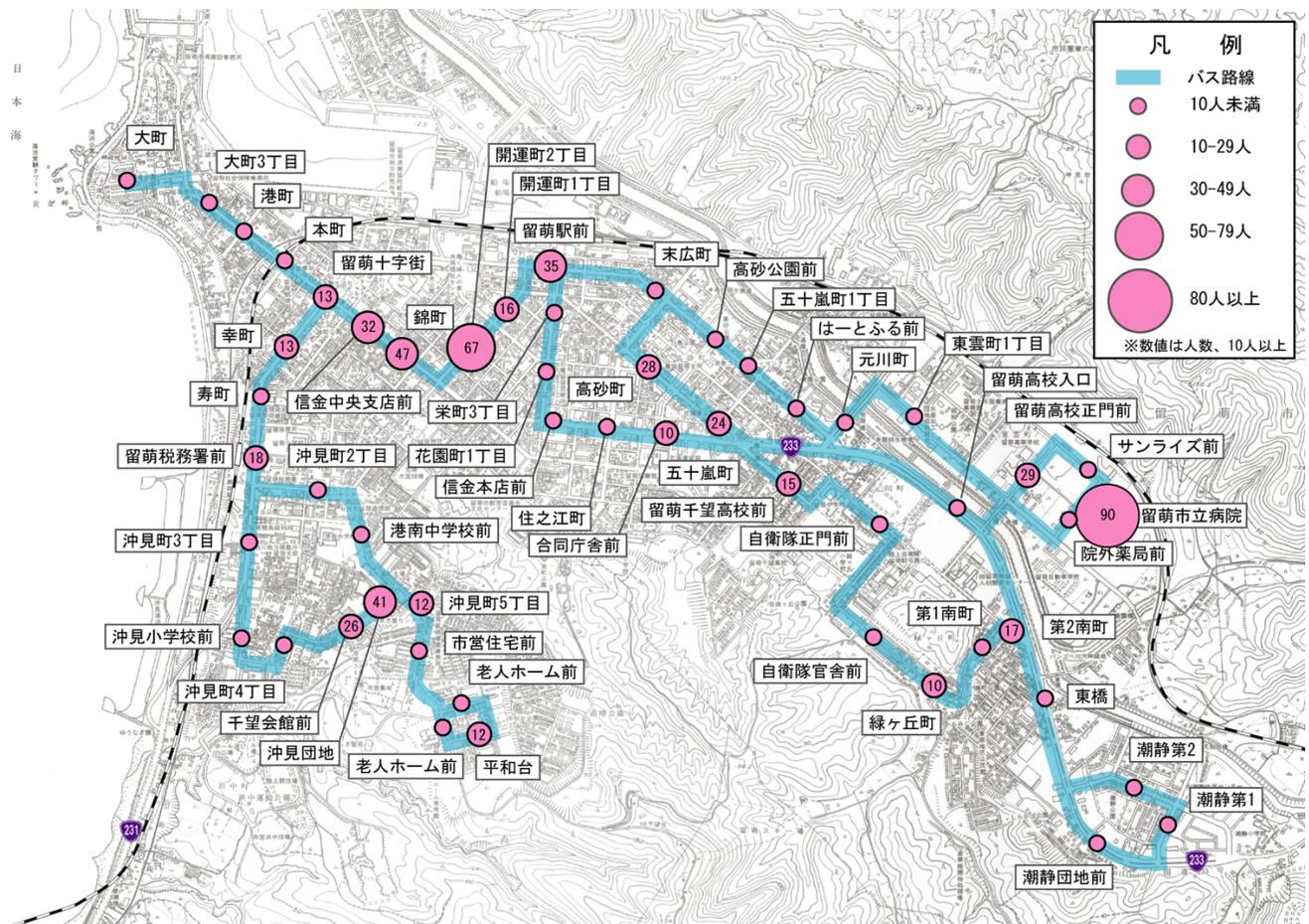


図 2 - 7 8 バス停別の降車人数

c. 路線別・ダイヤ別の利用状況

● 平和台南町線A（高校先廻り）

平和台南町線A（高校先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、7:50 発は高校生の利用が多く、8:47 発～11:51 発の午前中の始発便は高齢者の利用が目立つ。

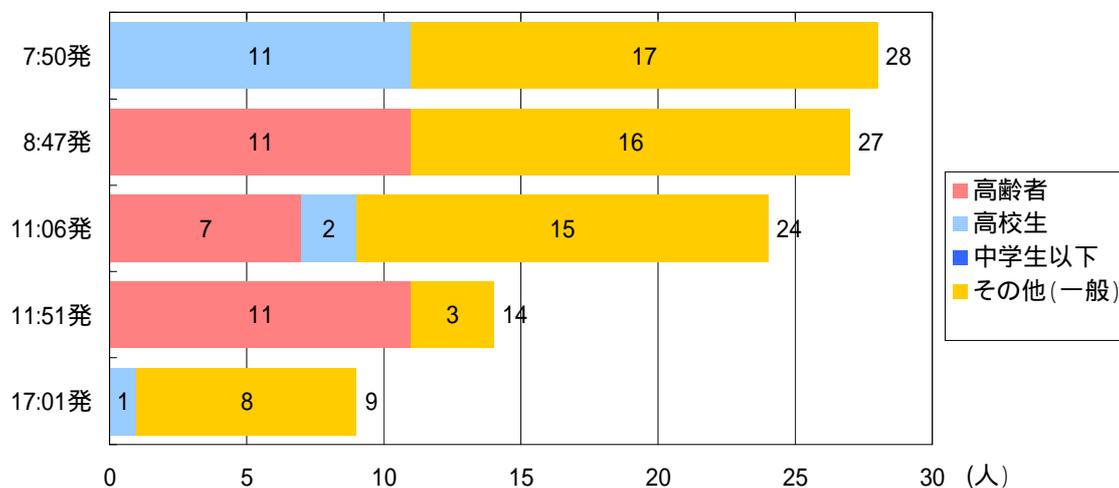


図 2 -7 9 ダイヤ別の利用状況（平和台南町線A（高校先廻り））

● 平和台南町線A（自衛隊先廻り）

平和台南町線A（自衛隊廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、16:23 発の利用者は1名だけと少なく、16:42 発の利用者が最も多い。

最も利用者の多い16:42 発の年齢層は「その他（一般）」が最も多く、次いで「高校生」の帰宅である。

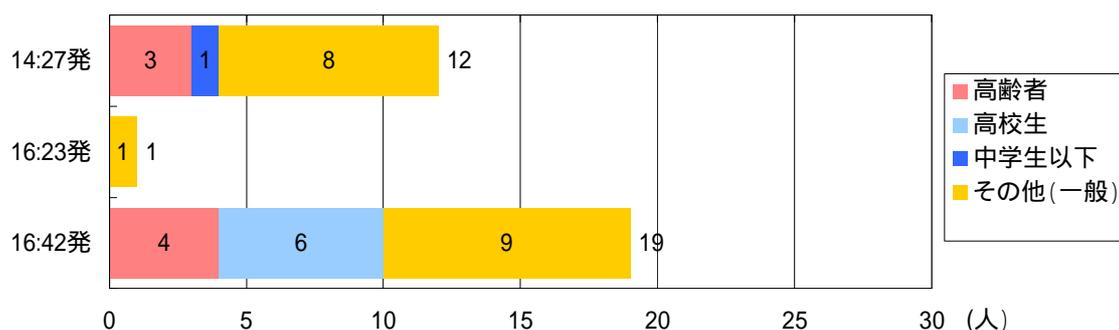


図 2 -8 0 ダイヤ別の利用状況（平和台南町線A（自衛隊先廻り））

- 大町南町線（自衛隊先廻り）

大町南町線（自衛隊先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、午前中の始発便しか無い路線であることから高校生や中学生以下の利用者は無く、「高齢者」と「その他（一般）」の利用である。

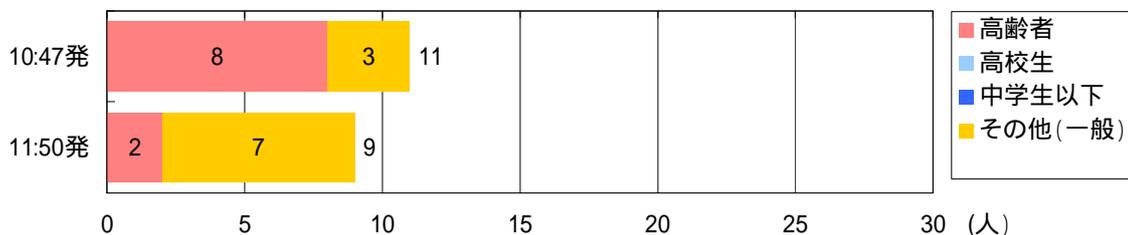


図 2 -8 1 ダイヤ別の利用状況（大町南町線（自衛隊先廻り））

- 大町南町線（東雲先廻り）

大町南町線（東雲先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、15:23 発の利用が最も多く、特に「高校生」の帰宅が目立つ。

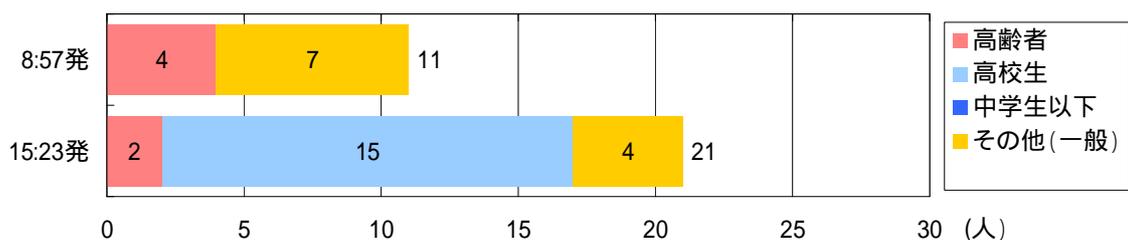


図 2 -8 2 ダイヤ別の利用状況（大町南町線（東雲先廻り））

● 大町潮静線（往路）

大町潮静線（往路）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、各便ともに「高齢者」の利用が多い。また、7:52 発は「高校生」の利用も見られ、利用者は最も多い。

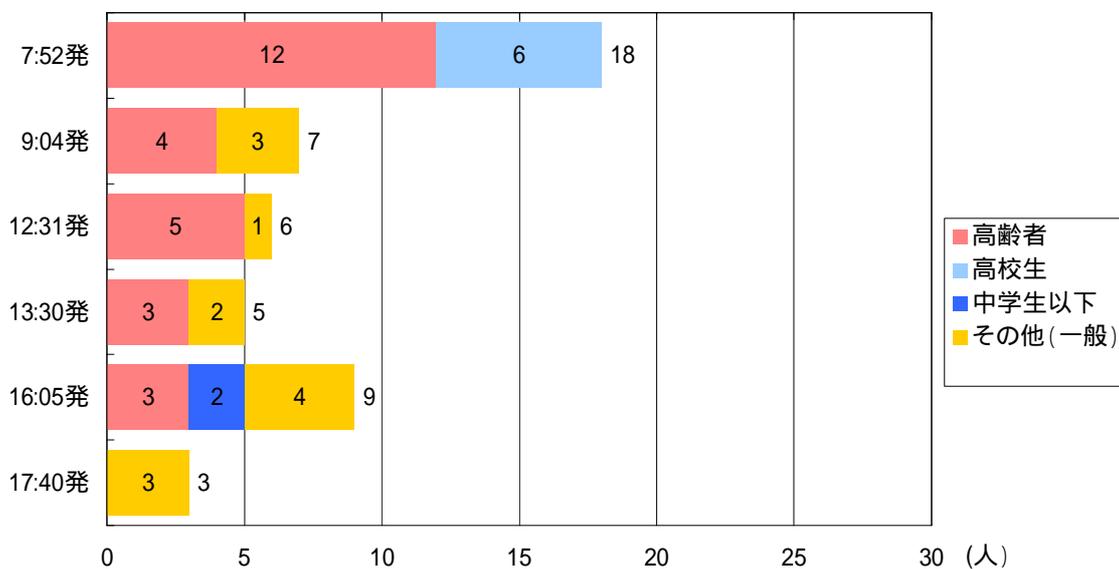


図 2 -8 3 ダイヤ別の利用状況（大町潮静線（往路））

● 大町潮静線（復路）

大町潮静線（復路）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、午後の日中の便には高齢者の利用もあり、特に 14:05 発便が最も多い。

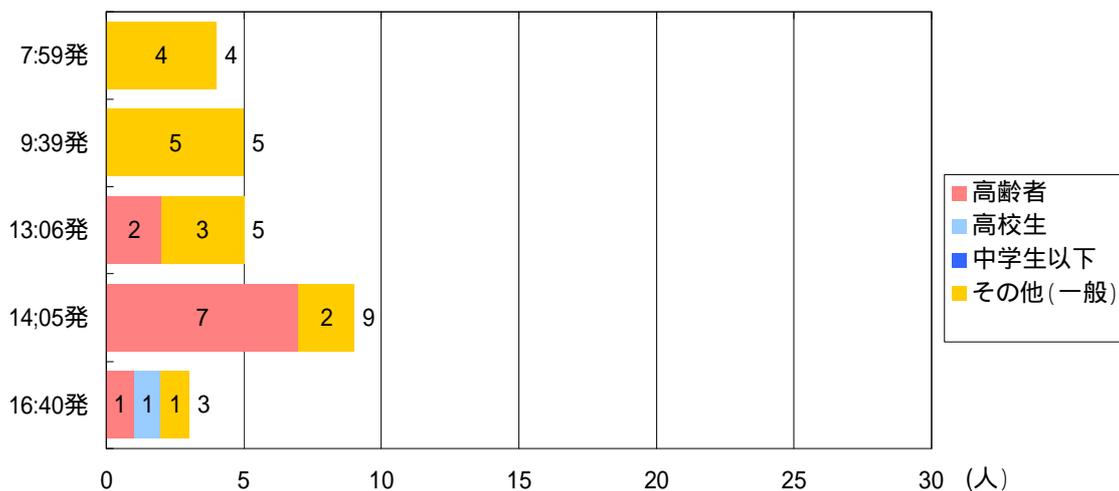


図 2 -8 4 ダイヤ別の利用状況（大町潮静線（復路））

- 平和台南町線B（高校先廻り）

平和台南町線B（高校先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、朝の便、夕方の便ともに「高齢者」と「高校生」の利用が目立つ。

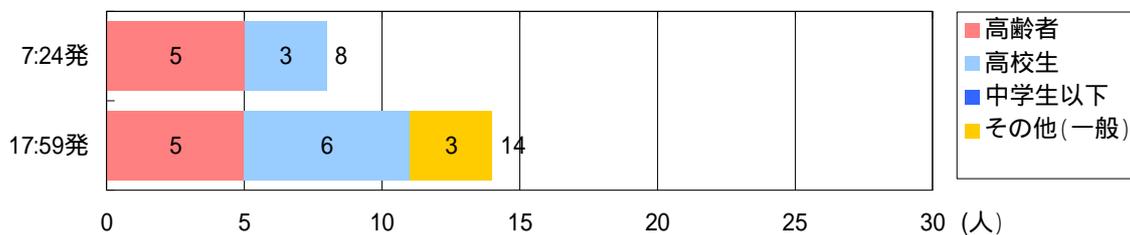


図 2 -8 5 ダイヤ別の利用状況（平和台南町B（高校先廻り））

- 平和台南町線B（自衛隊先廻り）

平和台南町線B（自衛隊先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、同じ時間帯にしか運行されておらず、利用者も各便「高校生」が2名と少ない。

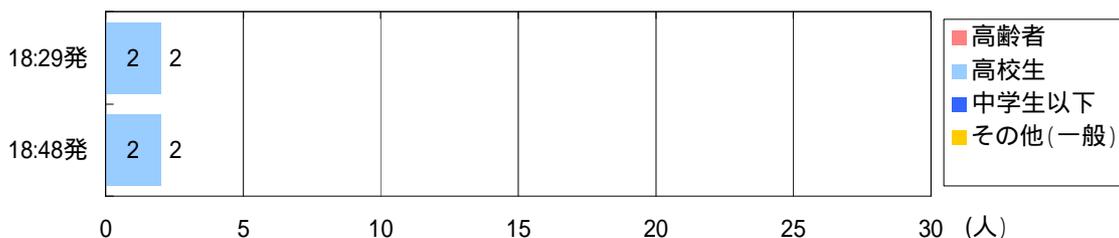


図 2 -8 6 ダイヤ別の利用状況（平和台南町B（自衛隊先廻り））

- 沖見南町線（自衛隊先廻り）

沖見南町線（自衛隊先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、日中は「高齢者」の利用が目立つ。

最も利用の多い便は 15:38 発便で、38 人/便の利用となっており、特に「高校生」の帰宅利用が多い。この便は留萌市内線の各便の中で、最も利用者が多い便となっている。

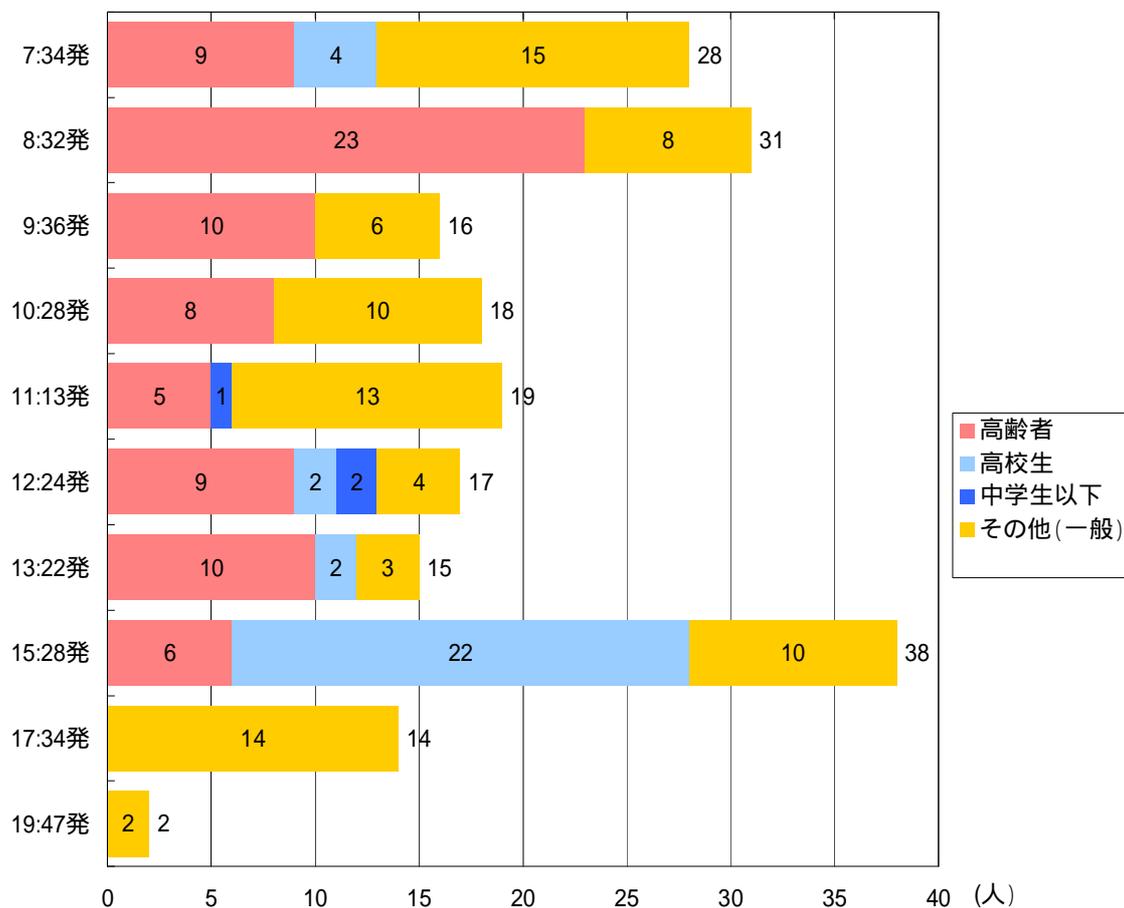


図 2 - 8 7 ダイヤ別の利用状況（沖見南町線（自衛隊先廻り））

● 沖見南町線（高校先廻り）

沖見南町線（高校先廻り）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、朝の2便は当路線の中ではさほど多い利用では無く、日中から夕方にかけての利用者が多い。

利用者は「高齢者」と「その他（一般）」の利用者が多く、15:08 発便には「高校生」の利用も見られる。

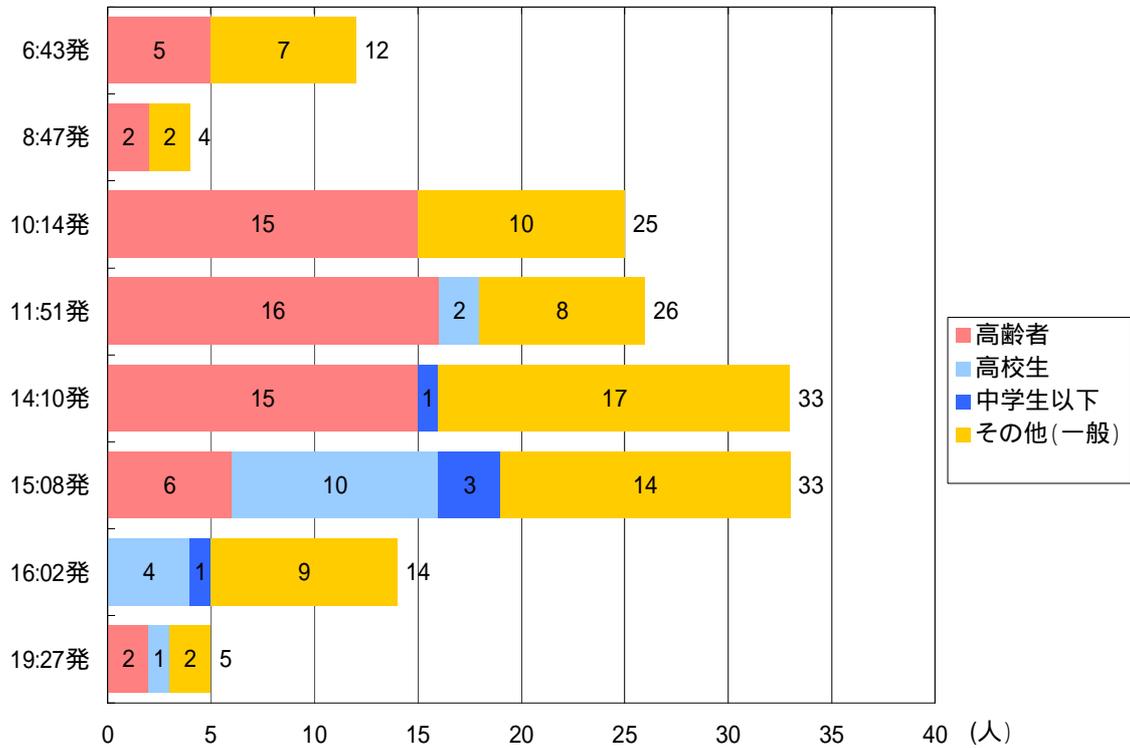


図 2 -8 8 ダイヤ別の利用状況（沖見南町線（高校先廻り））

- 大町南町線（往路）

大町南町線（往路）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、朝の便は「高校生」と「その他（一般）」の利用者が主で、夕方の便は「その他（一般）」しか利用していない。

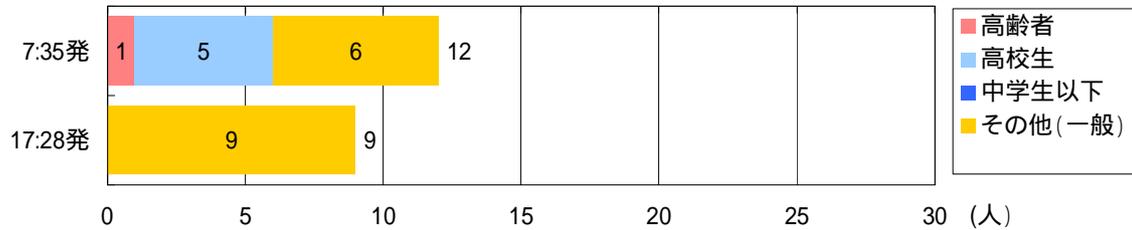


図 2 -8 9 ダイヤ別の利用状況（大町南町線（往路））

- 大町南町線（復路）

大町南町線（復路）のダイヤ別利用状況は以下のとおりであり、一日に1便しか運行していないが、往路よりも利用者数は多い。利用者は「その他（一般）」が主となっている。

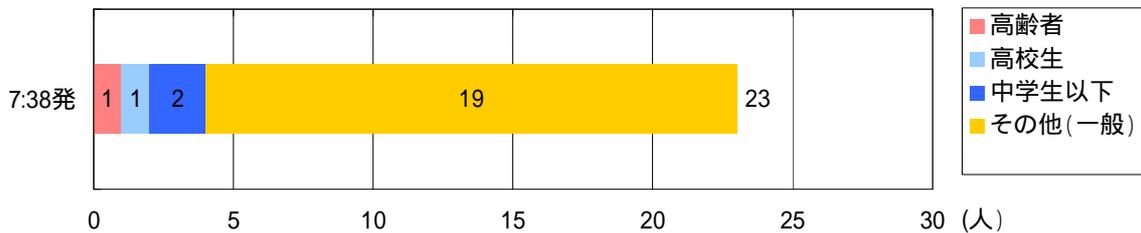


図 2 -9 0 ダイヤ別の利用状況（大町南町線（復路））

d. 利用者の多い主要バス停の時間帯別乗降状況

乗降者数の多かった留萌市立病院バス停および中心市街地の錦町バス停における時間帯別の乗車・降車状況について整理した。

● 留萌市立病院バス停の時間帯別乗車・降車人数

留萌市立病院の時間帯別乗車人数をみると、10～15時台の日中が71.0%を占めている。降車人数では、7～11時台の午前中で78.9%を占めており、夕方から夜にかけての便の利用者は少なくなっている。

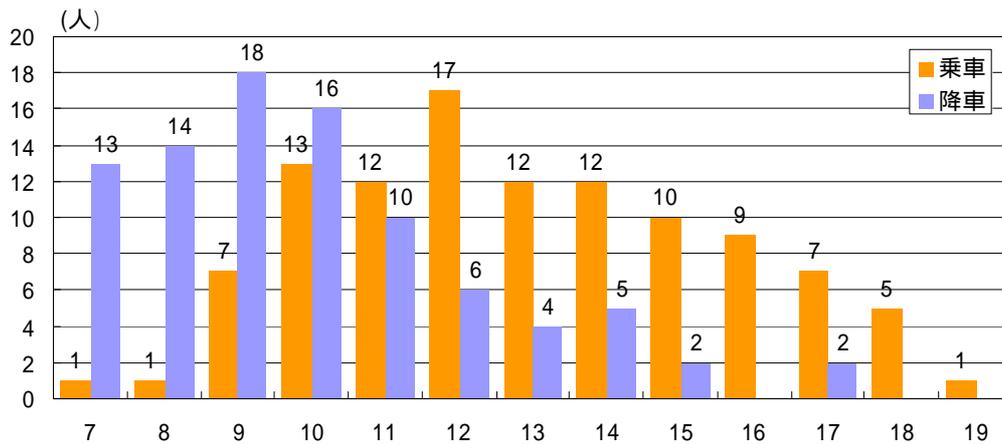


図 2 -9 1 留萌市立病院バス停の乗車・降車人数

● 錦町バス停の時間帯別乗車・降車人数

中心市街地の錦町の時間帯別乗車・降車状況についてみると、乗車人数は11時台と15時台が最も多く、降車人数についても11時台が多く、次いで15時台となっており、利用の多い時間帯が比較的分散している状況となっている。

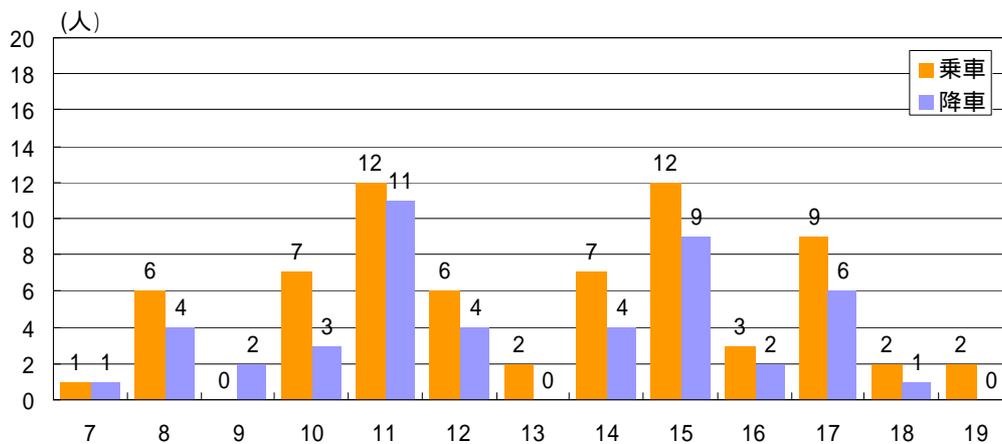


図 2 -9 2 錦町バス停の乗車・降車状況

## 第3章 試験運行による調査

### 3-1 試験運行による調査概要

#### (1) 試験運行の概要

留萌市内の公共交通空白地域と留萌市立病院や中心市街を結ぶバスの試験運行を行った。試験運行の概要は、以下に示すとおりである。

- ・運営主体 : 留萌市地域公共交通活性化協議会
- ・運行主体 : (株)沿岸バス
- ・運行路線 : 春日町市立病院線及び日東団地市立病院線の2路線
- ・運行期間 : 平成21年11月2日(月)から11月15日(日)の2週間  
(土・日含む) 毎日運行予定
- ・運行頻度 : 1日3便(午前2往復、午後1往復)
- ・バス運賃 : 大人:210円・小児:110円
- ・周知・広報 : 留萌市の広報誌や市のホームページ等により実施

各路線のダイヤは、以下に示すとおりである。

春日町市立病院線の時刻表

上り				下り		
バス停留所	1便	2便	3便	バス停留所	4便	5便
春日町市営住宅前	8:30	13:00	14:00	市立病院	12:30	13:30
春日町児童会館前	8:31	13:01	14:01	元川町	12:33	13:33
元川町	8:33	13:03	14:03	合同庁舎前	12:34	13:34
留萌駅前	8:38	13:08	14:08	健康の駅前	12:35	13:35
開運町2丁目	8:39	13:09	14:09	信金本店前	12:36	13:36
神社下前	8:42	13:12	14:12	神社下前	12:38	13:38
信金本店前	8:44	13:14	14:14	開運町2丁目	12:41	13:41
健康の駅前	8:45	13:15	14:15	留萌駅前	12:42	13:42
合同庁舎前	8:46	13:16	14:16	元川町	12:47	13:47
元川町	8:47	13:17	14:17	春日町児童会館前	12:49	13:49
市立病院	8:50	13:20	14:20	春日町市営住宅前	12:50	13:50

日東団地市立病院線の時刻表

上り				下り		
バス停留所	1便	2便	3便	バス停留所	4便	5便
萌晴会館前	8:30	13:00	14:00	市立病院	12:30	13:30
雇用促進住宅前	8:31	13:01	14:01	千望高校前	12:33	13:33
港南中学校前	8:32	13:02	14:02	野本町	12:34	13:34
ツル八前	8:33	13:03	14:03	自由ヶ丘会館前	12:35	13:35
開運町2丁目	8:35	13:05	14:05	八幸会館前	12:39	13:39
留萌駅前	8:38	13:08	14:08	文化センター前	12:40	13:40
栄町3丁目	8:40	13:10	14:10	花園町1丁目	12:44	13:44
花園町1丁目	8:41	13:11	14:11	栄町3丁目	12:45	13:45
文化センター前	8:45	13:15	14:15	留萌駅前	12:47	13:47
八幸会館前	8:46	13:16	14:16	開運町2丁目	12:50	13:50
自由ヶ丘会館前	8:50	13:20	14:20	ツル八前	12:52	13:52
野本町	8:51	13:21	14:21	港南中学校前	12:53	13:53
千望高校前	8:52	13:22	14:22	雇用促進住宅前	12:54	13:54
市立病院	8:55	13:25	14:25	萌晴会館前	12:55	13:55

試験運行のルートは、次頁に示すとおりである。



図 3 -1 試験運行バスルート (日東団地市立病院線)

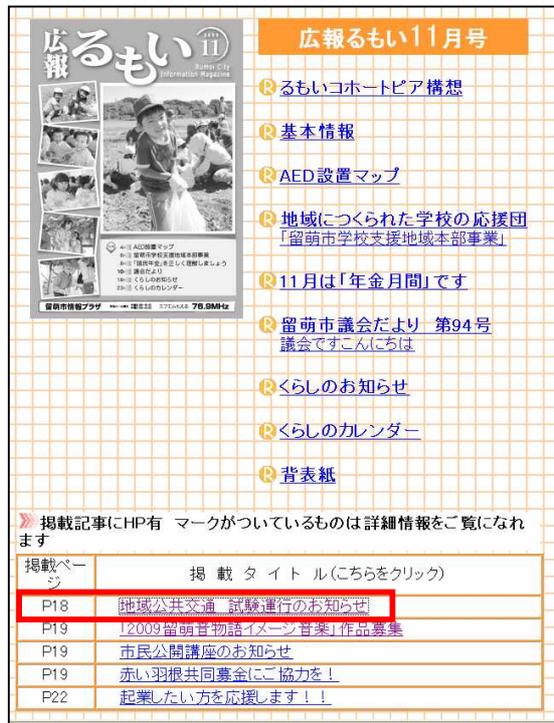


図 3 -2 試験運行バスルート (春日町市立病院線)

(2) 試験運行の周知・広報

以下のような媒体を通じて、試験運行について周知・広報を実施した。

留萌市広報誌に掲載



広報るもい 11月号

- ① るもいコホートピア構想
- ② 基本情報
- ③ AED設置マップ
- ④ 地域につくられた学校の応援団「留萌市学校支援地域本部事業」
- ⑤ 11月は「年金月間」です
- ⑥ 留萌市議会だより 第94号 議会ですこんにちは
- ⑦ 暮らしのお知らせ
- ⑧ 暮らしのカレンダー
- ⑨ 背表紙

掲載記事にHP有 マークがついているものは詳細情報をご覧ください

掲載ページ	掲載タイトル(こちらをクリック)
P18	<a href="#">地域公共交通 試験運行のお知らせ</a>
P19	<a href="#">「2009留萌昔物語イメーン音楽」作品集</a>
P19	<a href="#">市民公開講座のお知らせ</a>
P19	<a href="#">赤い羽根共同募金にご協力を！</a>
P22	<a href="#">起業したい方を応援します！！</a>

新聞(日刊留萌新聞 平成 21 年 10 月 14 (水))



11月に路線バス試験運行  
2ルートで1日5便

公共交通活性化協議会(会長・竹中副市長)は、現段階でつくづく公共交通機関の活用に向け、10月30日から路線バスの試験運行を実施する。

公共交通活性化協議会、留萌市立病院、市庁舎、心臓を結ぶルートを設定し、一日5便運行、時間帯別、便数の調整を把握する。ほか、アンケート調査を行い、「ニーズ」を把握する。

市の公共交通は、人口をなすとする留萌地域やマイカーの普及など、公共交通活性化協議会により路線バスの利用者の減少を減らす。山や谷が多い、線への試験運行は計画と、道路の幅が狭いなど、課題に向けた調査の進捗の把握の条件を、一層しつと。

留萌市は、人口をなすとする留萌地域やマイカーの普及など、公共交通活性化協議会により路線バスの利用者の減少を減らす。山や谷が多い、線への試験運行は計画と、道路の幅が狭いなど、課題に向けた調査の進捗の把握の条件を、一層しつと。

留萌市は、人口をなすとする留萌地域やマイカーの普及など、公共交通活性化協議会により路線バスの利用者の減少を減らす。山や谷が多い、線への試験運行は計画と、道路の幅が狭いなど、課題に向けた調査の進捗の把握の条件を、一層しつと。

留萌市は、人口をなすとする留萌地域やマイカーの普及など、公共交通活性化協議会により路線バスの利用者の減少を減らす。山や谷が多い、線への試験運行は計画と、道路の幅が狭いなど、課題に向けた調査の進捗の把握の条件を、一層しつと。

# 留萌市ホームページによるお知らせ

留萌市ホームページ - Microsoft Internet Explorer

http://www.e-rumoi.jp/

AccessCount 029486

**留萌市**  
Rumoi City

**市政情報**

- 留萌市の紹介
  - 概要
  - 人の動き
  - 自治基本条例
  - 留萌市民憲章
- 市役所のご案内
  - 各課のホームページ
  - 市役所庁舎案内図
  - 市の組織体制
  - 行政改革
  - 職員募集
  - お問い合わせ
- 公共施設
  - 公共施設位置図
- 広報のむい
  - 今月の広報のむい
  - 過去の広報のむい
- 例規集
  - 留萌市例規集
- 都市経営
  - 総合計画

**新着情報**

- 留萌市地域公共交通活性化協議会からののお知らせ [ H21/10/29 ]
- 留萌市における公共交通に関するアンケート調査 [ H21/10/28 ]
- 山菜採りによる事故に注意しましょう [ H21/10/28 ]
- 起業したい方を応援します [ H21/10/22 ]
- 留萌市のイメージ音楽を募集します [ H21/10/21 ]
- 「留萌市の環境」-平成20年度版-ができました [ H21/10/20 ]
- 電気メーターに有効期限があることをご存知ですか [ H21/10/13 ]
- 11月は労働時間適正化キャンペーン [ H21/10/13 ]
- 小規模企業共済制度のご案内 [ H21/10/13 ]
- 北海道最低賃金「必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も」 [ H21/10/13 ]
- 物品(デジタルテレビ・パソコン類)の調達に係る条件付き一般競争入札を行います [ H21/10/09 ]
- 平成21年度 第5回留萌市インターネット公表について [ H21/10/09 ]
- 「ふれあいサロン」開催のお知らせ [ H21/10/08 ]
- 留萌市町内会協働推進委員会を設置しました [ H21/10/02 ]
- 高齢者インフルエンザ予防接種(季節性)の実施について [ H21/09/28 ]
- 「成人ポリオ予防接種」実施のお知らせ [ H21/09/28 ]
- 秋の胃・肺・大腸がん検診のお知らせ [ H21/09/28 ]
- 離乳食・おやつ教室開催のお知らせ [ H21/09/25 ]

新着情報一覧へ

**ふるさとニュース**

10月27日(火)留萌再発見(敬称)マップづくりフィールドワーク(現地視察)が行われました。千望高校生と...

続きはこちら >>>  
(更新日:2009/10/29)

>>> 過去のニュースはこちら

**パナー広告**

ほもいfan  
若者sofomoro  
留萌市応援委員会  
南留萌地域  
通年雇用促進協議会  
TOYOTOMI  
トヨタ

**るもい健康の駅**  
詳しい内容は、こちらをクリック

http://www.e-rumoi.jp/rumoi-hp/03gyousei/00kankyo/skenbasu/skenbasu.html - Microsoft Internet Explorer

http://www.e-rumoi.jp/rumoi-hp/03gyousei/00kankyo/skenbasu/skenbasu.html

**留萌市地域公共交通活性化協議会からののお知らせ**

**11月22日(月)～11月15日(日)の2週間 試験運行を行います**

●留萌市地域公共交通では、公共交通の空白地域である春日町・元町地区や日東団地から市立病院までの区間で、バスの試験運行を行います。

注:日東団地市立病院線の到着時間が、広報のむい11月号18ページの時刻表より、上り・下りとも6分遅くなります。

詳しくは、下記をクリックしてください

- 試験運行チラシ
- 時刻表

留萌市役所 市民生活部 生活環境課 協働推進係  
TEL 0184-42-1806 FAX 0184-42-9277  
E-mail: seikatukankyo@e-rumoi.jp



留萌市地域公共交通活性化協議会では、これからの公共交通を検討するため国の補助を受けて地域公共交通連携総合計画の策定をすることになりました。計画策定のため、次のとおり公共交通空白地域での試験運行を行います。また、乗車された方には、アンケート調査も実施しますのでご協力をお願いします。

**運行期間** 平成21年11月2日(日)から11月15日(日)の2週間  
(土・日、祝日も運行)

**バス運賃** 大人:210円・小児:110円  
(沿岸バス発行の定期券・回数券等の各種割引はご利用できません。)

- 路線**
- ①春日町～市立病院線  
春日町・元町地区から市立病院までの区間
  - ②日東団地～市立病院線  
見晴町6丁目(日東団地)から泉町、千鳥町4丁目(自由ヶ丘団地)を經由し市立病院までの区間



※ご質問等については、下記の連絡先まで

(連絡先)

留萌市地域公共交通活性化協議会  
事務局:留萌市市民生活部生活環境課協働推進係  
電話0164-42-1806 FAX0164-42-9277

※時刻表は裏面をご覧ください。

## 〈試験運行〉バス時刻表

運行期間／平成21年11月2日(日)から11月15日(日)の2週間(土、日、祝も運行)

### ①春日町～市立病院線

上り				下り		
バス停留所	1便	2便	3便	バス停留所	4便	5便
春日町市営住宅前	8:30	13:00	14:00	市立病院	12:30	13:30
春日町児童会館前	8:31	13:01	14:01	元川町	12:33	13:33
元町	8:33	13:03	14:03	合同庁舎前	12:34	13:34
留萌駅前	8:38	13:08	14:08	健康の駅前	12:35	13:35
開運町2丁目	8:39	13:09	14:09	信金本店前	12:36	13:36
神社下前	8:42	13:12	14:12	神社下前	12:38	13:38
信金本店前	8:44	13:14	14:14	開運町2丁目	12:41	13:41
健康の駅前	8:45	13:15	14:15	留萌駅前	12:42	13:42
合同庁舎前	8:46	13:16	14:16	元町	12:47	13:47
元川町	8:47	13:17	14:17	春日町児童会館前	12:49	13:49
市立病院	8:50	13:20	14:20	春日町市営住宅前	12:50	13:50



### ②日東団地～市立病院線

上り				下り		
バス停留所	1便	2便	3便	バス停留所	4便	5便
萌晴会館前	8:30	13:00	14:00	市立病院	12:30	13:30
港南中学校前	8:32	13:02	14:02	千望高校前	12:33	13:33
ツルハ前(駅前西側)	8:33	13:03	14:03	自由ヶ丘会館前	12:35	13:35
開運町2丁目	8:35	13:05	14:05	八幸会館前(西9号通り)	12:39	13:39
留萌駅前	8:38	13:08	14:08	文化センター前(児童公園)	12:40	13:40
栄町3丁目	8:40	13:10	14:10	花園町1丁目	12:44	13:44
花園町1丁目	8:41	13:11	14:11	栄町3丁目	12:45	13:45
文化センター前(児童公園)	8:45	13:15	14:15	留萌駅前	12:47	13:47
八幸会館前(西9号通り)	8:46	13:16	14:16	開運町2丁目	12:50	13:50
自由ヶ丘会館前	8:50	13:20	14:20	ツルハ前(駅前西側)	12:52	13:52
千望高校前	8:52	13:22	14:22	港南中学校前	12:53	13:53
市立病院	8:55	13:25	14:25	萌晴会館前	12:55	13:55



今回の試験運行のために一時的に設置します。  
 沿岸バスの既存のバス停を使用します。

# 試験運行バス路線の停留所を増設しました

## 日東団地市立病院線（2ヶ所増設）

- 雇用促進住宅前
- 野本町



留萌市地域公共交通活性化協議会では、これからの公共交通を検討するために、国の補助を受けて地域公共交通総合連携計画を策定しますが、その計画の策定のため、公共交通空白地での試験運行を平成21年11月2日(月)から11月15日(日)まで行います。

運行されます路線のうち、日東団地～市立病院線に新たに停留所が2ヶ所増設され、停車時刻は次のとおりですので、ご利用くださいますようお願いいたします。

また、乗車された方には、アンケート調査も実施しますのでご協力をお願いいたします。

※追加された停留所と時刻（★印で表示）

○日東団地市立病院線の時刻表						
バス停留所	上り			下り		
	1便	2便	3便	バス停留所	4便	5便
萌 晴 会 館 前	8:30	13:00	14:00	市 立 病 院	12:30	13:30
★ 雇 用 促 進 住 宅 前	8:31	13:01	14:01	千 望 高 校 前	12:33	13:33
港 南 中 学 校 前	8:32	13:02	14:02	★ 野 本 町	12:34	13:34
ツ ル ハ 前	8:33	13:03	14:03	自 由 ケ 丘 会 館 前	12:35	13:35
開 運 町 2 丁 目	8:35	13:05	14:05	八 幸 会 館 前	12:39	13:39
留 萌 駅 前	8:38	13:08	14:08	文 化 セ ン タ ー 前	12:40	13:40
栄 町 3 丁 目	8:40	13:10	14:10	花 園 町 1 丁 目	12:44	13:44
花 園 町 1 丁 目	8:41	13:11	14:11	栄 町 3 丁 目	12:45	13:45
文 化 セ ン タ ー 前	8:45	13:15	14:15	留 萌 駅 前	12:47	13:47
八 幸 会 館 前	8:46	13:16	14:16	開 運 町 2 丁 目	12:50	13:50
自 由 ケ 丘 会 館 前	8:50	13:20	14:20	ツ ル ハ 前	12:52	13:52
★ 野 本 町	8:51	13:21	14:21	港 南 中 学 校 前	12:53	13:53
千 望 高 校 前	8:52	13:22	14:22	★ 雇 用 促 進 住 宅 前	12:54	13:54
市 立 病 院	8:55	13:25	14:25	萌 晴 会 館 前	12:55	13:55

(お問い合わせ)

留萌市地域公共交通活性化協議会

事務局：留萌市市民生活部生活環境課協働推進係

電話：0164-42-1806



写真 3 -1 中心市街を走行する試験運行バス



写真 3 -2 春日町市営住宅前の状況

### 3 -2 試験運行の利用状況

#### 利用者数

試験運行期間中の利用者数は、日東団地市立病院線が 111 人、春日町市立病院線が 62 人の計 173 人であった。

日別に利用者数をみると、日東団地市立病院線は平日の利用者の方が多く、平均利用者は平日で 10.78 人/日、休日は 2.80 人/日である。

また春日町市立病院線は 11 月 9 日の利用者が突出して多いが、平日、休日の大きな差は無く、全体の平均利用者は 4.43 人/日である。

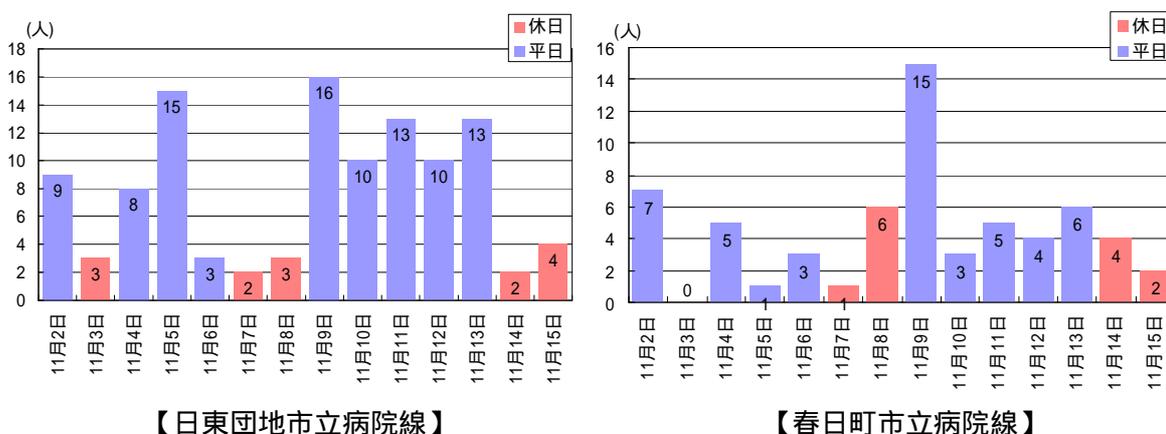


図 3 -3 試験運行バスの利用者数

運行時間別にみると、双方のバスともに朝 8:30 発便の利用が多い。

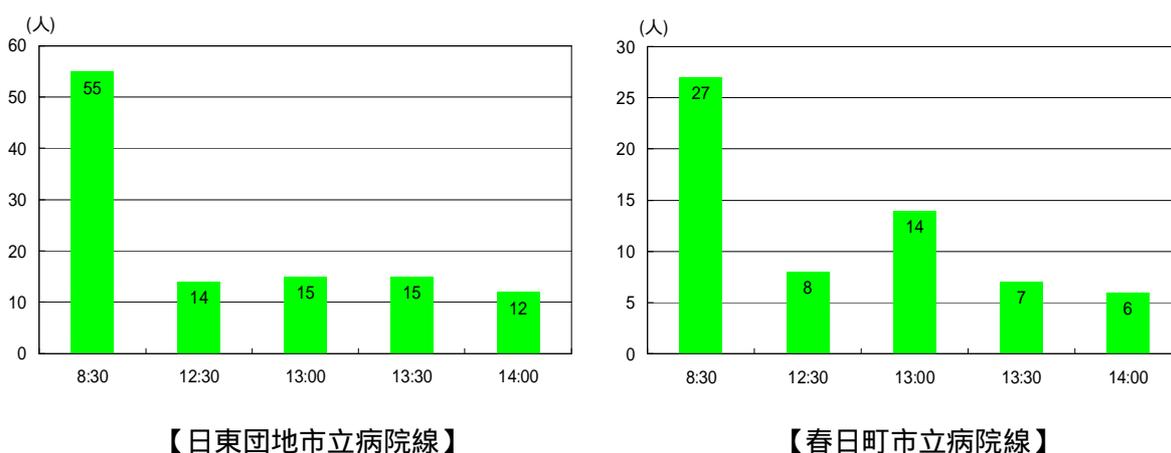
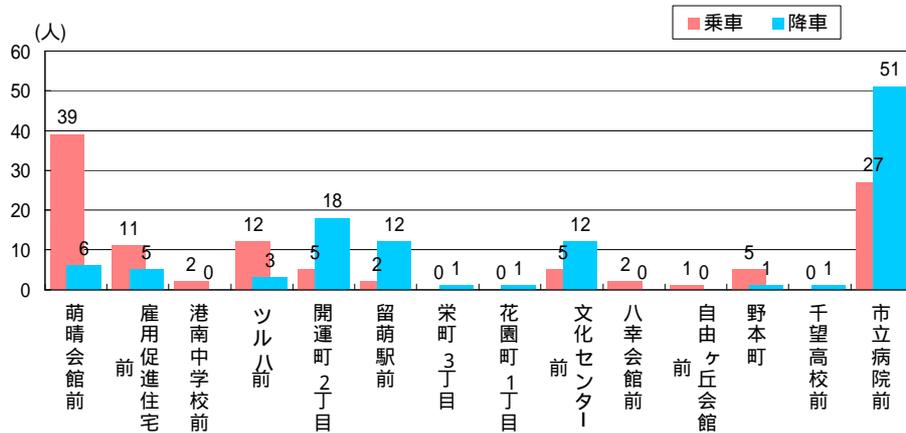


図 3 -4 試験運行バスの時間帯別利用者数

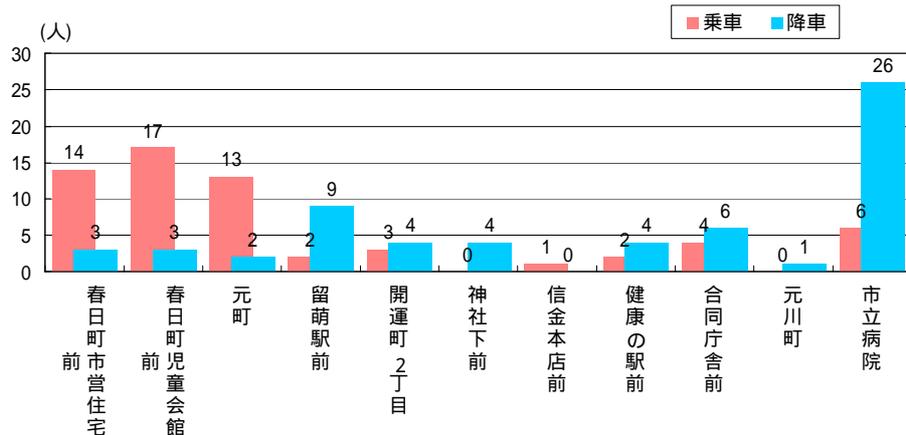
### 利用バス停

日東団地市立病院線の利用バス停は、乗車は「萌晴会館前」の 39 人が最も多く、降車は「市立病院前」の 51 人が最も多い。

春日町市立病院線は、乗車は「春日町児童会館前」が 17 人と最も多く、次いで「春日町市営住宅前」、 「元町」が多い。降車は「市立病院前」が 26 人と最も多い。



【日東団地市立病院線】



【春日町市立病院線】

図 3 - 5 試験運行バスの利用バス停



写真 3 - 3 市立病院における試験運行の状況



写真 3 - 4 萌晴会館前における試験運行の状況

### 利用者の年齢層

試験運行バス利用者の年齢層は両路線ともに「高齢者」が8割以上を占めている。

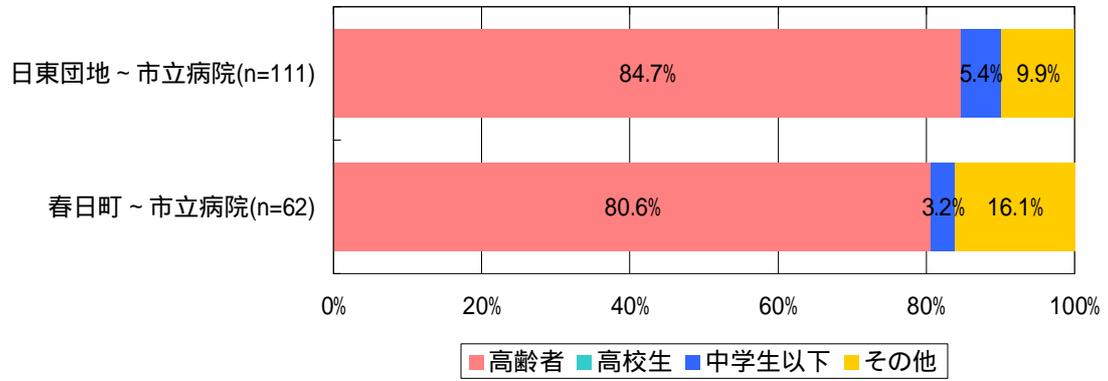


図 3 -6 試験運行バス利用者の年齢層

### 3 -3 試験運行アンケート調査

#### (1) 調査概要

##### 調査概要

試験運行の評価・改善に向け、試験運行バス利用者にアンケート調査を行った。

##### 回収結果

回収結果は、日東団地市立病院線が 36 票、春日町市立病院線が 25 票であった。

##### 調査票

調査票は次頁に示すとおりである。



写真 3 -5 試験運行のバス車内と市立病院の調査票と回収箱の設置状況

## 「日東団地市立病院線 試験運行」 利用者アンケート調査票

この度は、日東団地市立病院線（試験運行）をご利用いただき、どうもありがとうございます。  
留萌市地域公共交通活性化協議会では、今回の試験運行バス利用者に対して、今後の当バスの  
運行の基礎資料を得ることを目的に、利用者アンケート調査を実施しております。  
あてはまる項目を選んで、□にチェック（レ）をつけ、\_\_\_\_\_にご記入をお願いします。  
記入後は、車内または市立病院の受付に設置している調査票回収箱に調査票をお入れ下さい。  
お問合せ先：留萌市地域公共交通活性化協議会事務局（生活環境課協働推進係）担当：佐賀 電話 0164-42-1806

### A. 今回のご利用についてお伺いします。

質問1 何時頃、日東団地市立病院線に乗車されましたか？	ご乗車日時：平成 21 年__月__日__時__分頃	
質問2 今回の乗車バス停と降車バス停はどこですか？	乗車バス停	降車バス停
	<input type="checkbox"/> 萌晴会館前 <input type="checkbox"/> 雇用促進住宅前 <input type="checkbox"/> 港南中学校前 <input type="checkbox"/> ツルハ前 <input type="checkbox"/> 開運町2丁目 <input type="checkbox"/> 留萌駅前 <input type="checkbox"/> 栄町3丁目 <input type="checkbox"/> 花園町1丁目 <input type="checkbox"/> 文化センター前 <input type="checkbox"/> 八幸会館前 <input type="checkbox"/> 自由ヶ丘会館前 <input type="checkbox"/> 野本町 <input type="checkbox"/> 千望高校前 <input type="checkbox"/> 市立病院	<input type="checkbox"/> 萌晴会館前 <input type="checkbox"/> 雇用促進住宅前 <input type="checkbox"/> 港南中学校前 <input type="checkbox"/> ツルハ前 <input type="checkbox"/> 開運町2丁目 <input type="checkbox"/> 留萌駅前 <input type="checkbox"/> 栄町3丁目 <input type="checkbox"/> 花園町1丁目 <input type="checkbox"/> 文化センター前 <input type="checkbox"/> 八幸会館前 <input type="checkbox"/> 自由ヶ丘会館前 <input type="checkbox"/> 野本町 <input type="checkbox"/> 千望高校前 <input type="checkbox"/> 市立病院
質問3 今回の日東団地市立病院線の利用目的は何ですか（3つまで）	<input type="checkbox"/> 通勤 <input type="checkbox"/> 通学 <input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 買物 <input type="checkbox"/> その他私用（娯楽等） <input type="checkbox"/> 帰宅 <input type="checkbox"/> その他（_____）	
質問4 今回の外出先はどこですか？	具体的な施設名、行き先を記入（例：市立病院、健康の駅） _____	
質問5 試験運行期間中の日東団地市立病院線の乗車回数は何回ですか？	試験運行期間中（11月2日～15日）の乗車回数：（_____回程度） ※だいたいの回数で構いませんので、予定も含めてご回答ください。片道乗車を1回としてください。	

### B. 日東団地市立病院線の運行状況についてお伺いします。

質問6 運行経路（ルート）はどのように感じましたか？	<input type="checkbox"/> ちょうど良い <input type="checkbox"/> 再度検討して欲しい →（どのように？）_____
質問7 運行時刻（ダイヤ）はどのように感じましたか？	<input type="checkbox"/> ちょうど良い <input type="checkbox"/> 再度検討して欲しい →（どのように？）_____
質問8 運賃（大人210円、小児110円）はどのように感じましたか？	<input type="checkbox"/> 高い（希望額_____円） <input type="checkbox"/> 安い（支払上限額_____円） <input type="checkbox"/> ちょうど良い

◆裏面につづきます。

図 3 -7 試験運行の利用者アンケート調査票（1/2）

質問 9 停留所は利用しやすいと いところがありましたか？	<input type="checkbox"/> 利用しやすい <input type="checkbox"/> 利用しにくい <input type="checkbox"/> どちらとも言えない
質問 10 質問9で利用しにくいと 回答された方のみお答えください。 どこに停留所があれば利用し やすいですか？	<input type="checkbox"/> 自宅周辺 <input type="checkbox"/> 最寄りの公共施設（具体的に_____） <input type="checkbox"/> その他（具体的に_____）
質問 11 路線バスやJRなどに 乗継ぎましたか？	<input type="checkbox"/> バスへ（から）乗継いだ（バス停名（_____）） <input type="checkbox"/> タクシーへ（から）乗継いだ <input type="checkbox"/> JRへ（から）乗りいだ <input type="checkbox"/> 乗継ぎがなかった
質問 12 バスやJRなどに乗 継いだ方のみお答え下さい。 乗継ぎに不便を感じました か？	<input type="checkbox"/> 不便を感じない <input type="checkbox"/> 不便を感じる <input type="checkbox"/> どちらともいえない
質問 13 質問 12 で不便を感 じると回答された方のみお答 えください。 どのような理由で乗継ぎに不 便等を感じましたか？	<input type="checkbox"/> 他の路線バスやJRとの乗継ぎの時間 <input type="checkbox"/> 乗継ぎ地点までの距離 <input type="checkbox"/> 乗継ぎ地点の待合環境 <input type="checkbox"/> その他（具体的に_____）
質問 14 日東団地市立病院線 が運行されていなかった場合 の交通機関は何ですか？	<input type="checkbox"/> 自分で自家用車を運転 <input type="checkbox"/> 家族の送迎 <input type="checkbox"/> 他の路線バス <input type="checkbox"/> 徒歩・自転車 <input type="checkbox"/> 友人・知人の送迎 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他（具体的に_____）

C. 日東団地市立病院線が本格運行になった場合の利用についてお伺いします。

質問 15 本格運行になった場 合の日東団地市立病院線の利 用意向をお教え下さい。	<input type="checkbox"/> 今後も利用したい <input type="checkbox"/> 改善されれば利用する（改善点：_____） <input type="checkbox"/> 利用しない（理由：_____） <input type="checkbox"/> わからない
質問 16 日東団地市立病院線 を使うことで、あなたの外出は 増えると思いますか？	<input type="checkbox"/> 増える <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> わからない
質問 17 その他、改善点等ご 意見を自由にお書きください。	

D. あなた自身についてお伺いします。

質問 18 お住まいの地域をお 教え下さい(留萌市以外の方は 市町村名をご記入ください)。	(お住まいの地域：_____) 記入例：留萌市見晴町五丁目（○町△丁目までご記入ください）
質問 19 あなたの年齢は？	<input type="checkbox"/> 10代以下 <input type="checkbox"/> 20～30代 <input type="checkbox"/> 40～50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
質問 20 あなたの性別は？	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
質問 21 ふだん路線バスを利 用していますか？	<input type="checkbox"/> ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 週に2～3回 <input type="checkbox"/> 週に1回 <input type="checkbox"/> 2週間に1回 <input type="checkbox"/> 1ヶ月に1回 <input type="checkbox"/> ほとんど利用したことはない

ご協力ありがとうございました。

図 3 -8 試験運行の利用者アンケート調査票 (2/2)

(2) 調査結果

属性

a. 居住地

居住地は、日東団地市立病院線では、見晴町が最も多い。春日町市立病院線では、春日町が最も多くなっているが、元町に居住している方の利用も多くなっている。

表 3 -1 居住地【日東団地市立病院線】

町名	回答数	構成比
見晴町	18	56.3%
沖見町	3	9.4%
千鳥町	3	9.4%
旭町	2	6.3%
野本町	2	6.3%
宮園町	1	3.1%
五十嵐町	1	3.1%
港町	1	3.1%
泉町	1	3.1%
合計	32	100.0%

表 3 -2 居住地【春日町市立病院線】

町名	回答数	構成比
春日町	15	60.0%
元町	9	36.0%
その他市町村	1	4.0%
合計	25	100.0%

b. 年齢

年齢層は、日東団地市立病院線は「70 歳代以上」が多く、春日町市立病院線では、「60 歳代」の年齢が最も多い。両路線とも 60 歳以上が 7 割近くを占めている。

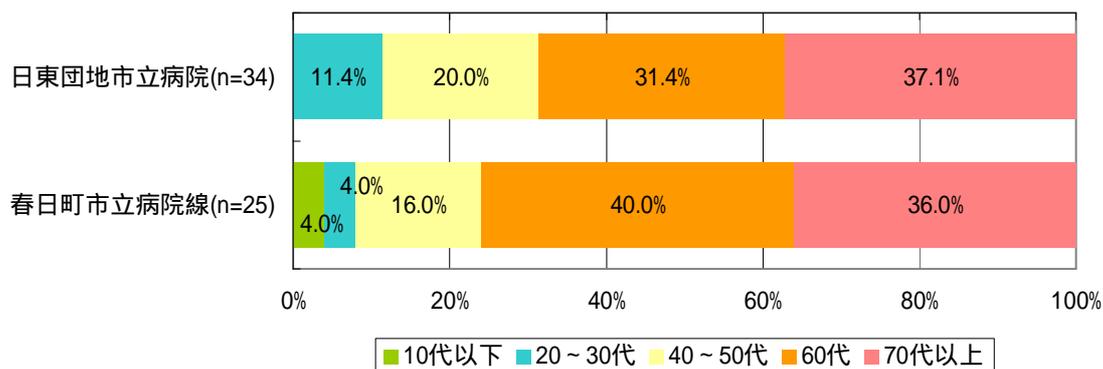


図 3 -9 年齢

c. 性別

性別は、両路線とも「女性」が7割以上となっている。

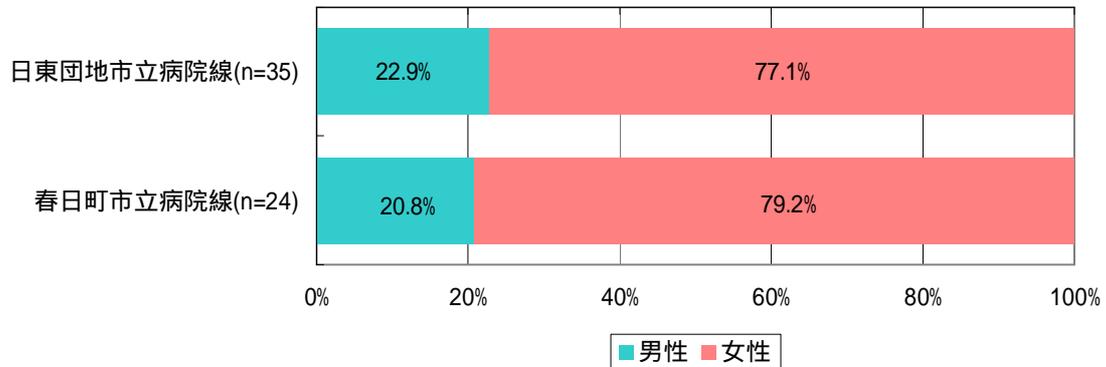


図 3 -1 0 性別

d. 普段の路線バスの利用頻度

両路線とも普段の路線バスの利用頻度は、「週に2~3回」との回答が過半数となっている。

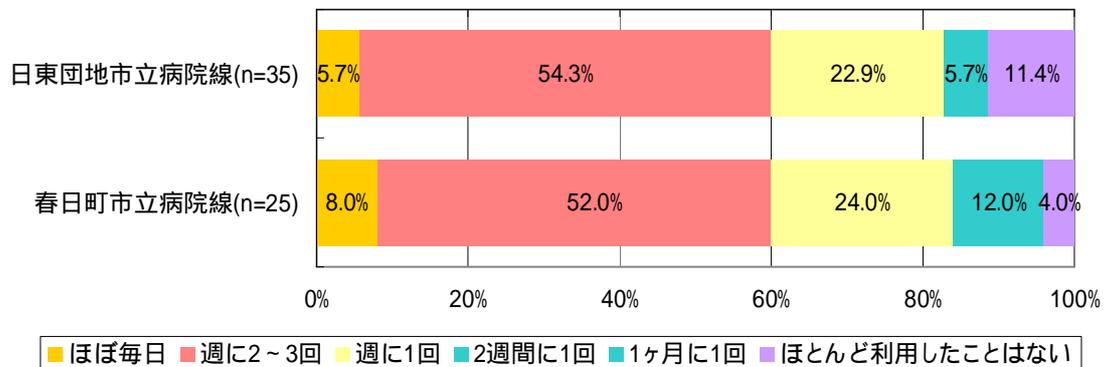


図 3 -1 1 普段の路線バスの利用頻度

今回の利用について

a. 乗車時間

乗車時間は、日東団地市立病院線では8時台が6割を超えている。春日町市立病院線では13時台が46.2%と最も多くなっており、午後に乗車した方が半数以上となっている。

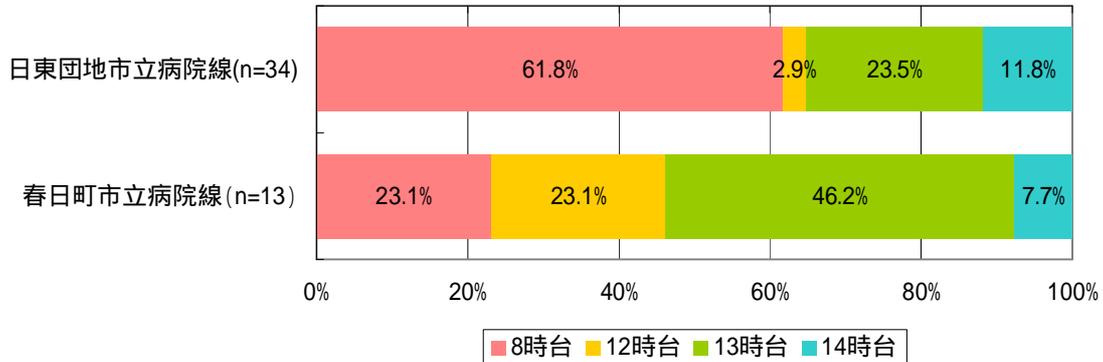


図 3 -1 2 乗車時間

b. 乗降バス停

日東団地市立病院線での乗車バス停は、萌晴会館前が最も多く、降車バス停では市立病院が多かった。

表 3 -3 バス停間OD【日東団地市立病院線】

乗車バス停名 \ 降車バス停名	萌晴会館前	雇用促進住宅前	港南中学校前	ツル八前	開運町2丁目	留萌駅前	栄町3丁目	花園町1丁目	文化センター前	八幸会館前	自由ヶ丘会館前	野本町	千望高校前	市立病院	乗降不明	合計
萌晴会館前					3	1			1					3	6	14
雇用促進住宅前					1										1	2
港南中学校前															2	2
ツル八前														3	1	4
開運町2丁目												1		2		3
留萌駅前																
栄町3丁目																
花園町1丁目																
文化センター前														1		1
八幸会館前						1								1	2	4
自由ヶ丘会館前																
野本町														1	1	2
千望高校前																
市立病院									1				1			2
乗降不明															2	2
合計					4	2			2			1	1	11	15	36

春日町市立病院線では、春日町児童会館前と元町での乗車が多く、降車では市立病院が多くなっている。

表 3 -4 バス停間OD【春日町市立病院線】

降車バス停名 乗車バス停名	春日町市営住宅前	春日町児童会館前	元町	留萌駅前	開運町2丁目	神社下前	信金本店前	健康の駅前	合同庁舎前	元川町	市立病院	乗降不明	合計
春日町市営住宅前					1						1	2	4
春日町児童会館前									1		2	2	5
元町					1			1		1	1	1	5
留萌駅前													
開運町2丁目													
神社下前													
信金本店前													
健康の駅前													
合同庁舎前			2										2
元川町													
市立病院												1	1
乗降不明			1		1							6	8
合計		2	1		3			1	1	1	4	12	25

c. 利用目的

利用目的は、日東団地市立病院線は「通院」が 52.9%と最も多く、次いで「買物」の 26.5%である。春日町市立病院線では「買物」が 43.5%と最も多く、次いで「通院」の 39.1%となっており、両路線とも「通院」と「買物」目的の利用比率が高い。

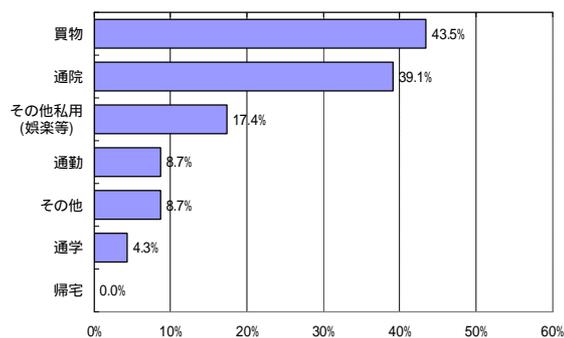
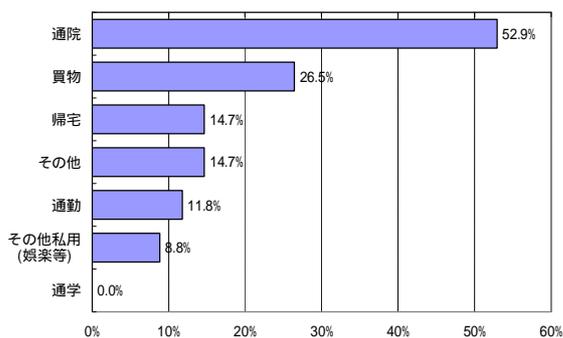


図 3 -1 3 利用目的【日東団地市立病院線】(n=34) 図 3 -1 4 利用目的【春日町市立病院線】(n=23)

複数回答のため、合計は 100%にならない。

d. 外出先

今回の外出先は、両路線とも「市立病院」が最も多く、次いで「中央スーパー」(日東団地市立病院線)、「生協」(春日町市立病院線)などの商業施設が目的の外出先が多い。

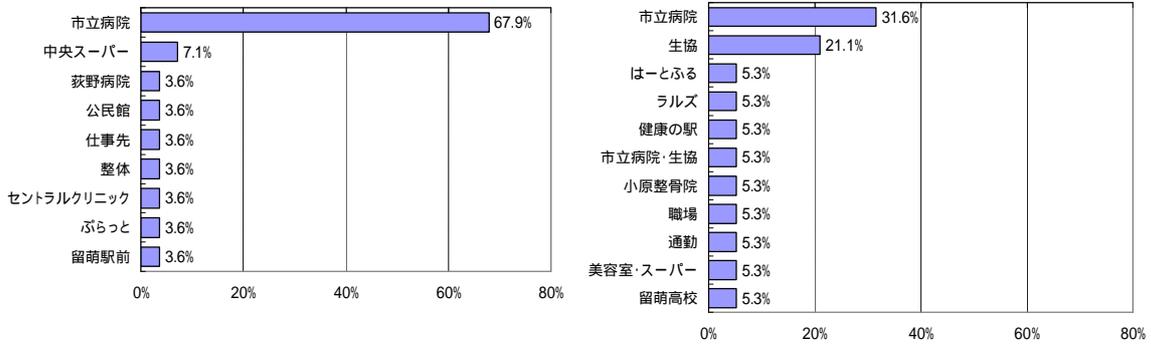


図 3 -1 5 外出先【日東団地市立病院線】(n=28) 図 3 -1 6 外出先【春日町市立病院線】(n=19)

e. 試験運行期間中の平均乗車回数

試験運行中の一人当たりの平均乗車回数は、日東団地市立病院線で 4.07 回/人、春日町市立病院線で 3.43 回/人となっている。

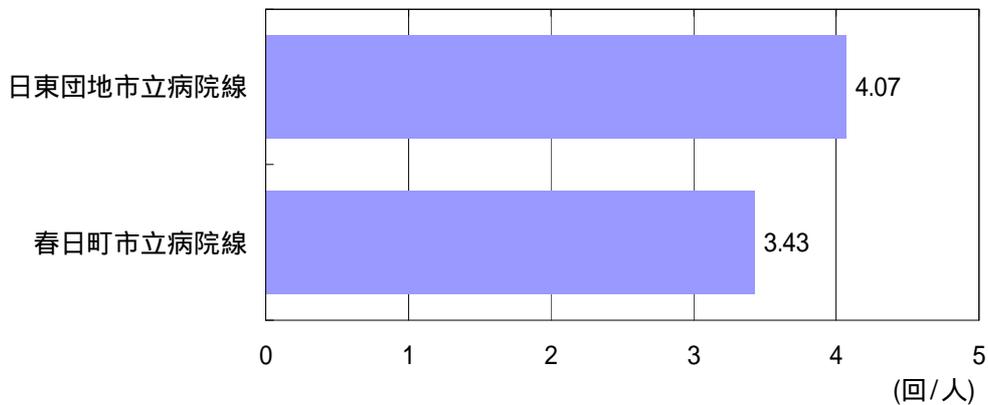


図 3 -1 7 試験運行期間中の平均乗車回数

運行状況について

a. 運行経路

運行経路については、両路線とも「ちょうど良い」とする回答が7割以上となっている。

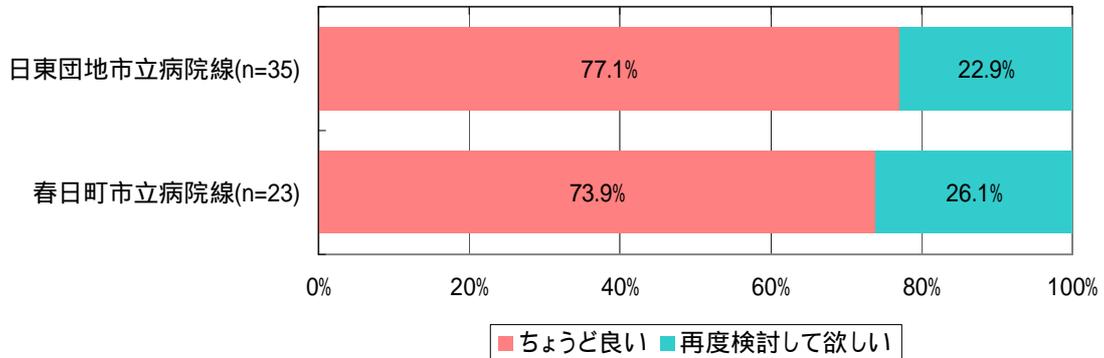


図 3 -1 8 運行経路

運行経路について、再検討して欲しいとしてあげられた意見は以下のとおりであり、「春日町市立病院線」の回答者の意見はなかった。

表 3 -5 運行経路について再検討して欲しい内容

【日東団地市立病院線】

年齢	性別	再検討して欲しい内容
70代以上	女性	竹内病院の近くに停車してもらえると助かる
71代以上	男性	いつも乗っているのより長く感じた
40～50代	女性	駅まではスムーズだったが、自由ヶ丘の道が長く感じられた

b. 運行時刻

運行時刻（ダイヤ）については、「ちょうど良い」の回答が日東団地市立病院線で42.4%、春日町市立病院線で25.0%といずれも半数以下となっている。

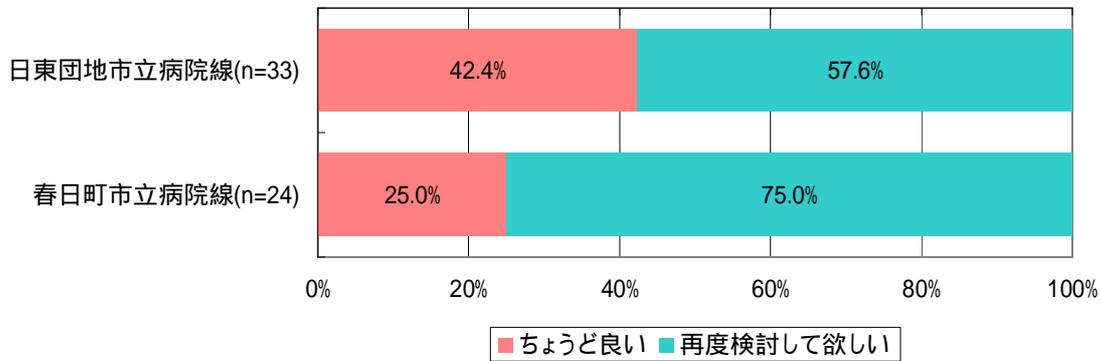


図 3 -1 9 運行時間

再検討して欲しい運行時刻の内容は以下に示すとおりであり、午前中に増便して欲しい要望がほとんどである。

表 3 -6 運行時刻について再検討して欲しい内容

【日東団地市立病院線】

年齢	性別	再検討して欲しい内容
20～30代	女性	7時台が欲しい
60代	男性	午前中にもう1本あるとよい
40～50代	女性	買い物として利用するなら10～11時にあると便利
20～30代	女性	もう少し早くして欲しい
60代	女性	午前中にもう1本増やして欲しい（10時30分頃）
60代	女性	9時半萌晴発が欲しい
70代以上	女性	午前中10時頃にあるといい
60代	女性	下り便に14時台があるとよい

【春日町市立病院線】

年齢	性別	再検討して欲しい内容
60代	女性	午前中のダイヤの本数を増やして欲しい
40～50代	女性	買い物時間に合わせて欲しい
60代	女性	病院が午前中に終わるので9時半～10時頃にもう1本入れて欲しい
40～50代	女性	9時台のバスがあるといい
20～30代	女性	市立病院行きを午前中に増やして欲しい
70代以上	女性	9時春日町発と11時市立病院発を増やして欲しい
60代	女性	午前中に3本走るなら、8時30分、9時30分、10時頃。午後は13時1本でいいと思う

### c. 運賃

運賃は、日東団地市立病院線で「高い」とする回答が出ているのに対して、春日町市立病院線では9割以上の方が「ちょうど良い」と回答している。

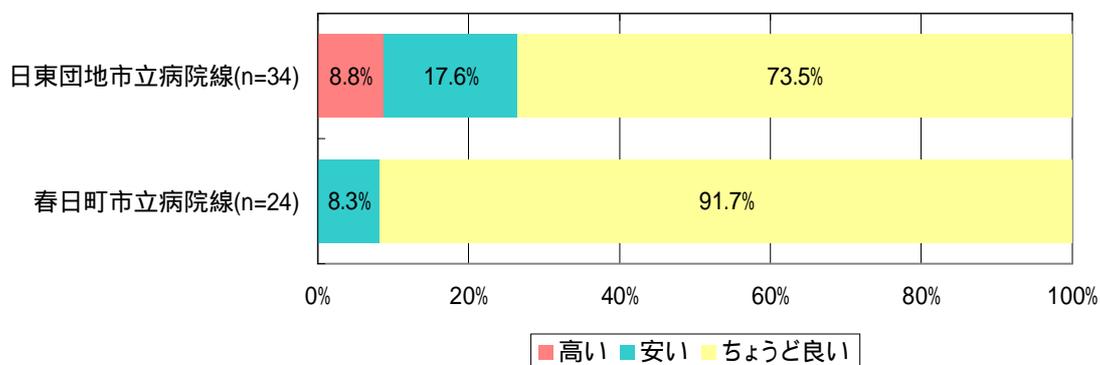


図 3 -2 0 運賃

日東団地市立病院線で「高い」と回答した方の希望金額は、「200 円」( 2 票 ) となっており、「安い」と回答した方の支払上限額は「300 円」( 1 票 ) と「350 円」( 2 票 ) である。

春日町市立病院線で「安い」と回答した方の希望額は「220 円」( 1 票 ) である。

d. 停留所の位置

停留所の位置については、両路線とも「利用しやすい」が7割を超えているが、春日町市立病院線では「利用しにくい」とする回答が21.7%とやや高い。

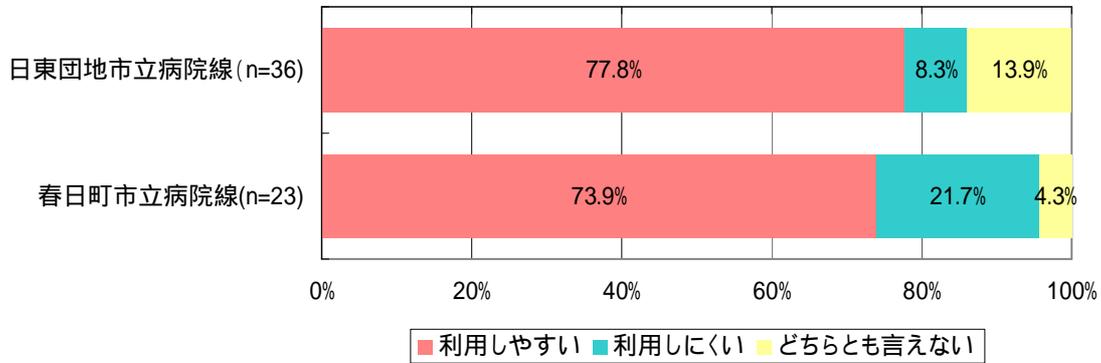


図 3 -2 1 停留所の位置

「停留所の位置が利用しにくい」と回答された方の具体的な利用しやすい停留所は、日東団地市立病院線では「自宅周辺」を挙げている回答が多く、春日町市立病院線では、「その他」として「赤間商店前」、「塩泡商店前」をあげた回答が多かった。

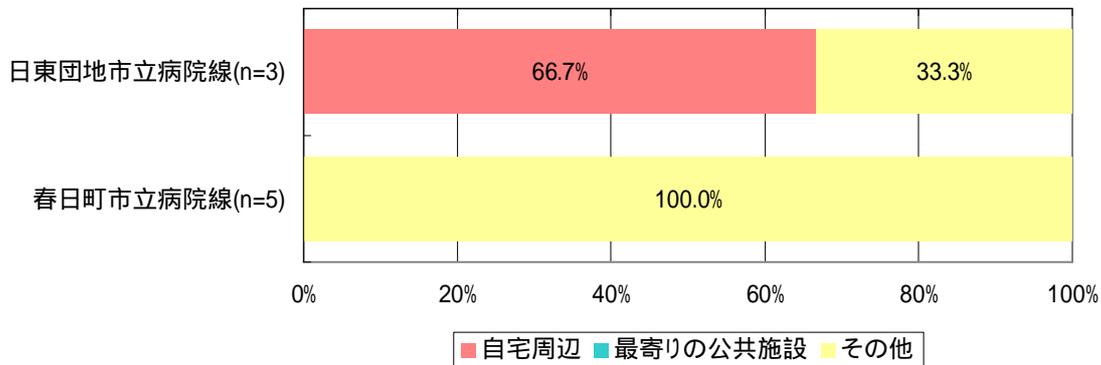


図 3 -2 2 利用しやすい停留所

利用したい停留所の場所として、「自宅周辺」「最寄りの公共施設」以外に挙げられた場所は以下のとおりである。

表 3 -7 利用したい停留所の場所

[日東団地市立病院線]		
年齢	性別	利用したい停留所の場所
70代以上	女性	日東団地は4丁目～6丁目迄あり、特に冬道は、6丁目から向かってくるとき滑ってあぶないので6丁目にも停留所が欲しい

[春日町市立病院線]		
年齢	性別	利用したい停留所の場所
女性	60代	赤間商店前
女性	60代	塩泡商店あたり
女性	70代以上	赤間商店前
女性	70代以上	塩泡商店前

e. 乗継

日東団地市立病院線では、他の路線バスやJRと乗継をしたとする回答が22.2%となっており、春日町市立病院線では、全ての回答者で乗継がなかった。

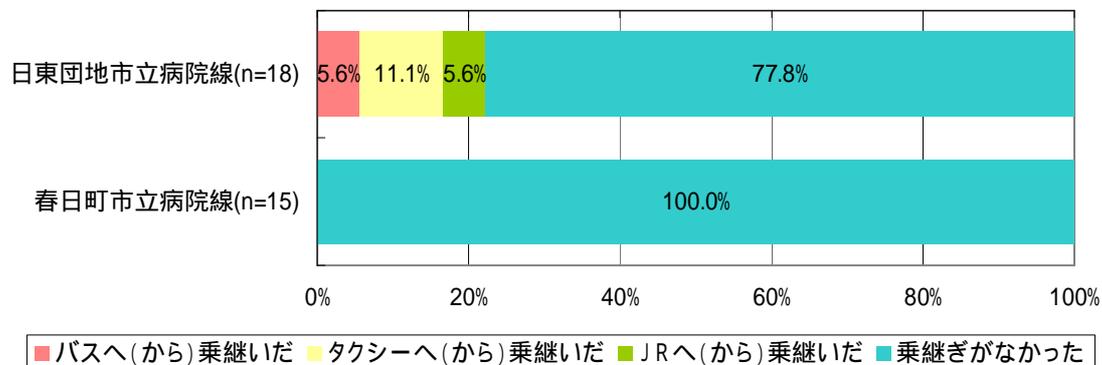
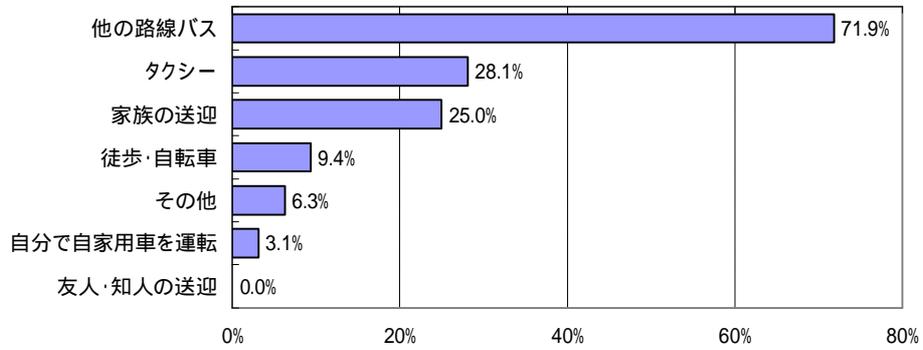


図 3 -2 3 乗継状況

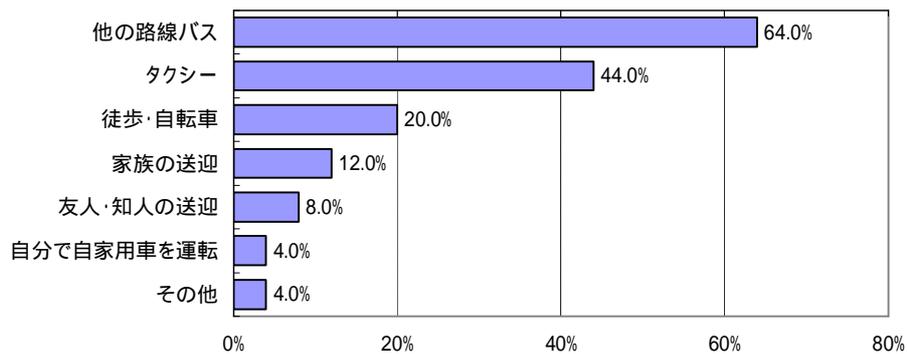
日東団地市立病院線利用者のうち、他の路線バスやJRとの乗継をされた方で、不便を感じたとする回答は1票あり、その1票の方は「JRへ(から)乗継いた」と回答しており、不便な理由として「乗継ぎ地点までの距離」をあげている。

f. 試験運行バスが運行されていなかった場合の交通機関

試験運行バスが運行されていなかった場合の交通機関は、両路線とも「他の路線バス」となっており、次に「タクシー」となっている。



【日東団地市立病院線】



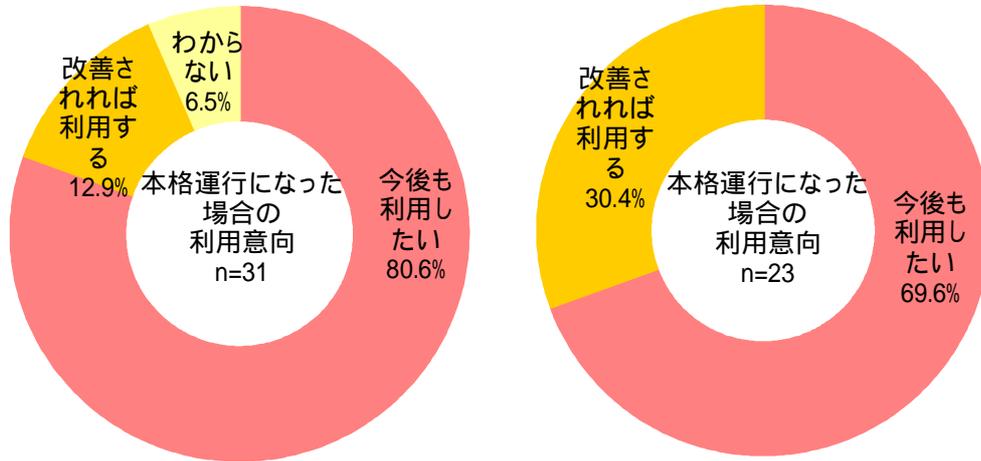
【春日町市立病院線】

図 3 -2 4 試験運行バスが運行されていなかった場合の交通機関

本格運行になった場合の利用について

a. 利用意向

本格運行になった場合の利用意向は、日東団地市立病院線で「今後も利用したい」が8割を超えており、春日町市立病院線についても約7割の人が「今後も利用したい」と回答している。



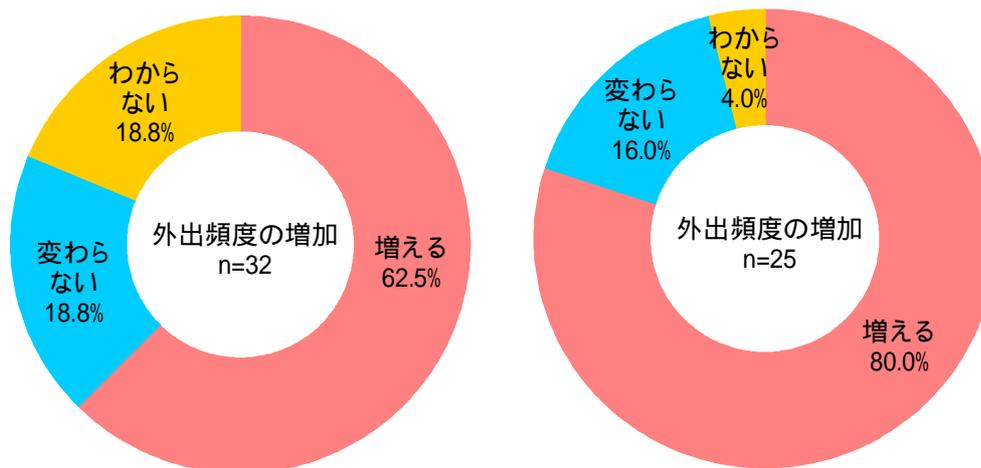
【日東団地市立病院線】

【春日町市立病院線】

図 3 -2 5 本格運行になった場合の利用意向

b. 外出頻度の変化

本格運行になった場合に外出頻度が「増える」とした回答は、日東団地市立病院線で62.5%、春日町市立病院線で80.0%となっており、本格運行された場合、多くの人の外出頻度の増加につながることを期待される。



【日東団地市立病院線】

【春日町市立病院線】

図 3 -2 6 本格運行になった場合の外出頻度の変化

自由意見

アンケート調査結果による改善点等の意見は、以下に示すとおりである。

表 3 -8 自由意見一覧

【日東団地市立病院線】

年齢	性別	自由意見
	男性	これからも利用したい
20～30代	女性	回数券が使える方が便利
20～30代	男性	必要があれば利用したい
60代	男性	冬場にあると助かる。以前トヨペット前に止まるバスを利用して買い物(生協)をしていたので
40～50代	女性	乗り降り自由とのことだったのでとてもいいと思う。今度は買い物にも利用させていただきたい
60代	女性	日東団地は、元々バス路線ができると言われて、ここに住んだが、いまだにバスは無い。老人が多く住んでいるのでマイクロバスでも良いので、絶対に必要
70代以上	女性	高齢者の自分はいつもタクシーばかり使用出来ない。年金生活者にとっては小さいバスでもいいから、ここからバスに乗れることは大変良いこと

【春日町市立病院線】

年齢	性別	自由意見
60代	女性	病院はほとんどが午前中だ。14時台のバスは利用しないので午前中に1本増やして欲しい。買い物に行くにも8時半は早すぎる
60代	女性	10時くらいのバスを出して欲しい。高砂町も停車して欲しい
70代以上	女性	沿岸バス時刻とダブル部分が多くある
40～50代	女性	本数が増えるともっと良い。
70代以上	女性	土曜日、日曜日、祝日など運行しない便があるので困ることがある(入院などの時に)
60代		回数券があると嬉しい
60代	女性	今回の試験運行で土・日は必要ないと思う。これから冬にむけて国道までのバス停は遠すぎる。市立病院から帰りのバス時間は、11時30分くらいが1本必要だと思う。土門の沢の奥までの停留所は遠い
70代以上	女性	バスを利用する。塩泡商店前にバス停があるとよい

### 3 -4 アンケート以外の試験運行に関する意見

#### 事務局に寄せられた意見

アンケート以外にも、市民から試験運行に関して以下のような意見が寄せられた。

表 3 -9 試験運行に関する市民からの意見

	日時	氏名	ご意見内容
1	11 / 2	元町住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 途中下車及び乗車はできるのか？</li> <li>・ 神社下停留所の場所は？</li> <li>・ 駅までは船場町回りか副港回りか？</li> </ul>
2	11 / 2	春日町住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春日町市営住宅前停留所の場所はどこか？</li> </ul>
3	11 / 4	野本町住民 (女性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野本町のバス停はどこか？</li> </ul>
4	11 / 4	春日町住民 (60代 女性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午前のバスを増やす方がよい。9 : 30、10 : 30 を希望、病院はその時間に予約している。買物も午前に行く方が多い。</li> <li>・ ルートは、バス停の付近にサツドラ(信金本店前) 生協(合同庁舎前) 中央スーパー(神社下)があるのでこの方がよい。</li> <li>・ 春日町市営住宅前は、もとの塩泡商店前の方がよい</li> <li>・ 13 時春日町発の便は、通常の路線バスもあるので利用者が少ないのでは</li> <li>・ 春日町方面は、高齢者が多いので検討して欲しい</li> <li>・ お金をかけるならば、利用が増えるように考えるべき、生きたお金の使い方を</li> <li>・ 今回は、通院の時間帯があわないので利用しないと思う。</li> </ul>
5	11 / 6	船場町住民 (男性)	<p>船場第 1 バス停でバスが来るのを 2 日間待っていたが、来なかった。聞くと、バスは元町から駅前に行っているとのことだが、船場第 1 バス停を通してもらいたかった。この近辺は、高齢者が多い。平成 17 年時に市立病院へ行くバスの関係で船場第 1 バス停を通るよう話したが、元町からるもっぺ大橋を通過して市立病院へ行っている。今回は、どうしてもないが次回行るときは、考えてもらいたい。</p>
6	11 / 16	日東団地住民 (70代 女性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午前にもう 1 本増やして欲しい。市立病院の午後の診察は小児科しかやっていない。買物に行くにも 8 : 30 では早すぎる。</li> <li>・ 市立病院へ行くのであれば、開運町などを通過する必要はないのでは。</li> <li>・ 「雇用促進前」の停留所の設置はよい。できればもう少し奥の方にあったほうがよい(クリーンステーションの付近)</li> <li>・ 普段は、平和台線、沖見町線を利用する。</li> </ul>
7	11 / 16	見晴町 4 丁目 (79 歳 女性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市立病院への直行でどこでも降りることができないのであれば、このバスは必要ない。</li> <li>・ 雇用促進住宅前のバス停はよい。</li> <li>・ 午前中に 2 本は必要。利用したい時間にバスが走ればよいのでは。</li> <li>・ 通院は稲垣整形、沖見町のバス停から乗る。買物は午前中が多い。</li> <li>・ もっと P R してほしい。</li> </ul>
8	11 / 16	春日町住民 (女性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昼から市立への便はむだ。</li> <li>・ 町内会の会長に話をしたというが、みんな車で移動するので意味がないのでは。</li> <li>・ 住民が利用できる時間帯に走らせるように。</li> <li>・ 財政難なので生きている金を使え。</li> </ul>
9	11 / 18	元町住民 (女性)	<p>8 : 33 (元町) のバスは、羽幌や小平などから来る路線バスと時間が重なるので、時間帯を考えてほしい。</p>

## 新聞記事

その他に、新聞（日刊留萌新聞）に沖見町の住民より、路線バス試験運行の継続を期待する以下の内容の投稿があった。

### 路線バス試験 運行の継続を

市内沖見町・一市民  
公共交通空白地域の路  
線バス試験運行が、二日  
から十五日まで行われま  
した。見晴町や春日町、  
千鳥町など市街中心  
部、留萌市立病院を結ぶ  
二路線の運行でしたが、  
継続運行できることを願  
っています。

特に見晴町六丁目付近  
の日東団地は道幅が狭  
く、冬は雪でバスが旋回  
できないこともあり、こ  
れまで運行していません  
でした。親せきや知人が  
住んでおり、不便な状況  
を聞いています。バスの  
利用者は少ないようで  
すが、マイカーがない高  
齢者が多いので、定期的  
な運行ができれば大変助  
かると思っています。

バス会社としては、期  
間中の利用者数では採算  
が合わず、継続運行は無  
理だと思いますが、日東  
団地の場合、現在の近く  
のバス停まで行くのに十  
分以上かかる地域の現状  
を理解し、留萌市がバス  
運行に代わる別な形で援  
助してくれることを期待  
しています。

日刊留萌新聞 平成 21 年 11 月 19 日（木）

## 第4章 事業所等ヒアリング調査

留萌市の概況や公共交通の状況等について、関係機関や利用者に対しヒアリング調査を実施し、現況交通実態や交通ニーズの把握を行った。

### 4-1 事業所等ヒアリング調査

#### (1) 調査概要

現況の公共交通の状況や利用者のニーズ、課題の概況を把握することを目的として、留萌市の地域公共交通や公共交通の主要な利用者と関係する機関に対し、簡単なヒアリング調査を実施するとともに関係資料を提供いただき、実態把握の基礎資料とした。

#### (2) ヒアリング内容および受領資料について

留萌市教育委員会学校教育課（福士課長、柴谷学務係長）

##### (1) スクールワゴンについて

- ・現在スクールバスとして走行させている車両はバスではなく7~8人乗りのワゴン車である。
- ・小学校の統廃合により、遠距離通学の必要が発生した生徒の通学支援のため運行しているもので、今後、さらに統廃合が進めば生徒数の増加と車両の大型化も考えられる。
- ・近年では、礼受小が平成18年3月廃校、藤山小が平成15年3月に廃校となっている。
- ・現在（平成21年度）の「スクールワゴン」の運行概要は以下のとおり。

##### 藤山町から潮静小までのスクールワゴン

- ・車両規模：8人乗り
- ・利用生徒：潮静小 6名(H21年度)
- ・運行状況：1日2~3回（朝1便、帰り1~2便）、ルートは国道233号を走行し、沿線で生徒が乗降している。

##### 礼受町から留萌小学校までのスクールワゴン

- ・車両規模：10人乗り
- ・利用生徒：留萌小 6人(H21年度)
- ・運行状況：1日3回（朝1便、帰り2便）、ルートは国道231号を走行し、沿線で生徒が乗降している。

##### (2) スクールワゴン以外の通学に関する補助について

幌糠中学校が廃校になったことにより、留萌中学校までの沿岸バス利用料金を全額補助（定期代補助）している。補助の概要は以下のとおり。

##### 幌糠町・大和田町（生徒宅最寄りバス停）から留萌中学校までの沿岸バスの通学定期代全額補助

- ・利用生徒：留萌中 3人(H21年度) 但し、自宅から中学校までの距離が6km以上の生徒のみ
- ・また、冬期通学補助も行っている。これに該当する学生は、夏期は自転車や親の送迎等

により通学している。

冬期通学補助の概要（平成 19 年度の状況）

- ・ 補助内容：通学バス定期券の半額を補助
- ・ 利用生徒（小学校）：大和田町から潮静小学校に通学する生徒（ 但し、自宅から小学校まで 2km 以上）7 人（H19 年度）
- ・ 利用生徒（中学校）：大和田町から留萌中学校、礼受町から港南中学校、三泊町から北光中学校に通学する生徒（ 但し、自宅から中学校まで 3km 以上）

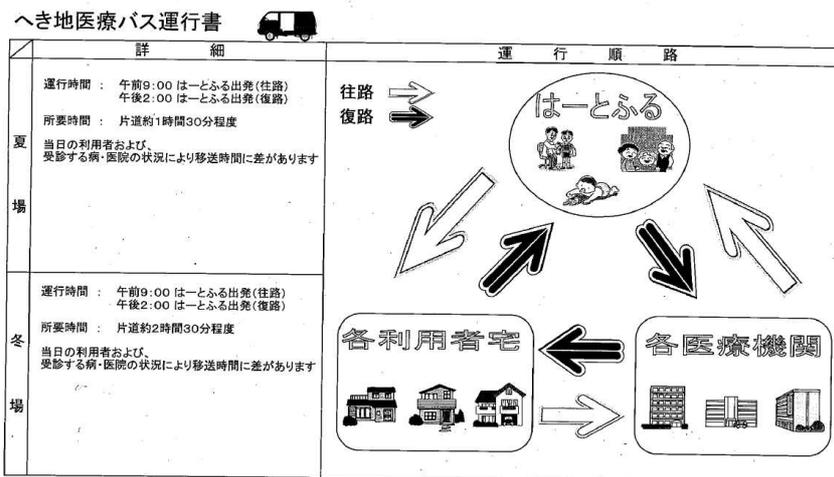
留萌市保健福祉センターはーとふる（健康福祉部 保健医療課 近藤課長）

過疎医療バスについて

- ・ 規模は数人規模で縮小している。
- ・ 予約が必要だが、無料で病院まで送り、必要に応じて病院から自宅まで送っている。

受領資料

- ・ へき地医療バスの運行に関する資料（運行概要及び運行実績平成 14 年度～平成 20 年度）



※ 利用者は事前に社会福祉協議会へ予約が必要です(社会福祉協議会事務室:42-5530)

図 4 -1 へき地医療バス運行書（受領資料より）

留萌商工会議所

受領資料

- ・ 買物アンケート調査報告書 平成 15 年度 留萌商工会議所
- ・ 商業地域歩行者通行量調査実施報告書（平成 17 年 平・休日 1 日ずつ商業地点 20 箇所を実施）

## 留萌市立病院（事業部総務課 芳賀課長）

### 留萌市立病院の状況について

- ・患者の受領動向や、通院後にどのような動きをされているかといった調査はこれまで行っていない。
- ・外来患者の内、路線バスを利用されているのは3割程度だと思う。その他にはタクシーや送迎で通院されている方が多い。
- ・外来患者の1割程度は、市外の方だと思う。
- ・患者数の主な要因としては、人口減少しているものの高齢化が進んでおり、人口減少によるものではなく、診療科目の減少によるものと考えられる。
- ・脳外科や循環器系の医師が不足している。数人の医師により外来患者は診療できても、入院患者に対応することが難しいといった診療科目が増えていることが患者数の一因と考えられる。
- ・出張医は、札幌医科大や旭川医科大から来てもらっている。

### 受領資料

- ・入院・外来患者数の推移（平成5年度～平成20年度） 入院者数は延べ
- ・平成19年度留萌市立病院年報、平成20年度留萌市立病院年報（抜粋）

## 沿岸バス（株）留萌営業所（西谷所長）

### 留萌市内線の運行状況について

- ・平成21年4月から、留萌市内線は路線が変更されている（8路線から7路線になっている）ので注意が必要である。【9】平和台病院線がなくなり、循環線の一部の便が平和台を走行するようになっている。

### 受領資料

- ・留萌市内線の時刻表（平成19年4月11日時点）
- ・留萌市内線の市立病院降車人員調査結果（平成21年8月）

## 4 -2 グループヒアリング調査

### (1) グループヒアリングの概要

公共交通空白地域の町内会の代表者に集まっていたいただき、市民アンケート調査や試験運行の結果について報告し、今後の公共交通の在り方や試験運行のバス等について、ワークショップ形式で意見を伺った。

日時：平成 21 年 12 月 14 日（月）15:30～17:30

場所：留萌市役所 1 F 会議室

議事： 現況交通実態、利用者ニーズと移動特性、試験運行の速報  
グループ討議

テーマ1：現行のバスの問題点・課題、改善案について

テーマ2：今回の試験運行の評価、改善案について

テーマ3：今後の公共交通維持とまちづくりについて

表 参加町内会

順不同、敬称略

所 属	役 職	氏 名	備 考
萌晴親交会（見晴町）	会長	日下部 恵子	
自由ヶ丘親交会（千鳥町）	会長	松本 衆司	
泉町親睦会	会長	塚田 亮二	
春日地区町内会連絡協議会	会長	長屋 守	代理：荒井隆次
留萌市コミュニティセンター連絡協議会（元町）	会長	渡辺 勇	



写真 4 -1 グループヒアリングの状況



写真 4 -2 ヒアリングで出された主な意見

## (2) グループヒアリングで出された主な意見

### 現行のバスの問題点・課題、改善案について

#### 現状のバスの便数、時間帯について

- ・ バスの本数が少ない 利用しない 便数が減る、という悪循環サイクルに陥っている。
- ・ バスの本数が少ないし、最終便が早すぎる。
- ・ 夏に自転車を利用する高校生は、冬場の通学手段に困る状況になっている。
- ・ 萌晴会館周辺地域は最寄りの平和台バス停までが遠く、10分かかる人もいる。近くで乗って、近くで降りたい。

#### バスの運賃

- ・ 元町からだ、現行のルートでは留萌駅前でも乗り換えしなければならず、その分、運賃もかかってしまう状況である。
- ・ 沿岸バスさんでは、スポーツ施設を10回利用すると、半額のバス券がもらえるサービスがあって利用している。
- ・ 沿岸バスさんのサービスは初めて聞く話。全く知らなかった。

#### 留萌市内の公共施設や病院への移動

- ・ 病院まで連れて行ってくれるデイサービス、介護タクシー、通院介助等を整理してみてもどうか。
- ・ まだ介護の補助を受けられない人はどうするのか。病院以外の施設へ行く手段がなくて困る状況にある。
- ・ 公民館、スポーツセンターにはバスが運行していない。どうやって行くのか。特にスポーツセンターまでは急な坂道で大変な状況である。
- ・ 市内の公共交通の状況は、30年以上前から比較しても何も変わっていない。とても不便だ。

### 今回の試験運行の評価、改善案について

#### 良かった点

- ・ かなり期待して、本格運行を心待ちにしている。
- ・ 元町の利用者の声として、乗継ぎの面で便利になったという意見があった。
- ・ いつから本格運行してくれるのか、本数増加も期待している。

#### 問題点・課題

- ・ 朝は8時半からと、高齢者向けになっているようだが、千鳥町は高校生や若い方もいるので、今必要とする人のニーズも考慮して欲しい。
- ・ 病院主体のルートも大事だが、町へ行くルートも必要だと思う。
- ・ 運行時間を改善して欲しい。
- ・ 「まちへ行く」公共交通を検討して欲しい。

## 今後の公共交通維持とまちづくりについて

### 公共交通利用促進に向けてのポイント

- ・ 冬場は高校生の利用が増えるはず。
- ・ 「はーとふる」の周辺地域は利用者が多い。
- ・ 南町からバスで飲みに来る人がいるように、夜、飲酒する目的でのバス需要はあるはず。
- ・ 地域まで公共交通が来てくれれば、外出しやすくなる。
- ・ 公共交通空白地域において、乗り合いタクシーは需要があるかもしれない。
- ・ 病院、買い物（ホームック等）の生活、健康の支援を図って欲しい。

### 公共交通利用促進に向けての具体案

#### <バスターミナル>

- ・ バスターミナル機能だけでなく、憩いの場所があれば良い。
- ・ 陶芸の作品展示を行っても良いのかもしれない。
- ・ 野菜や水産品の直売所やリサイクルショップに活用することも考えられる。
- ・ ラルズは都市間バスも通るため、野菜、水産品が売れるのではないか。
- ・ ラルズのバス停機能を存続させながら、他の機能を強化するのはありえる。
- ・ 留萌に在住の中国の方々は、公共交通はあまり利用していないが、土日は休みのようである。

#### <サービス>

- ・ 公共交通の利用に付加価値を付ける。（サービス券等）
- ・ 沿岸バスが行っている神居岩温泉やスポーツセンターの施設利用と連携した取り組みなど、地域内の施設と公共交通との連携拡大は考えられる。
- ・ イベントでの活用として、カンパ（協賛）して頂いた方はバスを利用できる等の取り組みも行われている。

### その他観光面について

- ・ 今の留萌は通過するだけの町となっている。
- ・ お祭りやイベントがかなり少なくなった。
- ・ 留萌市として、誇れるものが少なく、寂しい思いをしている。

## まとめ

### 現行のバスの問題点・課題

- ・ 現行のバスでは公共施設を回るルートがなく、大変不便を感じている方が多い。
- ・ バスの本数が少なく最終便も早いため、不便との声が聞かれた。
- ・ 高校生にとっては冬の通学の足がなく、困る状況にあるとの声が聞かれた。

### 試験運行について

- ・ 試験運行に関しては、概ね、便利だったとの声が多く、早く実証運行して欲しいという要望が多かった。
- ・ 一方で、高齢者向けであって、その他利用したい方には不向きな時間帯ではないかとの声もあり、時間帯や利用ルートの再検討が必要である。
- ・ 公共交通空白地域において、乗り合いタクシーは需要があるかもしれないといった意見も出された。

### 今後の公共交通維持とまちづくりについて

- ・ 乗り換えがないのが理想だが、乗り換えが必要になっても、乗り換え場所が憩いの場的な場所であれば、また別の楽しみとなるといった意見が出された。
- ・ ラルズ撤退後の利活用として、バス停機能を存続させながら、様々な要素を持ち合わせた憩いの場所としての活用方法も考えられる。
- ・ 留萌の観光面も踏まえて考えると、人が集う所、そこを周遊する公共交通がなければ、ただ通過型のみで、寂しい町になってしまうといった意見が出された。
- ・ また、地域内の施設と公共交通との連携も図っていく必要があるといった意見が出された。

#### 4 -3 商店街関係者との意見交換

##### (1) 意見交換の概要

中心市街地における商店街の代表者と中心市街地の状況および公共交通との連携の可能性等について、意見交換を行った。

日 時：平成 22 年 1 月 19 日（火）18:00～19:30

場 所：留萌市役所 3F 会議室

参加者：留萌市商店街振興組合連合会 理事長 石井 久夫 氏



写真 4 -3 意見交換の状況



写真 4 -4 意見交換における主な意見

## (2) 意見交換で出された主な意見

### 中心市街地の商店街の概況等について

#### 商店街の概況やラルズ閉店後の状況について

- ・ 商店街の店舗はお店ごとに客層が分かれている傾向がある。
- ・ 高級服等を専門とするお店などもある。
- ・ 現在は、ラルズが閉店した後、どれだけの集客があるのか、不透明な状況にある。
- ・ ラルズが閉店後に衣服の購入する主なお店としては、ファッションセンターしまむら留萌店等が挙げられる。
- ・ 今後、ラルズ撤退後の施設のテナントが決まれば、活用方針等についても話し合える状況になると考えられる。しかし、現段階では、テナントも不透明であり、計画に入れることは難しいのではないかと。

#### 若い人の買物動向について

- ・ 若い人が市内で買物等に行く場所としては、ツタヤ、ゲオ、モスバーガー、コンビニエンスストア等が挙げられる。モスバーガーが市内に開店した際には、全国のモスバーガーの中で、客数が日本1の店舗となった程だった。
- ・ 若い人が集まると、お年寄りの方々が落ち着かなくなるという面もあると思う。
- ・ 服などの買物では、若い人等は旭川や札幌の都市へ行っている。
- ・ ボランティア部の学生などは、お年寄りとの交流に熱心である。
- ・ スポーツ用品も市外のゼビオやスポーツ・オーソリティ等の大型店で買うことが多いと思う。

#### 商店街における休憩所やバスの待合い所について

- ・ 買物客が休憩し、冬は暖を取ることが出来る場所を、商店街の中につくる必要性は感じている。商店街の中に休憩できるスペースや待合い所は必要と感じるが、利用客がいても接待することが出来ない。
- ・ 待合い所では、横になることができ、オムツを替えられる場所もあると良いと思うが、管理費などに経費がかかるため、難しい面がある。

#### 商店街に関連するイベントなどについて

- ・ 「萌っこ春待里(2月)」、「るもい呑瀧まつり(8月)」等が挙げられる。
- ・ 呑瀧まつりの前夜祭で、よさこいの有名なチーム(平岸天神)等が出演したために、駅前広場がすごい集客状況だったことがある。
- ・ 2年程前に、ラルズ1階のスペース(150坪程度)において、約1カ月間イベントを開催したことがある。書の展示や写真展、絵はがき、歴史の紹介、スイーツバイキング、食べるスペースなどを設置した。
- ・ 2年に1回程度の頻度で、商店街でのイベントを実施している。しかし、商店街の集客に思うように繋がっていない面もある。
- ・ TMO(注1)を立ち上げる話があったこともあるが、実現されてはいない。

注1: TMO(Town Management Organization)

タウンマネジメントとは、中心市街地における商業集積を一体として捉え、業種構成、店舗配置等

のテナント配置、基盤整備及びソフト事業を総合的に推進し、中心市街地における商業集積の一体的かつ計画的な整備を運営・管理することである。

TMOとは、その実施主体となる組織であり、従来、商店街ごとや、個々の組織ごとに行われてきた商業活性化のための取り組みを横断的、総合的に調整し、プロデュースする。また、施設の整備、運営主体を担うこともある。

## バスと商店街の連携の可能性等について

### バスと商店街の連携の可能性について

- ・ 買物客を対象として、バスに割引券を設けることは考えられる。
- ・ 商店街には、謝恩サービスでも渋る店舗もある。
- ・ 日曜日は、バスに乗客があまり乗っていないと感じている。
- ・ 市内のバス路線について、利用状況にあわせて曜日別に運行形態を変えることは可能性として考えられることだと思う。割引サービス等についても、例えば週1日の「買物バス」の利用者だけなどであれば、商店街側も協力しやすい考えられる。
- ・ ここ10～15年は年末も29～31日まででないと売れない。
- ・ 割引券等を発行する場合、管理の方法も考えていく必要がある。

### 具体的な連携の可能性(Gカードの活用)について

- ・ 中心市街の商店街では、Gカードという買物特典サービスを既に展開している。
- ・ Gカード(磁気)をバスの利用につなげることが、連携策として考えられる。
- ・ 商店街のGカードの加盟店は約70件程度で、加盟店で105円買物することで1ポイントもらえ、35,000円の買物でポイントが満点となり、ポイント満点のカードを500円の買物券等と交換できる仕組みになっている。
- ・ ポイントが満点になる人は多く、年に4千枚以上回収しており、さらに店頭で利用されているものもある。
- ・ ポイント満点のGカードを交換する際に、バス券3枚と交換する仕組みなどが考えられるのではないか。
- ・ バス事業者さんから3枚のバス券を500円で預けてもらえれば、Gカードを活用した取り組みもできると考えられる。
- ・ Gカードは1年2ヶ月程度の期間で1回に印刷した分のカードは配布しきる。印刷する際にGカードの記載内容を更新し、例えば、バス券との交換などの内容を入れることも考えられる。

## 第5章 他の自治体の取り組みに関する調査

---

### 5 -1 調査概要

#### (1) 調査目的

全国では、本市よりも先行して、地域公共交通総合連携計画を策定し、持続可能な地域公共交通の構築や地域の活性化に向けた取り組みが展開されており、他の自治体における取り組みの内容や課題を把握することで、留萌市における今後の公共交通のあり方を検討する際の参考にすることとする。

#### (2) 調査概要

平成20年度に地域公共交通総合連携計画を策定し、平成21年度に、計画で策定した事業の取り組みを行っている滝川市を、協議会委員及び事務局構成員が訪問し、地域公共交通総合連携計画の策定や事業の経緯、取り組み状況、現状の課題等について聞き取り調査を実施した。

## 5 -2 滝川市の取り組みに関する調査

### (1) 滝川市の取り組みに関する調査概要

#### a. 調査日時

平成 21 年 11 月 24 日（火） 13:00～17:30

#### b. 訪問先

滝川市総務部企画課（対応：課長 田中 嘉樹 氏、副主幹 柳 圭史 氏）

#### c. 調査参加者

協議会委員から参加者を募り、以下の参加者 14 名により滝川市を訪問した。

表 5 -1 滝川市の取り組みに関する訪問調査の参加者

区 分	団体名	職 名	氏 名
利用者	自由ヶ丘親交会	会長	松本 衆司
	泉町親睦会	会長	塚田 亮二
	留萌市 PTA 連合会	会長	佐々木 敏
交通事業者	沿岸バス株式会社	留萌営業所長	西谷 恭治
	交通労連沿岸バス労働組合	執行委員長	上原 慎一郎
関係機関	留萌市	副市長（協議会会長）	竹中 貢
		産業建設部長	中西 俊司
		健康福祉部長	岩崎 智樹
		産業建設部経済振興課	橋本 るみ子
	留萌開発建設部	道路調査官	岩淵 仁志
事務局	留萌市生活環境課	課長（事務局長）	阿部 司
		協働推進係 主事	佐賀 靖広
調査機関	パシフィックコンサルタンツ	都市・交通部	板橋 秀行
			明石 正人

#### d. 説明内容

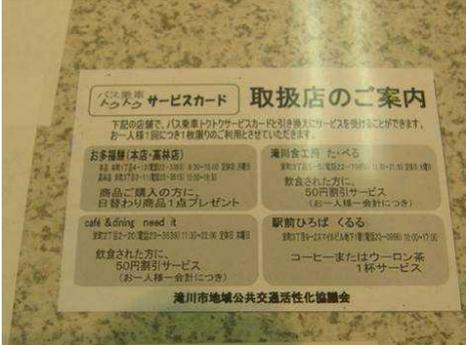
滝川市の取り組みについて、主に以下の項目について説明を受け、質疑を行った。

- ・滝川市地域公共交通総合連携計画の概要
- ・路線バス・乗合タクシー連携事業の運行について
- ・市内循環バス実証運行事業について
- ・バス乗車トクトクサービスカード事業について

#### e. 受領資料

- a) 滝川市地域公共交通総合連携計画について
- b) 路線バス・乗合タクシー連携事業（菜の花シーズンの花めぐり乗合タクシー）の運行
- c) 市内循環バス実証運行事業広報資料
- d) バス乗車トクトクサービスカード事業の概要資料
- e) バスののり方ガイド
- f) 続「たきかわ・バス物語」 広報たきかわ掲載資料

f. 調査の行程

時刻	行程
13:00	留萌市役所 出発
14:10	滝川市役所 5階 庁議室 到着
14:20	滝川市における取り組みの概要説明、意見交換
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">  </div> <p style="text-align: center;">上：概要説明・意見交換の状況</p> <p>左下：テレビ放映された菜の花タクシーの紹介、右下：滝川市の柳氏（左）と田中氏（右）</p>	
15:30	滝川市役所～滝川駅前ターミナルまで視察（バス車内にて説明）
16:00	駅前ビルにおいてトクトクサービスカードの説明・使用 質疑
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">バス車内における説明の状況（左）・トクトクサービスカード取扱店の掲示（右）</p>	
16:30	滝川市出発
17:30	留萌市役所到着 解散

(2) 調査結果

滝川市における地域公共交通の取り組みについて、今回の訪問調査から得られた情報や受領資料等から、取り組み背景、滝川市地域公共交通総合連携計画の概要、現在の取り組み状況、課題と今後の展開、留萌市において検討していく上での留意点・助言等、参考資料について、項目別に整理した。

取り組みの背景

路線バスの役割と減少する利用者数

- 滝川市は、北海道中空知地域の中心都市として、周辺市町（芦別市、赤平市、砂川市、歌志内市、深川市、新十津川町、雨竜町）の交通の拠点として機能しており、路線バスは、滝川市内、周辺市町とのネットワークを形成し、市民をはじめ、周辺市町住民の通学・通院・買物の足として重要な役割を果たしている。
- 路線バスの利用者数は、人口減少、自家用車利用の増加により減少し、市街地の拡大に伴い、効率的な運行が難しい状況にありながら、利用者の4割が60歳以上と、路線バスは交通弱者の重要な移動手段となっている。
- 滝川市の郊外部では、公共交通による移動手段が確保できない交通空白・不便地域が出現しているほか、今後、市内バス路線の経営環境が一層悪化し、不採算状況が続くことにより廃止となる可能性も抱えている。

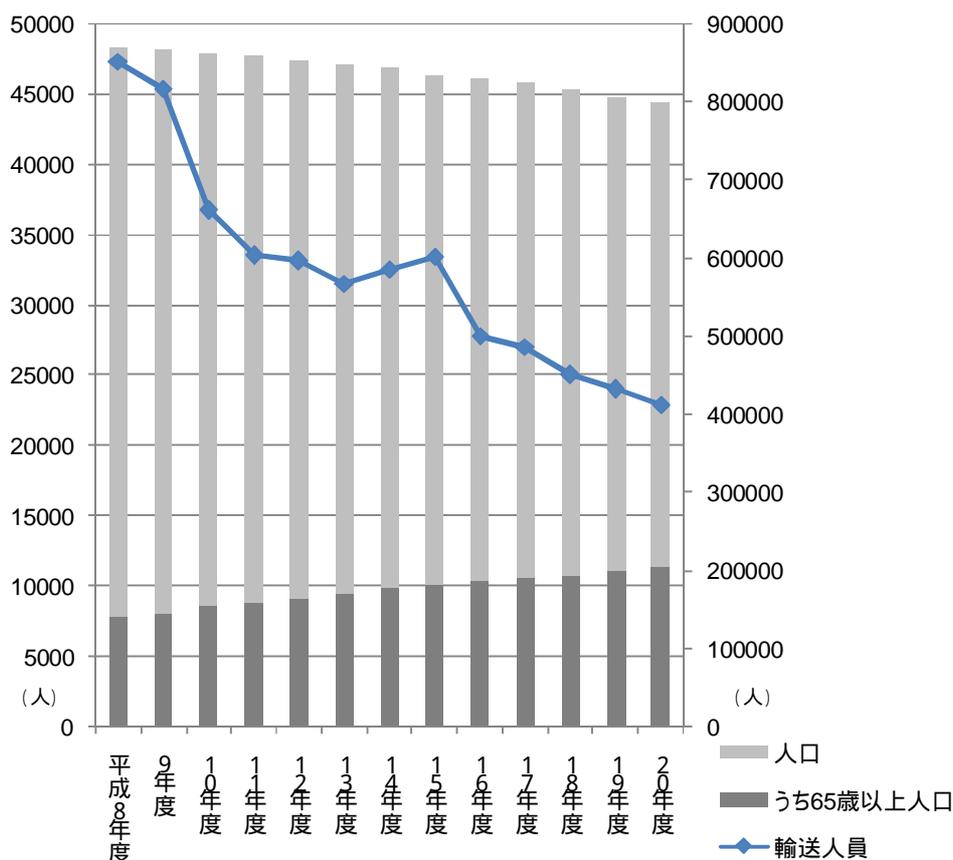


図 5 -1 滝川市における人口と路線バス輸送人員の推移

資料：受領資料 a)滝川市地域公共交通総合連携計画について

## 滝川市地域公共交通総合連携計画の概要

### 基本方針

「住民の満足度向上と地域活性化に資する持続的な公共交通環境の実現」

### 目標

高齢者等の交通弱者の満足度向上に供する交通体系の確立

交通空白・不便地域住民の交通利便性向上

中心市街地の活性化による公共交通の活性化

中空知地域の満足度向上に供する交通体系の確立

### 事業内容(短期的計画:平成 21 年度～平成 23 年度)

市内循環バスの利用者利便性・満足度向上につながる実証運行事業の実施(21～23 年度)

路線バスの利用促進策

1) 各団体との連携による路線バス利用誘導策の実施(21～23 年度)

2) 地域との懇談会の開催(21～23 年度)

3) 小学生を対象としたお得乗車券の発行(22～23 年度)

4) げんきカードポイントによる乗車券購入サービスの実施(22～23 年度)

5) 路線バス乗車体験&滝川のバスを考える授業の実施(21～23 年度)

6) バス車両を利用した絵画等の展示会の開催(22～23 年度)

7) バス利用者応援ボランティア制度の導入(22～23 年度)

8) 中心市街地空閑地を活用した、快適な「待合スペース」の創出(23 年度)

乗り合いタクシーサービス事業の実施

1) 買物・通院用乗り合いタクシーサービス事業の実施(21～23 年度)

2) 深夜路線タクシーサービス事業の実施(22～23 年度)

スクールバスへの混乗サービスの実施(22～23 年度)

路線バス・乗り合いタクシー連携事業

1) 路線バス・ジャンボタクシー・臨時循環バスの連携による「花めぐり観光」の実施(21～23 年度)

2) 買物・通院用タクシー&バスチケット事業の実施(22～23 年度)

### 事業内容(中長期的計画:平成 21 年度～平成 25 年度)

継続可能な地域公共交通の確立

周辺地域の満足度向上に供する交通体系の確立

資料：受領資料 a)滝川市地域公共交通総合連携計画について

### 現在の取り組み状況

#### 路線バス・乗合タクシー連携事業(花めぐり乗合タクシー)

- ・ 菜の花の開花シーズンである平成 21 年 5 月 16 日～31 日にかけて、市外からの来訪者を菜の花畑やイベント施設へ誘導するため、市内のタクシー会社 5 社に委託し、道の駅たきかわを起終点とするルートを設定し、乗合タクシーを運行させた。
- ・ 運行頻度は、9:40～15:15 の間 30 分間隔で 1 日 11 便運行。
- ・ 利用の際は、2 種類の菜の花きっぷ(路線バス・乗合タクシー利用きっぷ大人 1,100 円、乗合タクシー専用きっぷ大人 500 円)を購入する。
- ・ 1 日平均 33 人、1 便当たり約 3 人の利用があり、最も多い日で 100 人以上の利用者があった。

#### 市内循環バス実証運行事業

- ・ 市内の路線バスの利用者拡大と中心商店街の利便性向上のため、中心商店街に乗降停留所を新設するとともに、施設の協力を得て、中心商店街に待合スペース 3 箇所を設置し

た。

- ・新設した停留所に停車する実証運行バスの便数は、1日16便である。
- ・実証運行期間は、平成21年10月1日～平成24年3月31日である。
- ・待合スペースはお店の協力によるもので、バスを待つためのスペース確保と情報掲示の依頼を行った。

#### バス乗車トクトクサービスカード事業

- ・市内の路線バスの利用者拡大と商店街に買物客を引き込むために、市内循環バス実証運行にあわせて、中心商店街の商店や団体に協力を得て、実証運行バスの利用者に「バス乗車トクトクサービスカード」を提供している。
- ・乗客は、実証運行のバスを降車する際にカードを1枚得ることができ、事前に提携しているカード取扱店において、カードを渡すと買物代金の割引やコーヒー1杯無料サービスなど（取扱店によりサービス内容が異なる）を受けられるシステムになっている。
- ・1店舗1店舗協力を依頼し、現在では取扱店として28店舗の協力を得られている。

#### 小学生へのバスの乗り方について教育活動

- ・平成21年10月30日に、小学2年生の生活科の授業において、バスの乗り方について、クイズ形式の授業を行い、乗車マナーなどを教育する活動を行った。子供から大人にバスを利用してもらうよう呼びかけてもらうことも想定している。

資料：受領資料及び訪問時の説明・質疑より

### 課題と今後の展開

#### 実証運行やサービスカードの利用促進

- ・実証運行のバスやサービスカードの利用状況がなかなか思うようにいっていない。
- ・認知度が低いことから、サービスカードは最初の1月では3店舗でしか利用されておらず、利用促進と啓発活動に取り組んでいく必要がある。

#### 今後の展開

- ・買物・通院用乗り合いタクシーサービスを、平成22年2月ころから実施するように計画している。この計画は、公共交通の利用が困難な地域において、何箇所か乗車箇所を設定し、病院等へ輸送するサービスを考えている。
- ・平成22年度以降の事業についても随時検討し、実施していく予定である。
- ・げんきカードは、プリペイド式のICカードで、これを使ってバス乗車券を購入できるようにし、バスの利用促進を図りたいと考えている。

資料：訪問時の説明・質疑より

### 留萌市において検討していく上での留意点・助言等

- ・実証運行においては、市や国の補助だけでなく、事業者にも負担金をお願いして実施している。
- ・スクールバスの混乗サービスについては、補助対象にはならないので留意したほうが良い。
- ・滝川市では、連携計画に様々な事業を計画しているが、実現していくことは大変である。現状を見て、実現できることを適切に連携計画に反映させた方が良い。
- ・連携計画は、コンサルタントの意見だけでなく、まちの取り組みを色々調べて盛り込んでおり、事業の考え方についても色々と意見を交換しながら作成した。
- ・既存の交通手段との利用者の取合いにならないように配慮することは重要だと考えている。

資料：訪問時の説明・質疑より

# 日本一の菜の花畑を見に来ませんか

運行期間：平成21年5月16日(土)～平成21年5月31日(日)

## たきかわ菜の花まつり／平成21年5月24日(日)

○1周45分の菜の花畑巡回コースを乗合ジャンボタクシーがご案内します。  
→「道の駅たきかわ」発着(1日11便運行(土日は丸山高原伝道館経由コースを運行))

○「道の駅たきかわ」までは中央バス滝川ターミナル発の「滝深線」をご利用ください。  
→お得なバス・タクシー共通割引チケット「たきかわ菜の花まつり」(1,100円)を発売します。

空知中央バス ターミナル	乗合タクシー 滝川ターミナル	空知中央バス ターミナル
9:10	9:28	10:22
10:30	10:48	11:26
11:30	11:48	12:42
12:50	13:00	13:46
14:00	14:10	14:56
15:00	15:10	15:56
16:00	16:10	16:56

●中央バス滝川ターミナル～江部乙中央バス(江部乙駅まで) 往復740円 → 600円

●乗合ジャンボタクシー1周600円(途中下車可)

●たきかわ菜の花まつり(5月24日)は中央バス滝川ターミナルで販売いたします。(平成21年5月16日より、電話予約可)



たきかわ菜の花まつり(5月24日)は無料循環バスも運行します。(道の駅たきかわ発着)

【お問合せ】  
滝川市地域公共交通活性化協議会事務局  
滝川市役所企業課 TEL.0125-23-1234(内線1542)  
協力：空知地区ハイヤー協会  
(江部乙ターミナル～江部乙駅間) 空知中央バス株式会社(江部乙～滝川ターミナル間)

連作できない菜の花は、毎年見どころが変わります。最高の見どころを地元タクシーがご案内します。

<花めぐり乗合タクシーの広報紙>

# 2009年10月1日から滝川市内線が便利になります!

10月1日(木)から、市内循環バスの利用促進効果を検証するため、滝川市内線の一部運行時間帯に停車する、新設留所が設置されます。あわせて、近隣商店街を活用した待合所スペースの充実も図ります。中心商店街の利用が便利になりますので、バスを是非ご利用ください。

新設留所は滝川市内線の一部運行時間帯のみ停車します。(ウラ面の時刻表をご確認ください)  
他の路線は停車しません。



対象路線：滝川市内線 実証運行 東町先廻り - 西町先廻り

以下の路線名が表示されたバスのみ、停車いたします。

滝川市 実証運行

**東町先廻り**

滝川市 実証運行

**西町先廻り**

**新設バス停**

新設バス停留所：  
ベルロード(2箇所)  
市役所通(1箇所)  
※新設バス停「市役所通」には、滝川市内線 東町先廻りのみ停車します。

【お問い合わせ】滝川市地域公共交通活性化協議会 事務局 北海道中央バス滝川営業所 TEL.0125-24-6191 市役所企業課 TEL.0125-23-1234(内線1542)

<実証運行の広報紙>

## バス乗車 トクトク サービスカード 取扱店

中心商店街へGO!

こちらの店舗で、バス乗車トクトクサービスカードと引き換えにサービスを受けることができます。  
お一人様1回につき1枚限りのご利用とさせていただきます。

滝川市地域公共交通活性化協議会

### バス乗車 トクトク サービスカード 取扱店のご案内

「バス乗車 トクトク サービスカード」は、滝川市地域公共交通活性化協議会が発行する、市内循環バス「滝深線」の乗車料を軽減するためのサービスカードです。このカードを所持しているお客様は、市内循環バス「滝深線」の乗車料を通常の半額(100円)でご利用いただけます。

※このサービスは、市内循環バス「滝深線」の乗車料を軽減するためのサービスであり、他のバス路線や他の交通機関には適用されません。

※このサービスは、市内循環バス「滝深線」の乗車料を軽減するためのサービスであり、他のバス路線や他の交通機関には適用されません。

### バス乗車 トクトク サービスカード 取扱店のご案内

このサービスは、市内循環バス「滝深線」の乗車料を軽減するためのサービスであり、他のバス路線や他の交通機関には適用されません。

このサービスは、市内循環バス「滝深線」の乗車料を軽減するためのサービスであり、他のバス路線や他の交通機関には適用されません。

<実証運行バスのトクトクサービスカードと取扱店の案内>

## バス乗車 トクトク サービスカード 取扱店のご案内

平成21年10月28日～

下記の店舗で、バス乗車トクトクサービスカードと引き換えにサービスを受けることができます。  
お一人様1回につき1枚限りのご利用とさせていただきます。

お多福軒：商品ご購入の方に、日替わり商品1点プレゼント ※お多福軒 17時4分(電話23-3389) 9:30～19:00 定休日：月曜日 ※お多福軒 37時3分(電話22-3516) 10:00～18:30	滝川農工路た・べる：飲食された方に50円割引サービス (お一人様1回につき) ※お多福軒 37時5分(電話22-7989) 11:30～21:30 定休日：火曜日
Café&Dining it：飲食された方に50円割引サービス (お一人様1回につき) ※お多福軒 27時2分(電話23-3639) 11:30～22:00 定休日：木曜日	駅前ひろば くくる：コーヒーまたはワロン茶1杯サービス ※お多福軒 37時9分 スターバックス1階(電話23-0960) 10:00～17:00
三木ミシン電気商会：10,000円以上お買い上げで商品プレゼント ※お多福軒 17時1分(電話23-1321) 9:30～18:00 定休日：日曜日	ミドリ屋：消費額分サービス ※お多福軒 17時1分(電話23-1305) 10:00～19:00 定休日：木曜日
ブルーレイン：消費額分サービス ※お多福軒 17時1分(電話090-5588-0465) 10:00～19:00 定休日：木曜日	メナド化粧品 カリソバイク：お好きな化粧品サンプルプレゼント ※お多福軒 17時1分(電話090-1898-3731) 10:00～19:00 定休日：木曜日
カイロファイス のあん：全年度レコス300円引き ※お多福軒 17時1分(電話090-1527-2274) 10:00～18:30 定休日：木曜日	パンのベルク：300円以上お買い上げで10%引き(10%のみ) ※お多福軒 27時1分(電話23-6229) 9:30～19:00 定休日：日曜日
フンのつづき：1,000円以上お買い上げでハンカチタオルプレゼント ※お多福軒 27時1分(電話23-2692) 10:00～18:00 定休日：日曜日	メガナの川口：10,000円以上お買い上げでメガネスタンドプレゼント ※お多福軒 27時1分(電話22-2334) 10:00～19:00 定休日：月、水、木曜日
ラーメン山家：ラーメン50円引き ※お多福軒 27時1分(電話24-0116) 11:30～22:00 定休日：月曜日	Lショップグレースアルファ：10,000円以上お買い上げで商品プレゼント ※お多福軒 27時1分(電話23-7221) 10:00～18:00 定休日：日曜日
石黒印章印刷：全品10%OFF・贈答品3点セット30%OFF ※お多福軒 37時1分(電話23-2567) 9:30～18:30 定休日：月曜日	中谷米屋：お米10kg以上 配達100円引き ※お多福軒 47時1分(電話23-2850) 9:00～19:00 定休日：日曜日
マルキョー滝川店：全品5%引き お買い上げ商品につきお返しサービス ※お多福軒 17時1分(電話24-6455) 10:00～19:00 定休日：日曜日	NOVインパルス：ご来店より3ヶ月有効の特典券(300円) ※お多福軒 17時1分(電話23-1723) 9:30～19:00 定休日：火曜日
プリント工房シズコピー：全品5%OFF ※お多福軒 17時1分(電話26-2333) 9:00～18:00 定休日：日曜日、祝日	滝川種輪センター：50,000円以上の補修費購入で5%引き ※お多福軒 27時1分(電話22-4153) 9:00～18:00 定休日：日曜日、祝日
ブティック鈴屋：全品5%OFF(セール品除外) ※お多福軒 27時1分(電話22-1184) 9:00～22:00 定休日：第2日曜日	おだちもっこ：抹茶・菓物など一皿サービス ※お多福軒 27時1分(電話24-5804) 17:30～23:00 定休日：日曜日
京呉服つるや：5%OFF(特価品除く) ※お多福軒 27時1分(電話23-0155) 10:00～18:00 定休日：日曜日	トマト・ソーイング：5%OFF ※お多福軒 27時1分(電話23-4751) 10:00～18:30 定休日：日曜日、祝日
なかむらや：商品ご購入の方に、おゆき1冊(100円の商品)サービス ※お多福軒 37時1分(電話23-5277) 10:00～18:30 定休日：木曜日	カメラのペリオン：デジタルプリンT1版50円を30円に ※お多福軒 47時1分(電話24-5323) 9:00～19:00 定休日：日曜日
印章・印刷 鈴木印刷：全商品2割引き(各業種印刷は1割引き) ※お多福軒 2-5(電話22-1108) 9:00～19:00 定休日：日、月	

滝川市地域公共交通活性化協議会

資料：滝川市資料

145



## 第6章 留萌市における公共交通の課題

各調査結果により把握された地域や交通実態をふまえ、留萌市における地域公共交通の課題を導出した。

### (1) 留萌市の現況や市民のライフスタイルに対応する効率的な公共交通の運用

#### 留萌市の概況より

- 公共交通の利用者は年々減少しており、特にバス路線では市内線の利用者減が著しい。
- 留萌市立病院バス停における降車人数は、午前中に1日の78.9%が集中し、外来患者の受付が終了（一部の診療科を除く）する午後の降車人数は少なくなっている。

#### 留萌市民アンケート調査より

- 主な交通手段として、自家用車をあげる回答者が66.1%（同乗・送迎を含む）にのぼり、バス交通サービスに対する希望も「（移動に自家用車を使用しているので）特に不便を感じない」とする回答が多く、自家用車への依存の高さがうかがえる。
- 利用したい新たな公共交通としては、通院や買物に週1回～月1回程度利用できる便をあげる声が多い。利用したい時間は、病院の受付開始時間や店舗の開店時間に沿った時間帯（午前中）をあげる意見が多数を占めている。
- 自由回答では、バス利用者が少ない、道路が狭隘等の理由から、小型のバスに切り替えるべきとの意見が多数みられる。
- 週末の買物や部活等でバスを利用したいのに、便数が減少して不便という意見が多くみられる。

#### <外出目的別の傾向>

- 通院は月1回程度、買物は毎日～週1～2回、公共施設や娯楽・レジャーを目的とする外出は週に1～2回という回答がそれぞれ多い。
- 外出時間帯は、外出目的ごとにほぼ決まっており、通院や買物では開院・開店時間が行きの時間帯のピーク、12時台に帰りのピークとなっている。公共施設や娯楽・レジャーの外出時間帯は分散する傾向にある。
- 外出目的別には、通勤・通学、及び娯楽・レジャーにおける自家用車への依存度が高く（各70%前後）、通院のみバス利用が自家用車を上回った（37.8%）。

#### <公共交通空白地域におけるバス利用状況>

- 公共交通空白地域では、留萌市全域と比較して、主な交通手段として路線バスをあげる意見が多く、バス交通サービスの要望としては「バス路線の変更」が最も高い。
- 公共交通空白地域では、留萌市全域と比較してバスの必要性を高いと回答する比率が高く、理由も「自身や家族のため」と切実な必要性を訴える意見が多い。
- 公共交通空白地域の市民が望む新たな公共交通は、「公共交通が不便な地域と

病院や中心市街を結ぶバス路線」の回答が多く、見晴町4~7丁目及び春日町では7割前後に上っている。

<自宅からバス停までの距離によるバス交通への要望の変化>

- 自宅からバス停までの距離が1km以内であれば、バス停からの距離の違いによるバスの利用率にはあまり大きな変化はない(バス停から1km以上離れると自家用車利用率が大幅に上昇)。
- バス交通サービスへの希望を自宅からバス停までの距離別にみると、バス停までの距離が1km以上で「バス路線を変更して、自宅近くを通るようにして欲しい」の回答率がもっとも高く、バス停までの距離が1km未満では「現状で特に不便はない」の回答率が高くなっている。
- 利用したい新たな公共交通としては、バス停からの距離が離れるほど「乗合型タクシーのようなバス」を希望する声が多くなる傾向にある。

市内路線バス乗降実態調査結果より

- 市内各バス停間のODでは留萌市立病院を発着とする利用者が最も多く、特に沖見団地から市立病院への移動が多くなっている。
- バスの利用目的は「通勤」が最も多く(25.4%)、僅差で「通院」(23.5%)が続いている。

試験運行調査結果より

- 日東団地市立病院線は平日利用者が休日の3倍以上となったが、春日町市立病院線では平日・休日による利用者数の大きな差はみられない。
- バスの利用時間帯は8:30の始発が多く、通院のためもっと早い時間の運行を望む意見もみられた。
- 各路線とも、ほぼ始点からの乗車人数、終点での降車人数が最も多い。
- 乗車時間は、日東団地市立病院線では8時台が6割を超え、春日町市立病院線では13時台の乗車が半数近くを占めている。
- 利用目的は、日東団地市立病院線では「通院」が半数を超え、春日町市立病院線では「買物」が43.5%と最も高い。
- 試験運行経路については満足度が高かった(いずれも70%超)一方、運行ダイヤについてはより早い時間帯や通院・買物時間に沿ったダイヤを望む声が多い等、「再検討してほしい」という意見が6~7割にのぼった。
- 運賃、停留所の位置は、各路線とも概ね満足度が高くなっている。

課題1：公共交通空白地域の解消

課題2：市民の生活交通ニーズに対応する路線・ダイヤの編成

課題3：地域の利便性格差を極力解消できる適切なバス停の配置

課題4：各地域の交通ニーズに対応した小型バスの導入等、多様かつ効率的なバス運行手段の検討

課題5：公共交通の利用全体を底上げする利用促進策の検討

## (2) 中心市街地の活性化に資する公共交通体系の検討

### 留萌市の概況より

- コープさっぽろや市立病院の移転等、中心市街地の空洞化に伴い、交通拠点である留萌駅や留萌十字街（バス停）周辺地域の求心力が低下している。
- コープさっぽろやホームック・マックスバリュ等大型店の休日における駐車場入庫量が多く、「週末に自家用車を使用して大型店で買物」というライフスタイルがうかがえる。
- 中心市街地に分布する商店街振興組合のうち、ラルズを有する三番街商店街振興組合は比較的従業者数や年間商品販売額が多く安定しているが、ラルズ撤退後の影響の大きさが懸念される。

### 留萌市民アンケート調査より

- 主な外出先として具体的にあげられた中で最も多かったのは「市立病院」（18.5%）で、3番目に「コープさっぽろ」（6.7%）となっており、中心市街地よりも郊外部の生活交通ニーズが高まっていると推察される。
- 留萌市に望む公共交通の姿としては、「中心市街の交通ターミナルを商業施設と複合化し、そこから利用が多い病院などを高い頻度で結ぶ巡回バス」という回答が全体の6割を超えている。
- 外出の主な目的地は、中心市街地を介さず、市立病院を有する東雲町、郊外型の大型ショッピングセンターが複数立地する南町への流動が多い。

### 市内路線バス乗降実態調査結果より

- バス停で乗降が多いのは留萌市立病院（197人）で、次いで「錦町」（126人）、「開運町2丁目」（110人）といった中心市街地のバス停の乗降が多くなっている。

課題6：中心市街地の活性化に資する公共交通体系の検討

課題7：中心市街地と公共交通を結びつける連携体制の構築

### (3) 公共交通に関する情報の周知

#### 留萌市の概況より

- 留萌市内では、都市間バスを含め 4 社のバス会社による路線バスが運行しており、運行状況や乗継ぎ情報等を利用者にわかりやすくし、利用促進を図る必要がある。

#### 留萌市民アンケート調査より

- バス交通サービスに対する希望として、「バスの時刻案内や運行情報をもっと提供して欲しい」という回答は、2 位、3 位の希望項目として上位にあげられており、「最も強く望むほどではないが、是非整備して欲しい」と市民に考えられていると推察される。
- 自由回答からも、「バス路線や時刻、所要時間等がわからない バスに乗らなくなる バスの運行状況が分からなくなる」という悪循環を指摘する意見が複数みられた。

課題 8：留萌市の交通体系を横断的に分かりやすく示した公共交通情報による周知・広報の実施

課題 9：定期的なバスの利用情報発信、端末によるバスの位置確認システムの導入等、きめ細かい情報提供ツールの整備

#### (4) 高齢化の進行に対応する地域交通の実現

##### 留萌市の概況より

- 総人口の減少傾向にもかかわらず、留萌市の高齢者数は年々増加しており、平成17年現在で総人口の約4分の1を占めるまでになっている。
- 高齢者の単身世帯、高齢者夫婦の世帯等、高齢者のみの世帯が全道・全国を上回るペースで増加している。
- 年少人口に比べて高齢者人口の過疎地域分布が多い。
- 中幌地区や峠下町等、これら過疎地域のサポートとして、「はーとふる過疎医療バス」が週1~2回運行しているが、利用者は減少傾向にある。

##### 留萌市民アンケート調査より

- バス交通サービスに対する希望として、「バスのステップを低くして、乗降しやすいようにしてほしい」という回答が「現状で不便は無い」を除くと2番目に多い(希望順位による加重結果より)。
- バス交通の必要性を問う設問に対し、「自分や家族にとって必要」、「地域にとって必要」と回答した理由として、「今は自家用車を利用しているが、将来的に(高齢になって)運転できなくなったときに必要」、「高齢者や運転できない人のために必要」という意見が多数を占めている。
- 外出目的では、高齢になるほど「通院」の回答率が高く、後期高齢者(75歳以上)では6割を超える。
- 年齢別には、高校生と75歳以上の後期高齢者のバス利用率が高く(30%弱)、運転免許のない人の34.2%がバスを主要な交通手段としている。

##### 市内路線バス乗降実態調査結果より

- バス利用者の年齢層は50歳以上が半数以上を占める。

##### 試験運行調査結果より

- 各路線とも、利用者は高齢者が8割以上を占めている。

課題10：自家用車を所有していない高齢者、特に高齢者のみの世帯の生活交通ニーズを満たす地域交通の実現

課題11：低床バスの導入等、高齢者の利用に配慮した車両等の導入

( 5 ) 冬季における快適な地域交通の確保

留萌市の概況より

- 日本海側の地域に特有の地吹雪による吹き溜まり・視界不良の発生等、冬季における交通障害が発生する。

留萌市民アンケート調査より

- バス交通サービスに対する希望として、「バス停留所や待合室の設備改善」という回答が「現状で不便は無い」を除くと 3 番目に多い（希望順位による加重結果より）。
- 自由回答の中で、「夏季は徒歩や自転車を利用するが、冬季はバス利用が中心となる」という意見が複数みられる。
- 自由回答の中で最も多い「小型バスを導入すべき」という意見の理由として、「積雪・路上駐車の影響を受けにくい」という意見が目立った。
- 冬季におけるバス停の未除雪や、積雪によるバスの遅延に関する意見が多く寄せられた。

課題 12：冬季の生活交通ニーズに対応する地域交通の検討

課題 13：低気温、積雪等の影響を受けにくい公共交通の利用環境づくり